

LED 照明用デジタル電源 PD3 シリーズ(Ethernet ユニット通信)用サンプルラダープログラム リファレンスマニュアル

シーシーエス株式会社

<http://www.ccs-inc.co.jp/mv/>

《目次》

リファレンスマニュアルの改定履歴	4
1. 概要	5
1. 1 サンプルラダープログラム概要	5
1. 2 サンプルラダープログラム機能内容	5
1. 3 システム構成例	6
1. 4 パラメータ設定	7
1. 4. 1 Ethernetインタフェースユニットの設定	7
1. 5 制約事項	10
1. 6 関連マニュアル	10
1. 7 お願い	10
2. サンプルラダープログラム詳細説明	11
2. 1 PD3-E71_Connect (Ethernet接続確立)	11
2. 1. 1 プログラム機能概要	11
2. 1. 2 プログラム入力	11
2. 1. 3 プログラム出力	11
2. 1. 4 エラーコード出力	11
2. 1. 5 使用デバイス	12
2. 1. 6 プログラム内容	13
2. 2 PD3-E71_SetIntensity (調光データ設定)	18
2. 2. 1 プログラム機能概要	18
2. 2. 2 プログラム入力	18
2. 2. 3 プログラム出力	18
2. 2. 4 エラーコード出力	19
2. 2. 5 使用デバイス	20
2. 2. 6 プログラム内容	21
2. 3 PD3-E71_SetLightingMode (発光モード設定)	34
2. 3. 1 プログラム機能概要	34
2. 3. 2 プログラム入力	34
2. 3. 3 プログラム出力	35
2. 3. 4 エラーコード出力	35
2. 3. 5 使用デバイス	36
2. 3. 6 プログラム内容	37
2. 4 PD3-E71_SetOnOff (ON/OFF設定)	50
2. 4. 1 プログラム機能概要	50
2. 4. 2 プログラム入力	50



2. 4. 3	プログラム出力	51
2. 4. 4	エラーコード出力	51
2. 4. 5	使用デバイス	52
2. 4. 6	プログラム内容	53
2. 5	PD3-E71_CheckSetting (設定状態確認)	65
2. 5. 1	プログラム機能概要	65
2. 5. 2	プログラム入力	65
2. 5. 3	プログラム出力	66
2. 5. 4	エラーコード出力	67
2. 5. 5	使用デバイス	68
2. 5. 6	プログラム内容	69
2. 6	PD3-E71_CheckErrStatus (エラー状態確認)	83
2. 6. 1	プログラム機能概要	83
2. 6. 2	プログラム入力	83
2. 6. 3	プログラム出力	83
2. 6. 4	エラーコード出力	84
2. 6. 5	使用デバイス	85
2. 6. 6	プログラム内容	86
2. 7	PD3-E71_ResetAllChannel (全チャンネル初期化)	98
2. 7. 1	プログラム機能概要	98
2. 7. 2	プログラム入力	98
2. 7. 3	プログラム出力	98
2. 7. 4	エラーコード出力	99
2. 7. 5	使用デバイス	100
2. 7. 6	プログラム内容	101
2. 8	PD3-E71_SetupCon (Ethernet通信設定)	113
2. 8. 1	プログラム機能概要	113
2. 8. 2	プログラム入力	113
2. 8. 3	プログラム出力	114
2. 8. 4	エラーコード出力	114
2. 8. 5	使用デバイス	115
2. 8. 6	プログラム内容	118
付録 1.	サンプルラダープログラム使用例	172
付録 1 . 1	使用デバイス	172
付録 1 . 2	プログラム使用例	175

リファレンスマニュアルの改定履歴

リファレンスマニュアル番号	改定日	改定内容
KZ03989-T001-001-A	2011/11/1	新規作成
KZ03989-T001-001-B	2012/3/1	PD3-5024-4-SI、PD3-10024-8-SI に対応

1. 概要

1.1 サンプルラダープログラム概要

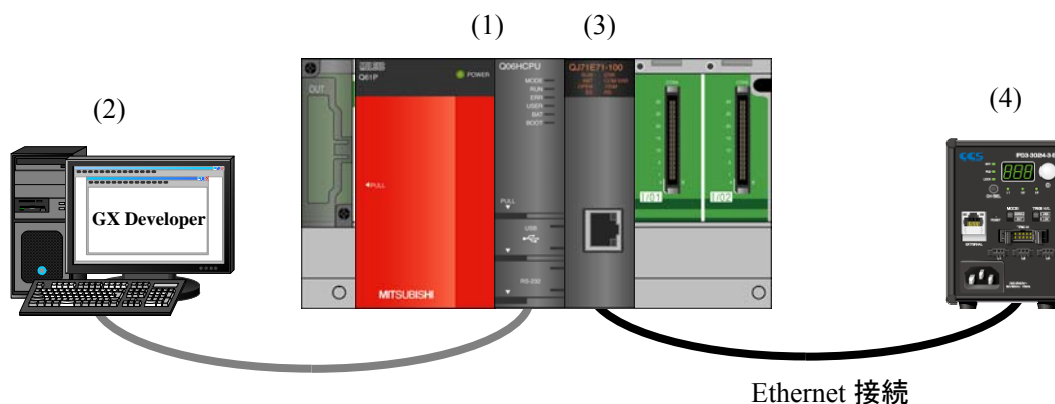
本サンプルラダープログラムは、Ethernet インタフェースユニットを使用して、LED 照明用デジタル電源 PD3 シリーズ(以下「LED 照明用デジタル電源」と呼びます)と接続するためのプログラムです。

1.2 サンプルラダープログラム機能内容

No.	項 目	内 容
1	PD3-E71_Connect	LED 照明用デジタル電源と Ethernet インタフェースユニットのコネクションの接続を行います。
2	PD3-E71_SetIntensity	調光データの設定を行います。
3	PD3-E71_SetLightingMode	発光モードの設定を行います。
4	PD3-E71_SetOnOff	照明の ON/OFF 設定を行います。
5	PD3-E71_CheckSetting	設定状態の確認を行います。
6	PD3-E71_CheckErrStatus	エラー状態の確認を行います。
7	PD3-E71_ResetAllChannel	全チャンネルの初期化を行います。
8	PD3-E71_SetupCon	Ethernet 通信用のデータ設定を行います。

1.3 システム構成例

シーケンサとLED照明用デジタル電源は、Ethernet インタフェースユニットを使用して、以下のシステム構成例のように接続します。



No.	機 器 名	説 明	
(1)	Q シリーズ シーケンサ	以下のシーケンサ CPU ユニットで本サンプルラダーが使用可能です。	
		シリーズ	モデル
		MELSEC-Q シリーズ	ハイパフォーマンスモデル QCPU※ ¹
			ユニバーサルモデル QCPU
※1 シリアル No.の上 5 桁が 04012 以降			
(2)	GX Developer	Version8.00A 以降	
(3)	Ethernet インタフェースユニット	以下の Ethernet インタフェースユニットを使用します。	
		シリーズ	モデル
		MELSEC-Q シリーズ	QJ71E71-100
(4)	LED 照明用デジタル電源 (イーサネット通信タイプ)	LED 照明用デジタル電源 PD3 シリーズ(24V 照明用) [PD3-3024-3-EI、PD3-5024-4-EI、PD3-10024-8-EI]	

1.4 パラメータ設定

本サンプルラダーを使用するにあたり、GX Developer で以下の設定を行う必要があります。

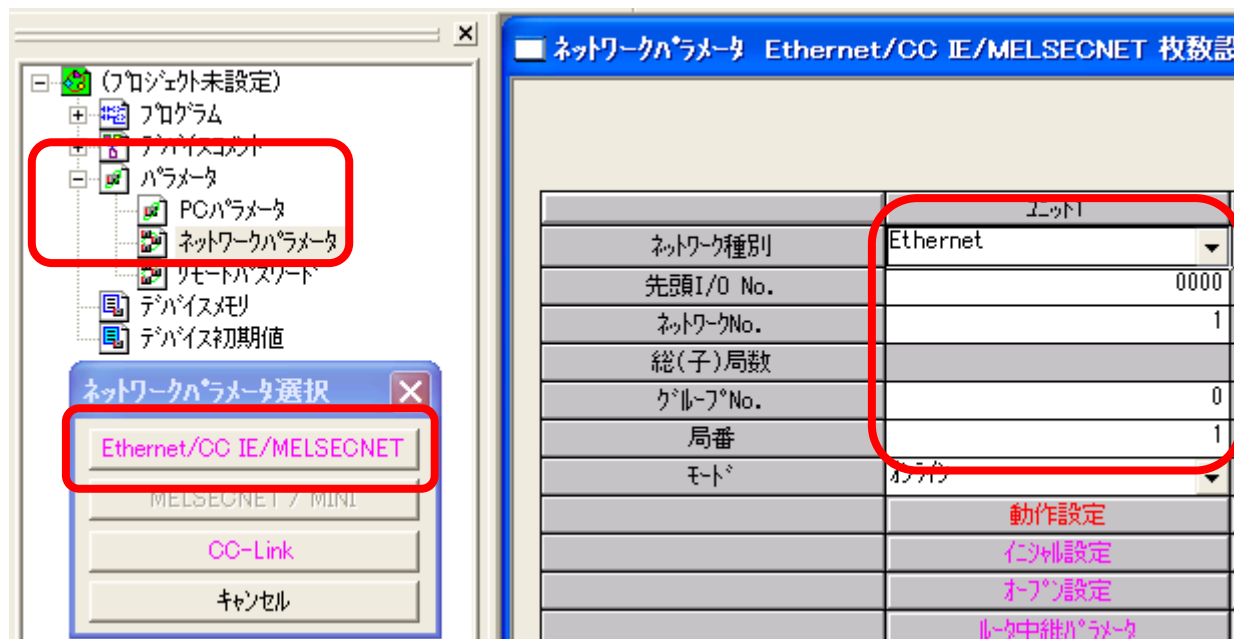
1.4.1 Ethernetインタフェースユニットの設定

(1) 「パラメータ」の「ネットワークパラメータ」をダブルクリックし、「ネットワークパラメータ選択」画面の「Ethernet/CC IE/MELSECNET」を選択します。

(2) 表示された設定画面にて以下の設定を行います。

先頭 I/O No.、ネットワーク No.、グループ No. 及び局番はシステムに合わせて変更してください。

- (a) ネットワーク種別 「Ethernet」を選択します。
- (b) 先頭 I/O No. Ethernet インタフェースユニットの装着位置に合わせて設定します。
本例では、「0000」を入力します。
- (c) ネットワーク No. システムに合わせて設定します。
本例では、「1」を入力します。
- (d) グループ No. システムに合わせて設定します。
本例では、「0」を入力します。
- (e) 局番 システムに合わせて設定します。
本例では、「1」を入力します。



(3) 「動作設定」を押下し、以下の設定を行います。

IP アドレスはシステムに合わせて変更してください。

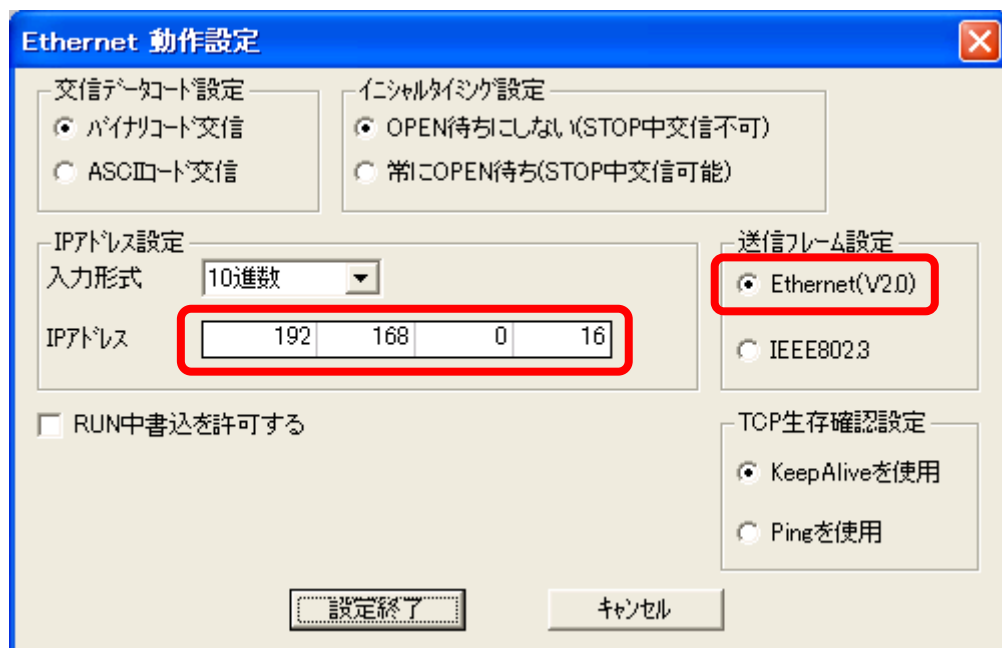
(a) IP アドレス設定

Ethernet インタフェースユニットの IP アドレスを設定します。

本例では、「192.168.0.16」を入力します。

(b) 送信フレーム設定

「Ethernet(V2.0)」を選択します。



The dialog box titled "Ethernet 動作設定" (Ethernet Action Setting) contains the following settings:

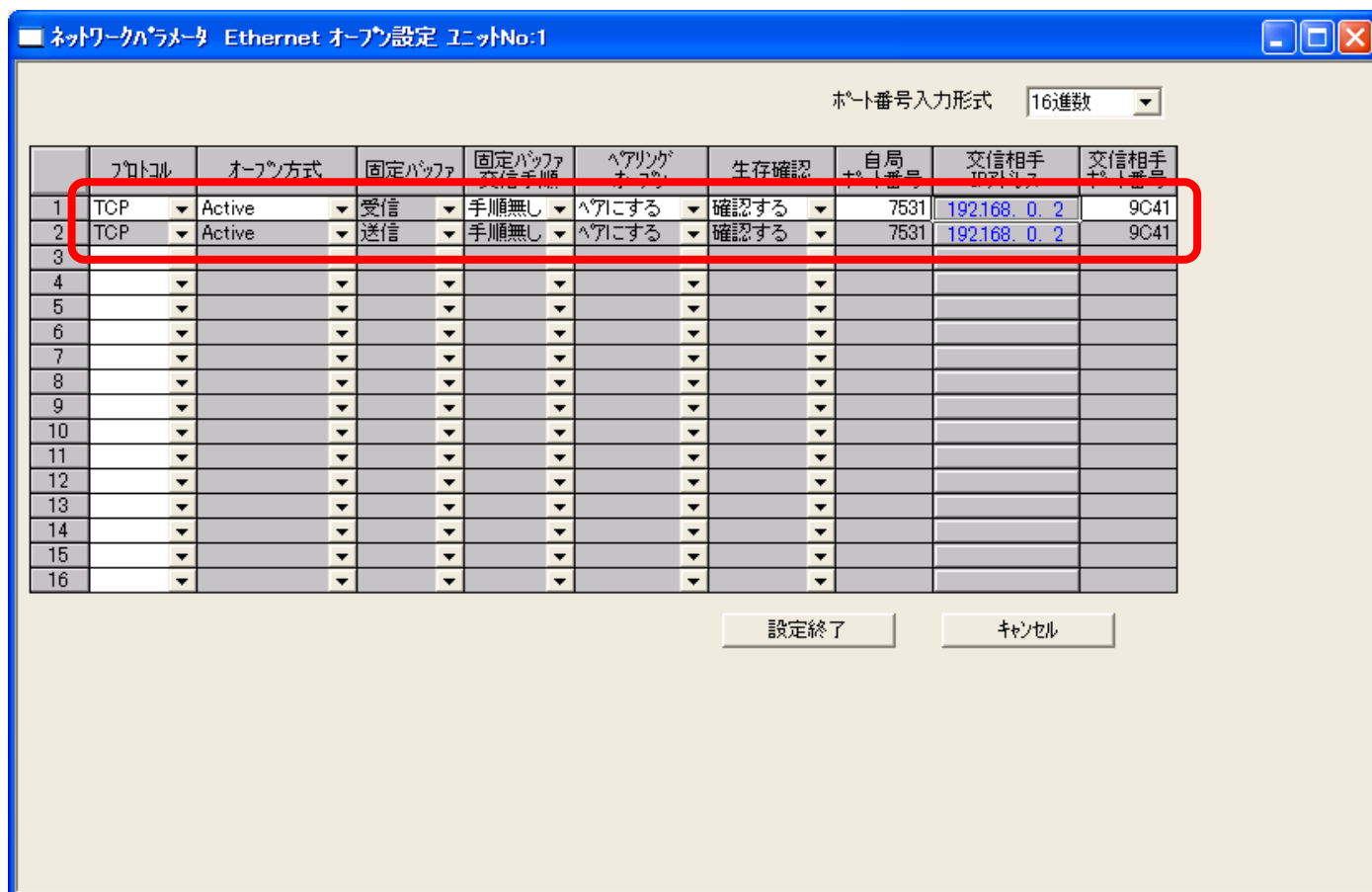
- 通信ポート設定** (Communication Port Setting):
 - ☒ ハイブリット通信 (Hybrid Communication)
 - ☐ ASCポート通信 (ASC Port Communication)
- インシャクタイミン設定** (Interlocking Timing Setting):
 - ☒ OPEN待ちこしない (STOP中通信不可) (Do not wait for OPEN during STOP, communication not possible)
 - ☐ 常にOPEN待ち (STOP中通信可能) (Always wait for OPEN, communication possible during STOP)
- IPアドレス設定** (IP Address Setting):
 - 入力形式 (Input Format): 10進数 (Decimal)
 - IPアドレス (IP Address): 192, 168, 0, 16 (highlighted with a red box)
- 送信フレーム設定** (Transmit Frame Setting):
 - ☒ Ethernet(V2.0) (highlighted with a red box)
 - ☐ IEEE802.3
- ☐ RUN中書込を許可する (Allow writing during RUN)
- TCP生存確認設定** (TCP Alive Confirmation Setting):
 - ☒ KeepAliveを使用 (Use KeepAlive)
 - ☐ Pingを使用 (Use Ping)

Buttons at the bottom: 設定終了 (End Setting), キャンセル (Cancel).

(4) 「オープン設定」を押下し、以下の設定を行います。

コネクション No.、自局ポート番号、交信相手 IP アドレス及び交信相手ポート番号はシステムに合わせて変更してください。

- (a) プロトコル 「TCP」を選択します。
- (b) オープン方式 「Active」を選択します。
- (c) 固定バッファ交信手順 「手順無し」を選択します。
- (d) ペアリングオープン 「ペアにする」を選択します。
- (e) 生存確認 「確認する」を選択します。
- (f) 自局ポート番号 Ethernet インタフェースユニットのポート番号を設定します。
本例では、「7531H (10 進数の 30001)」を入力します。
- (g) 交信相手 IP アドレス LED 照明用デジタル電源の IP アドレスを設定します。
本例では、「192.168.0.2」を入力します。
- (h) 交信相手ポート番号 LED 照明用デジタル電源のポート番号を設定します。
本例では、「9C41H (10 進数の 40001)」を入力します。



ポート番号入力形式 16進数

	プロトコル	オープン方式	固定バッファ	固定バッファ 交信手順	ペアリング オープン	生存確認	自局 ポート番号	交信相手 IP アドレス	交信相手 ポート番号
1	TCP	Active	受信	手順無し	ペアにする	確認する	7531	192.168.0.2	9C41
2	TCP	Active	送信	手順無し	ペアにする	確認する	7531	192.168.0.2	9C41
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									

設定終了 キャンセル

1.5 制約事項

本サンプルラダープログラムは、エラーから復帰する処理を含んでいません。エラーから復帰する処理については、お客様のシステムや要求動作に合わせて、別途作成してください。

1.6 関連マニュアル

- ・Q 対応 Ethernet インタフェースユニットユーザズマニュアル(基本編)
- ・LED 照明用電源 PD3-3024-3-EI イーサネット通信タイプ取扱説明書
- ・LED 照明用電源 PD3-5024-4-EI イーサネット通信タイプ取扱説明書
- ・LED 照明用電源 PD3-10024-8-EI イーサネット通信タイプ取扱説明書

1.7 お願い

本マニュアルはサンプルラダープログラムの機能を説明した資料です。ユニットやシーケンサの使用上の制限事項、組み合わせによる制限事項などについては記載されていません。ご使用にあたりましては、必ず対象製品のユーザズマニュアルをお読みいただきますようお願い申し上げます。

2. サンプルラダープログラム詳細説明

2. 1 PD3-E71_Connect (Ethernet接続確立)

2. 1. 1 プログラム機能概要

LED 照明用デジタル電源と Ethernet インタフェースユニットのコネクションの接続を行います。

2. 1. 2 プログラム入力

本プログラムの入力項目を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M1000	ビット	LED 照明用デジタル電源と Ethernet インタフェースユニットのコネクションの接続を行います。	—
2	D1000	ワード	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。	X10 の場合、10H を入力します。
3	D1001	ワード	パラメータにて設定したコネクションの内、値の小さい方のコネクション No.を指定します。	コネクション No.2 と No.3 を使用したペアリングオープンの場合、2 を入力します。

2. 1. 3 プログラム出力

本プログラムにて出力する情報を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M2000	ビット	Ethernet 接続確立が正常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
2	M2001	ビット	Ethernet 接続確立が異常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
3	D2000	ワード	プログラムで発生したエラーコードを出力します。 (2. 1. 4項参照)	—

2. 1. 4 エラーコード出力

本プログラムにて出力するエラーコードを以下に示します。

No.	エラーコード	内容	処置方法
1	101 (10進数)	指定したコネクションNo.が範囲外か無効な値です。	EthernetインタフェースユニットのコネクションNo.を範囲内で指定してください。

2. 1. 5 使用デバイス

本プログラムにて使用するデバイスを以下に示します。

No.	デバイス名	用途	備考
1	M4000	入力範囲チェック	—
2	M4001	オープン完了状態	—
3	M4002	オープン要求状態	—
4	M4003	Close トリガ	—
5	M4004	Close 完了	—
6	M4005	Close 正常/異常完了	—
7	M4006	Open トリガ	—
8	M4007	Open 完了	—
9	M4008	Open 正常/異常完了	—
10	M4009	Con 終了処理中	—
11	M4010	正常完了内部フラグ	—
12	M4011	異常完了内部フラグ	—
13	D10000～D10009	コントロールデータ	—
14	D10200～D10201	インデックスレジスタ退避	—
15	Z8	ユニット装着位置決めインデックスレジスタ	—
16	Z9	コネクション No.位置決めインデックスレジスタ	—

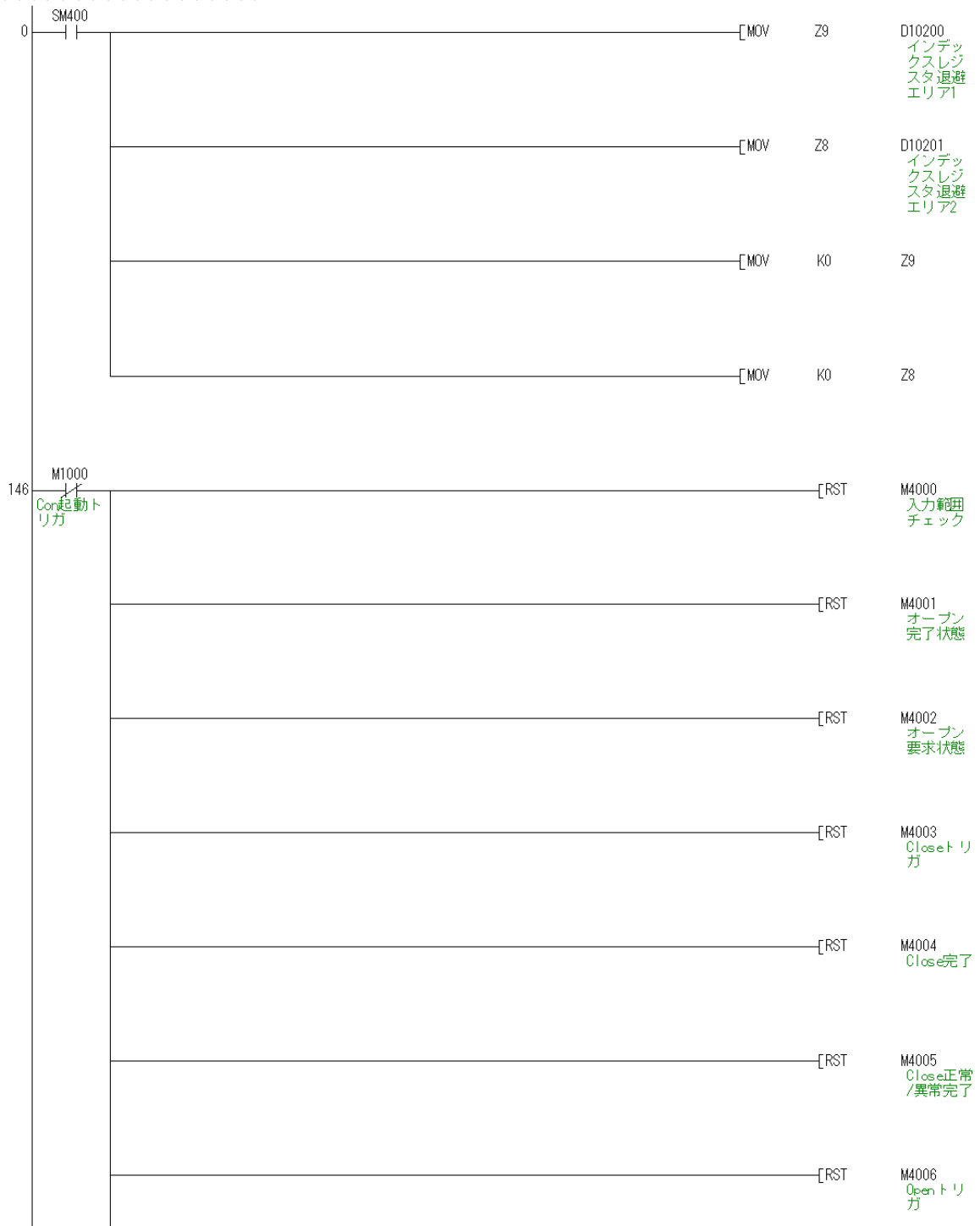
2. 1. 6 プログラム内容

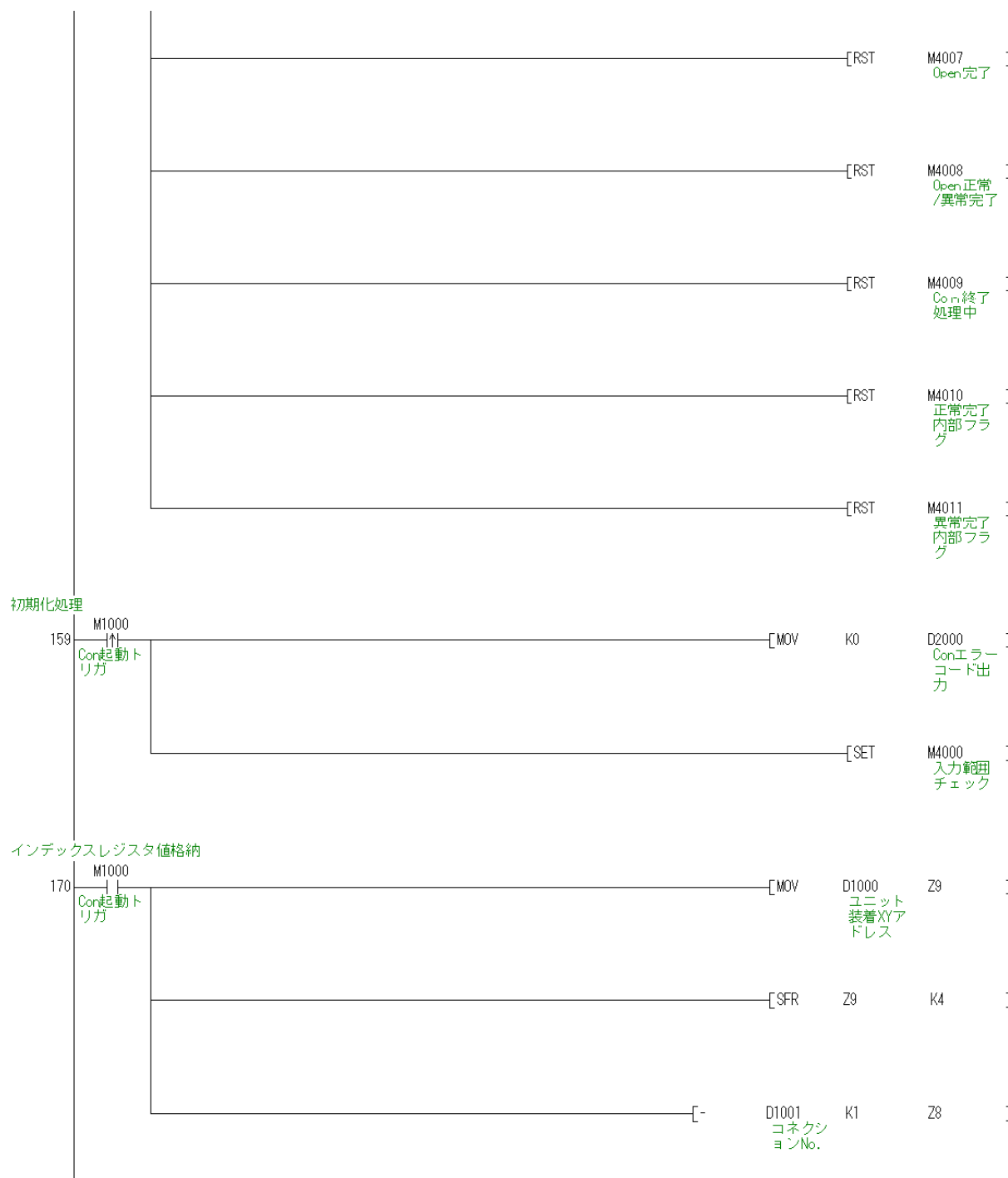
*プログラム名称: PD3-E71_Connect

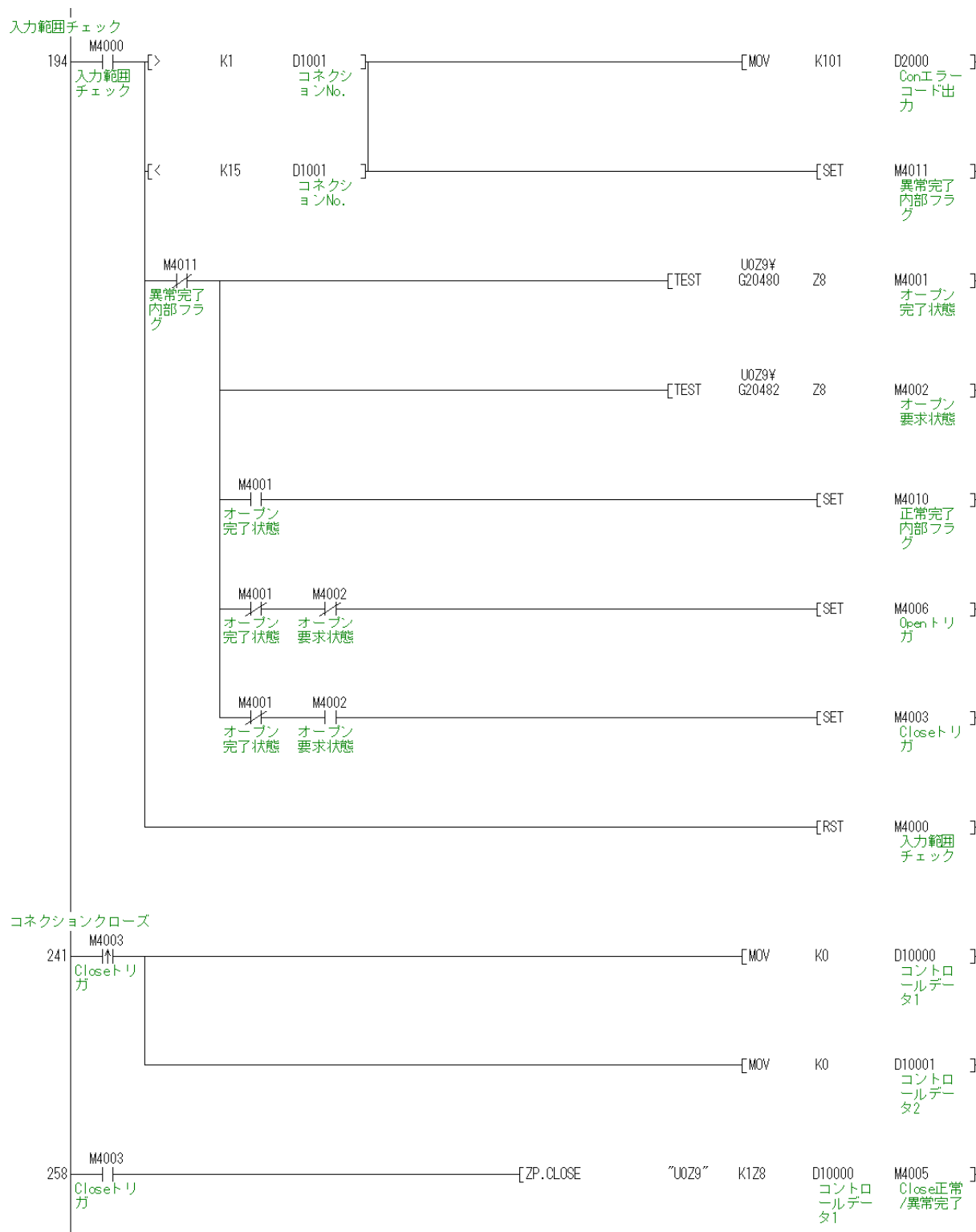
*プログラム機能: LED照明用デジタル電源とEthernetインタフェース

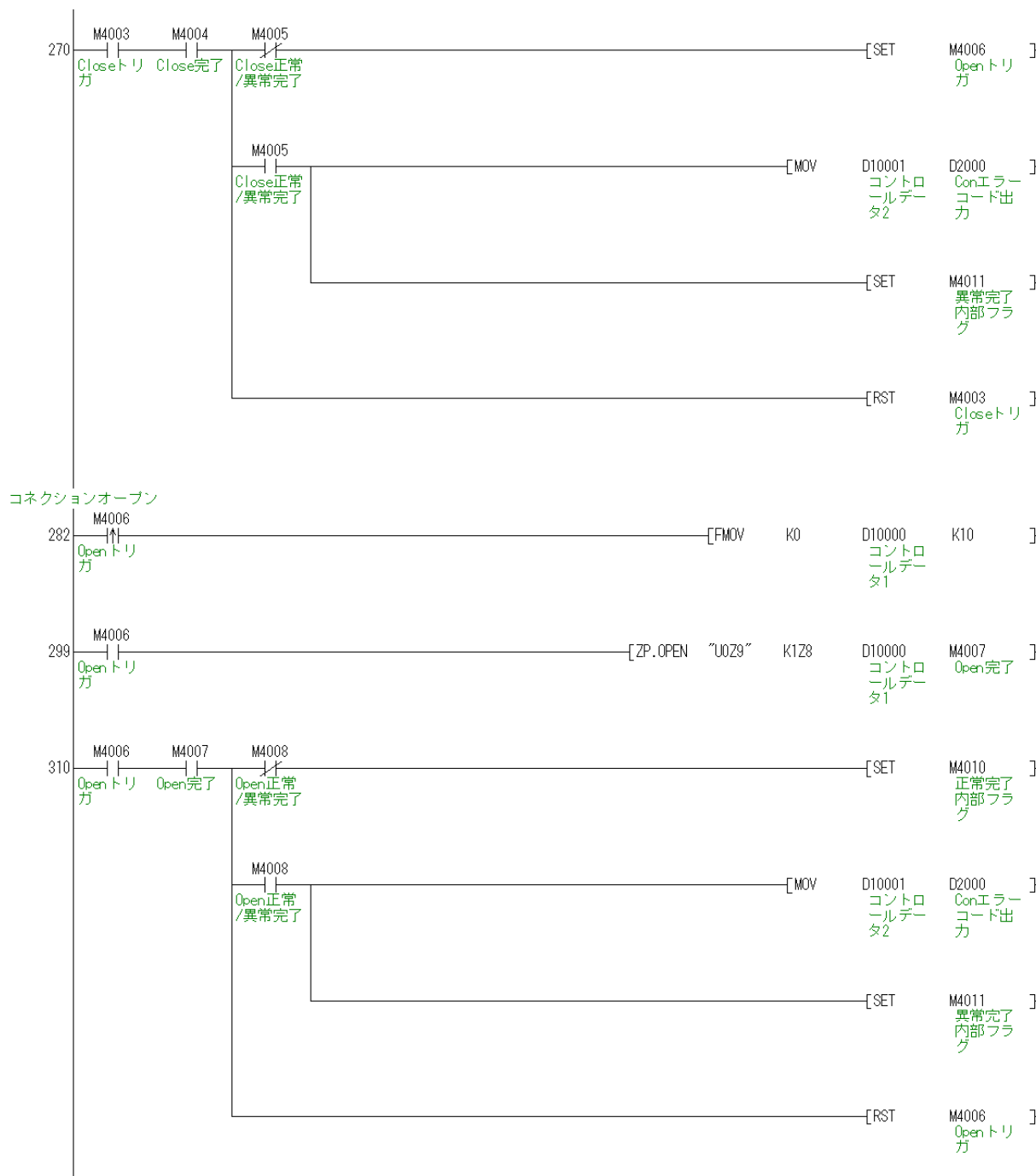
* ユニットの接続の接続を行います。

*バージョン: Ver1.00A

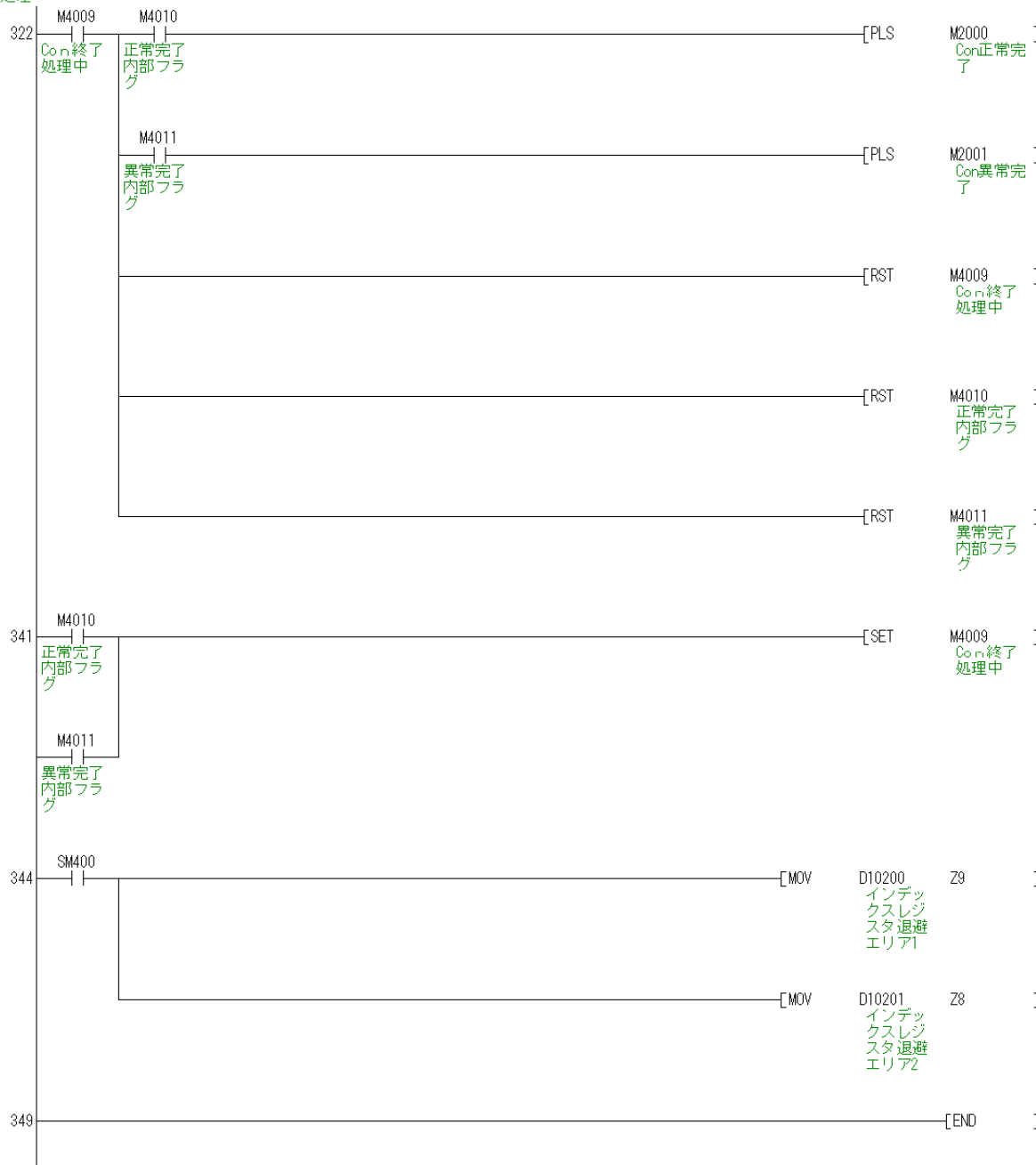








終了処理



2. 2 PD3-E71_SetIntensity (調光データ設定)

2. 2. 1 プログラム機能概要

調光データの設定を行います。

2. 2. 2 プログラム入力

本プログラムの入力項目を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M1010	ビット	調光データ設定を行うコマンドを送信します。	—
2	D1010	ワード	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。	X10 の場合、10H を入力します。
3	D1011	ワード	パラメータにて設定した接続の内、値の小さい方の接続 No.を指定します。	コネクション No.2 と No.3 を使用したペアリングオープンの場合、2を入力します。
4	D1012	ワード	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを 0～7 の範囲で指定します。	0:L1 1:L2 2:L3 : 7:L8
5	D1013	ワード	調光データを 0～255 の範囲で指定します。	—
6	D1014	ワード	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を 1～600(秒単位)の範囲で指定します。	範囲外の値を指定した場合は、応答待ち時間が 10(秒)になります。

2. 2. 3 プログラム出力

本プログラムにて出力する情報を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M2010	ビット	調光データ設定が正常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
2	M2011	ビット	調光データ設定が異常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
3	D2010	ワード	プログラムで発生したエラーコードを出力します。 (2. 2. 4項参照)	—

2. 2. 4 エラーコード出力

本プログラムにて出力するエラーコードを以下に示します。

No.	エラーコード	内容	処置方法
1	01 (10進数)	コマンド不良エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
2	02 (10進数)	チェックサムエラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
3	03 (10進数)	設定値範囲外エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照してください。
4	101 (10進数)	指定したコネクションNo.が範囲外か無効な値です。	EthernetインタフェースユニットのコネクションNo.を範囲内で指定してください。
5	115 (10進数)	タイムアウトが発生しました。	LED照明用デジタル電源の供給元電源の状態、通信ケーブルの断線などを見直した上、再度実行してください。
6	201 (10進数)	指定したLED照明用デジタル電源のチャンネルが0～99の範囲ではありません。	LED照明用デジタル電源のチャンネルを範囲内で指定してください。
7	202 (10進数)	指定した調光データが0～255の範囲ではありません。	調光データを範囲内で指定してください。
8	300 (10進数)	受信したデータのチェックサムが一致していません。	ノイズ対策が十分であることを確認してください。



2. 2. 5 使用デバイス

本プログラムにて使用するデバイスを以下に示します。

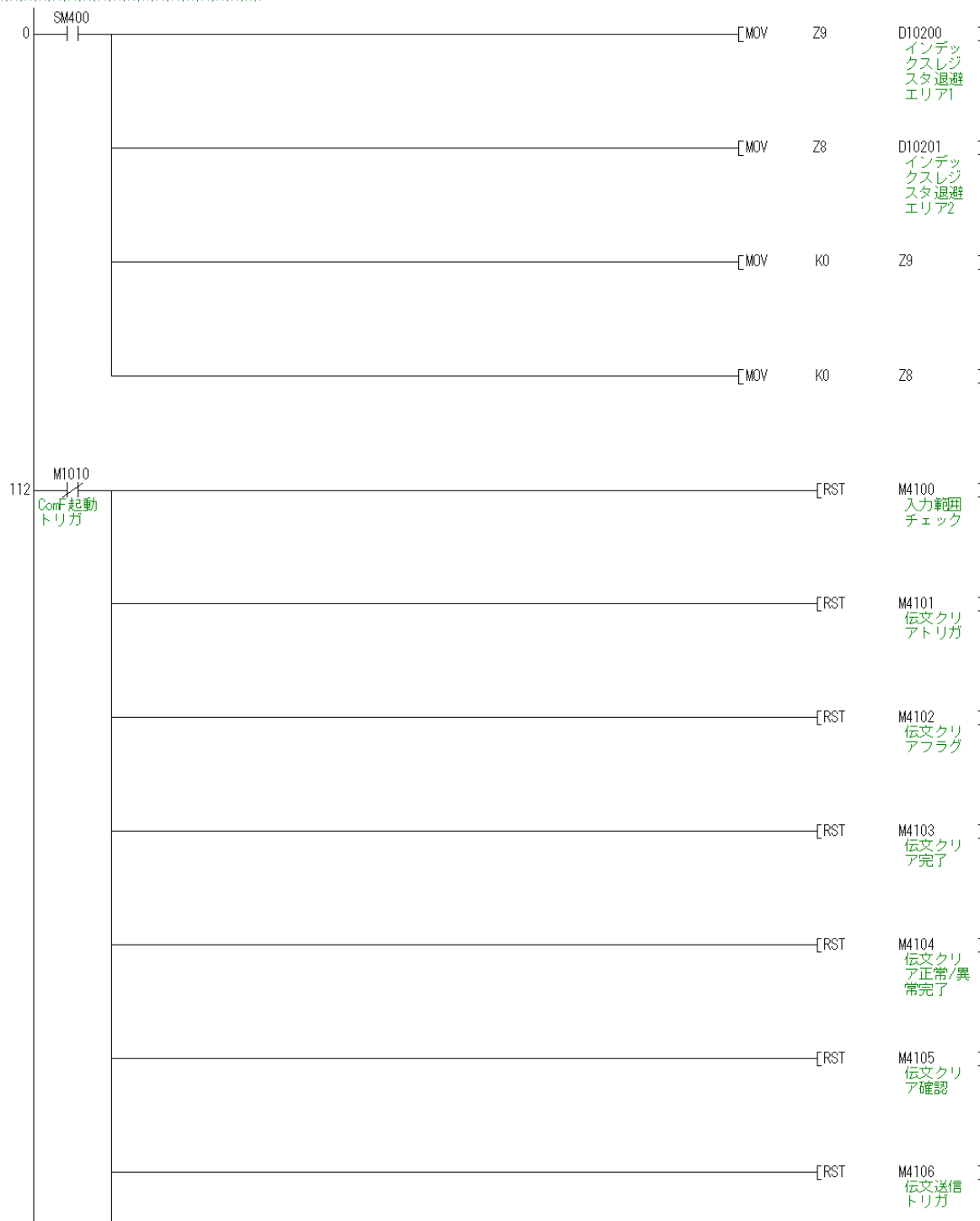
No.	デバイス名	用途	備考
1	M4100	入力範囲チェック	—
2	M4101	伝文クリアトリガ	—
3	M4102	伝文クリアフラグ	—
4	M4103	伝文クリア完了	—
5	M4104	伝文クリア正常/異常完了	—
6	M4105	伝文クリア確認	—
7	M4106	伝文送信トリガ	—
8	M4107	伝文送信完了	—
9	M4108	伝文送信正常/異常完了	—
10	M4109	伝文受信トリガ	—
11	M4110	伝文受信フラグ	—
12	M4111	伝文受信完了	—
13	M4112	伝文受信正常/異常完了	—
14	M4113	受信伝文チェックサム照合中	—
15	M4114	受信データ内容確認中	—
16	M4115	ComF 終了処理中	—
17	M4116	タイムアウトカウンタ起動中	—
18	M4117	正常完了内部フラグ	—
19	M4118	異常完了内部フラグ	—
20	D9000～D9029	作業エリア	—
21	D9030～D9049	送信バッファ	—
22	D9050～D9069	受信バッファ	—
23	D9070	タイムアウトカウンタ	—
24	D9071	タイムアウト値	—
25	D9072	読み捨て用タイムアウトカウンタ	—
26	D10000～D10001	コントロールデータ	—
27	D10200～D10201	インデックスレジスタ退避	—
28	Z8	ユニット装着位置決めインデックスレジスタ	—
29	Z9	コネクション No.位置決めインデックスレジスタ	—

2. 2. 6 プログラム内容

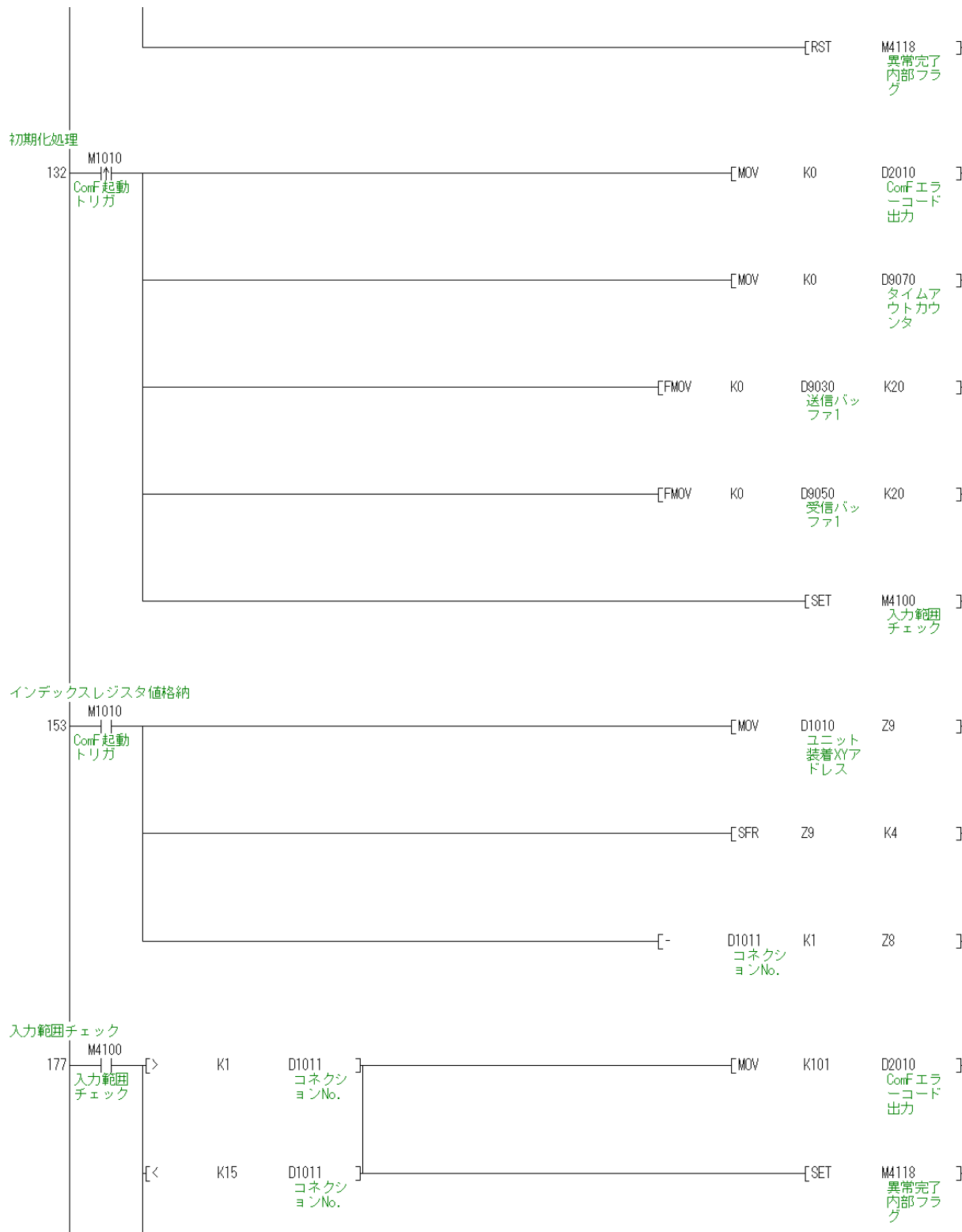
*プログラム名称: PD3-E71_Set Intensi ty

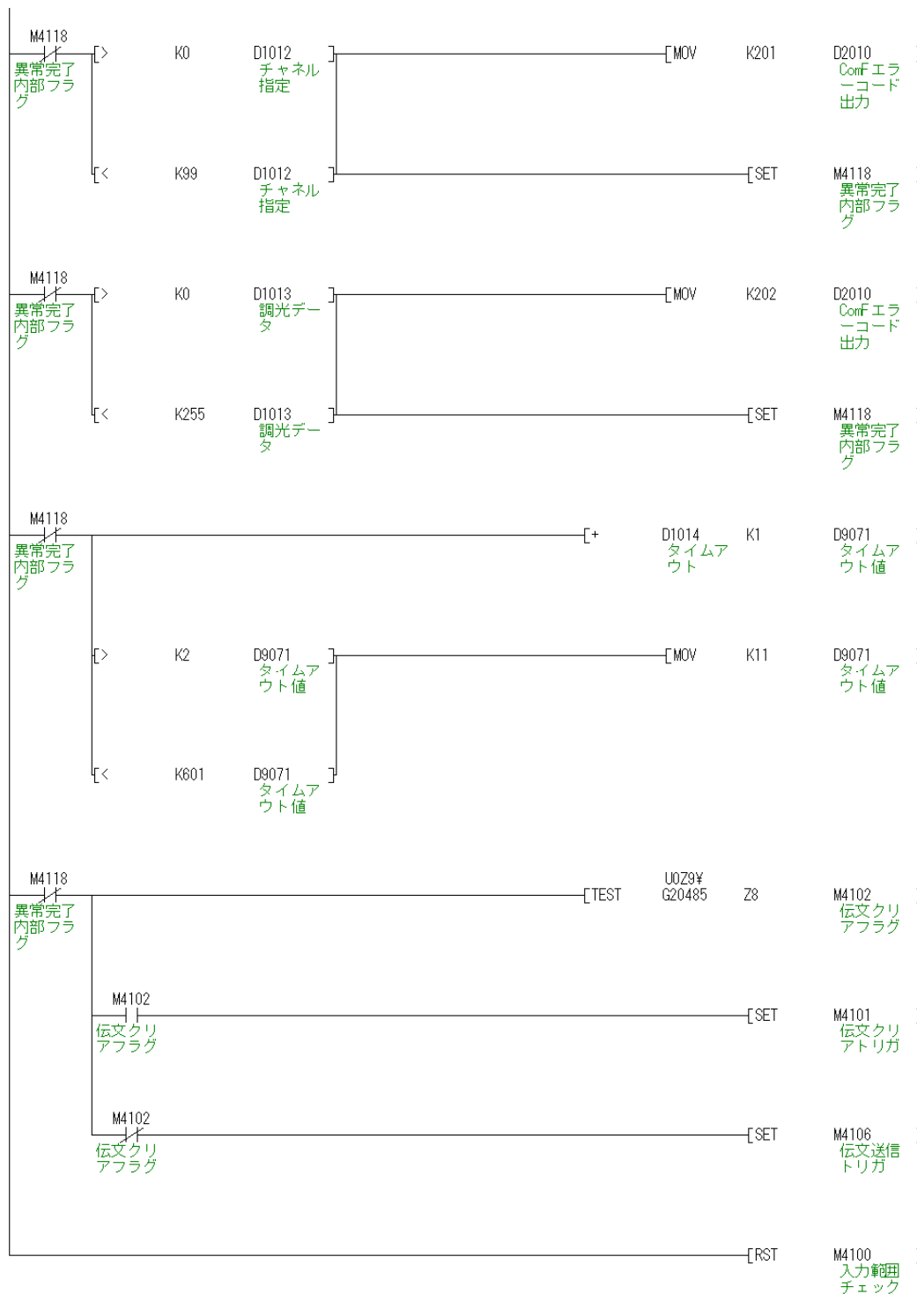
*プログラム機能: 調光データの設定を行います。

*バージョン: Ver1.01B

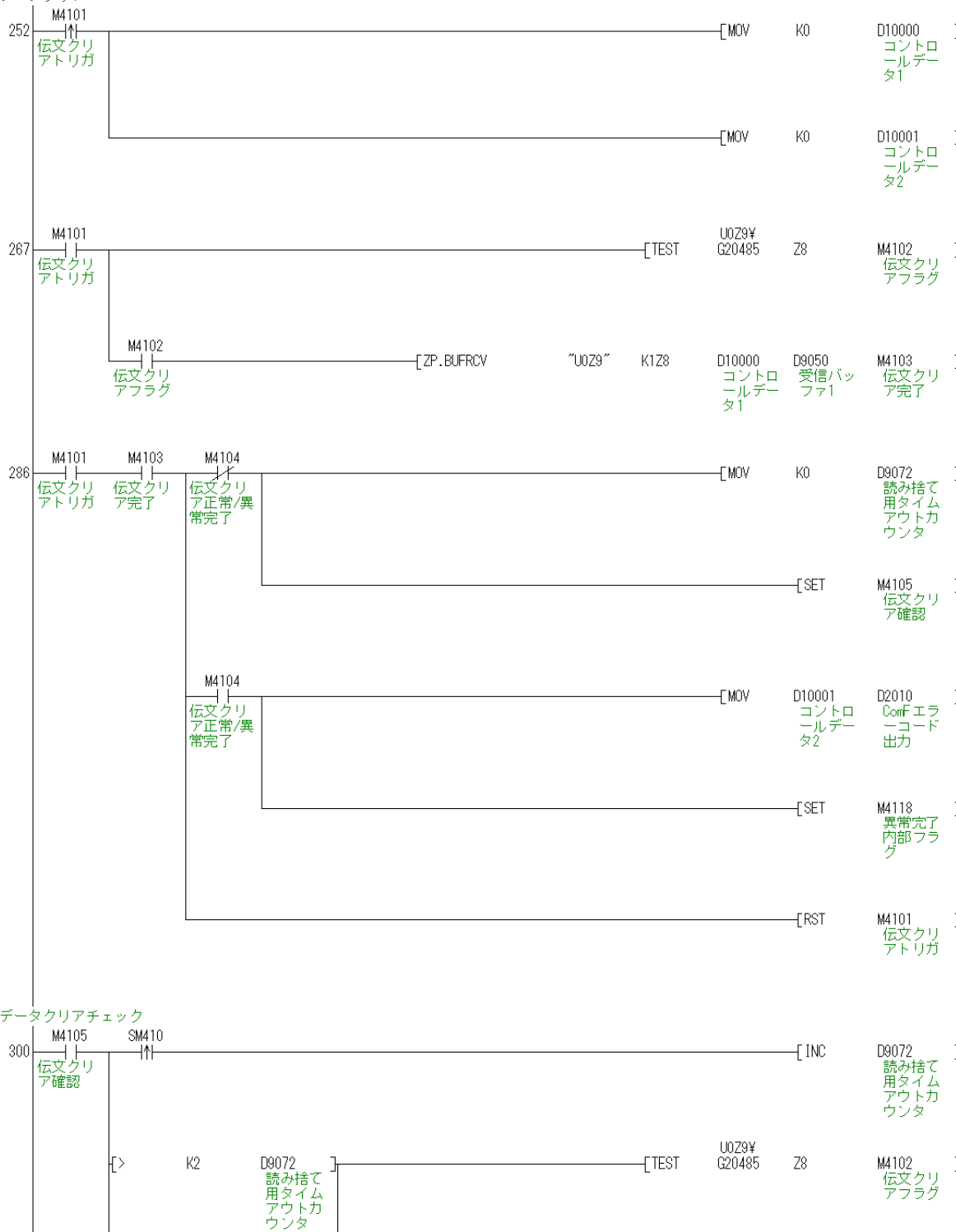


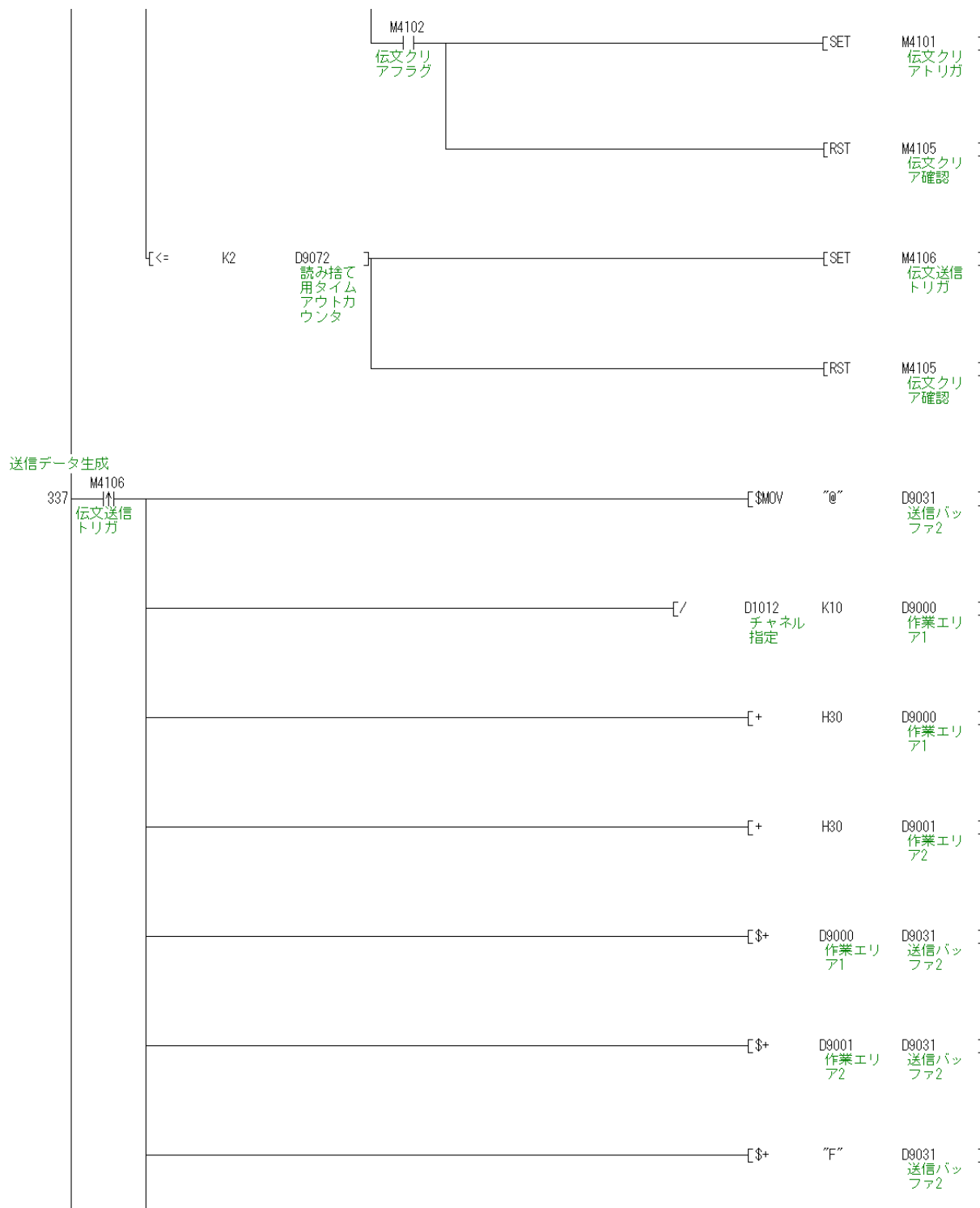
	[RST	M4107 伝文送信 完了]
	[RST	M4108 伝文送信 正常/異常 完了]
	[RST	M4109 伝文受信 トリガ]
	[RST	M4110 伝文受信 フラグ]
	[RST	M4111 伝文受信 完了]
	[RST	M4112 伝文受信 正常/異常 完了]
	[RST	M4113 受信伝文 チェック サム照合 中]
	[RST	M4114 受信デー タ内容確 認中]
	[RST	M4115 Conf終了 処理中]
	[RST	M4116 タイムア ウトカウ ンタ起動 中]
	[RST	M4117 正常完了 内部フラ グ]



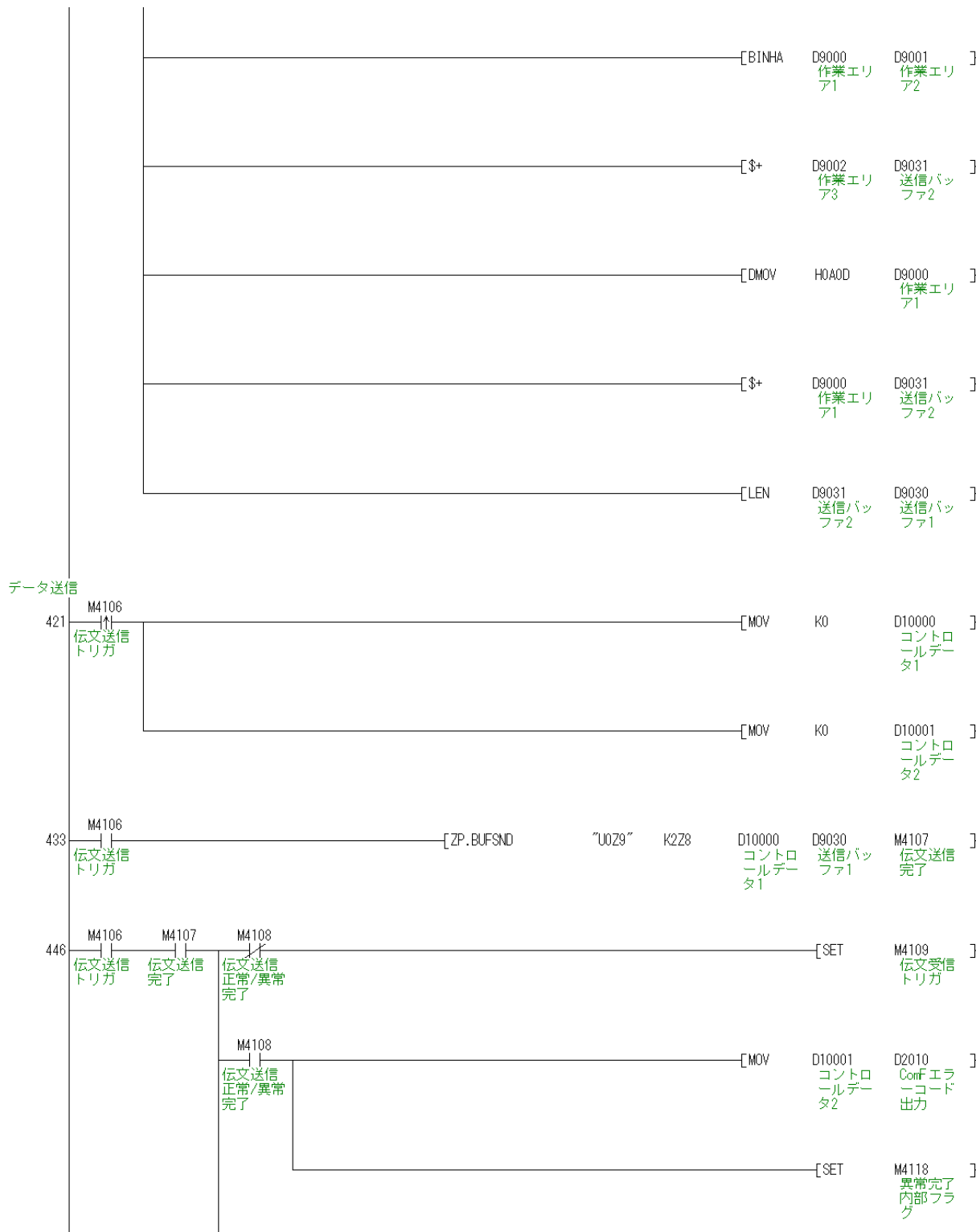


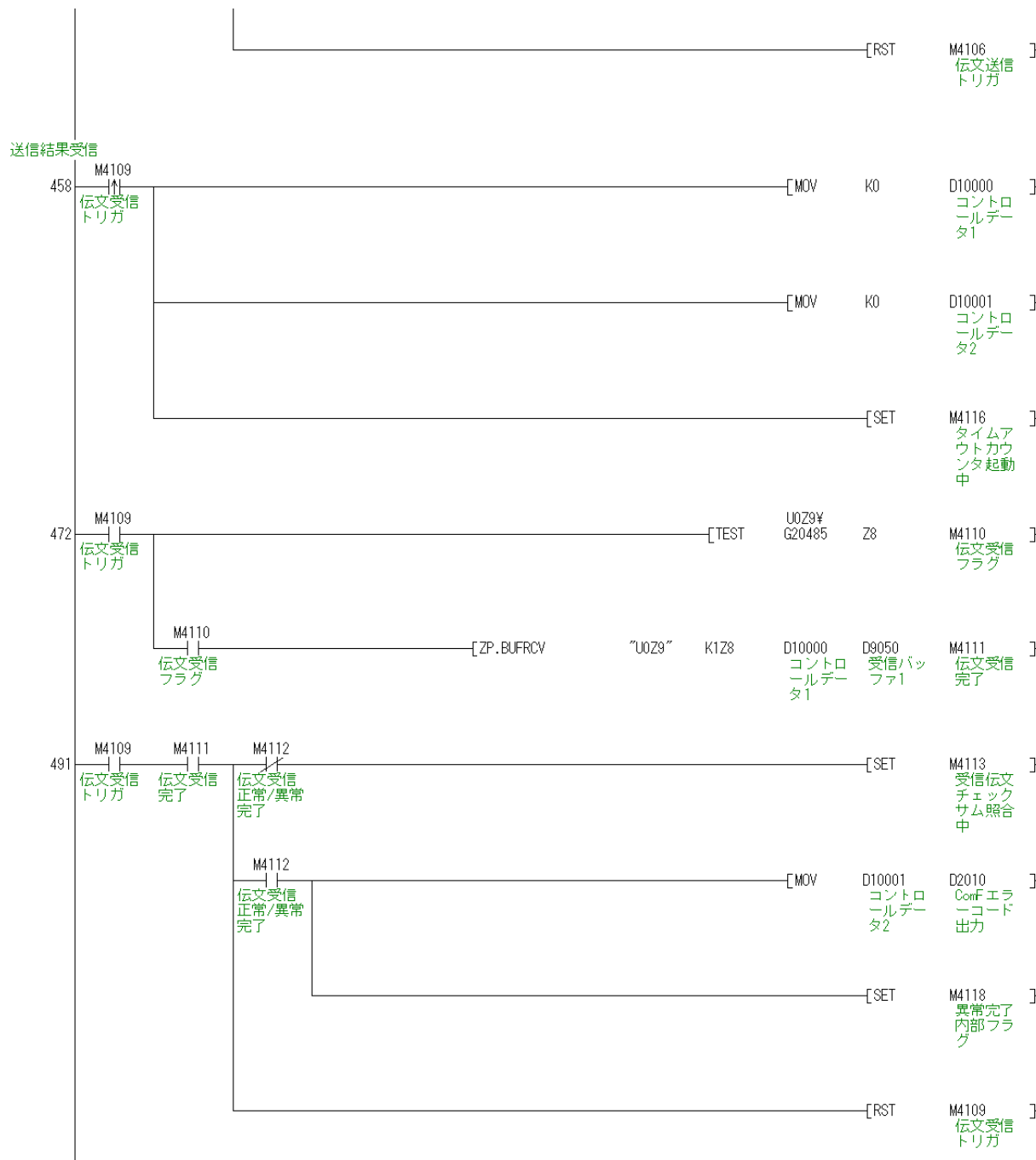
受信データクリア





	[/	D1013 調光デー タ	K10	D9000 作業エリ ア1]
	[+	D9001 作業エリ ア2	H30	D9005 作業エリ ア6]
	[/	D9000 作業エリ ア1	K10	D9000 作業エリ ア1]
	[+	D9001 作業エリ ア2	H30	D9004 作業エリ ア5]
	[/	D9000 作業エリ ア1	K10	D9000 作業エリ ア1]
	[+	D9001 作業エリ ア2	H30	D9003 作業エリ ア4]
	[BTOW	D9003 作業エリ ア4	D9000 作業エリ ア1	K3]
	[\$+		D9000 作業エリ ア1	D9031 送信バッ ファ2]
	[WTOB	D9031 送信バッ ファ2	D9000 作業エリ ア1	K7]
	[WSUM	D9000 作業エリ ア1	D9000 作業エリ ア1	K7]
	[WAND		HOFF	D9000 作業エリ ア1]

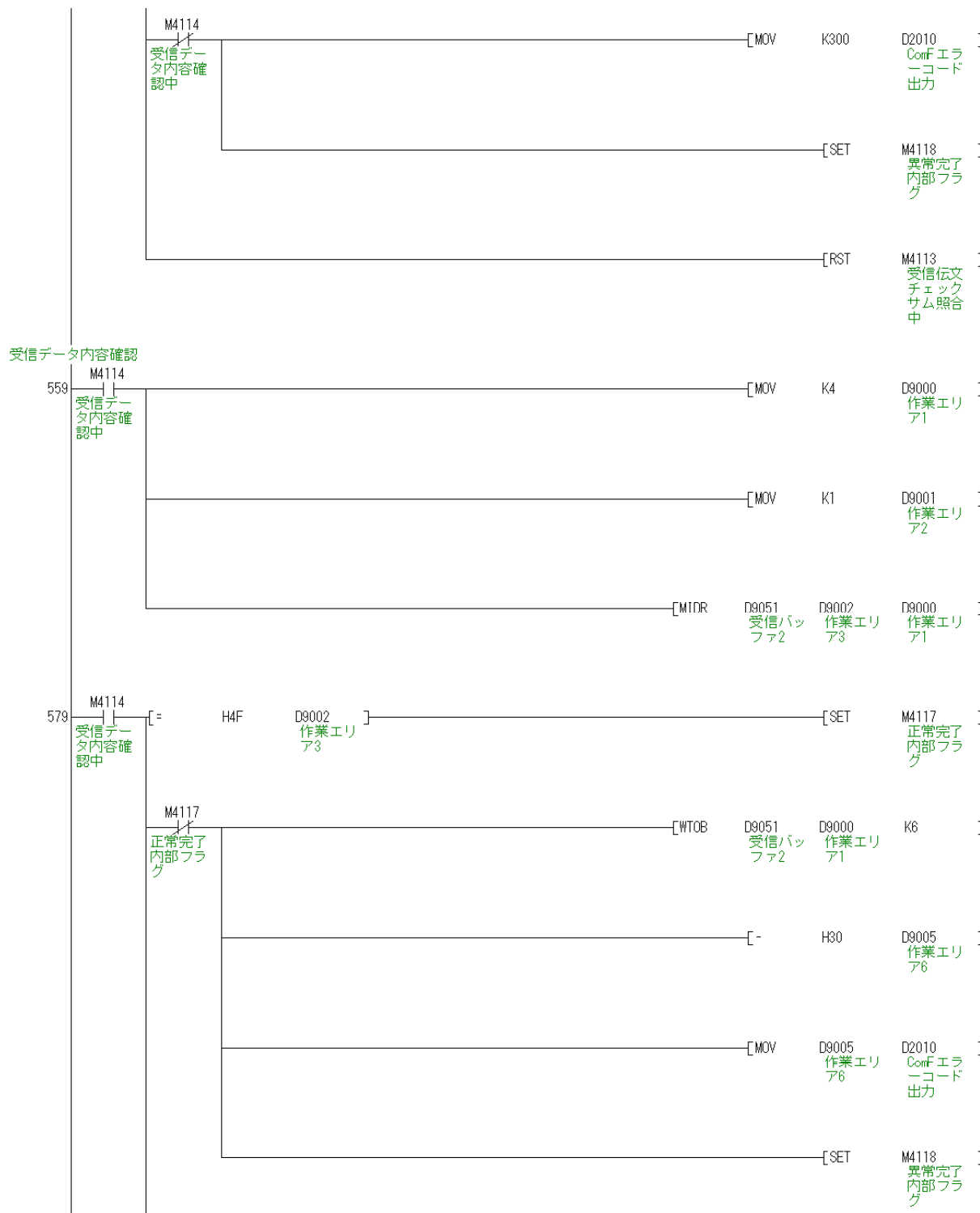




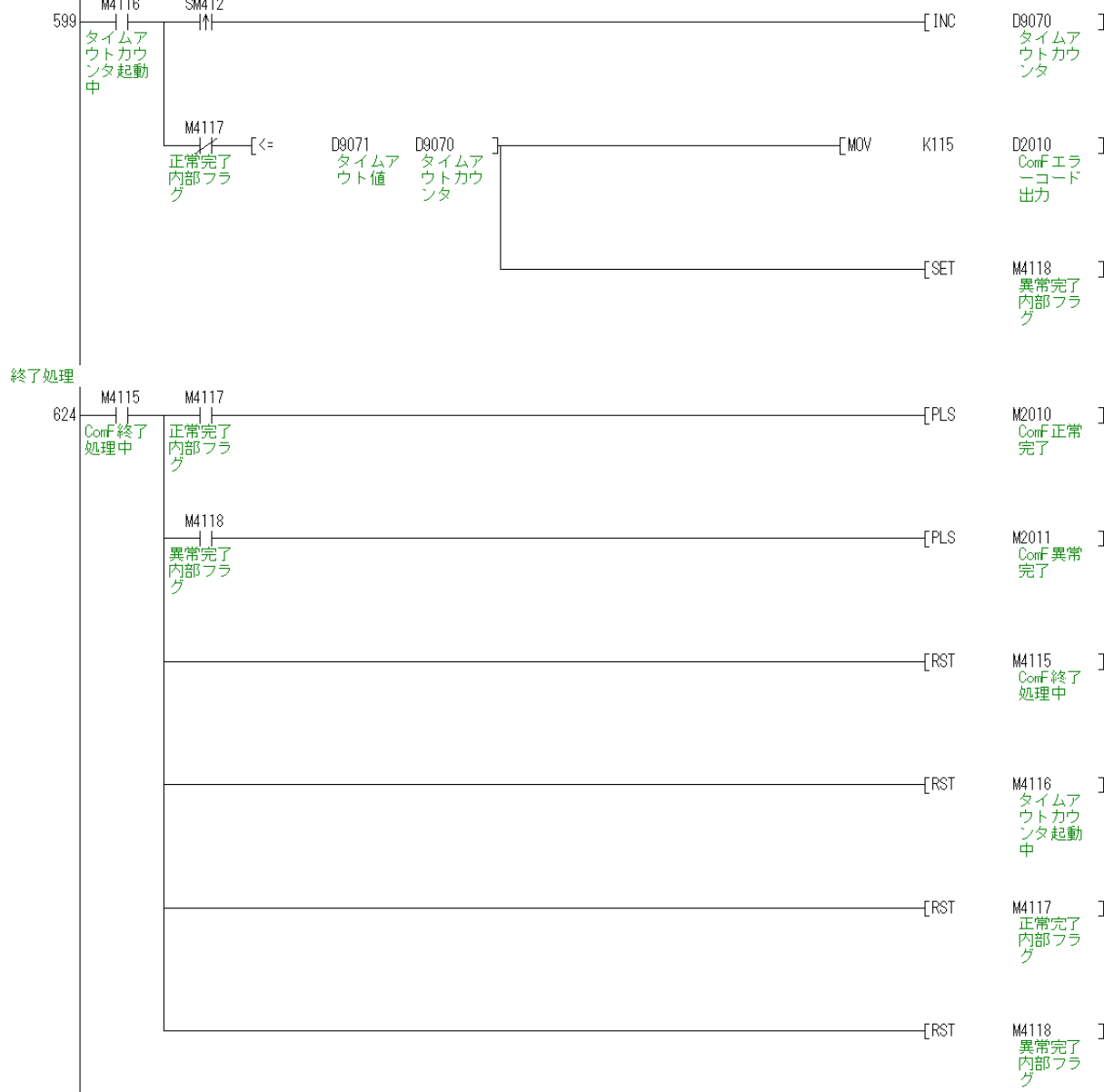
チェックサムの照合

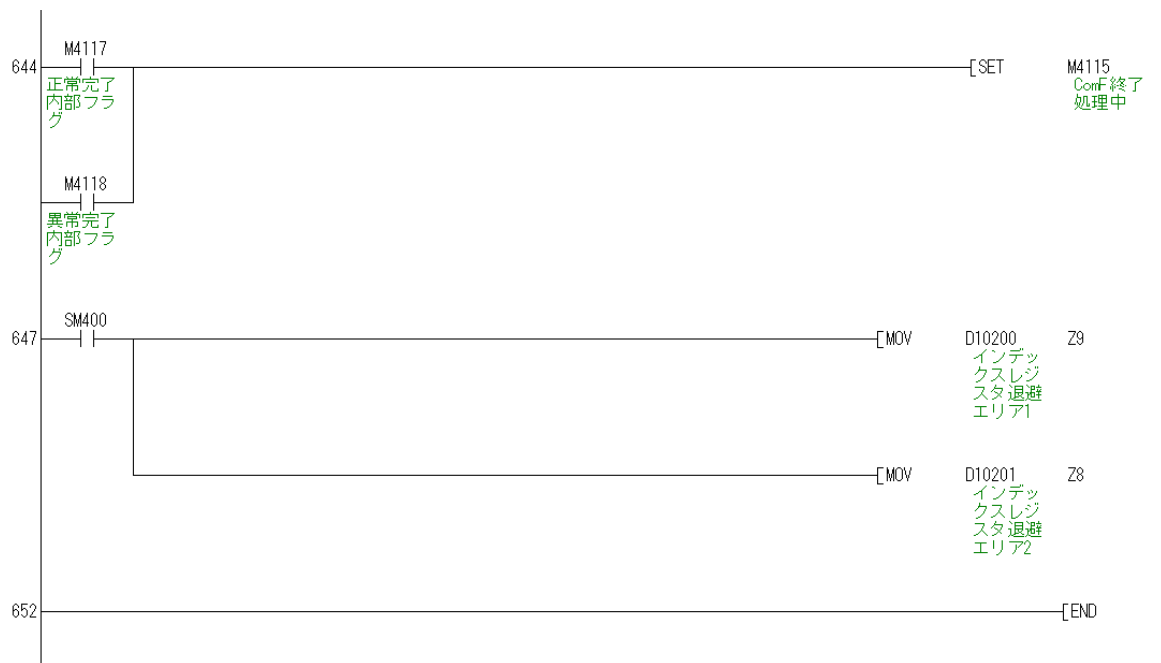
503 M4113
受信伝文
チェック
サム照合
中





タイムアウトチェック





2. 3 PD3-E71_SetLightingMode (発光モード設定)

2. 3. 1 プログラム機能概要

発光モードの設定を行います。

2. 3. 2 プログラム入力

本プログラムの入力すべき項目を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M1020	ビット	発光モード設定を行うコマンドを送信します。	—
2	D1020	ワード	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。	X10 の場合、10H を入力します。
3	D1021	ワード	パラメータにて設定した接続の内、値の小さい方の接続 No.を指定します。	コネクション No.2 と No.3 を使用したペアリングオープンの場合、2を入力します。
4	D1022	ワード	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを 0～7 の範囲で指定します。	0:L1 1:L2 2:L3 : 7:L8
5	D1023	ワード	発光モードを 0～10 の範囲で指定します。	0:常時モード / ON/OFF モード 1～10: ストロボモード
6	D1024	ワード	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を 1～600(秒単位)の範囲で指定します。	範囲外の値を指定した場合は、応答待ち時間が 10(秒)になります。

2. 3. 3 プログラム出力

本プログラムにて出力する情報を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M2020	ビット	発光モード設定が正常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
2	M2021	ビット	発光モード設定が異常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
3	D2020	ワード	プログラムで発生したエラーコードを出力します。 (2. 3. 4項参照)	—

2. 3. 4 エラーコード出力

本プログラムにて出力するエラーコードを以下に示します。

No.	エラーコード	内容	処置方法
1	01 (10進数)	コマンド不良エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
2	02 (10進数)	チェックサムエラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
3	03 (10進数)	設定値範囲外エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照してください。
4	101 (10進数)	指定したコネクションNo.が範囲外か無効な値です。	EthernetインタフェースユニットのコネクションNo.を範囲内で指定してください。
5	115 (10進数)	タイムアウトが発生しました。	LED照明用デジタル電源の供給元電源の状態、通信ケーブルの断線などを見直した上、再度実行してください。
6	201 (10進数)	指定したLED照明用デジタル電源のチャンネルが0～99の範囲ではありません。	LED照明用デジタル電源のチャンネルを範囲内で指定してください。
7	203 (10進数)	発光モード設定値が0～10の範囲ではありません。	発光モードを範囲内で指定してください。
8	300 (10進数)	受信したデータのチェックサムが一致していません。	ノイズ対策が十分であることを確認してください。

2. 3. 5 使用デバイス

本プログラムにて使用するデバイスを以下に示します。

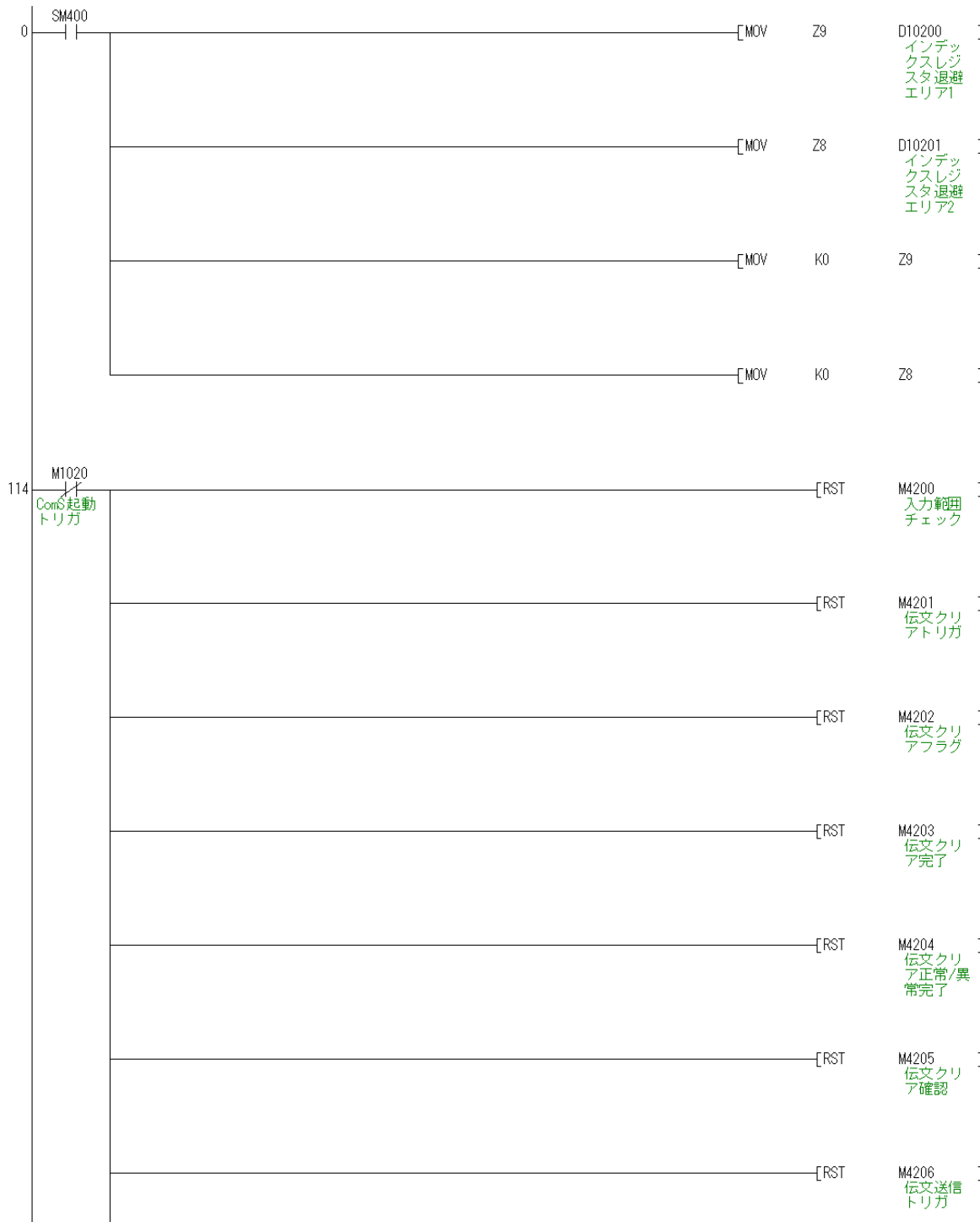
No.	デバイス名	用途	備考
1	M4200	入力範囲チェック	—
2	M4201	伝文クリアトリガ	—
3	M4202	伝文クリアフラグ	—
4	M4203	伝文クリア完了	—
5	M4204	伝文クリア正常/異常完了	—
6	M4205	伝文クリア確認	—
7	M4206	伝文送信トリガ	—
8	M4207	伝文送信完了	—
9	M4208	伝文送信正常/異常完了	—
10	M4209	伝文受信トリガ	—
11	M4210	伝文受信フラグ	—
12	M4211	伝文受信完了	—
13	M4212	伝文受信正常/異常完了	—
14	M4213	受信伝文チェックサム照合中	—
15	M4214	受信データ内容確認中	—
16	M4215	ComS 終了処理中	—
17	M4216	タイムアウトカウンタ起動中	—
18	M4217	正常完了内部フラグ	—
19	M4218	異常完了内部フラグ	—
20	D9000～D9029	作業エリア	—
21	D9030～D9049	送信バッファ	—
22	D9050～D9069	受信バッファ	—
23	D9070	タイムアウトカウンタ	—
24	D9071	タイムアウト値	—
25	D9072	読み捨て用タイムアウトカウンタ	—
26	D10000～D10001	コントロールデータ	—
27	D10200～D10201	インデックスレジスタ退避	—
28	Z8	ユニット装着位置決めインデックスレジスタ	—
29	Z9	コネクション No.位置決めインデックスレジスタ	—

2. 3. 6 プログラム内容

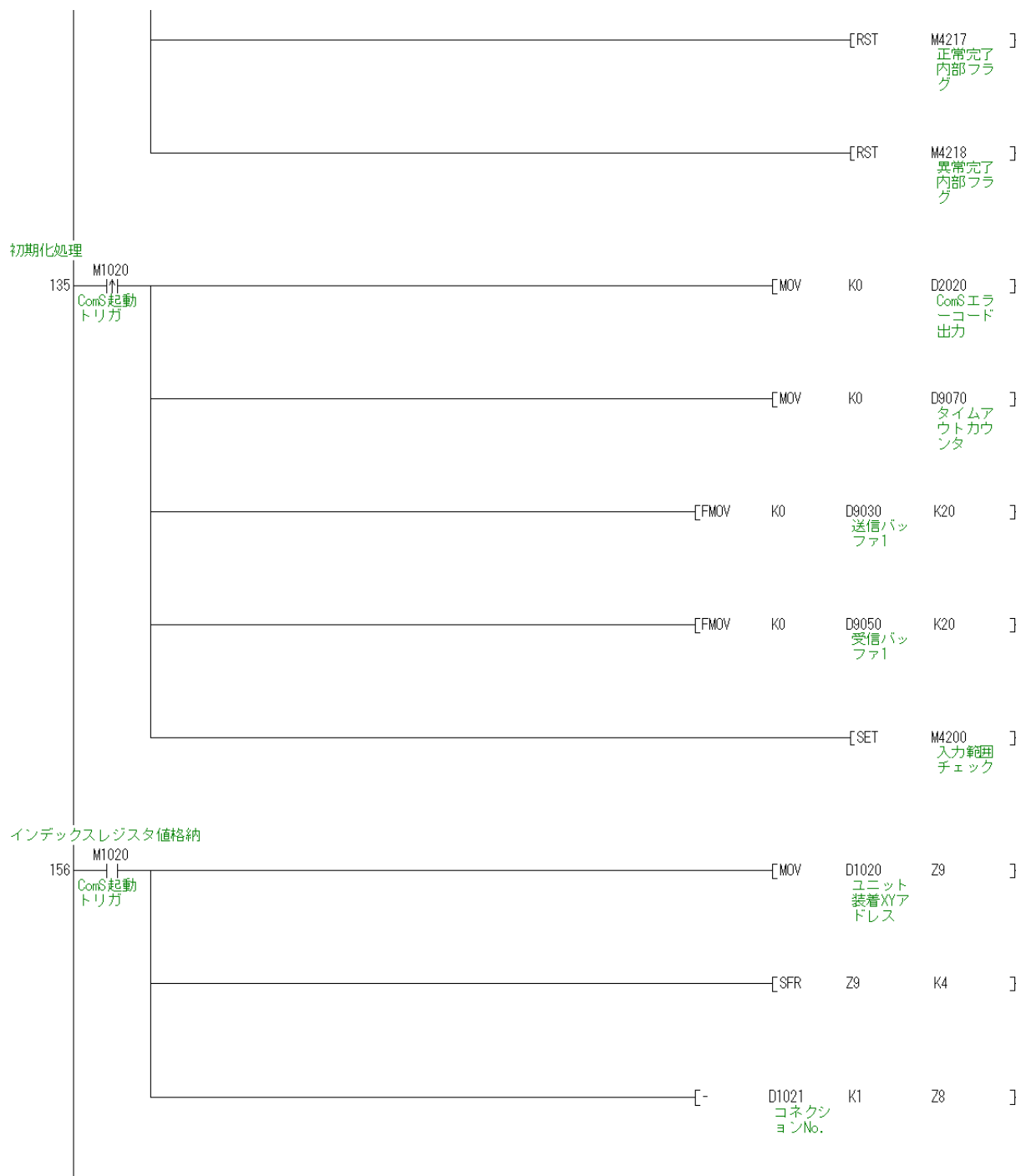
*プログラム名称: PD3-E71_SetLightingMode

*プログラム機能: 発光モードの設定を行います。

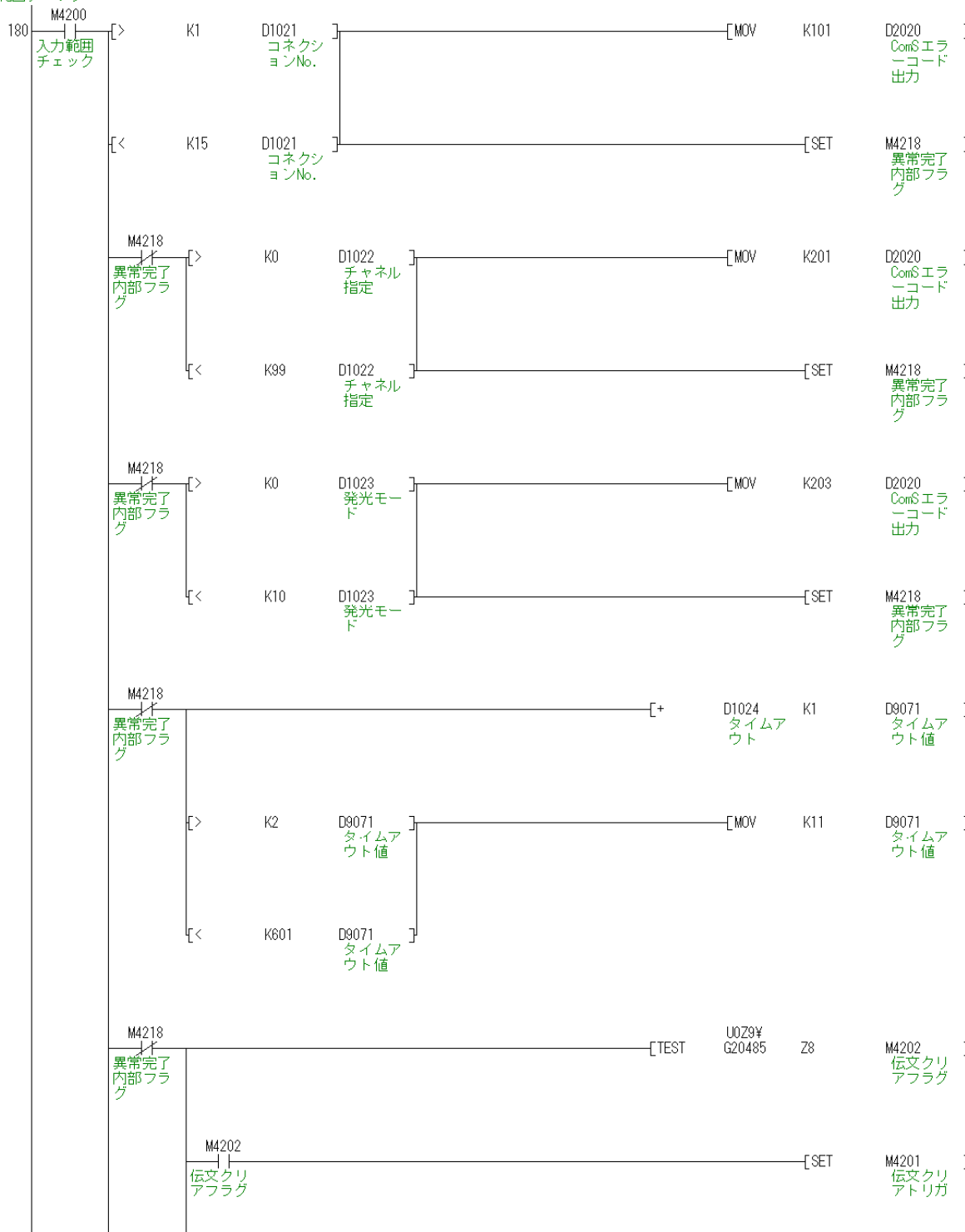
*バージョン: Ver1.01B

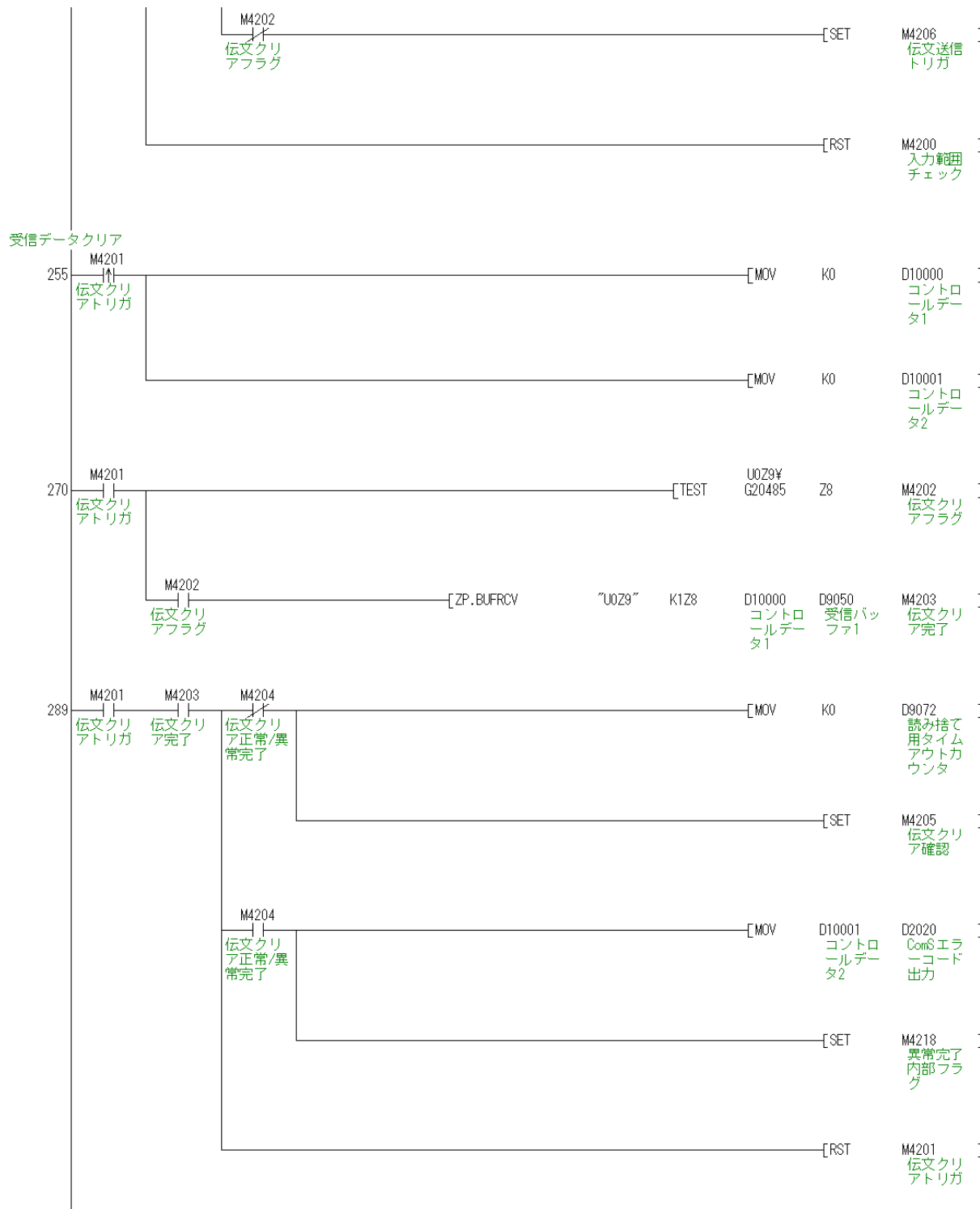


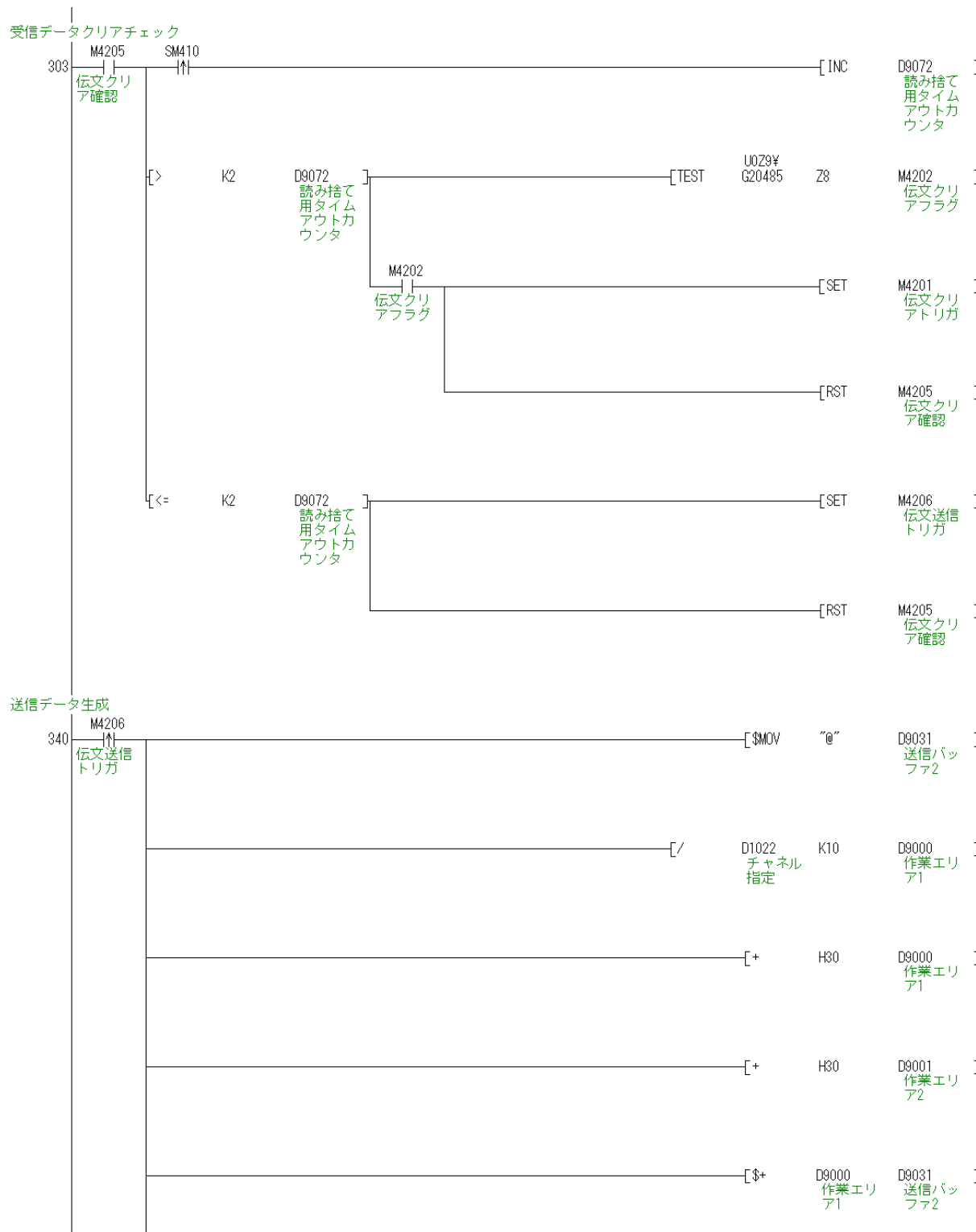
	[RST	M4207 伝文送信 完了]
	[RST	M4208 伝文送信 正常/異常 完了]
	[RST	M4209 伝文受信 トリガ]
	[RST	M4210 伝文受信 フラグ]
	[RST	M4211 伝文受信 完了]
	[RST	M4212 伝文受信 正常/異常 完了]
	[RST	M4213 受信伝文 チェック サム照合 中]
	[RST	M4214 受信デー タ内容確 認中]
	[RST	M4215 Com8終了 処理中]
	[RST	M4215 Com8終了 処理中]
	[RST	M4216 タイムア ウトカウ ンタ起動 中]



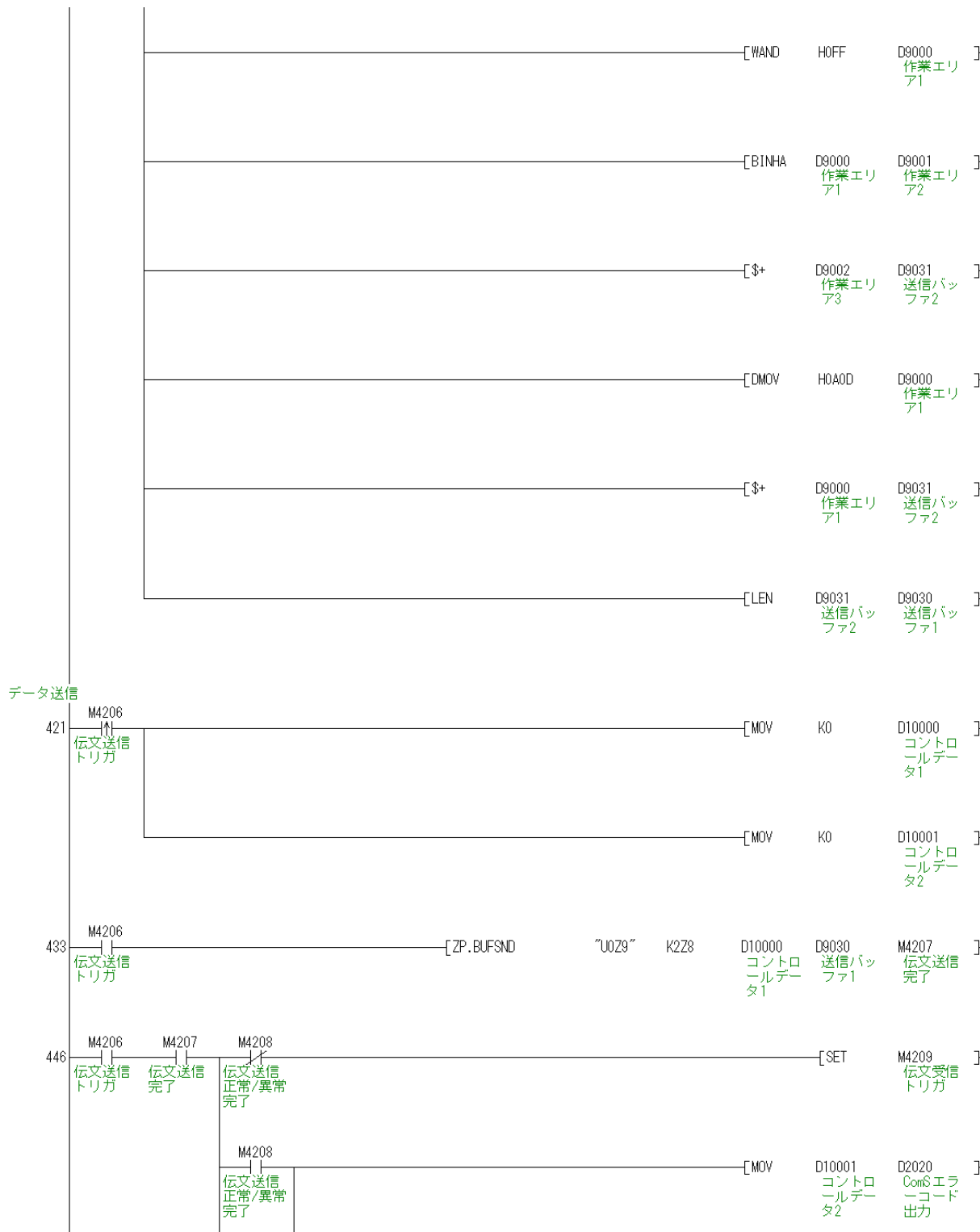
入力範囲チェック

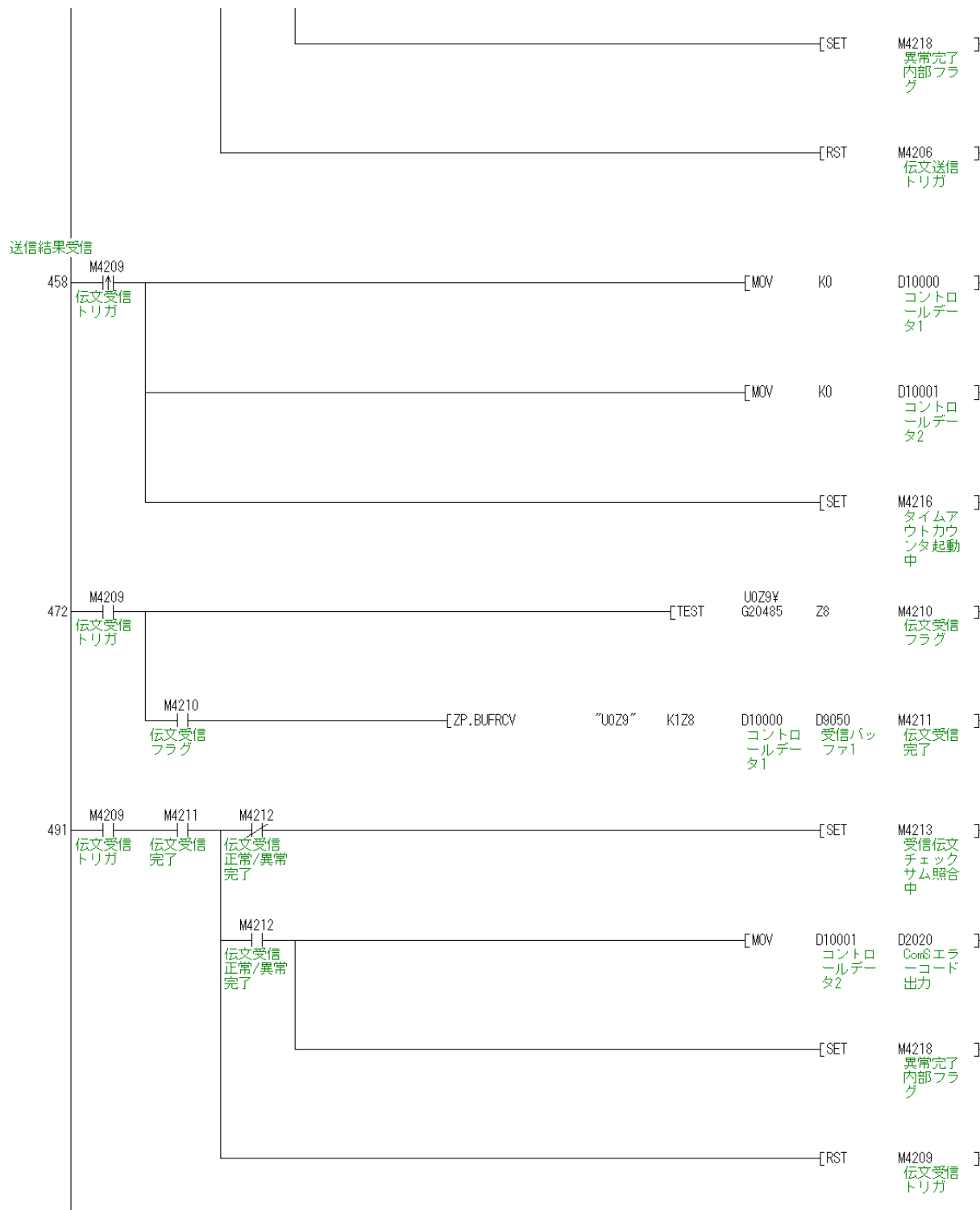






	[\$+]	D9001 作業エリ ア2		D9031 送信バッ ファ2]
	[\$+]	”S”		D9031 送信バッ ファ2]
	[/]	D1023 発光モー ド	K10	D9000 作業エリ ア1]
	[+]	D9001 作業エリ ア2	H30	D9004 作業エリ ア5]
	[/]	D9000 作業エリ ア1	K10	D9000 作業エリ ア1]
	[+]	D9001 作業エリ ア2	H30	D9003 作業エリ ア4]
	[DMOV]		K0	D9000 作業エリ ア1]
	[BTOW]	D9003 作業エリ ア4	D9000 作業エリ ア1	K2]
	[\$+]	D9000 作業エリ ア1		D9031 送信バッ ファ2]
	[WTOB]	D9031 送信バッ ファ2	D9000 作業エリ ア1	K6]
	[WSUM]	D9000 作業エリ ア1	D9000 作業エリ ア1	K6]





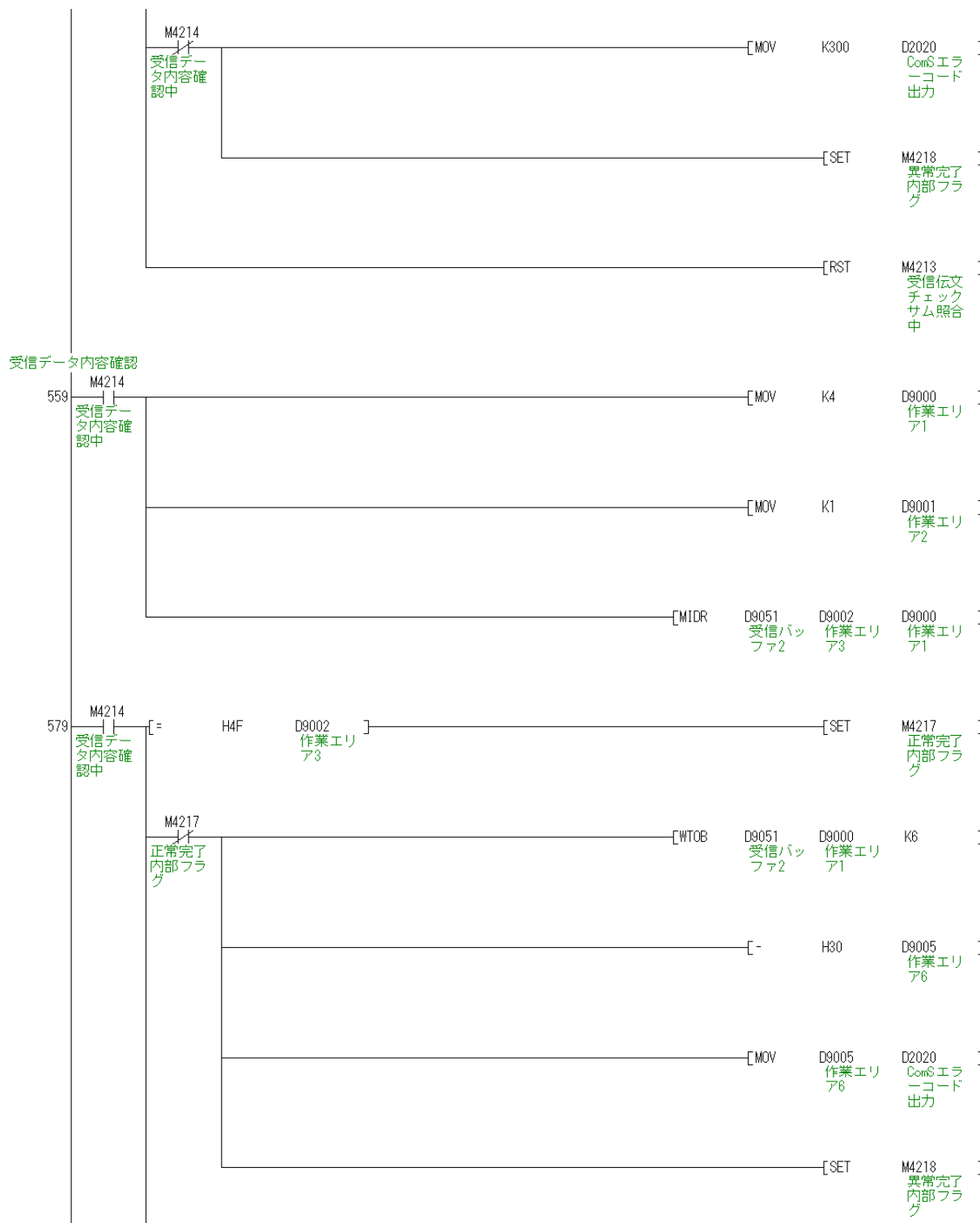
チェックサムの照合

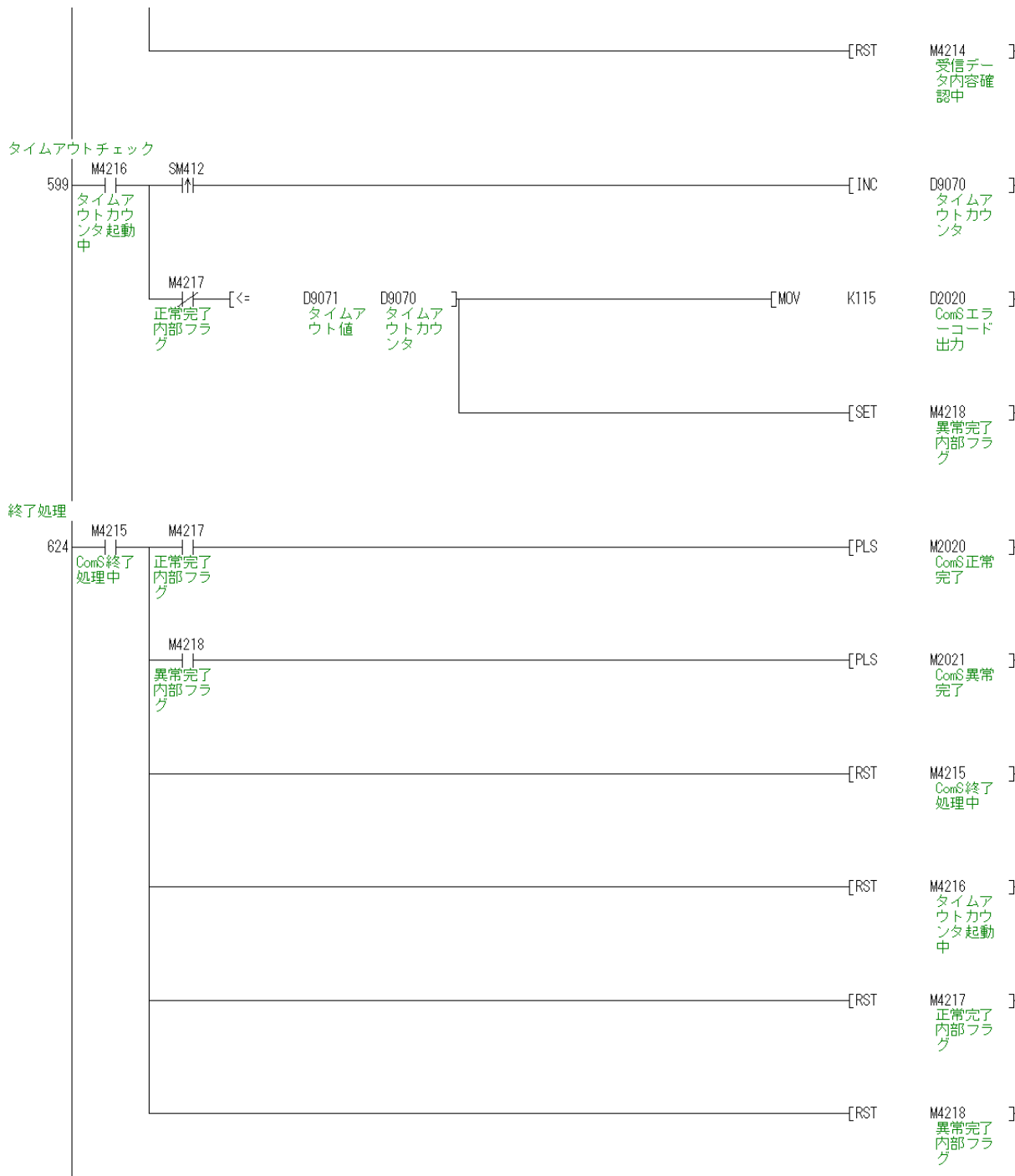
M4213

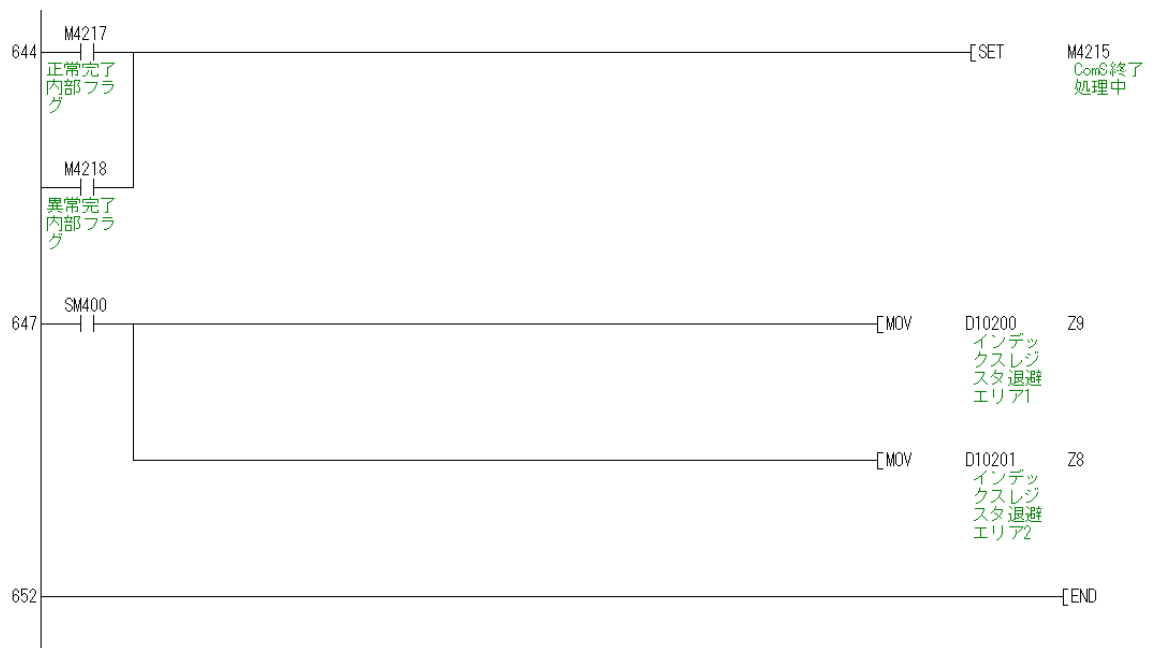
503

受信伝文
チェック
サム照合
中

[LEN	D9051 受信バッ ファ2	D9000 作業エリ ア1]
[-	K4	D9000 作業エリ ア1]
[WTOB	D9051 受信バッ ファ2	D9001 作業エリ ア2	D9000 作業エリ ア1
[WSUM	D9001 作業エリ ア2	D9000 作業エリ ア1	D9000 作業エリ ア1
[WAND	HOFF	D9000 作業エリ ア1]
[BINHA	D9000 作業エリ ア1	D9000 作業エリ ア1]
[LEN	D9051 受信バッ ファ2	D9002 作業エリ ア3]
[-	K3	D9002 作業エリ ア3]
[MOV	K2	D9003 作業エリ ア4]
[MIDR	D9051 受信バッ ファ2	D9004 作業エリ ア5	D9002 作業エリ ア3
[=	D9001 作業エリ ア2	D9004 作業エリ ア5]
[SET	M4214 受信デー タ内容確 認中]







2. 4 PD3-E71_SetOnOff (ON/OFF設定)

2. 4. 1 プログラム機能概要

照明の ON/OFF 設定を行います。

2. 4. 2 プログラム入力

本プログラムの入力すべき項目を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M1030	ビット	ON/OFF 設定を行うコマンドを送信します。	—
2	D1030	ワード	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。	X10 の場合、10H を入力します。
3	D1031	ワード	パラメータにて設定した接続の内、値の小さい方の接続 No.を指定します。	コネクション No.2 と No.3 を使用したペアリングオープンの場合、2を入力します。
4	D1032	ワード	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを 0～7 の範囲もしくは FFH で指定します。	0:L1 1:L2 2:L3 : 7:L8 FFH: 全チャンネル指定
5	D1033	ワード	照明の ON/OFF を指定します。	0:消灯 1:点灯
6	D1034	ワード	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を 1～600(秒単位)の範囲で指定します。	範囲外の値を指定した場合は、応答待ち時間が 10(秒)になります。

2. 4. 3 プログラム出力

本プログラムにて出力する情報を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M2030	ビット	ON/OFF 設定が正常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
2	M2031	ビット	ON/OFF 設定が異常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
3	D2030	ワード	プログラムで発生したエラーコードを出力します。 (2. 4. 4項参照)	—

2. 4. 4 エラーコード出力

本プログラムにて出力するエラーコードを以下に示します。

No.	エラーコード	内容	処置方法
1	01 (10進数)	コマンド不良エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
2	02 (10進数)	チェックサムエラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
3	03 (10進数)	設定値範囲外エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照してください。
4	101 (10進数)	指定したコネクションNo.が範囲外か無効な値です。	EthernetインタフェースユニットのコネクションNo.を範囲内で指定してください。
5	115 (10進数)	タイムアウトが発生しました。	LED照明用デジタル電源の供給元電源の状態、通信ケーブルの断線などを見直した上、再度実行してください。
6	201 (10進数)	指定したLED照明用デジタル電源のチャンネルが0～99の範囲もしくはFFHではありません。	LED照明用デジタル電源のチャンネルを範囲内で指定してください。
7	204 (10進数)	ON/OFF設定値が0～1の範囲ではありません。	ON/OFF設定値を範囲内で指定してください。
8	300 (10進数)	受信したデータのチェックサムが一致していません。	ノイズ対策が十分であることを確認してください。

2. 4. 5 使用デバイス

本プログラムにて使用するデバイスを以下に示します。

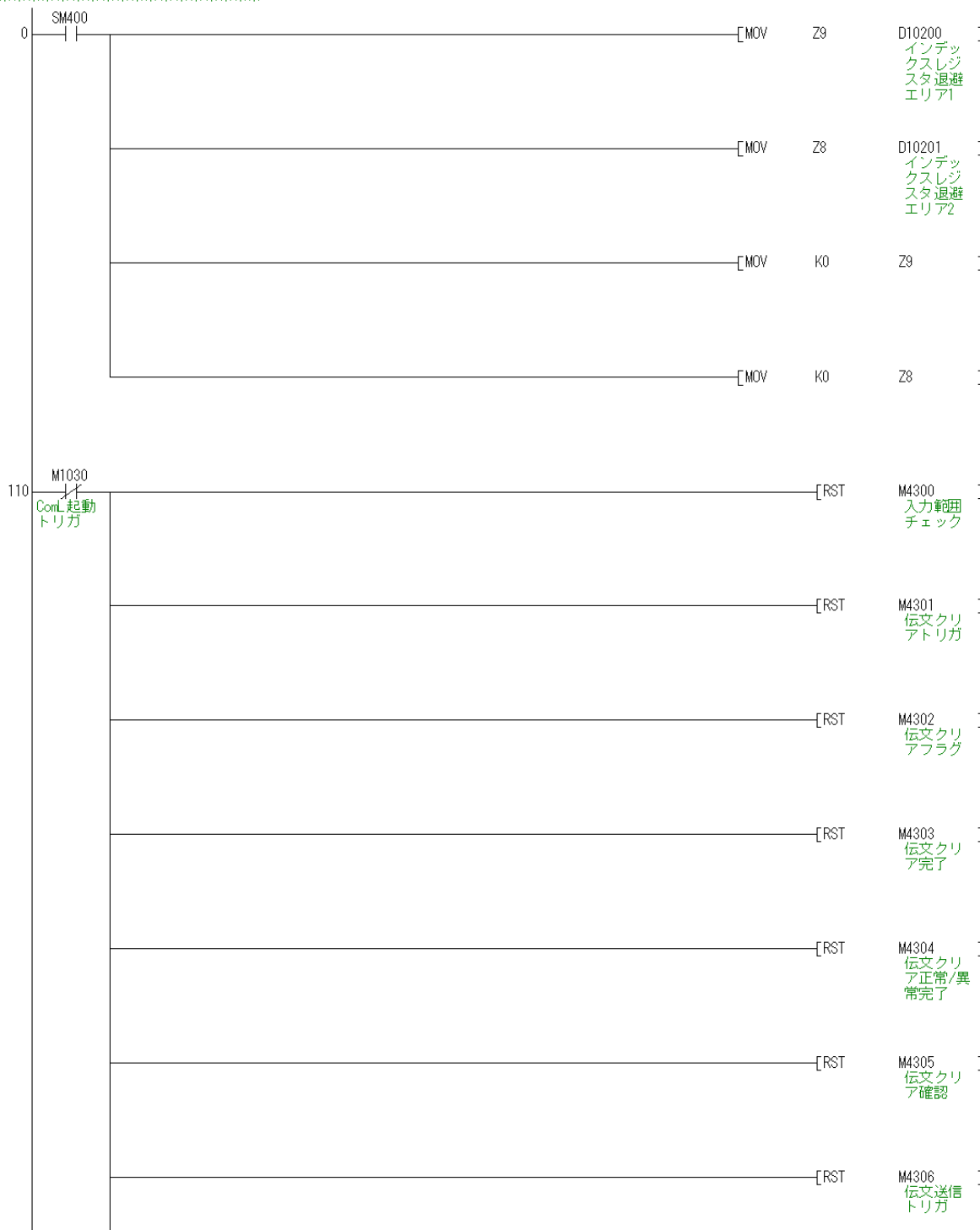
No.	デバイス名	用途	備考
1	M4300	入力範囲チェック	—
2	M4301	伝文クリアトリガ	—
3	M4302	伝文クリアフラグ	—
4	M4303	伝文クリア完了	—
5	M4304	伝文クリア正常/異常完了	—
6	M4305	伝文クリア確認	—
7	M4306	伝文送信トリガ	—
8	M4307	伝文送信完了	—
9	M4308	伝文送信正常/異常完了	—
10	M4309	伝文受信トリガ	—
11	M4310	伝文受信フラグ	—
12	M4311	伝文受信完了	—
13	M4312	伝文受信正常/異常完了	—
14	M4313	受信伝文チェックサム照合中	—
15	M4314	受信データ内容確認中	—
16	M4315	ComL 終了処理中	—
17	M4316	タイムアウトカウンタ起動中	—
18	M4317	正常完了内部フラグ	—
19	M4318	異常完了内部フラグ	—
20	D9000～D9029	作業エリア	—
21	D9030～D9049	送信バッファ	—
22	D9050～D9069	受信バッファ	—
23	D9070	タイムアウトカウンタ	—
24	D9071	タイムアウト値	—
25	D9072	読み捨て用タイムアウトカウンタ	—
26	D10000～D10001	コントロールデータ	—
27	D10200～D10201	インデックスレジスタ退避	—
28	Z8	ユニット装着位置決めインデックスレジスタ	—
29	Z9	コネクション No.位置決めインデックスレジスタ	—

2. 4. 6 プログラム内容

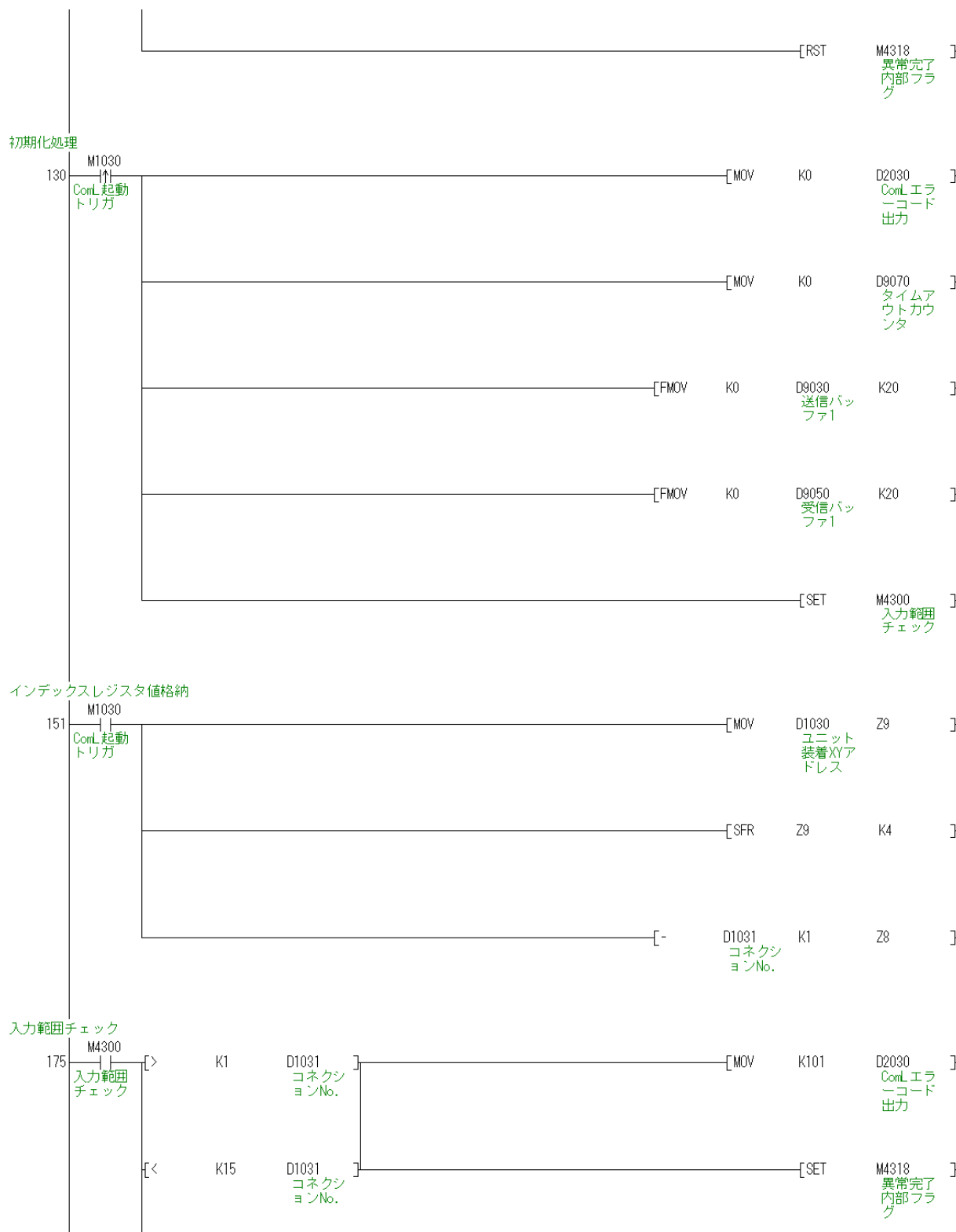
*プログラム名称: PD3-E71_Set OnOff

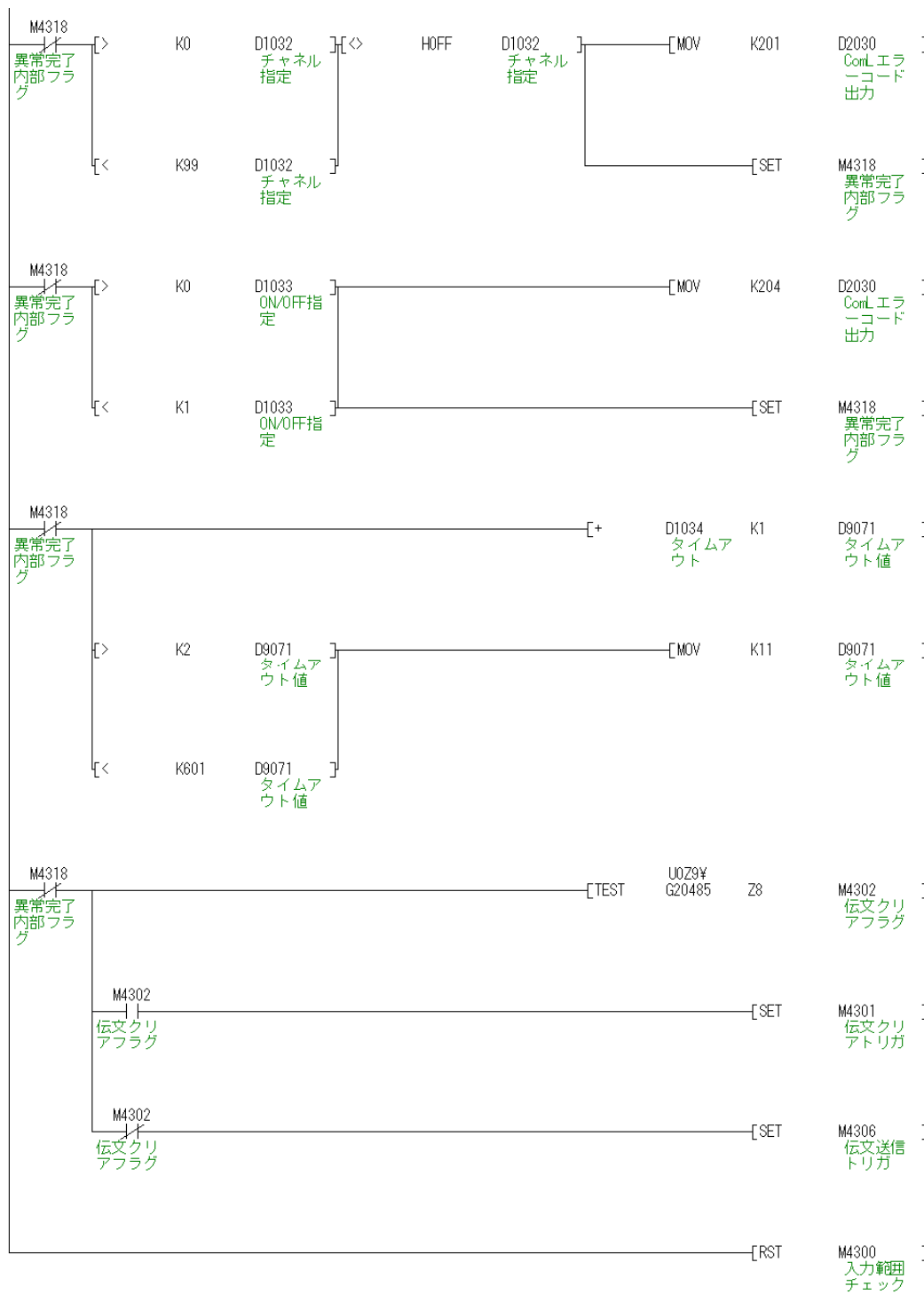
*プログラム機能: 照明のON/OFF設定を行います。

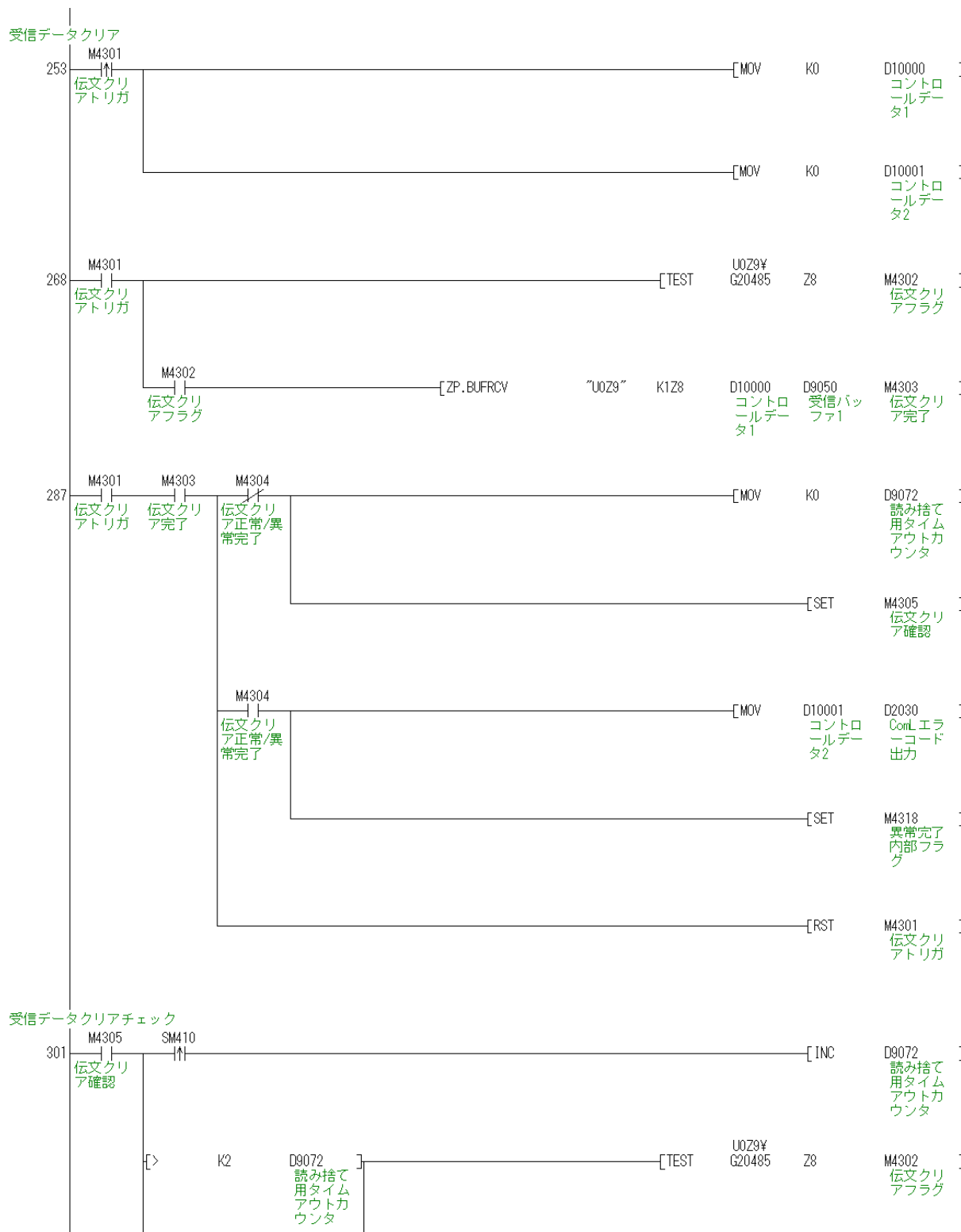
*バージョン: Ver1.01B

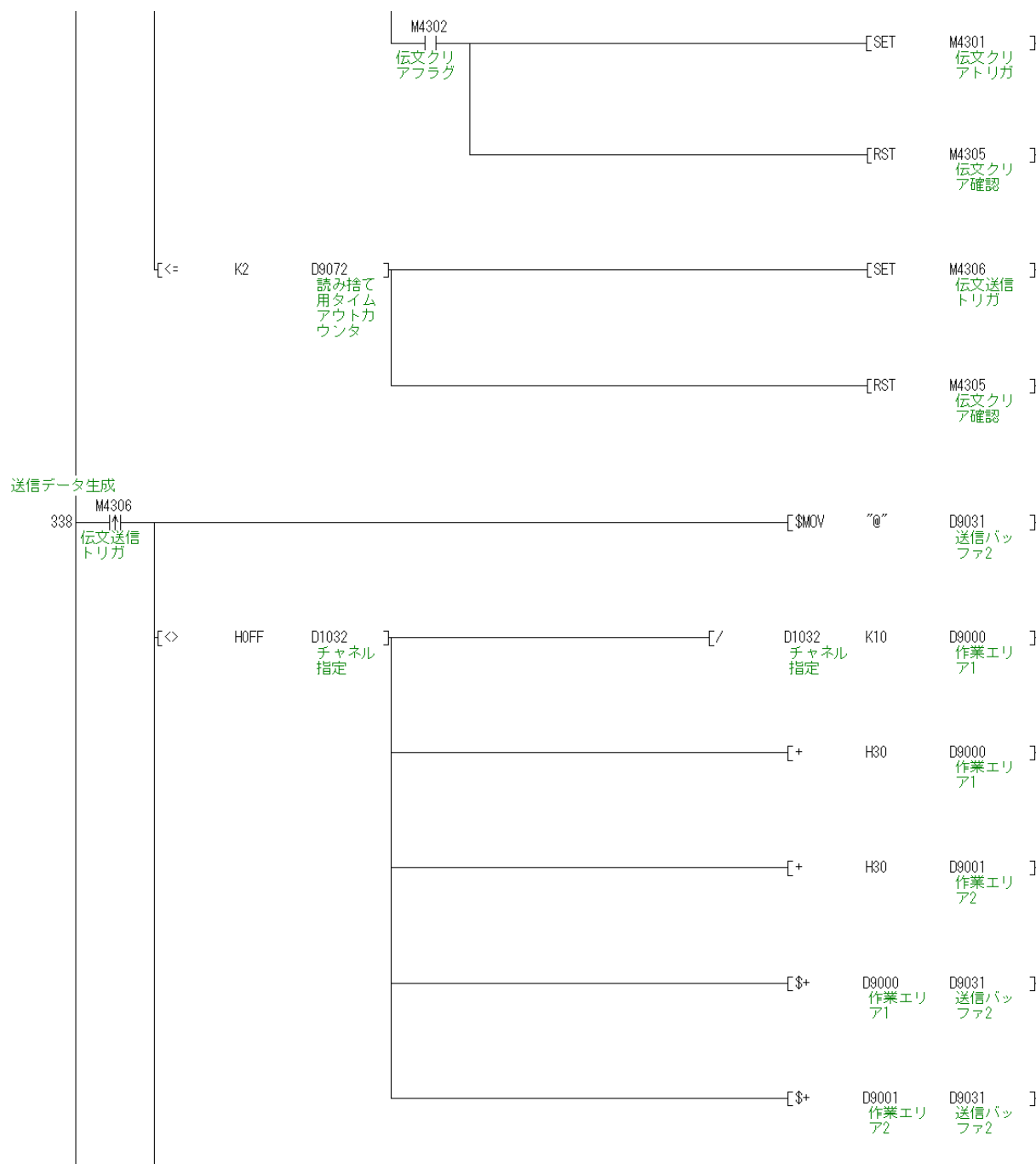


	[RST	M4307 伝文送信 完了]
	[RST	M4308 伝文送信 正常/異常 完了]
	[RST	M4309 伝文受信 トリガ]
	[RST	M4310 伝文受信 フラグ]
	[RST	M4311 伝文受信 完了]
	[RST	M4312 伝文受信 正常/異常 完了]
	[RST	M4313 受信伝文 チェック サム照合 中]
	[RST	M4314 受信デー タ内容確 認中]
	[RST	M4315 ComL 終了 処理中]
	[RST	M4316 タイムア ウトカウ ンタ起動 中]
	[RST	M4317 正常完了 内部フラ グ]

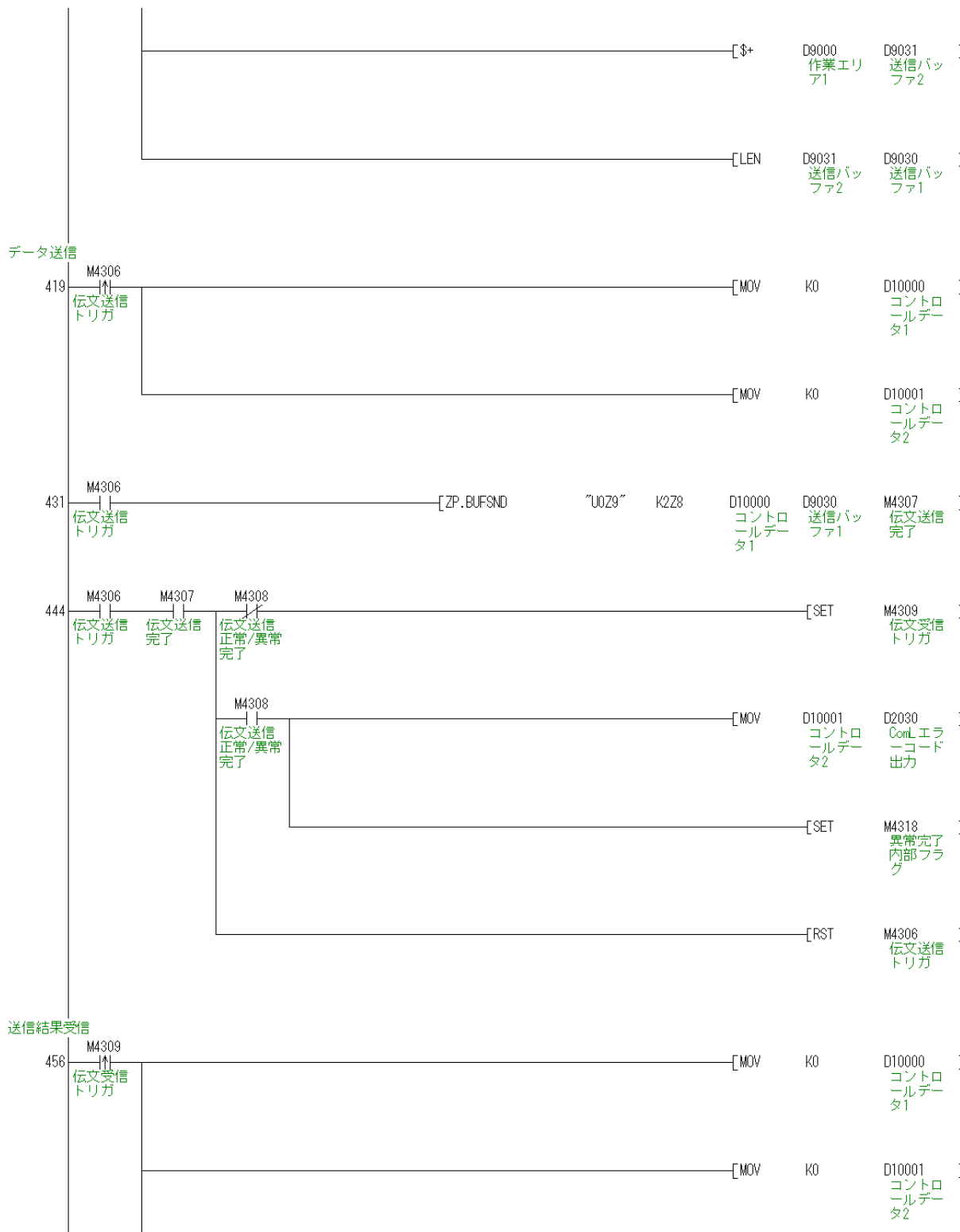


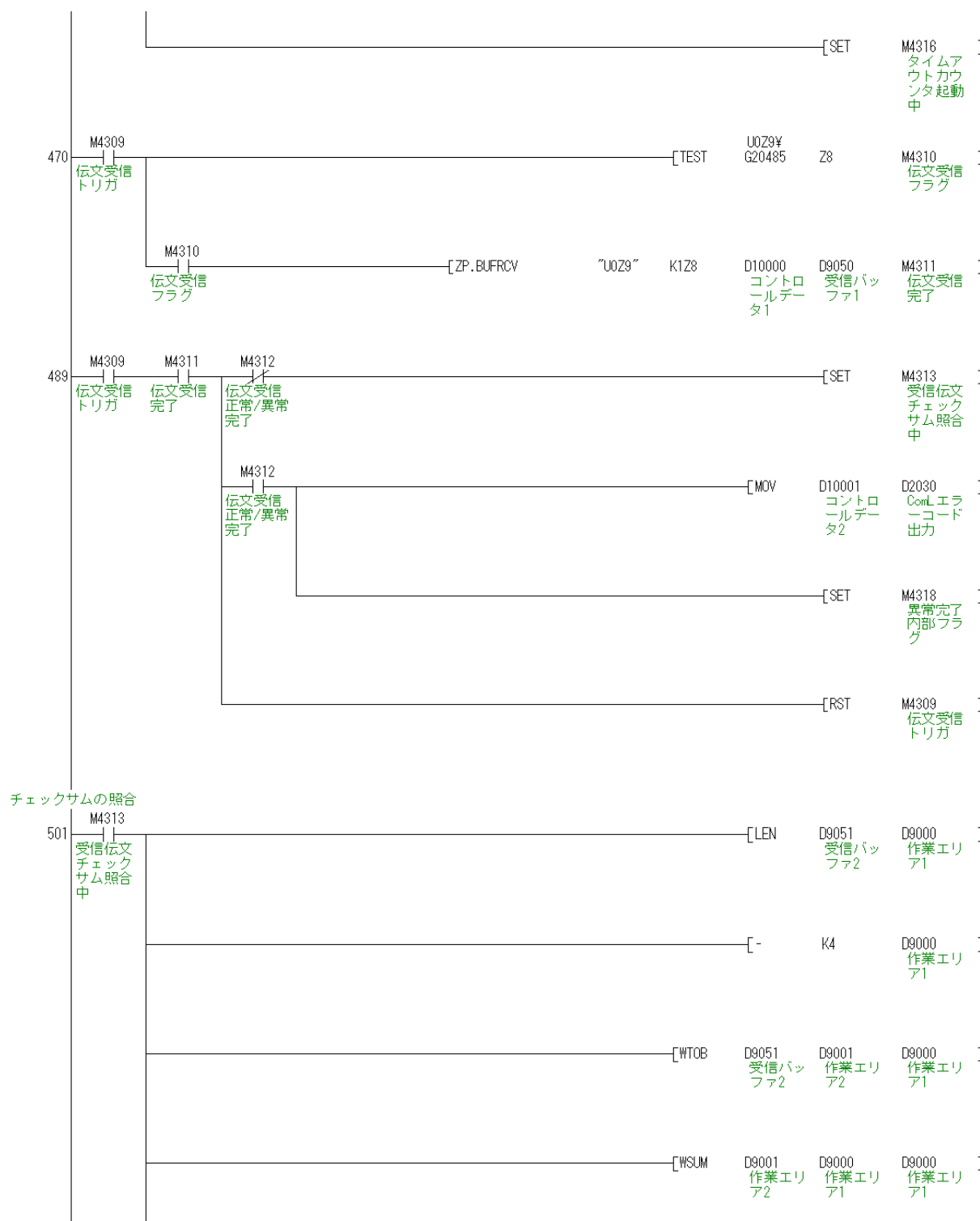


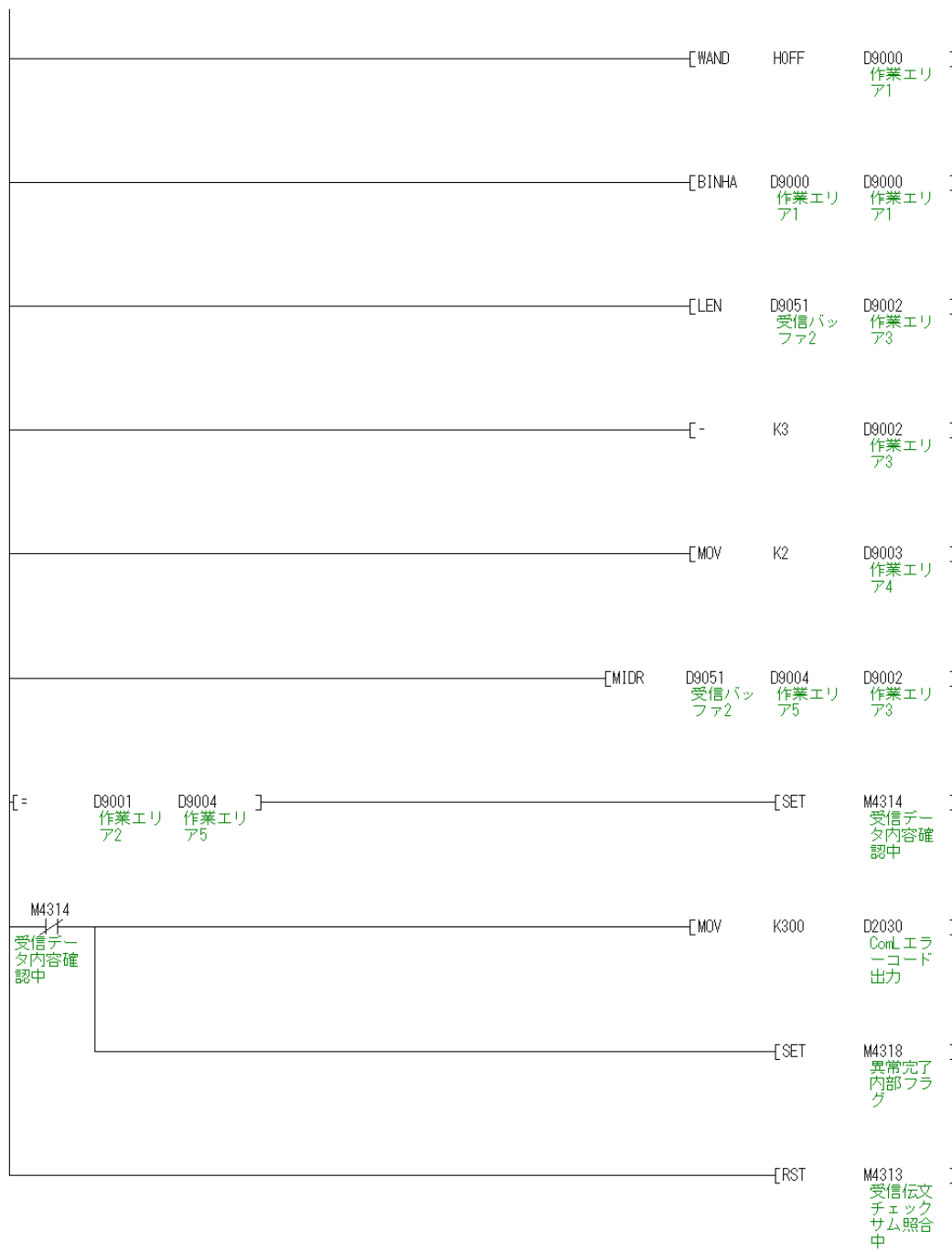




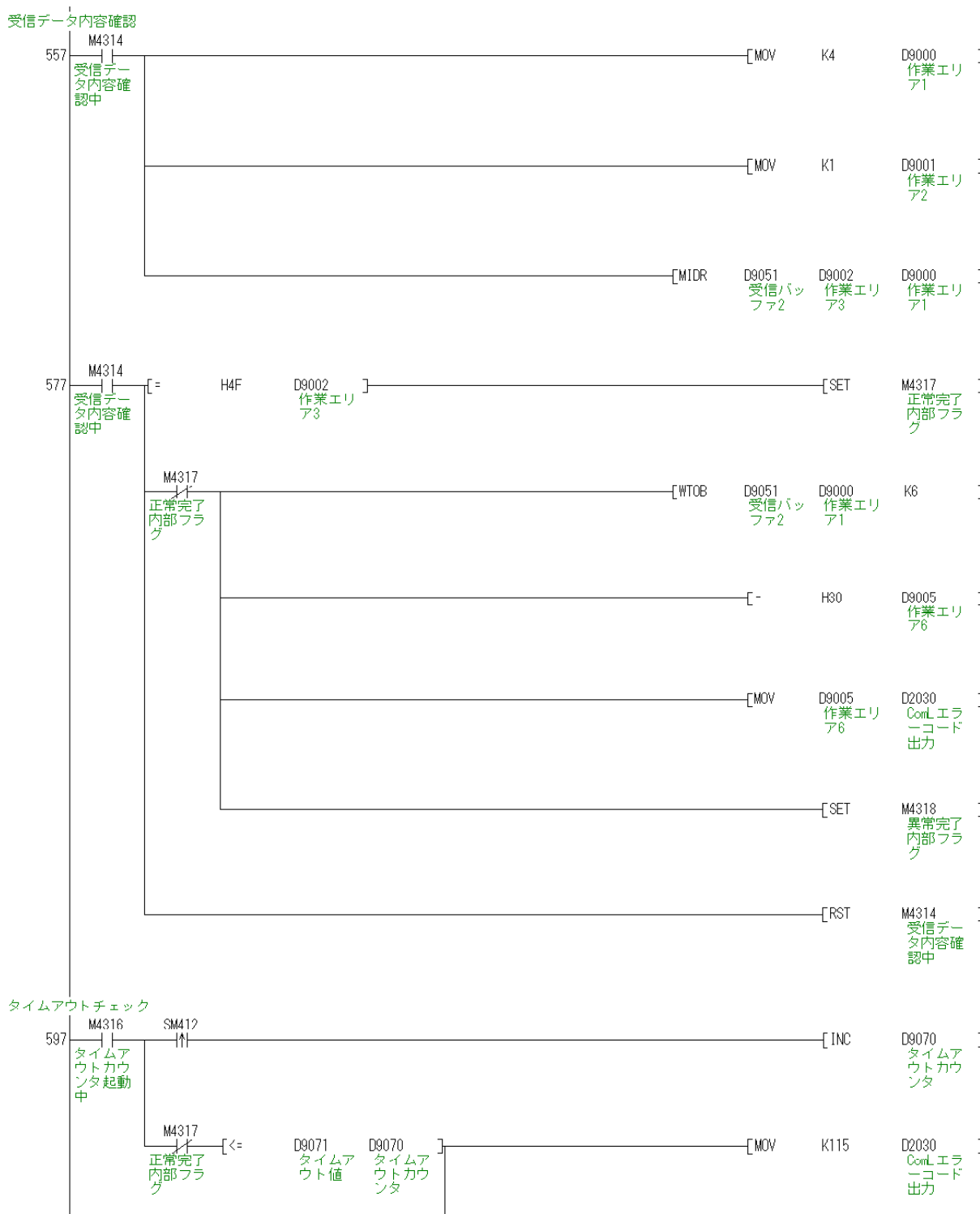


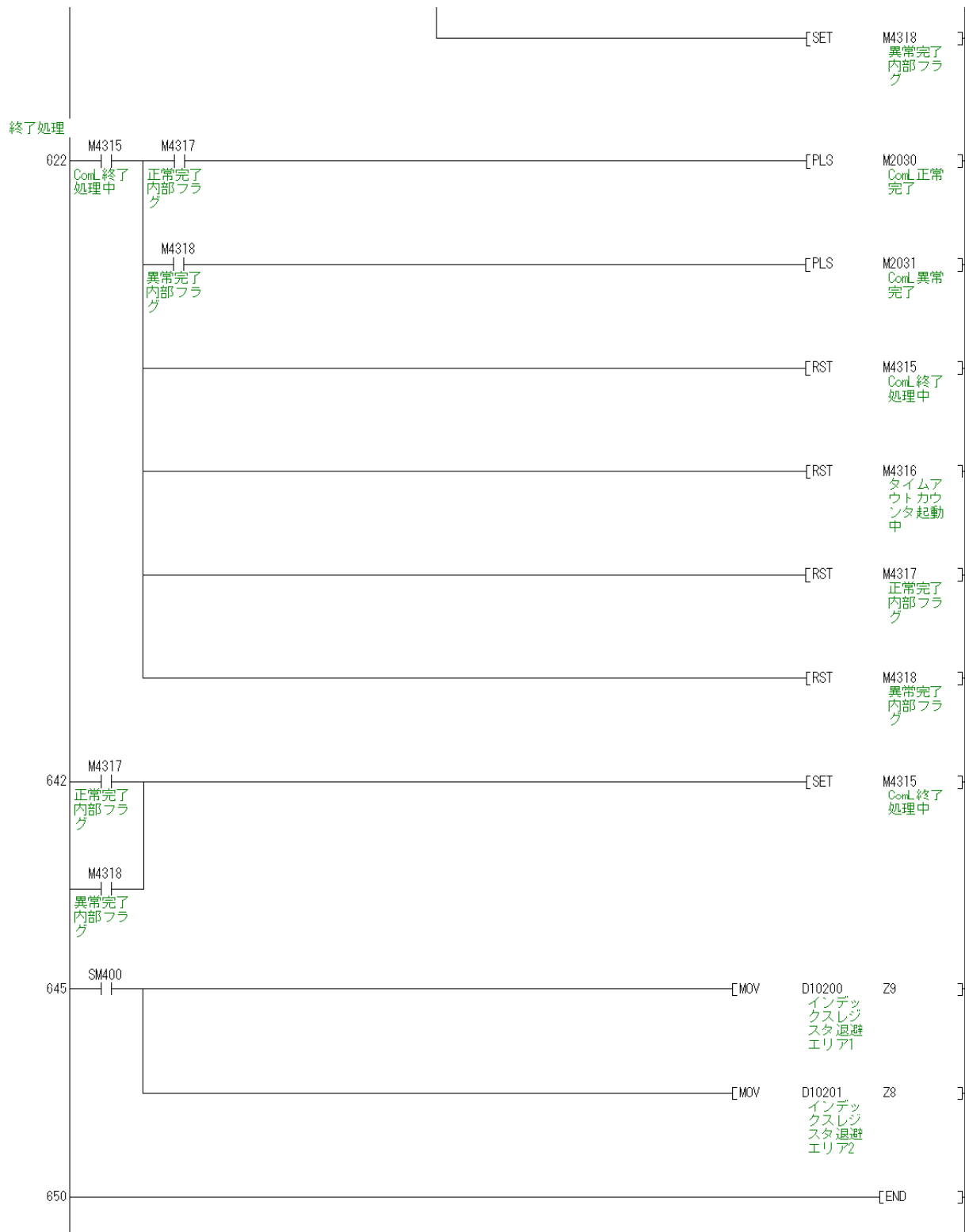






受信データ内容確認





2. 5 PD3-E71_CheckSetting (設定状態確認)

2. 5. 1 プログラム機能概要

設定状態の確認を行います。

2. 5. 2 プログラム入力

本プログラムの入力すべき項目を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M1040	ビット	設定状態確認を行うコマンドを送信します。	—
2	D1040	ワード	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。	X10 の場合、10H を入力します。
3	D1041	ワード	パラメータにて設定したコネクションの内、値の小さい方のコネクション No.を指定します。	コネクション No.2 と No.3 を使用したペアリングオープンの場合、2を入力します。
4	D1042	ワード	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを 0～7 の範囲で指定します。	0:L1 1:L2 2:L3 : 7:L8
5	D1043	ワード	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を 1～600(秒単位)の範囲で指定します。	範囲外の値を指定した場合は、応答待ち時間が 10(秒)になります。

2. 5. 3 プログラム出力

本プログラムにて出力する情報を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M2040	ビット	設定状態確認が正常完了した時に1 スキャン ON します。	—
2	M2041	ビット	設定状態確認が異常完了した時に1 スキャン ON します。	—
3	D2040	ワード	プログラムで発生したエラーコードを出力します。 (2. 5. 4項参照)	—
4	D2041	ワード	調光データ設定値の確認結果を格納します。(10 進数)	0～255
5	D2042	ワード	発光モード設定値の確認結果を格納します。(10 進数)	0: 常時モード / ON/OFF モード 1～10: ストロボモード
6	D2043	ワード	ON/OFF 設定値の確認結果を格納します。(10 進数)	0: 消灯 1: 点灯

2. 5. 4 エラーコード出力

本プログラムにて出力するエラーコードを以下に示します。

No.	エラーコード	内容	処置方法
1	01 (10進数)	コマンド不良エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
2	02 (10進数)	チェックサムエラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
3	03 (10進数)	設定値範囲外エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照してください。
4	101 (10進数)	指定したコネクションNo.が範囲外か無効な値です。	EthernetインタフェースユニットのコネクションNo.を範囲内で指定してください。
5	115 (10進数)	タイムアウトが発生しました。	LED照明用デジタル電源の供給元電源の状態、通信ケーブルの断線などを見直した上、再度実行してください。
6	201 (10進数)	指定したLED照明用デジタル電源のチャンネルが0～99の範囲ではありません。	LED照明用デジタル電源のチャンネルを範囲内で指定してください。
7	300 (10進数)	受信したデータのチェックサムが一致していません。	ノイズ対策が十分であることを確認してください。



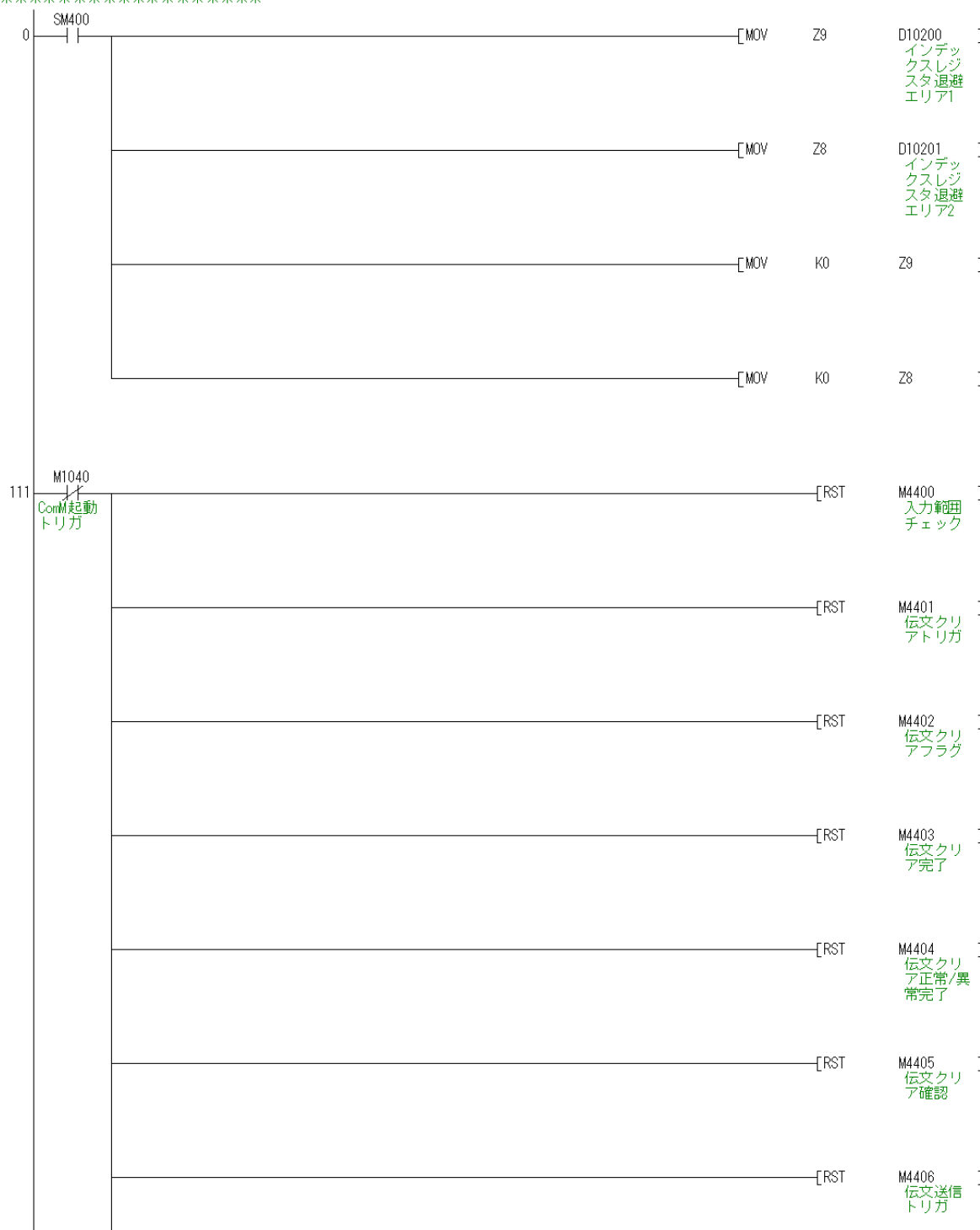
2. 5. 5 使用デバイス

本プログラムにて使用するデバイスを以下に示します。

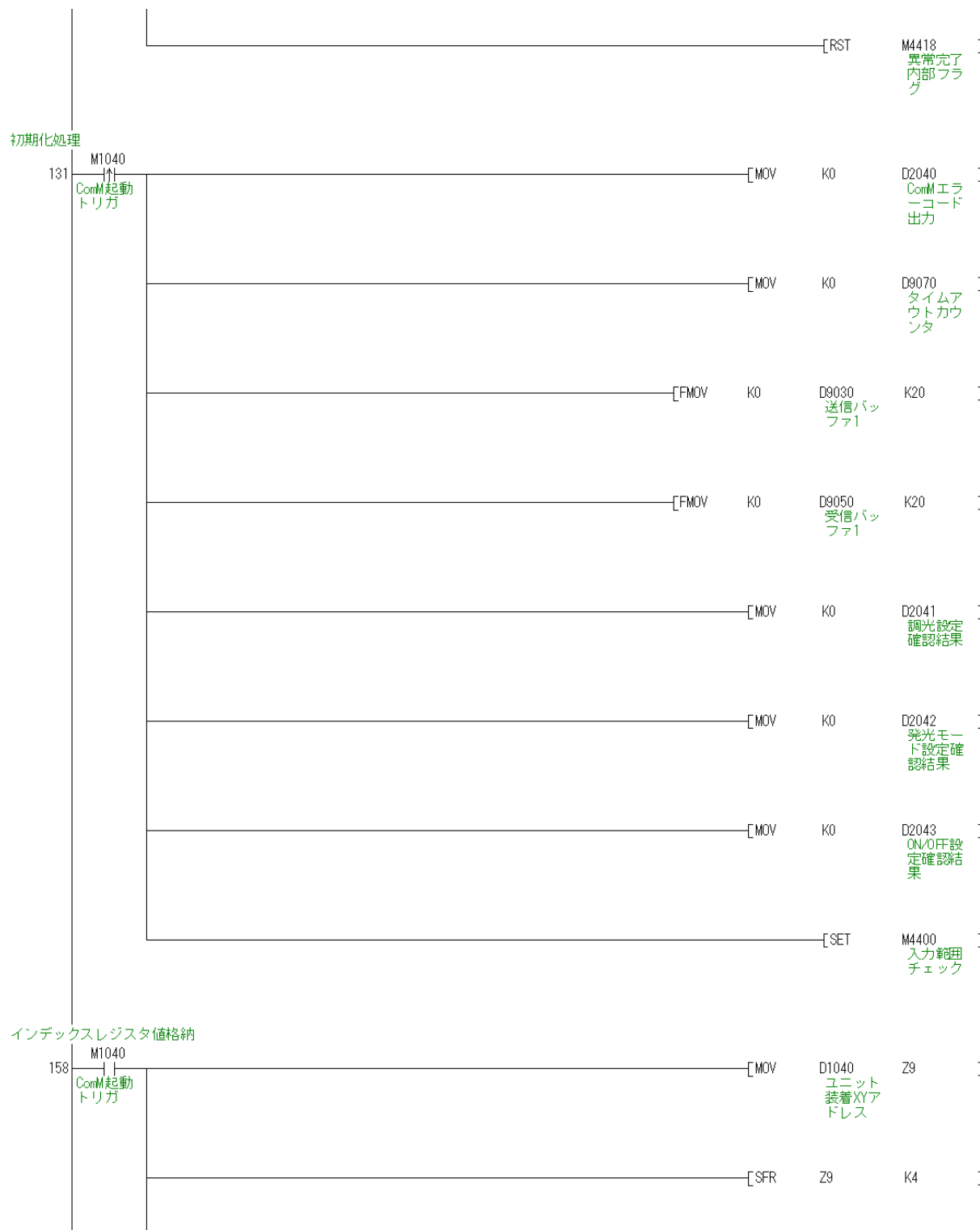
No.	デバイス名	用途	備考
1	M4400	入力範囲チェック	—
2	M4401	伝文クリアトリガ	—
3	M4402	伝文クリアフラグ	—
4	M4403	伝文クリア完了	—
5	M4404	伝文クリア正常/異常完了	—
6	M4405	伝文クリア確認	—
7	M4406	伝文送信トリガ	—
8	M4407	伝文送信完了	—
9	M4408	伝文送信正常/異常完了	—
10	M4409	伝文受信トリガ	—
11	M4410	伝文受信フラグ	—
12	M4411	伝文受信完了	—
13	M4412	伝文受信正常/異常完了	—
14	M4413	受信伝文チェックサム照合中	—
15	M4414	受信データ内容確認中	—
16	M4415	ComM 終了処理中	—
17	M4416	タイムアウトカウンタ起動中	—
18	M4417	正常完了内部フラグ	—
19	M4418	異常完了内部フラグ	—
20	D9000～D9029	作業エリア	—
21	D9030～D9049	送信バッファ	—
22	D9050～D9069	受信バッファ	—
23	D9070	タイムアウトカウンタ	—
24	D9071	タイムアウト値	—
25	D9072	読み捨て用タイムアウトカウンタ	—
26	D10000～D10001	コントロールデータ	—
27	D10200～D10201	インデックスレジスタ退避	—
28	Z8	ユニット装着位置決めインデックスレジスタ	—
29	Z9	コネクション No.位置決めインデックスレジスタ	—

2. 5. 6 プログラム内容

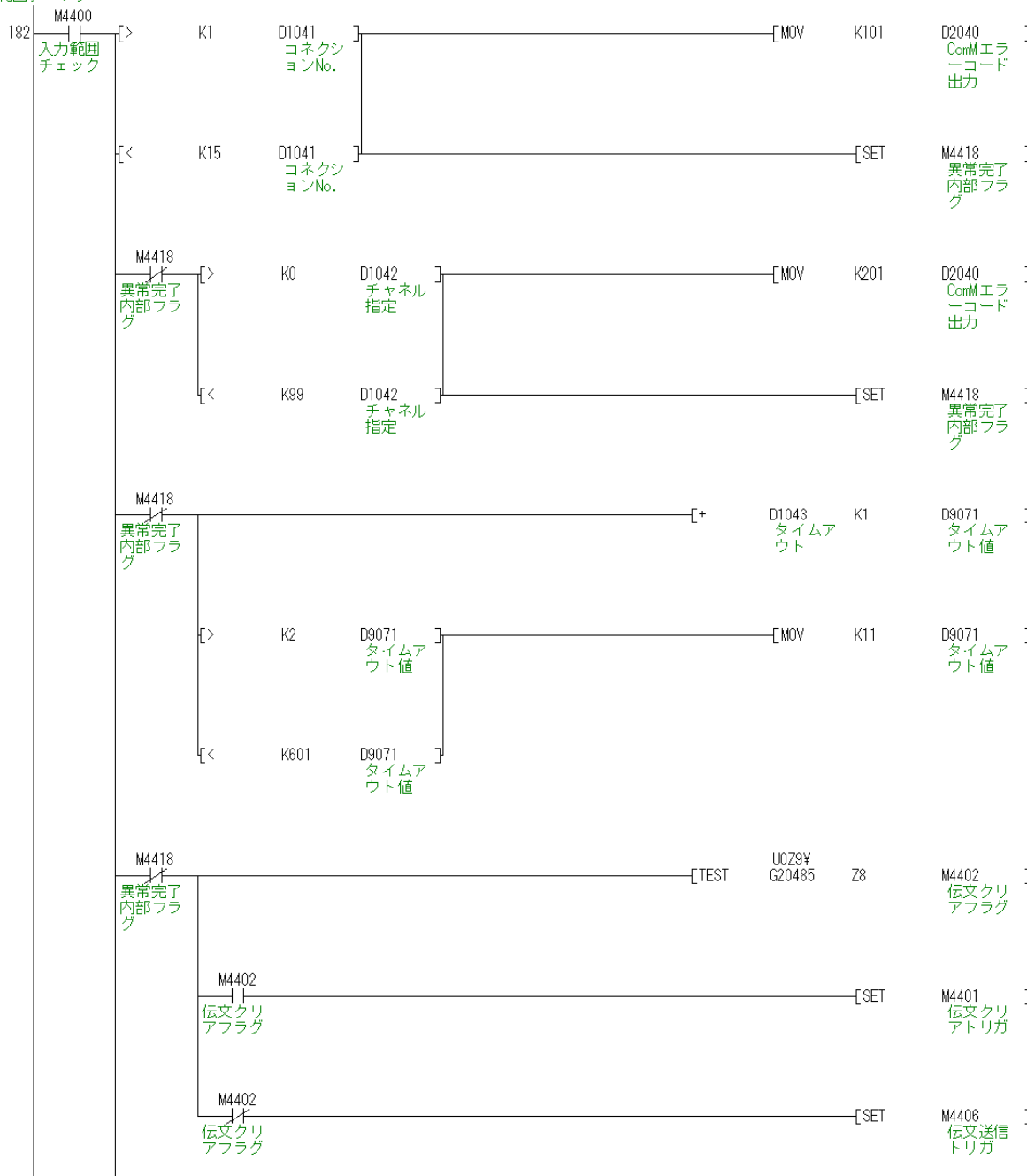
 *プログラム名称: PD3-E71_CheckSetting
 *プログラム機能: 設定状態の確認を行います。
 *バージョン: Ver1.01B

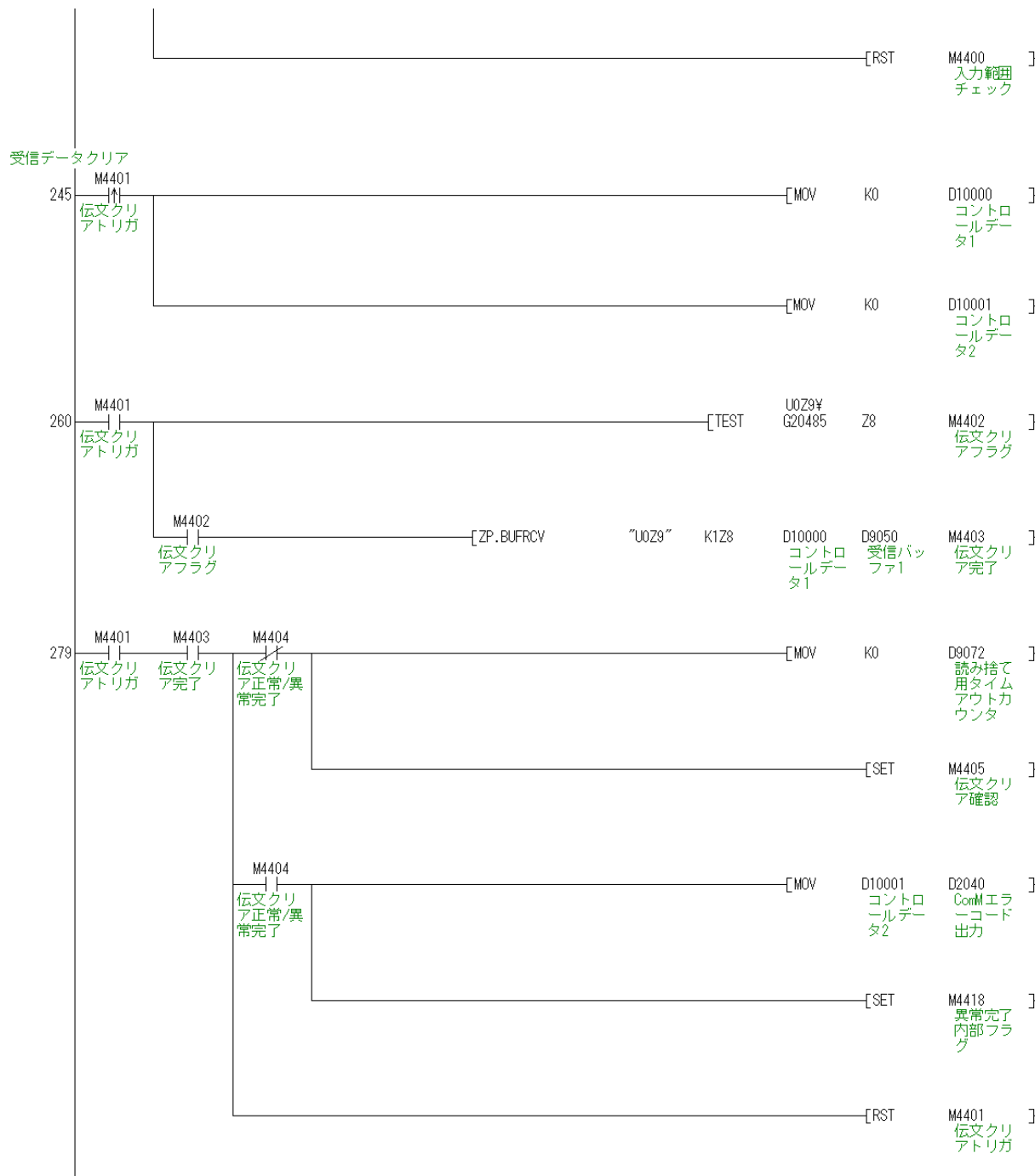


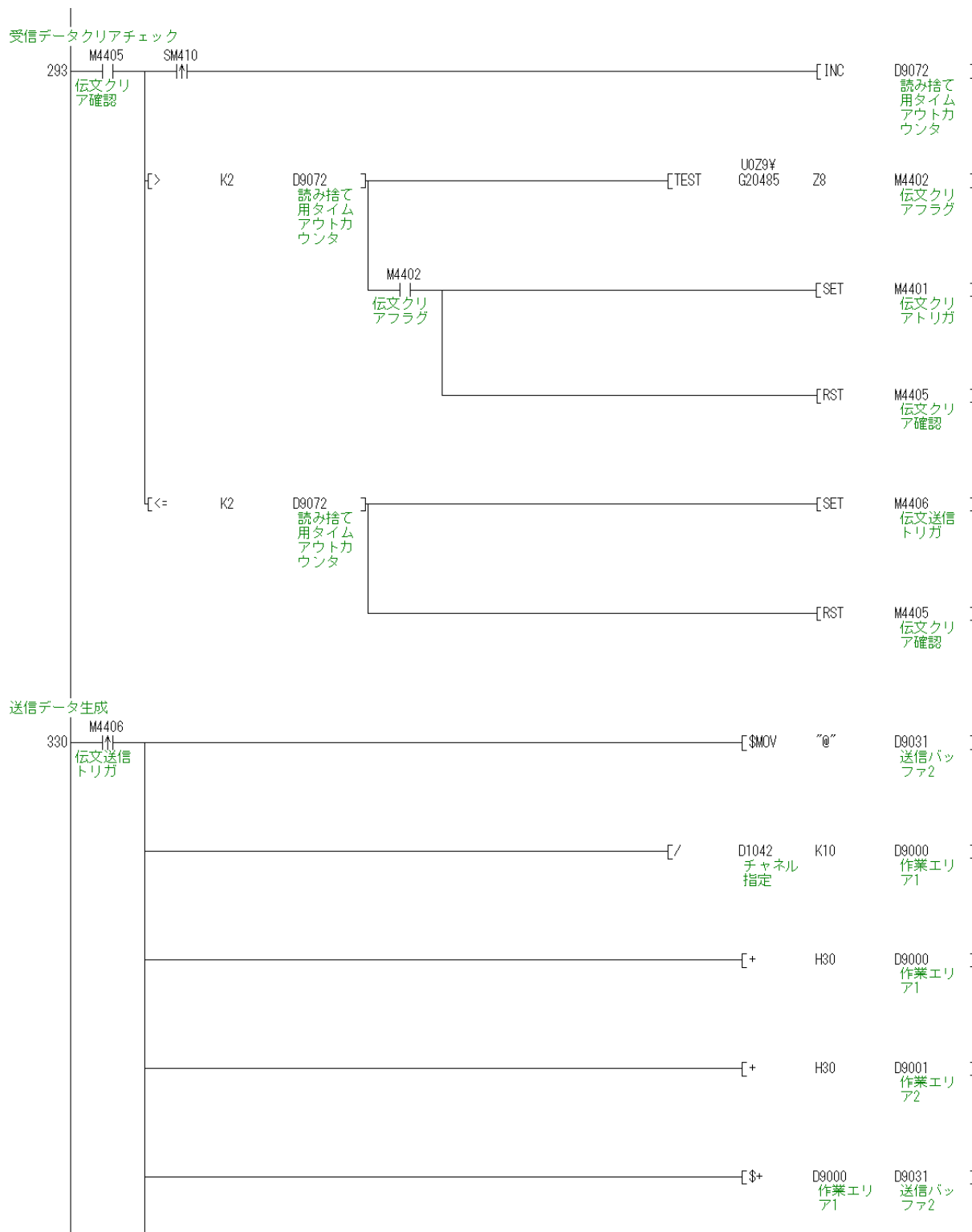
	[RST	M4407 伝文送信 完了]
	[RST	M4408 伝文送信 正常/異常 完了]
	[RST	M4409 伝文受信 トリガ]
	[RST	M4410 伝文受信 フラグ]
	[RST	M4411 伝文受信 完了]
	[RST	M4412 伝文受信 正常/異常 完了]
	[RST	M4413 受信伝文 チェック サム照合 中]
	[RST	M4414 受信デー タ内容確 認中]
	[RST	M4415 ComM終了 処理中]
	[RST	M4416 タイムア ウトカウ ンタ起動 中]
	[RST	M4417 正常完了 内部フラ グ]



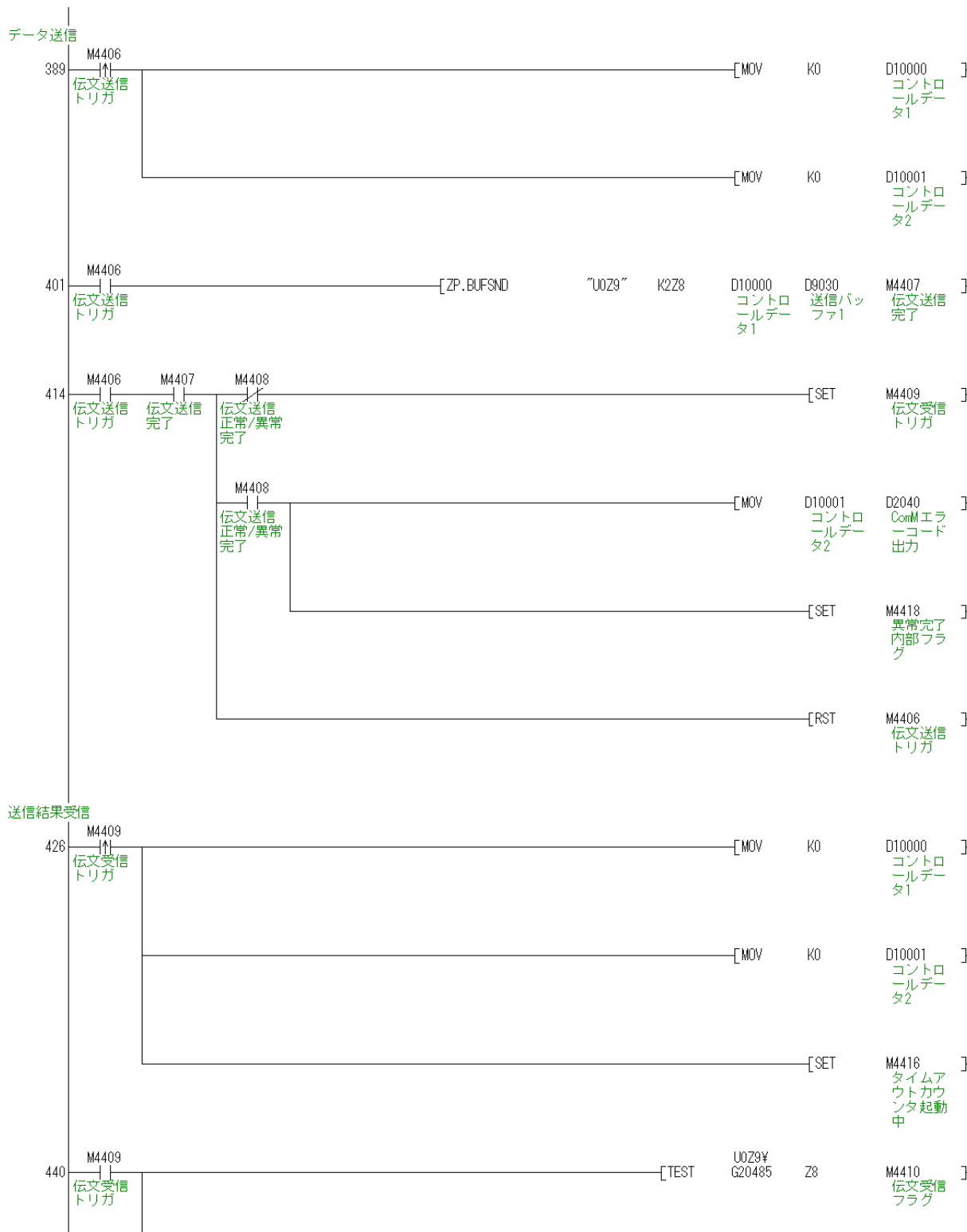
入力範囲チェック

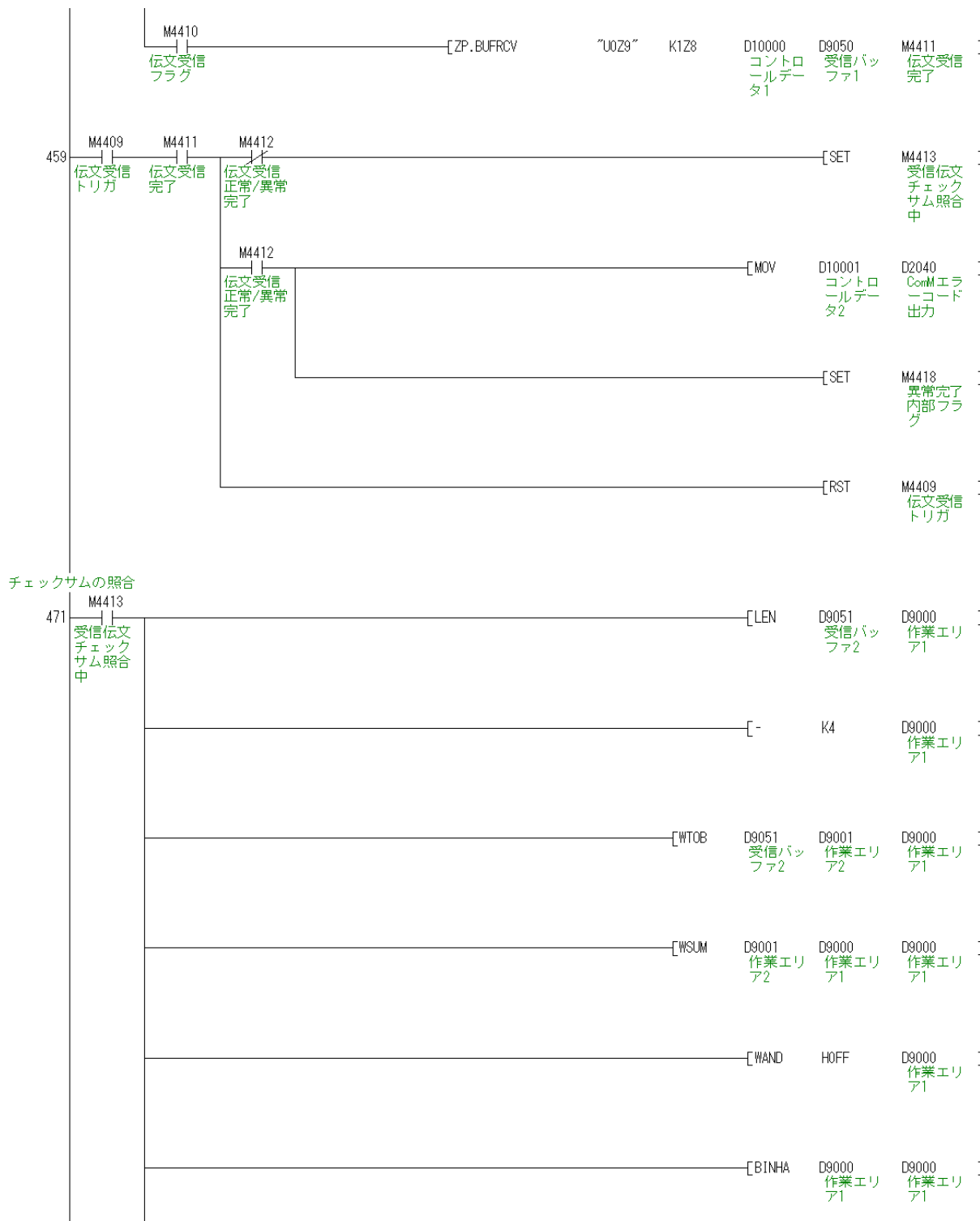


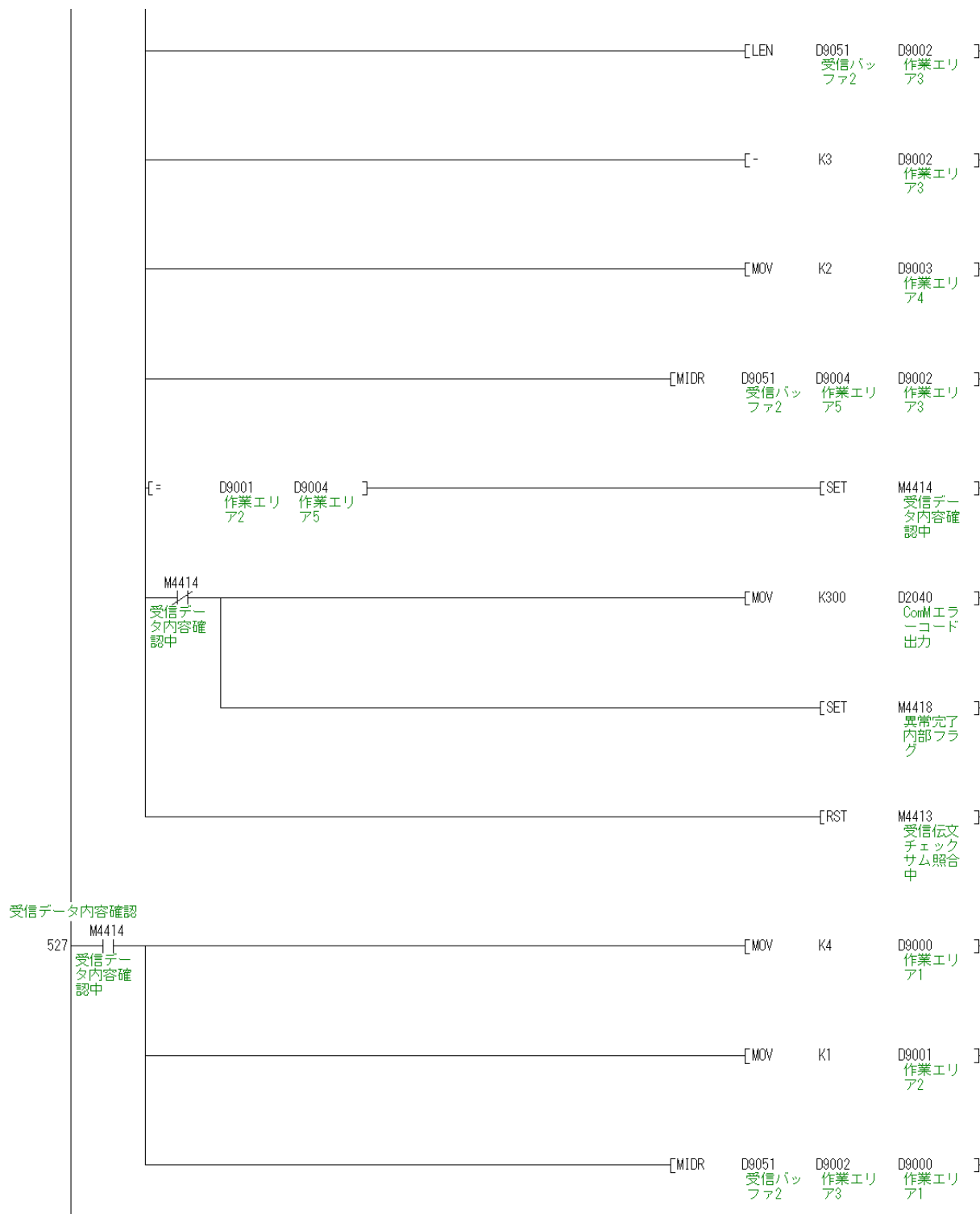


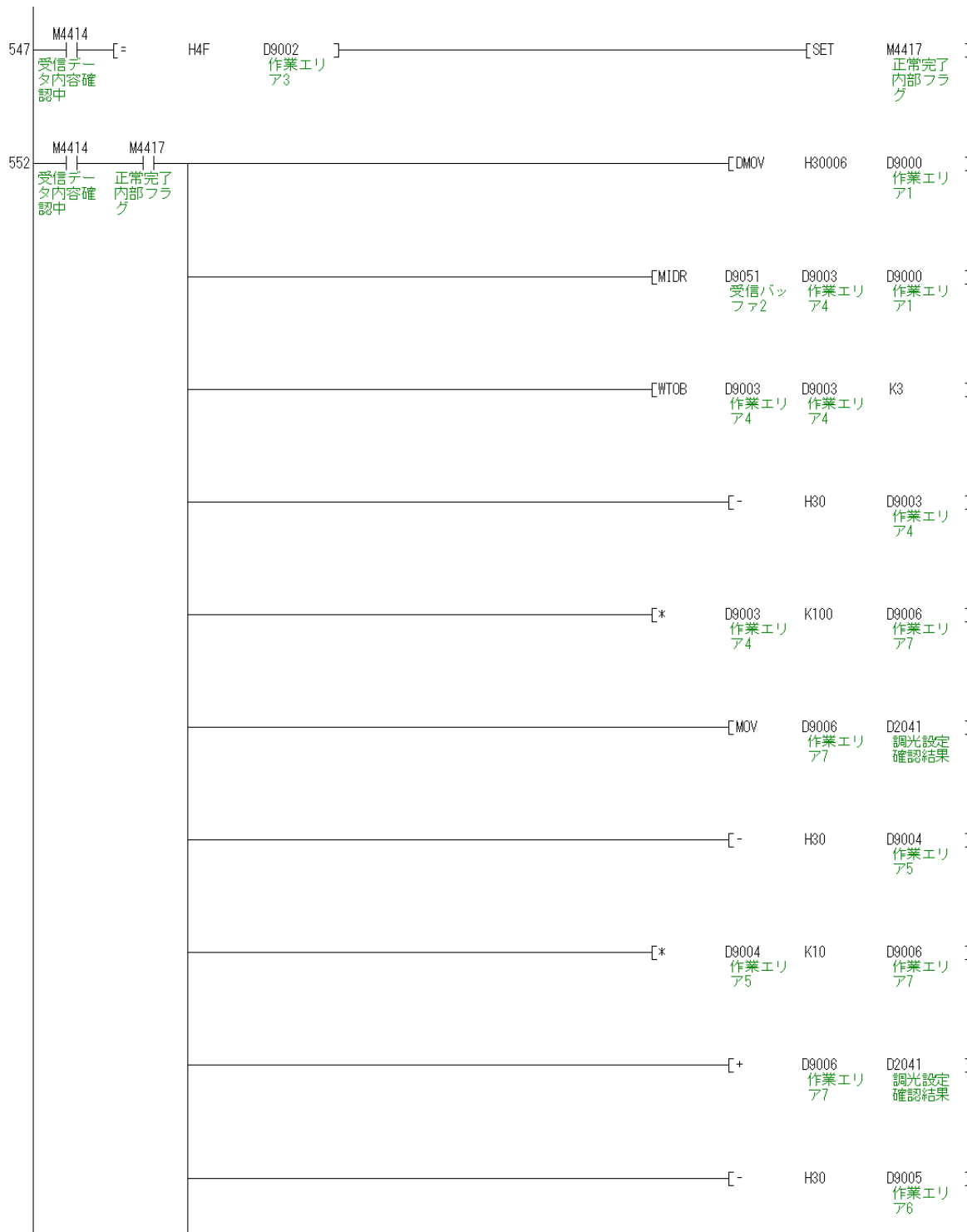


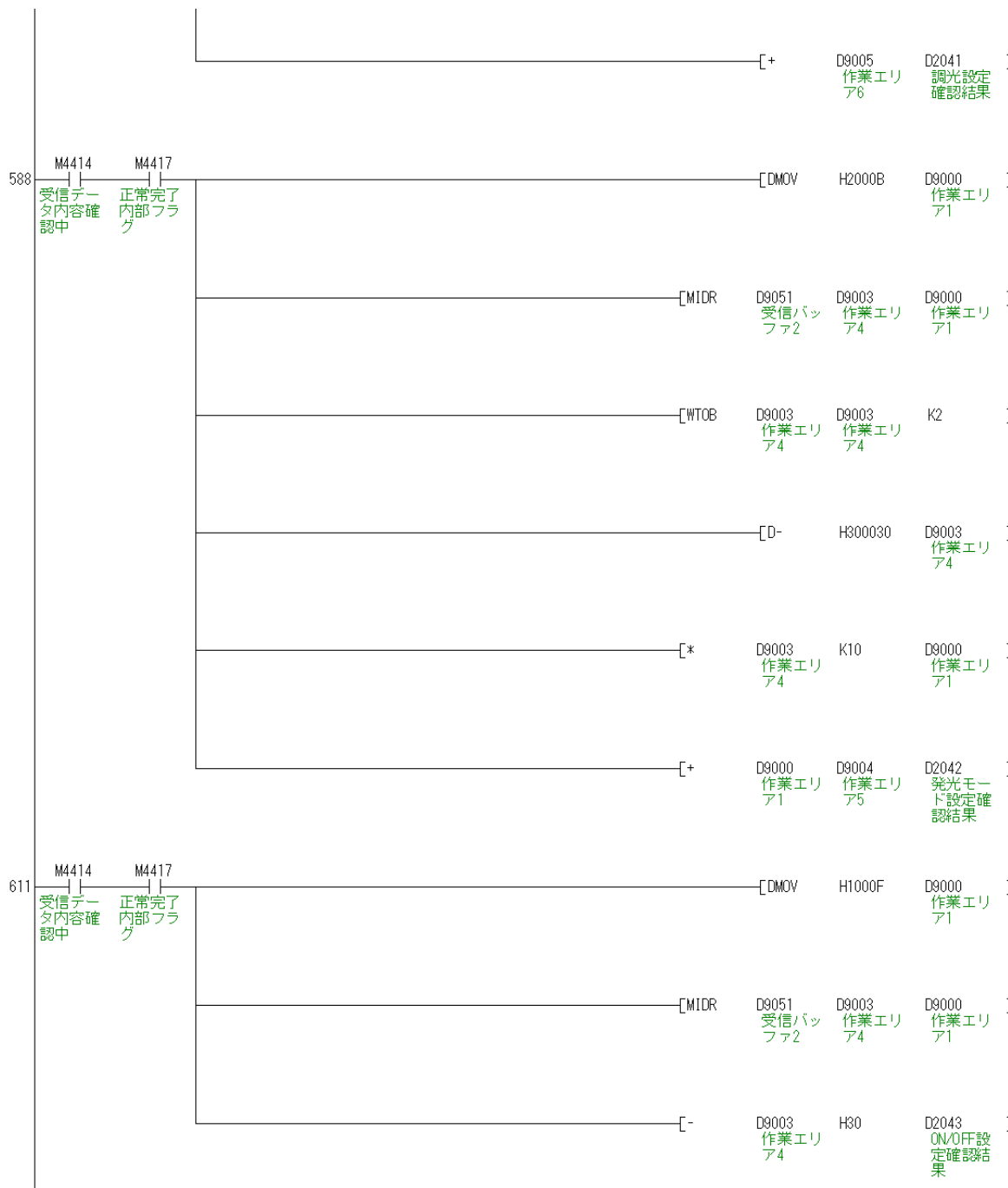
	[\$+]	D9001 作業エリ ア2	D9031 送信バッ ファ2]
	[\$+]	"M"	D9031 送信バッ ファ2]
	[WTOB]	D9031 送信バッ ファ2	D9000 作業エリ ア1	K5]
	[WSUM]	D9000 作業エリ ア1	D9000 作業エリ ア1	K5]
	[WAND]	HOFF	D9000 作業エリ ア1]
	[BINHA]	D9000 作業エリ ア1	D9001 作業エリ ア2]
	[\$+]	D9002 作業エリ ア3	D9031 送信バッ ファ2]
	[DMOV]	HOA0D	D9000 作業エリ ア1]
	[\$+]	D9000 作業エリ ア1	D9031 送信バッ ファ2]
	[LEN]	D9031 送信バッ ファ2	D9030 送信バッ ファ1]

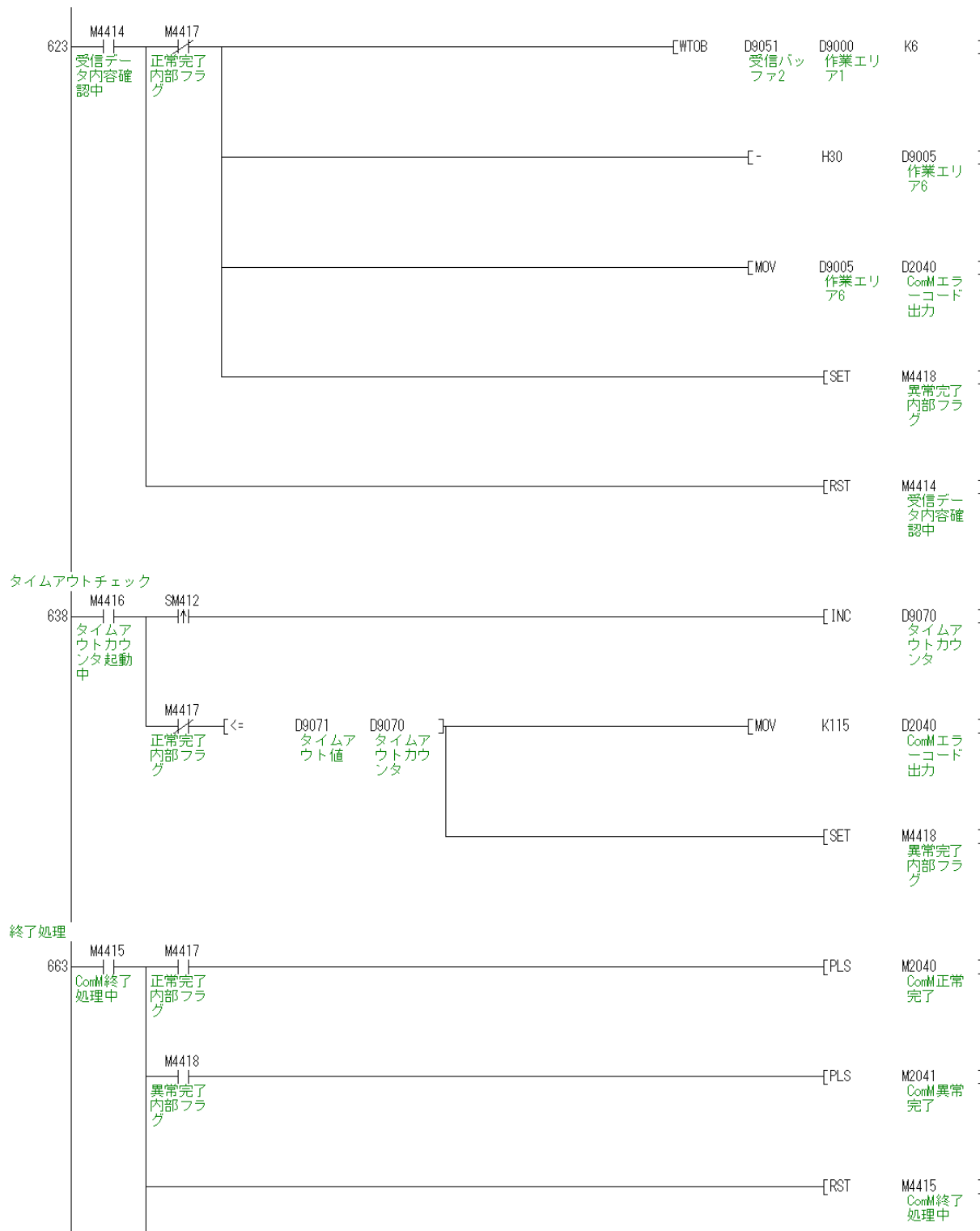


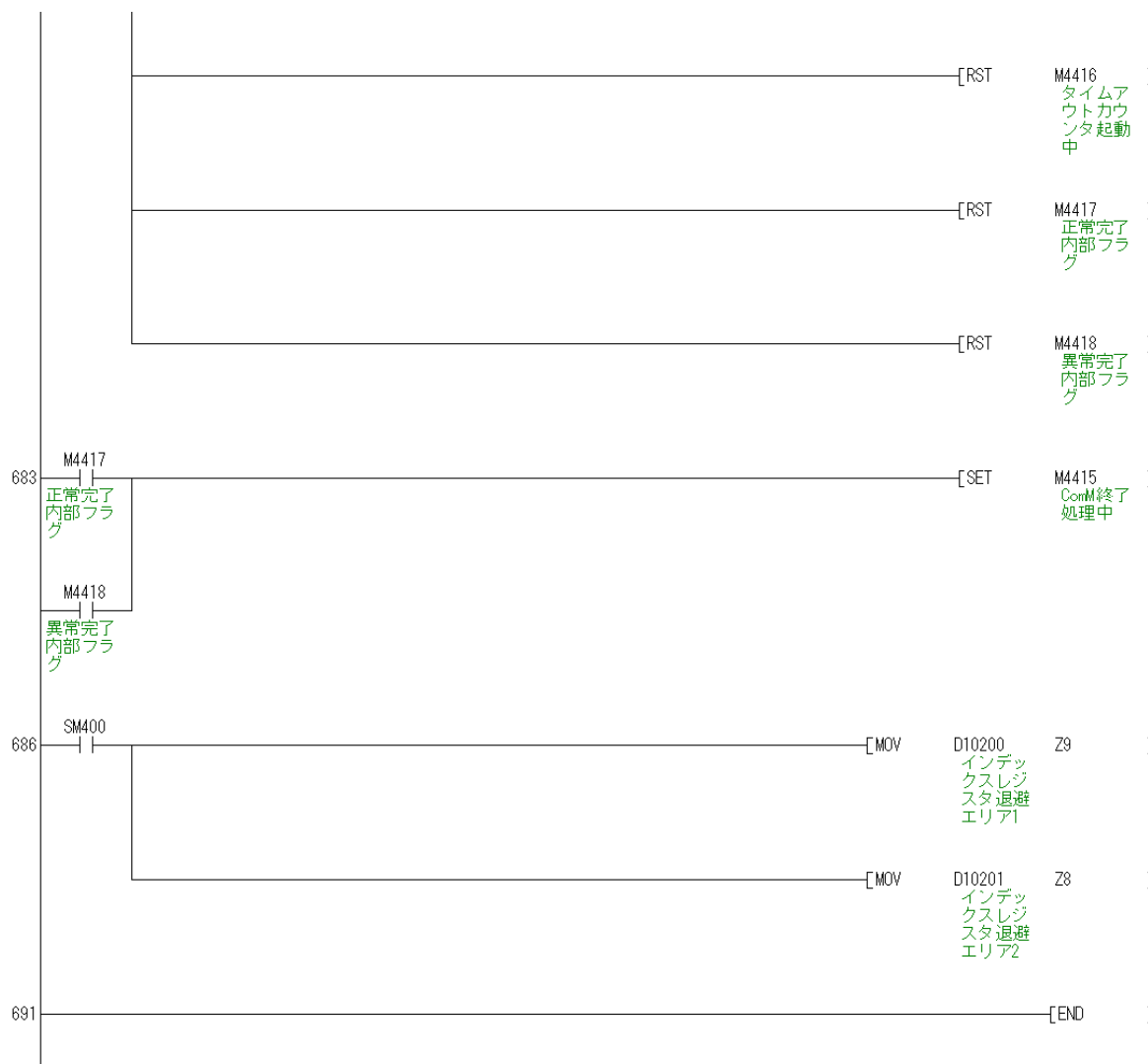












2. 6 PD3-E71_CheckErrStatus (エラー状態確認)

2. 6. 1 プログラム機能概要

エラー状態の確認を行います。

2. 6. 2 プログラム入力

本プログラムの入力すべき項目を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M1050	ビット	エラー状態確認を行うコマンドを送信します。	—
2	D1050	ワード	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。	X10 の場合、10H を入力します。
3	D1051	ワード	パラメータにて設定したコネクションの内、値の小さい方のコネクション No.を指定します。	コネクション No.2 と No.3 を使用したペアリングオープンの場合、2を入力します。
4	D1052	ワード	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。 0(固定)を指定します。	—
5	D1053	ワード	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を 1～600(秒単位)の範囲で指定します。	範囲外の値を指定した場合は、応答待ち時間が 10(秒)になります。

2. 6. 3 プログラム出力

本プログラムにて出力する情報を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M2050	ビット	エラー状態確認が正常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
2	M2051	ビット	エラー状態確認が異常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
3	D2050	ワード	プログラムで発生したエラーコードを出力します。 (2. 6. 4項参照)	—
4	D2051	ワード	エラー状態確認した結果が格納されます。(10 進数)	00: 正常 11: 異常(過電流エラー、ファン停止エラー時)

2. 6. 4 エラーコード出力

本プログラムにて出力するエラーコードを以下に示します。

No.	エラーコード	内容	処置方法
1	01 (10進数)	コマンド不良エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
2	02 (10進数)	チェックサムエラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
3	03 (10進数)	設定値範囲外エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照してください。
4	101 (10進数)	指定したコネクションNo.が範囲外か無効な値です。	EthernetインタフェースユニットのコネクションNo.を範囲内で指定してください。
5	115 (10進数)	タイムアウトが発生しました。	LED照明用デジタル電源の供給元電源の状態、通信ケーブルの断線などを見直した上、再度実行してください。
6	201 (10進数)	指定したLED照明用デジタル電源のチャンネルが0ではありません。	LED照明用デジタル電源のチャンネルは、0を指定してください。
7	300 (10進数)	受信したデータのチェックサムが一致していません。	ノイズ対策が十分であることを確認してください。

2. 6. 5 使用デバイス

本プログラムにて使用するデバイスを以下に示します。

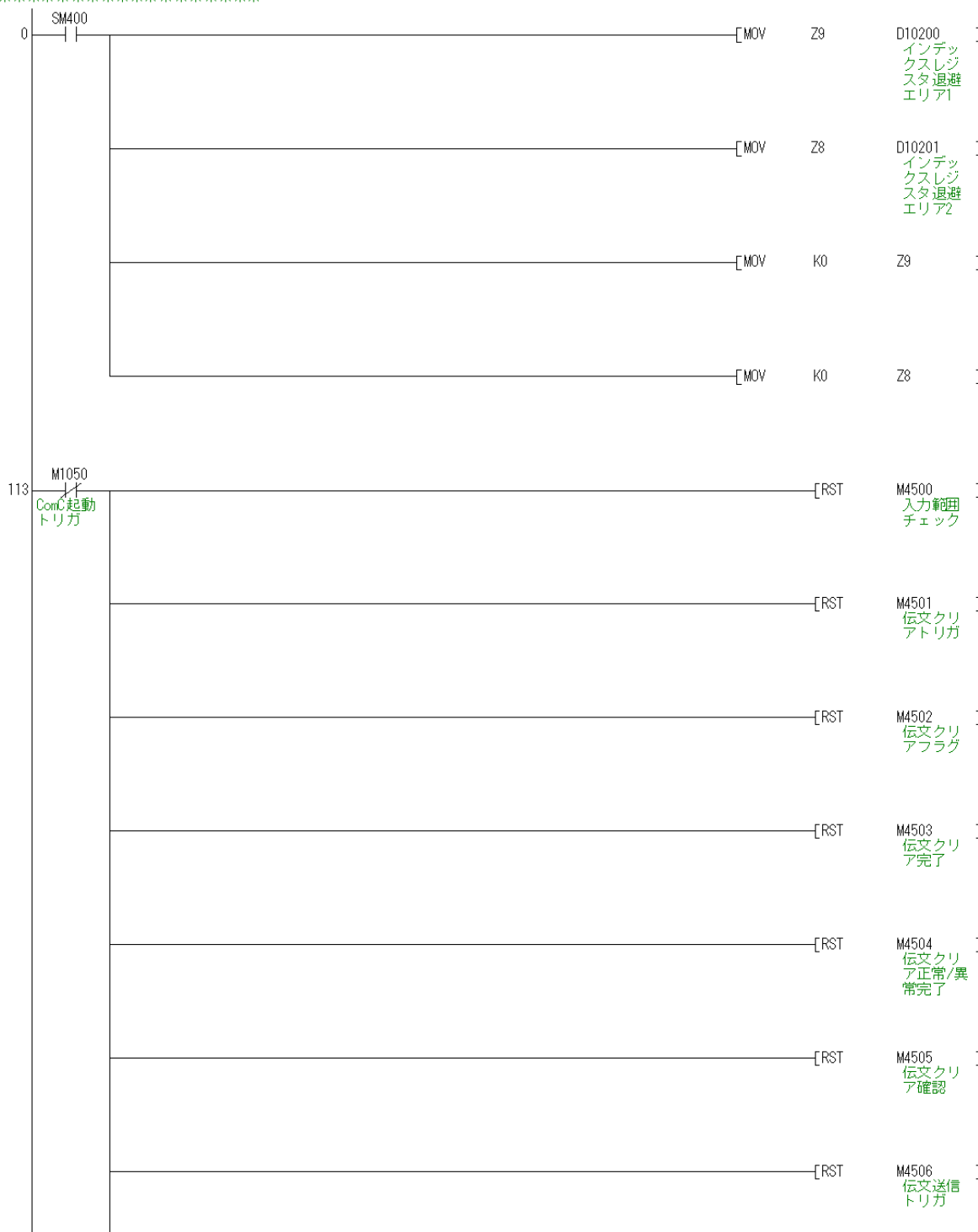
No.	デバイス名	用途	備考
1	M4500	入力範囲チェック	—
2	M4501	伝文クリアトリガ	—
3	M4502	伝文クリアフラグ	—
4	M4503	伝文クリア完了	—
5	M4504	伝文クリア正常/異常完了	—
6	M4505	伝文クリア確認	—
7	M4506	伝文送信トリガ	—
8	M4507	伝文送信完了	—
9	M4508	伝文送信正常/異常完了	—
10	M4509	伝文受信トリガ	—
11	M4510	伝文受信フラグ	—
12	M4511	伝文受信完了	—
13	M4512	伝文受信正常/異常完了	—
14	M4513	受信伝文チェックサム照合中	—
15	M4514	受信データ内容確認中	—
16	M4515	ComC 終了処理中	—
17	M4516	タイムアウトカウンタ起動中	—
18	M4517	正常完了内部フラグ	—
19	M4518	異常完了内部フラグ	—
20	D9000～D9029	作業エリア	—
21	D9030～D9049	送信バッファ	—
22	D9050～D9069	受信バッファ	—
23	D9070	タイムアウトカウンタ	—
24	D9071	タイムアウト値	—
25	D9072	読み捨て用タイムアウトカウンタ	—
26	D10000～D10001	コントロールデータ	—
27	D10200～D10201	インデックスレジスタ退避	—
28	Z8	ユニット装着位置決めインデックスレジスタ	—
29	Z9	コネクション No.位置決めインデックスレジスタ	—

2. 6. 6 プログラム内容

*プログラム名称：PD3-E71_CheckErrStatus

*プログラム機能：エラー状態の確認を行います。

*バージョン：Ver1.01B



	[RST	M4507 伝文送信 完了]
	[RST	M4508 伝文送信 正常/異常 完了]
	[RST	M4509 伝文受信 トリガ]
	[RST	M4510 伝文受信 フラグ]
	[RST	M4511 伝文受信 完了]
	[RST	M4512 伝文受信 正常/異常 完了]
	[RST	M4513 受信伝文 チェック サム照合 中]
	[RST	M4514 受信デー タ内容確 認中]
	[RST	M4515 ComC終了 処理中]
	[RST	M4516 タイムア ウトカウ ンタ起動 中]
	[RST	M4517 正常完了 内部フラ グ]

初期化処理

133 M1050
↑
ConC起動
トリガ

[RST M4518
異常完了
内部フラ
グ]

[MOV K0 D2050
ConCエラ
ーコード
出力]

[MOV K0 D9070
タイムア
ウトカウ
ンタ]

[FMOV K0 D9030
送信バッ
ファ1 K20]

[FMOV K0 D9050
受信バッ
ファ1 K20]

[MOV K0 D2051
エラー状
態確認結
果]

[SET M4500
入力範囲
チェック]

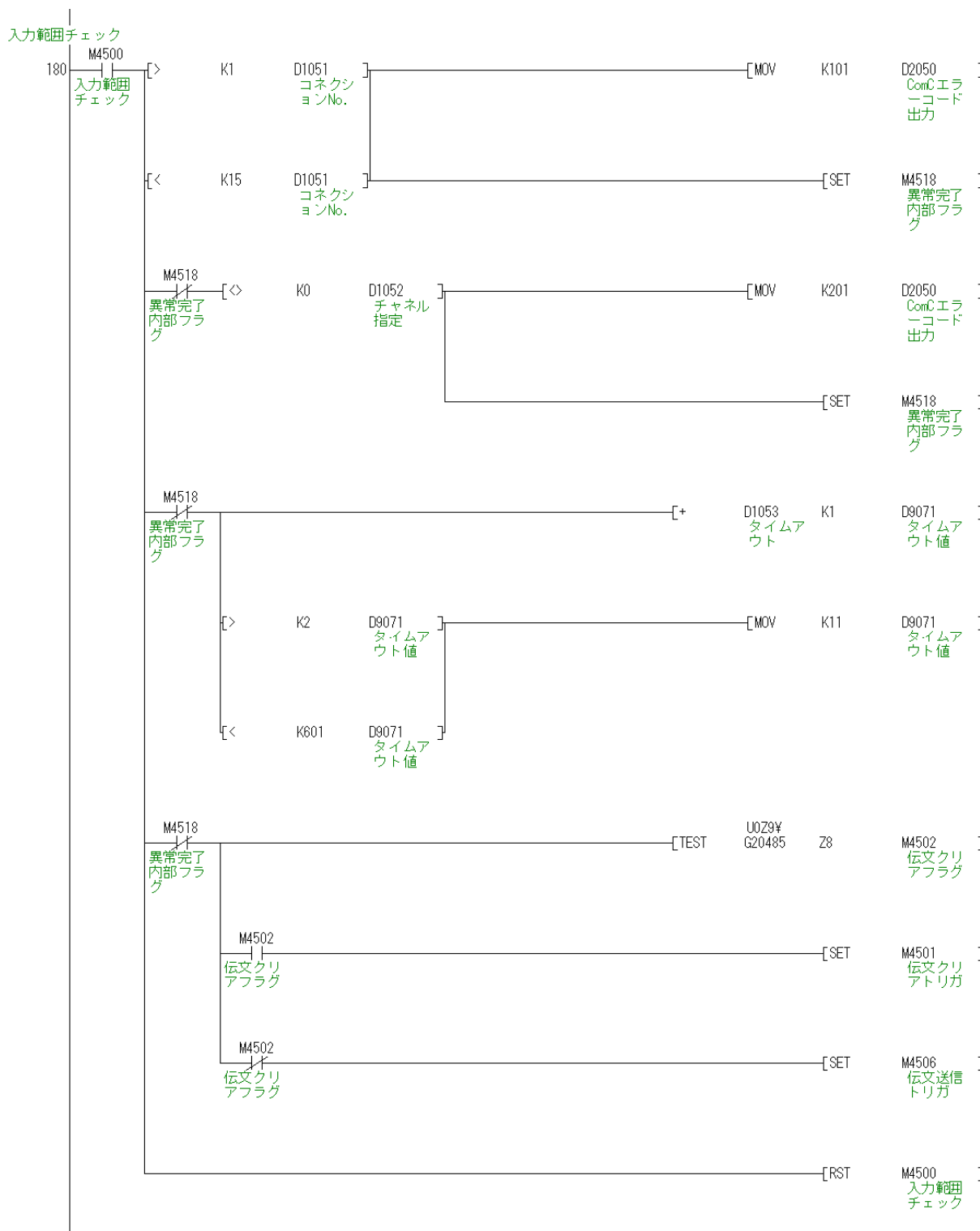
インデックスレジスタ値格納

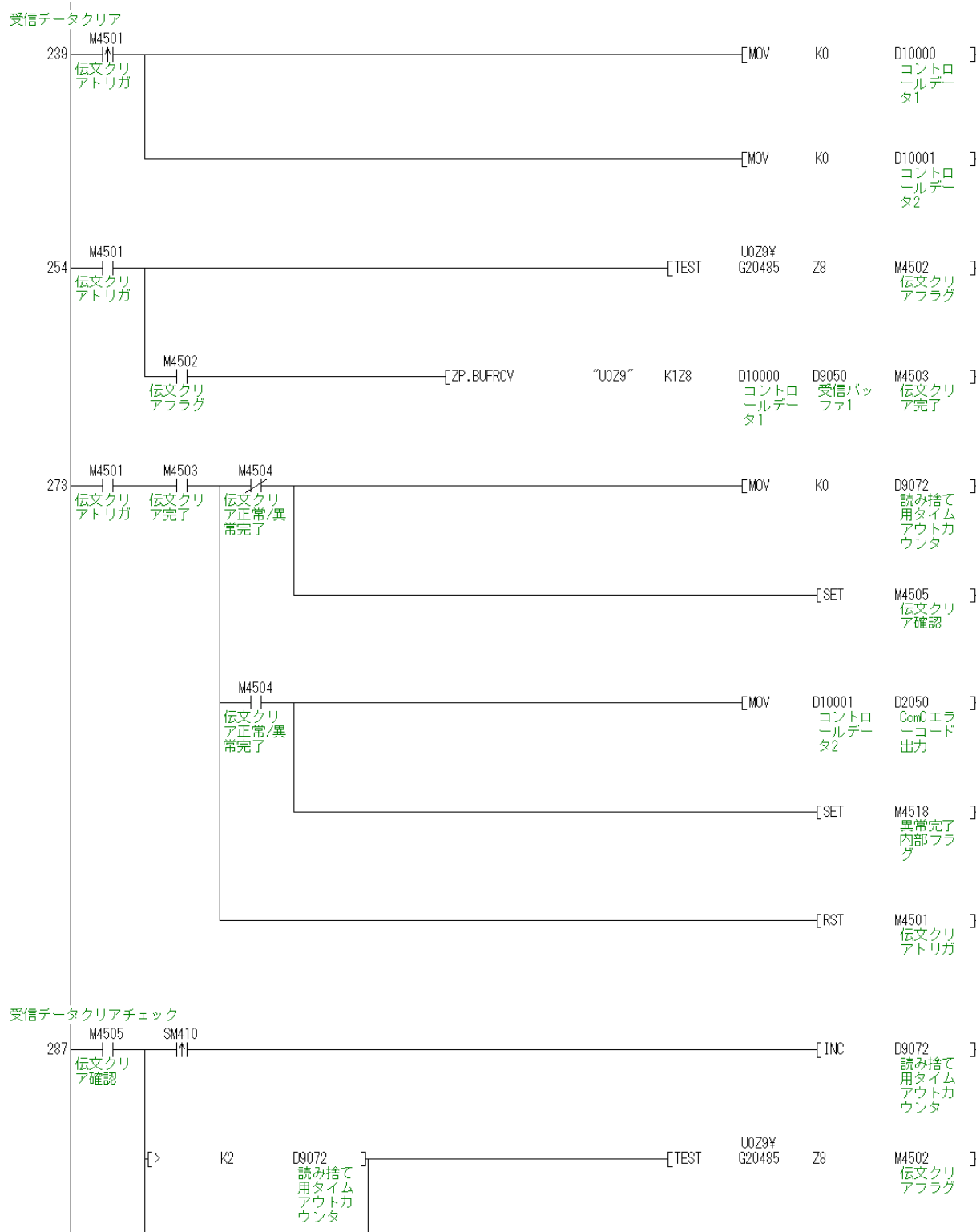
156 M1050
↑
ConC起動
トリガ

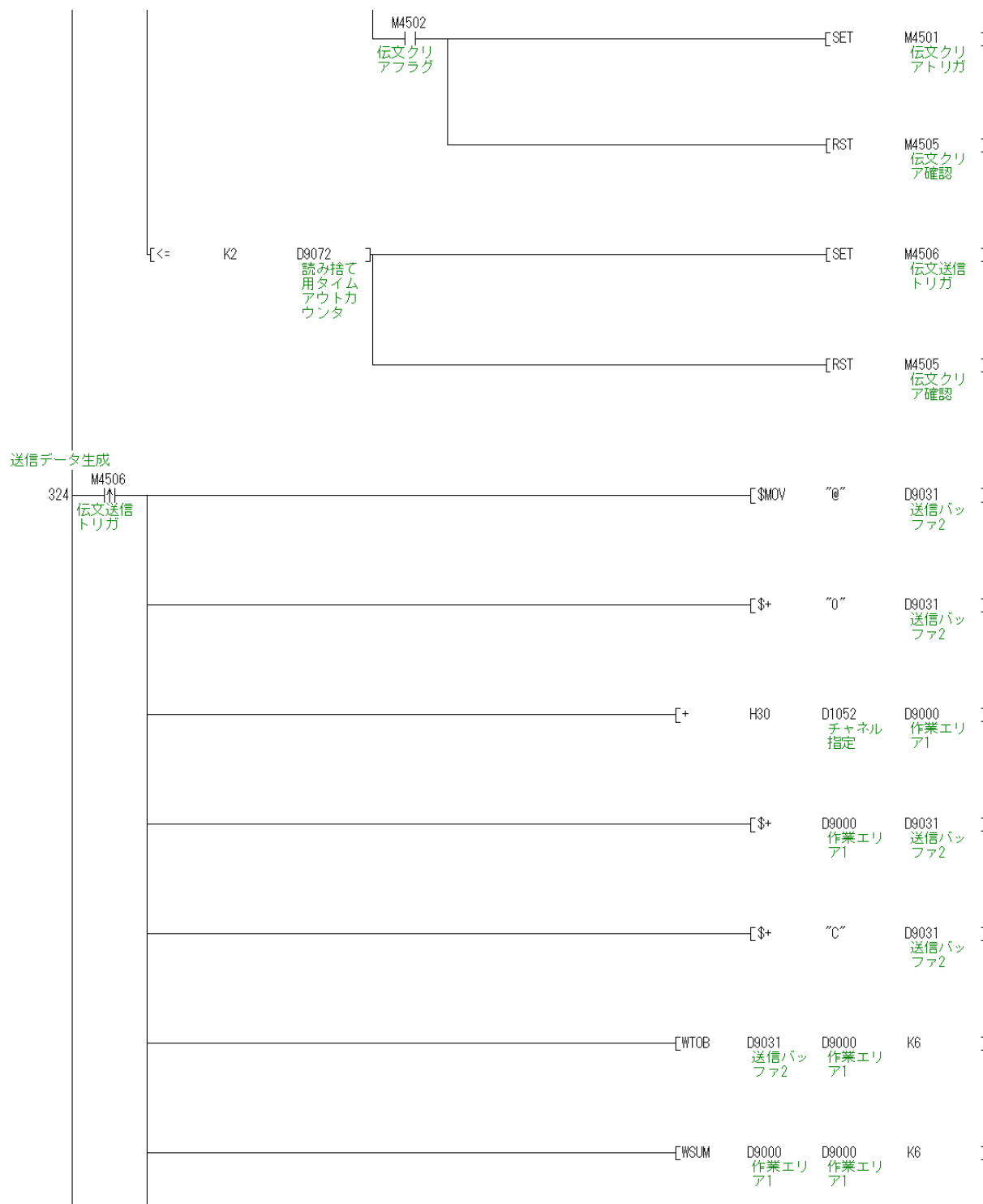
[MOV D1050
ユニット
装着XYア
ドレス Z9]

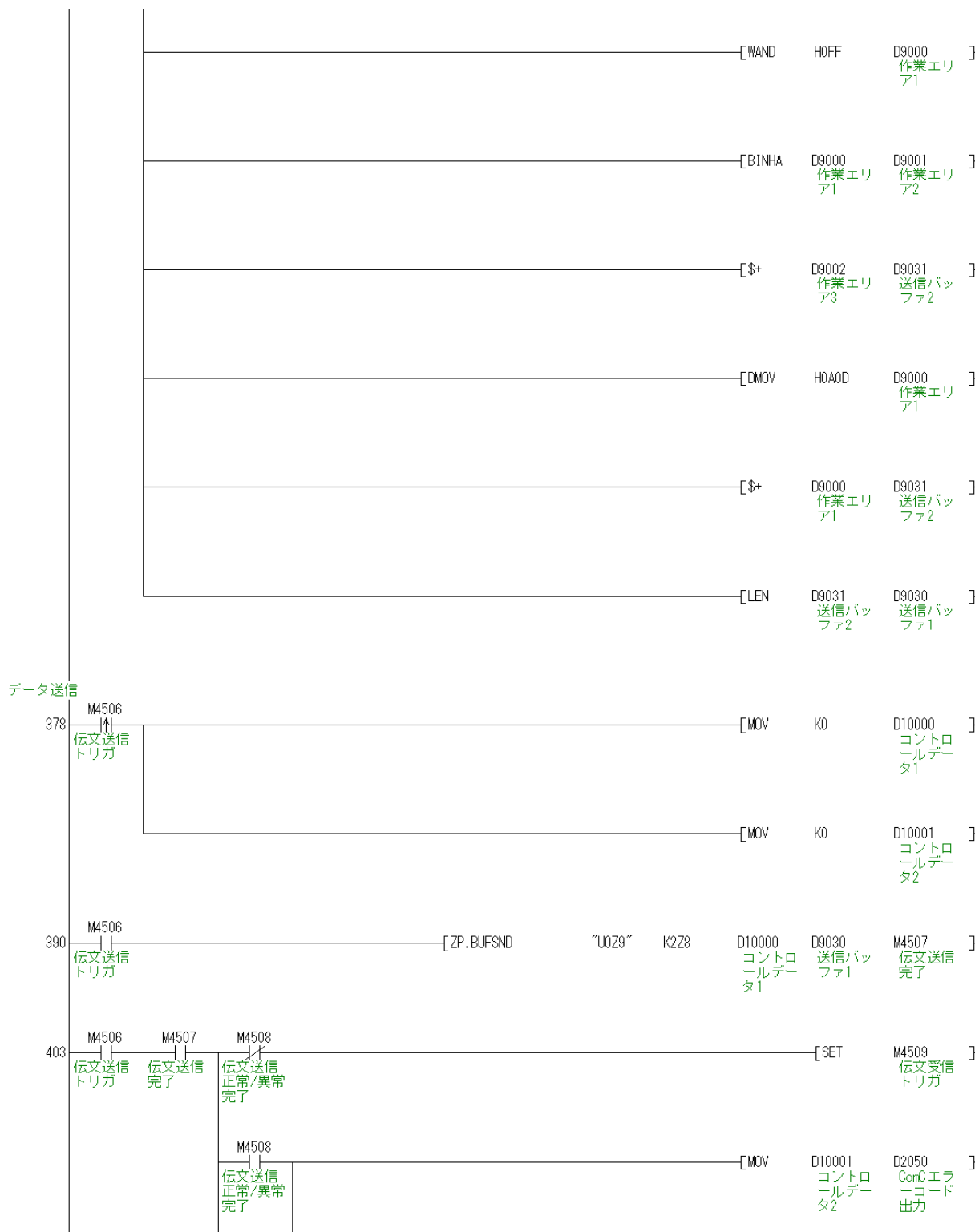
[SFR Z9 K4]

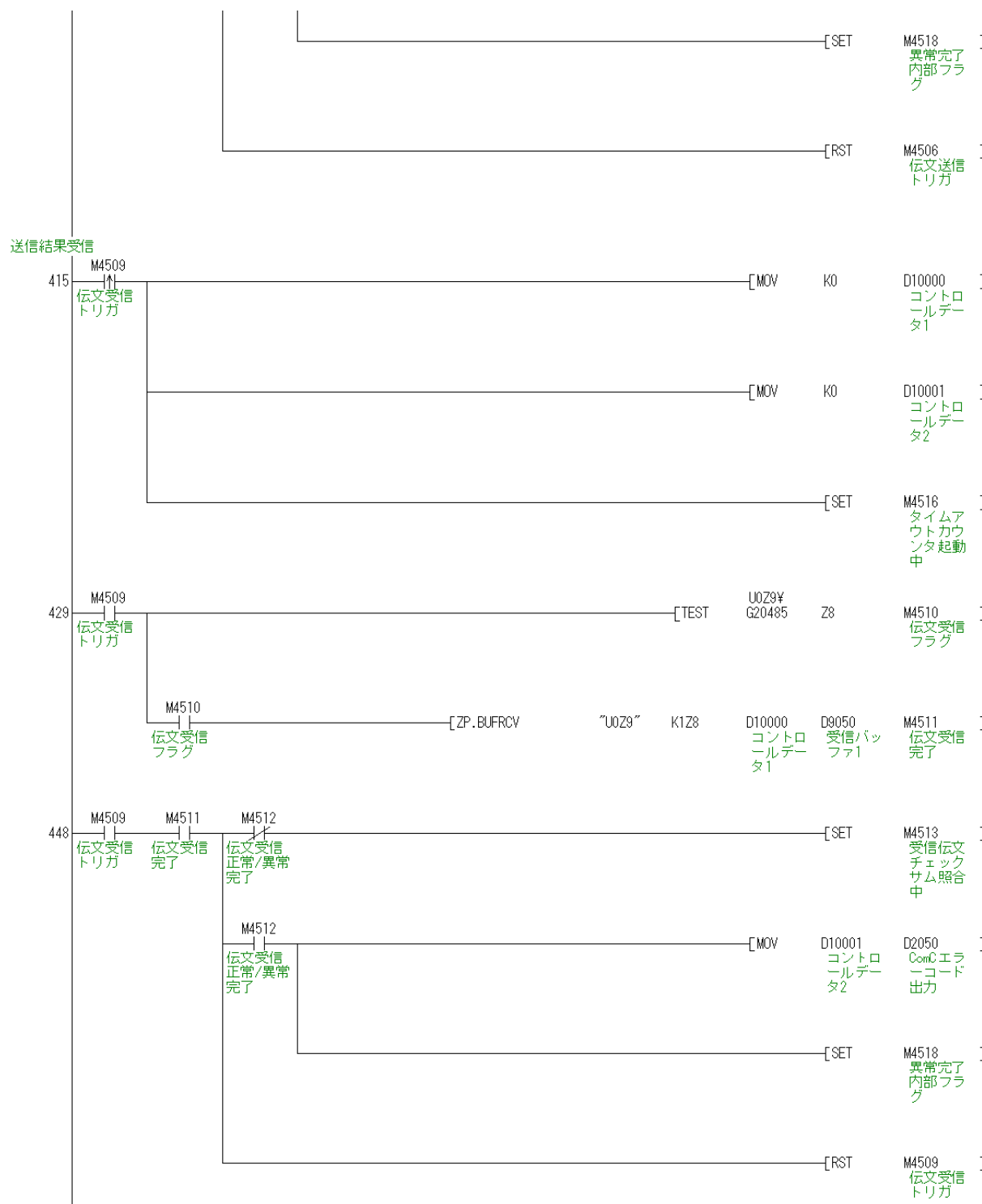
[- D1051
コネクシ
ョンNo. K1 Z8]











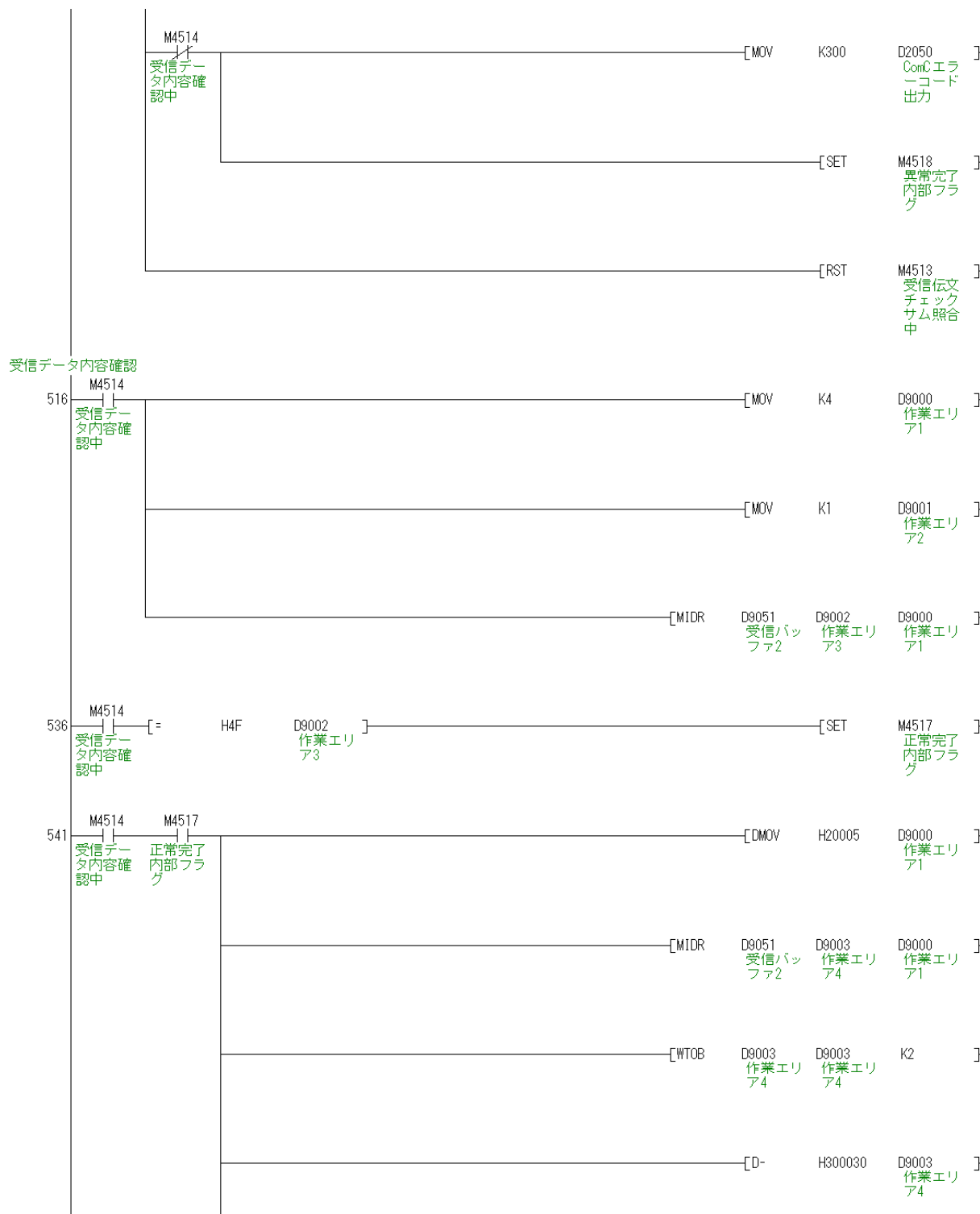
チェックサムの照合

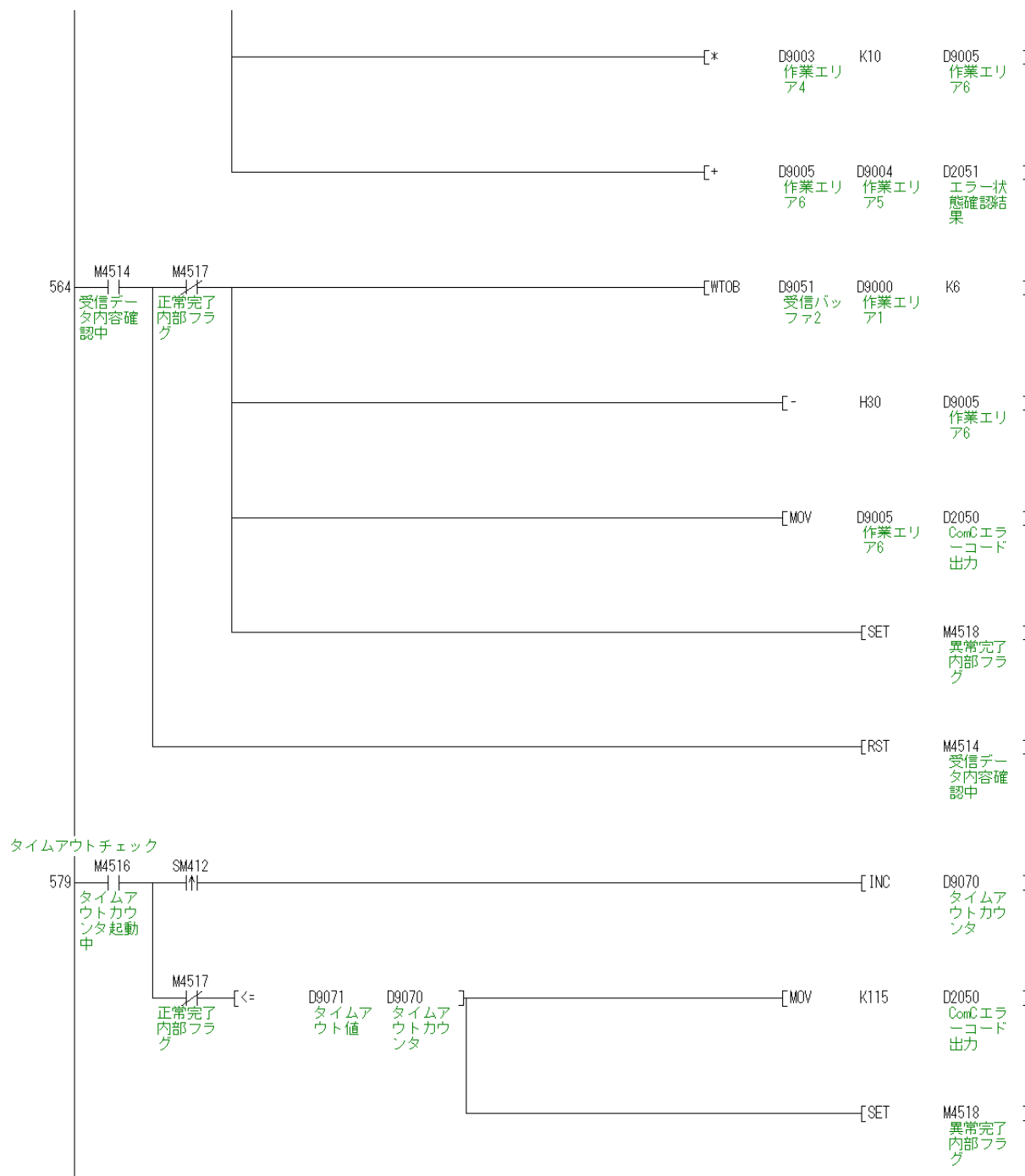
M4513

460

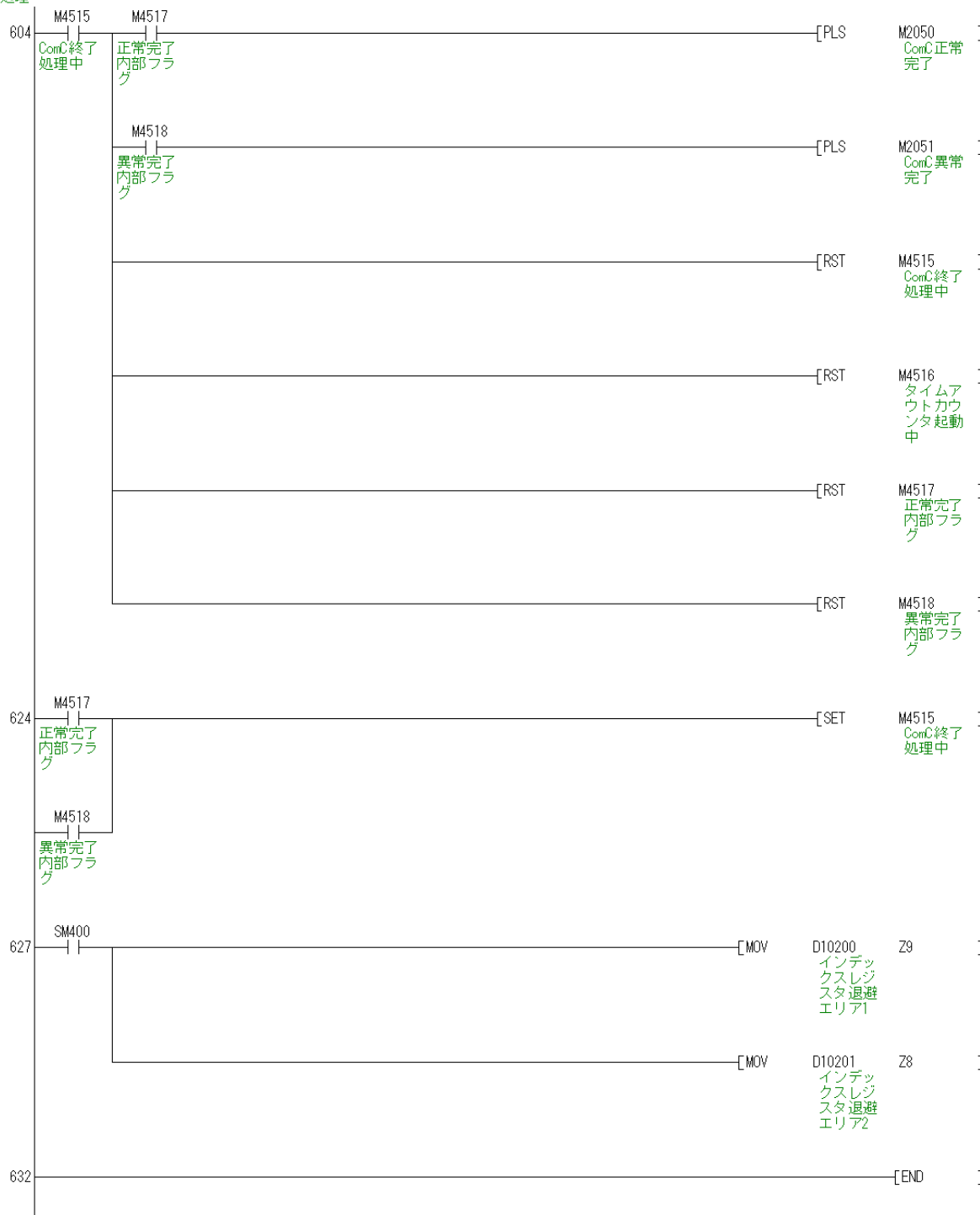
受信伝文
チェック
サム照合
中

[LEN	D9051 受信バッ ファ2	D9000 作業エリ ア1]
[-	K4	D9000 作業エリ ア1]
[WTOB	D9051 受信バッ ファ2	D9001 作業エリ ア2	D9000 作業エリ ア1
[WSUM	D9001 作業エリ ア2	D9000 作業エリ ア1	D9000 作業エリ ア1
[WAND	HOFF	D9000 作業エリ ア1]
[BINHA	D9000 作業エリ ア1	D9000 作業エリ ア1]
[LEN	D9051 受信バッ ファ2	D9002 作業エリ ア3]
[-	K3	D9002 作業エリ ア3]
[MOV	K2	D9003 作業エリ ア4]
[MIDR	D9051 受信バッ ファ2	D9004 作業エリ ア5	D9002 作業エリ ア3
[=	D9001 作業エリ ア2	D9004 作業エリ ア5]
[SET	M4514 受信デー タ内容確 認中]





終了処理



2. 7 PD3-E71_ResetAllChannel (全チャンネル初期化)

2. 7. 1 プログラム機能概要

全チャンネルの初期化を行います。

2. 7. 2 プログラム入力

本プログラムへの入力すべき項目を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M1060	ビット	エラー状態確認を行うコマンドを送信します。	—
2	D1060	ワード	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。	X10 の場合、10H を入力します。
3	D1061	ワード	パラメータにて設定した接続の内、値の小さい方の接続 No.を指定します。	コネクション No.2 と No.3 を使用したペアリングオープンの場合、2を入力します。
4	D1062	ワード	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。 0(固定)を指定します。	—
5	D1063	ワード	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を 1～600(秒単位)の範囲で指定します。	範囲外の値を指定した場合は、応答待ち時間が 10(秒)になります。

2. 7. 3 プログラム出力

本プログラムにて出力する情報を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M2060	ビット	全チャンネル初期化が正常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
2	M2061	ビット	全チャンネル初期化が異常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
3	D2060	ワード	プログラムで発生したエラーコードを出力します。 (2. 7. 4項参照)	—

2.7.4 エラーコード出力

本プログラムにて出力するエラーコードを以下に示します。

No.	エラーコード	内容	処置方法
1	01 (10進数)	コマンド不良エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
2	02 (10進数)	チェックサムエラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
3	03 (10進数)	設定値範囲外エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照してください。
4	101 (10進数)	指定したコネクションNoが範囲外か無効な値です。	EthernetインタフェースユニットのコネクションNo.を範囲内で指定してください。
5	115 (10進数)	タイムアウトが発生しました。	LED照明用デジタル電源の供給元電源の状態、通信ケーブルの断線などを見直した上、再度実行してください。
6	201 (10進数)	指定したLED照明用デジタル電源のチャンネルが0ではありません。	LED照明用デジタル電源のチャンネルは、0を指定してください。
7	300 (10進数)	受信したデータのチェックサムが一致していません。	ノイズ対策が十分であることを確認してください。



2. 7. 5 使用デバイス

本プログラムにて使用するデバイスを以下に示します。

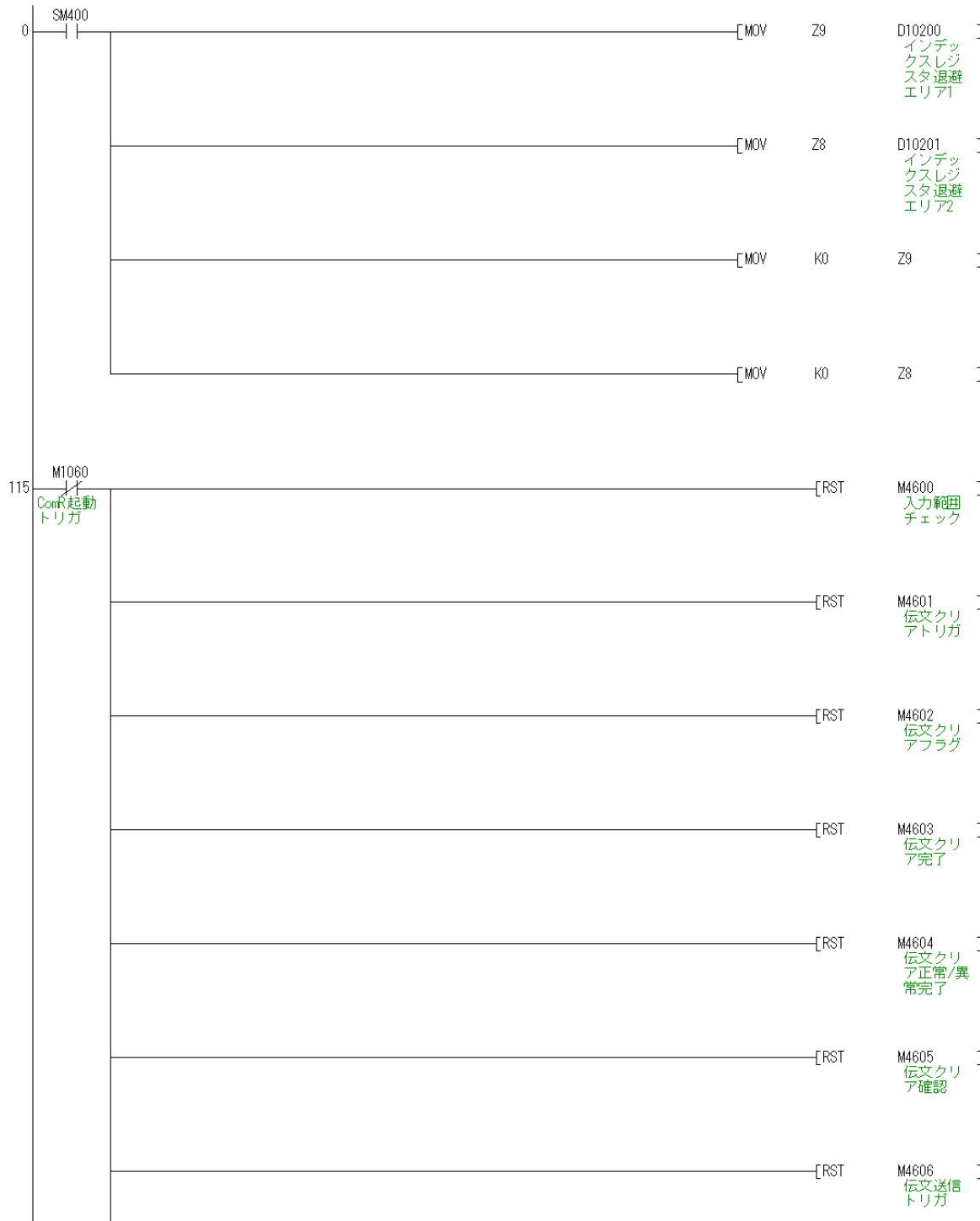
No.	デバイス名	用途	備考
1	M4600	入力範囲チェック	—
2	M4601	伝文クリアトリガ	—
3	M4602	伝文クリアフラグ	—
4	M4603	伝文クリア完了	—
5	M4604	伝文クリア正常/異常完了	—
6	M4605	伝文クリア確認	—
7	M4606	伝文送信トリガ	—
8	M4607	伝文送信完了	—
9	M4608	伝文送信正常/異常完了	—
10	M4609	伝文受信トリガ	—
11	M4610	伝文受信フラグ	—
12	M4611	伝文受信完了	—
13	M4612	伝文受信正常/異常完了	—
14	M4613	受信伝文チェックサム照合中	—
15	M4614	受信データ内容確認中	—
16	M4615	ComR 終了処理中	—
17	M4616	タイムアウトカウンタ起動中	—
18	M4617	正常完了内部フラグ	—
19	M4618	異常完了内部フラグ	—
20	D9000～D9029	作業エリア	—
21	D9030～D9049	送信バッファ	—
22	D9050～D9069	受信バッファ	—
23	D9070	タイムアウトカウンタ	—
24	D9071	タイムアウト値	—
25	D9072	読み捨て用タイムアウトカウンタ	—
26	D10000～D10001	コントロールデータ	—
27	D10200～D10201	インデックスレジスタ退避	—
28	Z8	ユニット装着位置決めインデックスレジスタ	—
29	Z9	コネクション No.位置決めインデックスレジスタ	—

2. 7. 6 プログラム内容

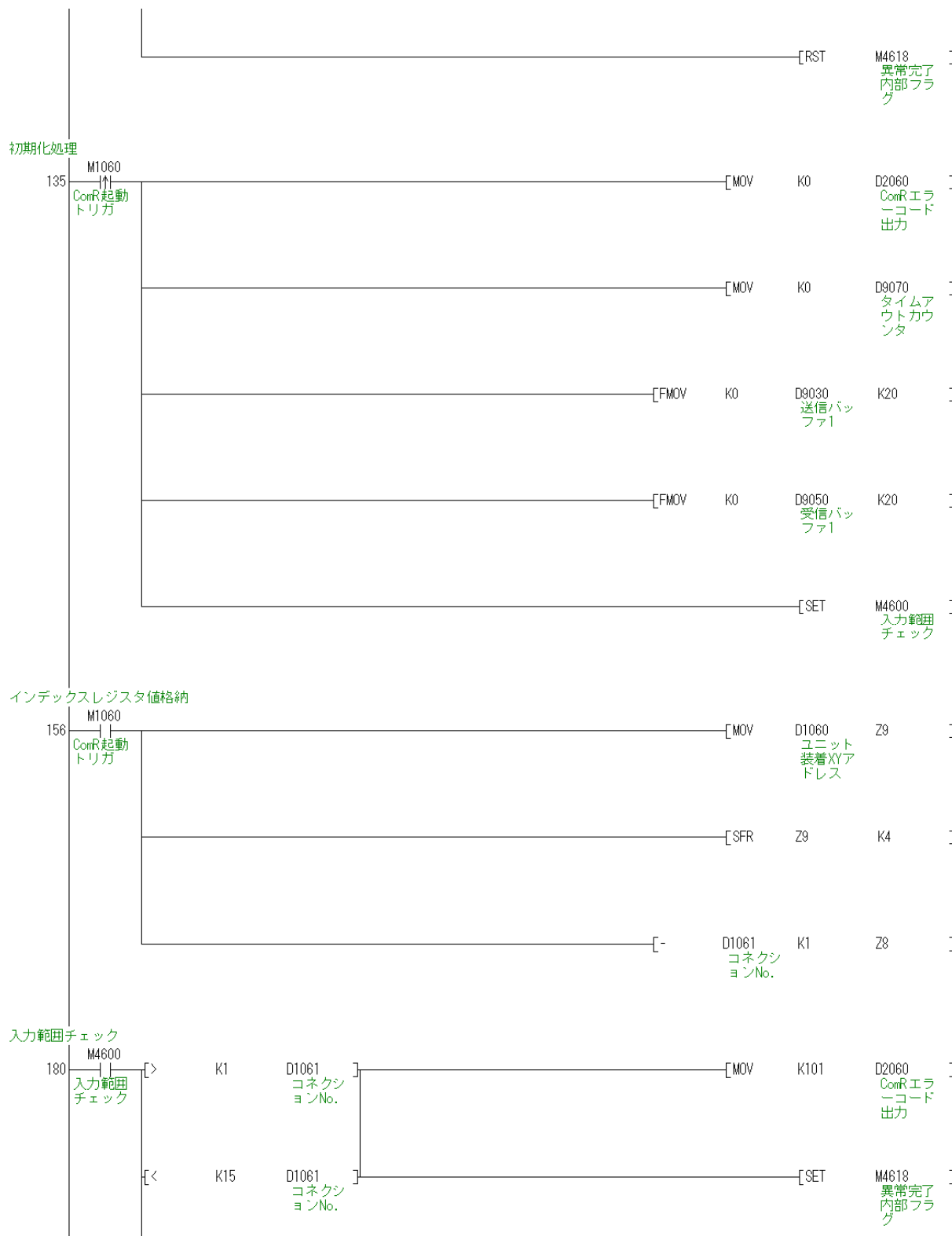
*プログラム名称: PD3-E71_ResetAllChannel

*プログラム機能: 全チャンネルの初期化を行います。

*バージョン: Ver1.00A

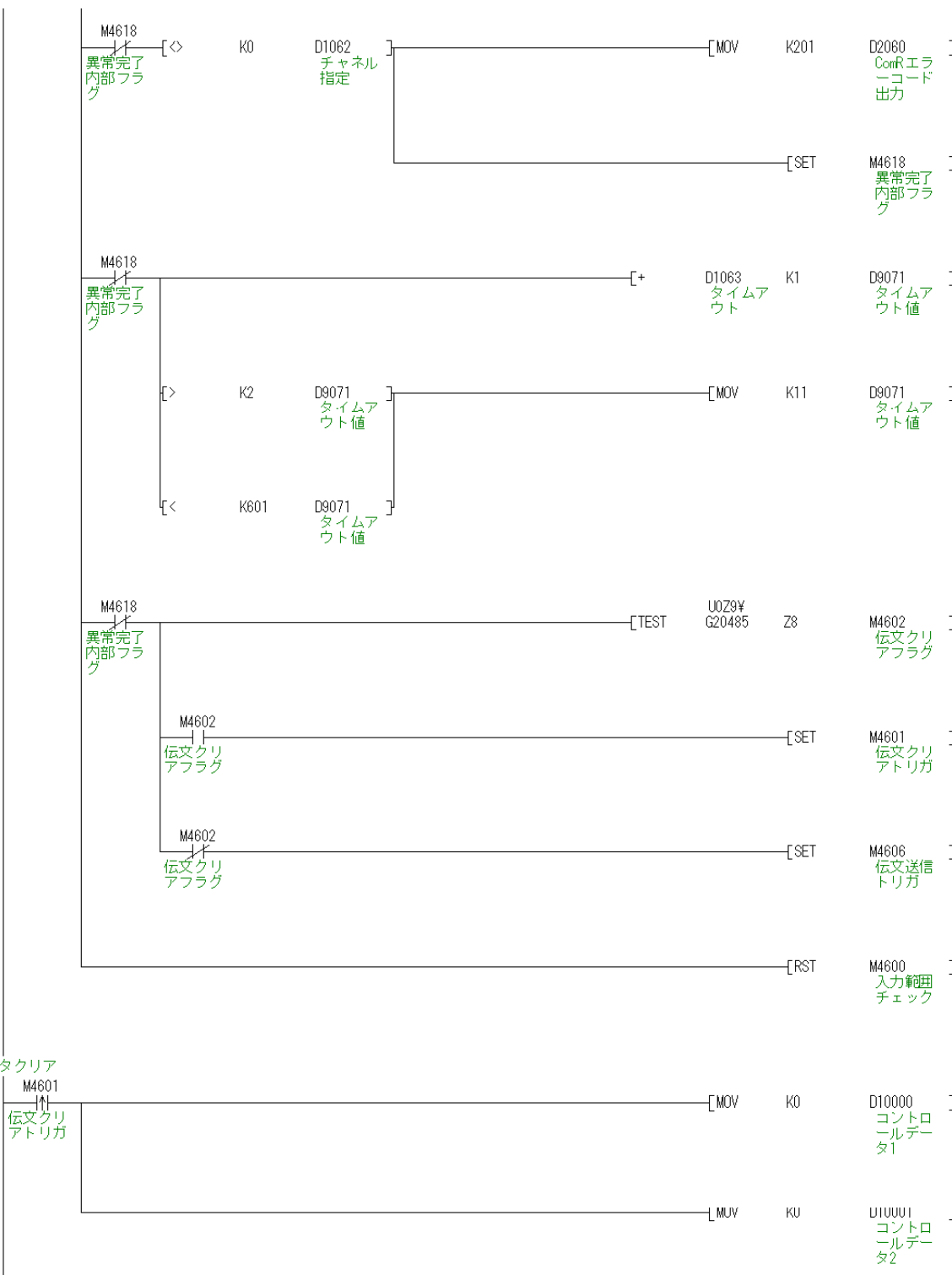


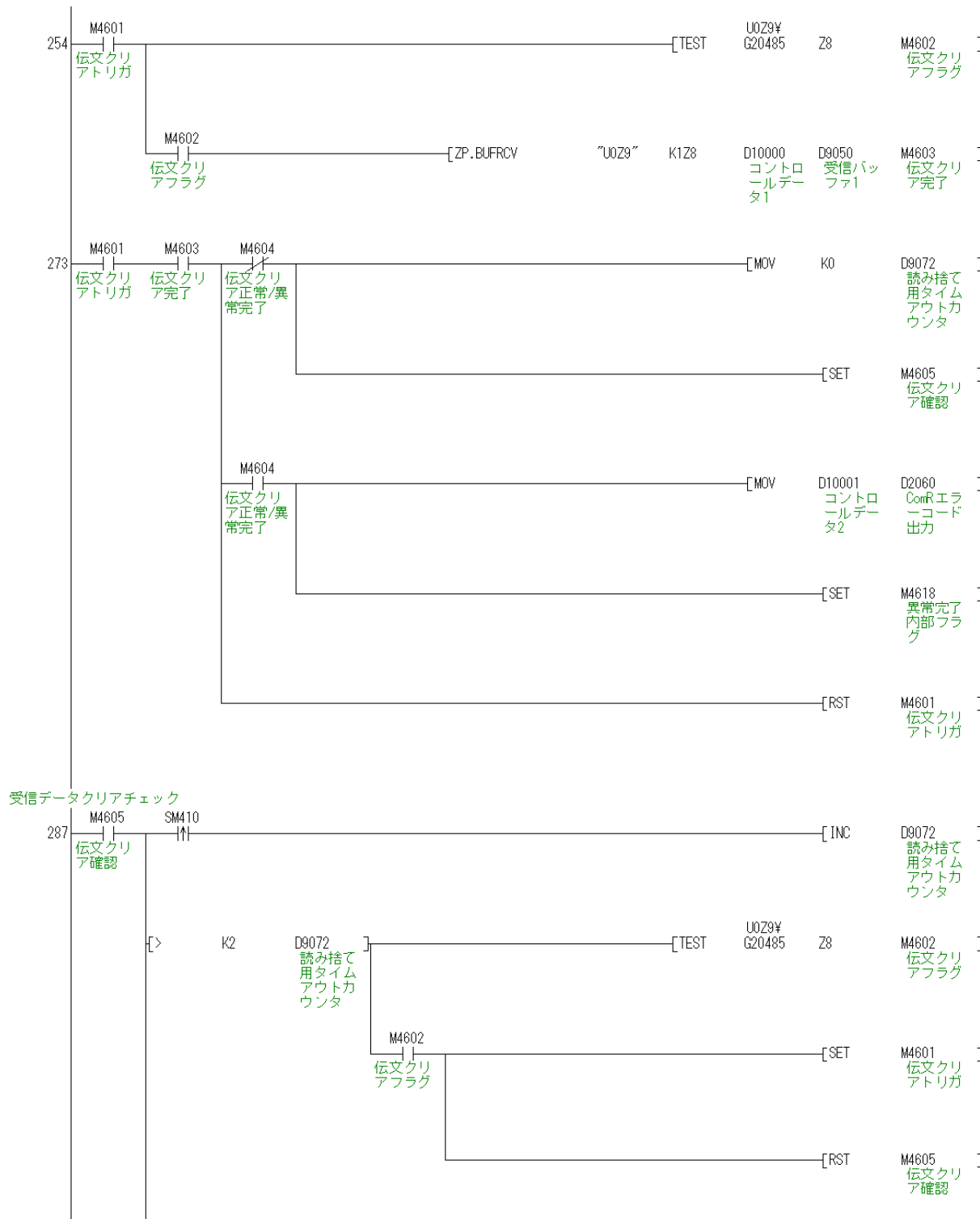
	[RST	M4607 伝文送信 完了]
	[RST	M4608 伝文送信 正常/異常 完了]
	[RST	M4609 伝文受信 トリガ]
	[RST	M4610 伝文受信 フラグ]
	[RST	M4611 伝文受信 完了]
	[RST	M4612 伝文受信 正常/異常 完了]
	[RST	M4613 受信伝文 チェック サム照合 中]
	[RST	M4614 受信デー タ内容確 認中]
	[RST	M4615 ComR終了 処理中]
	[RST	M4616 タイムア ウトカウ ンタ起動 中]
	[RST	M4617 正常完了 内部フラ グ]

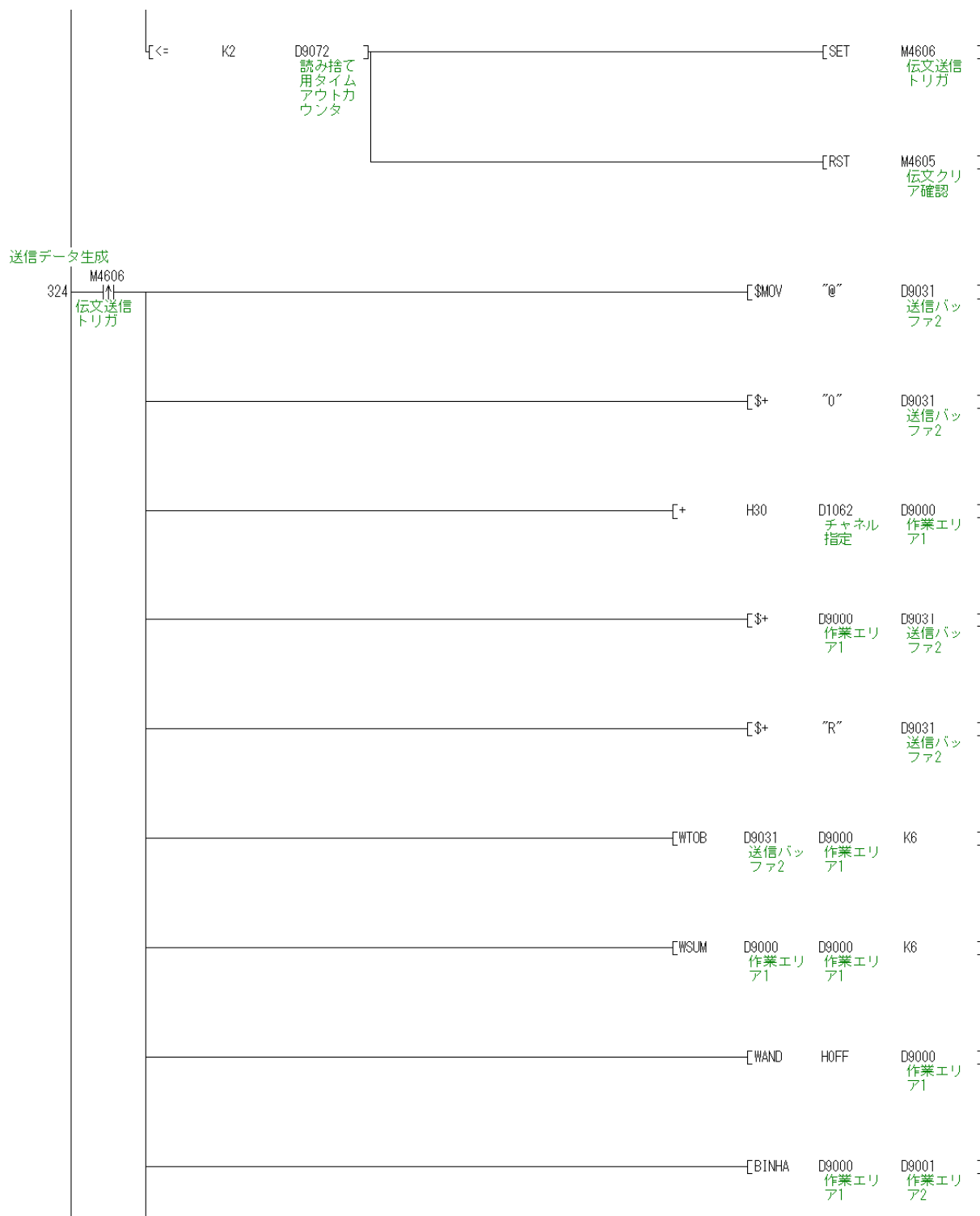


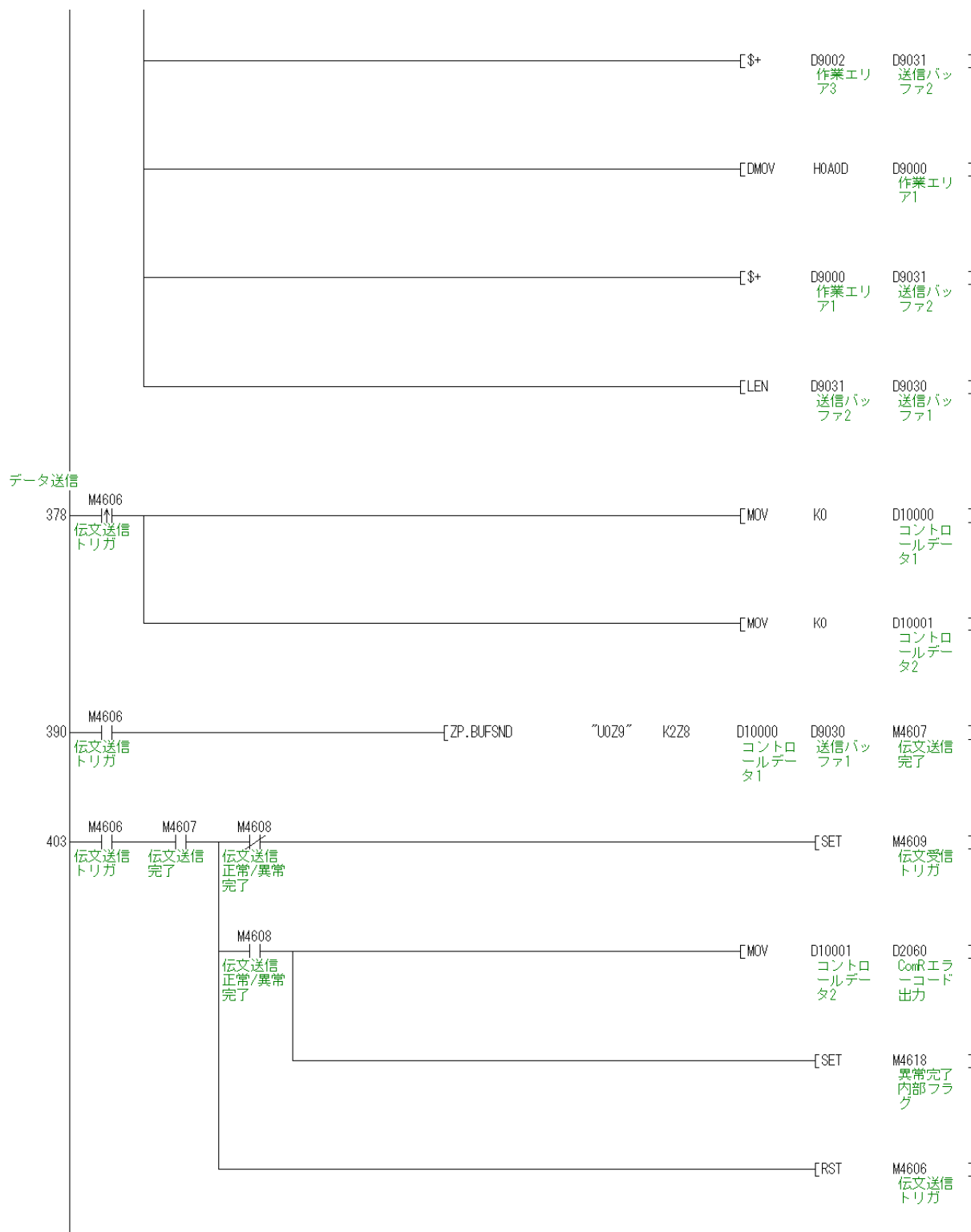
受信データクリア

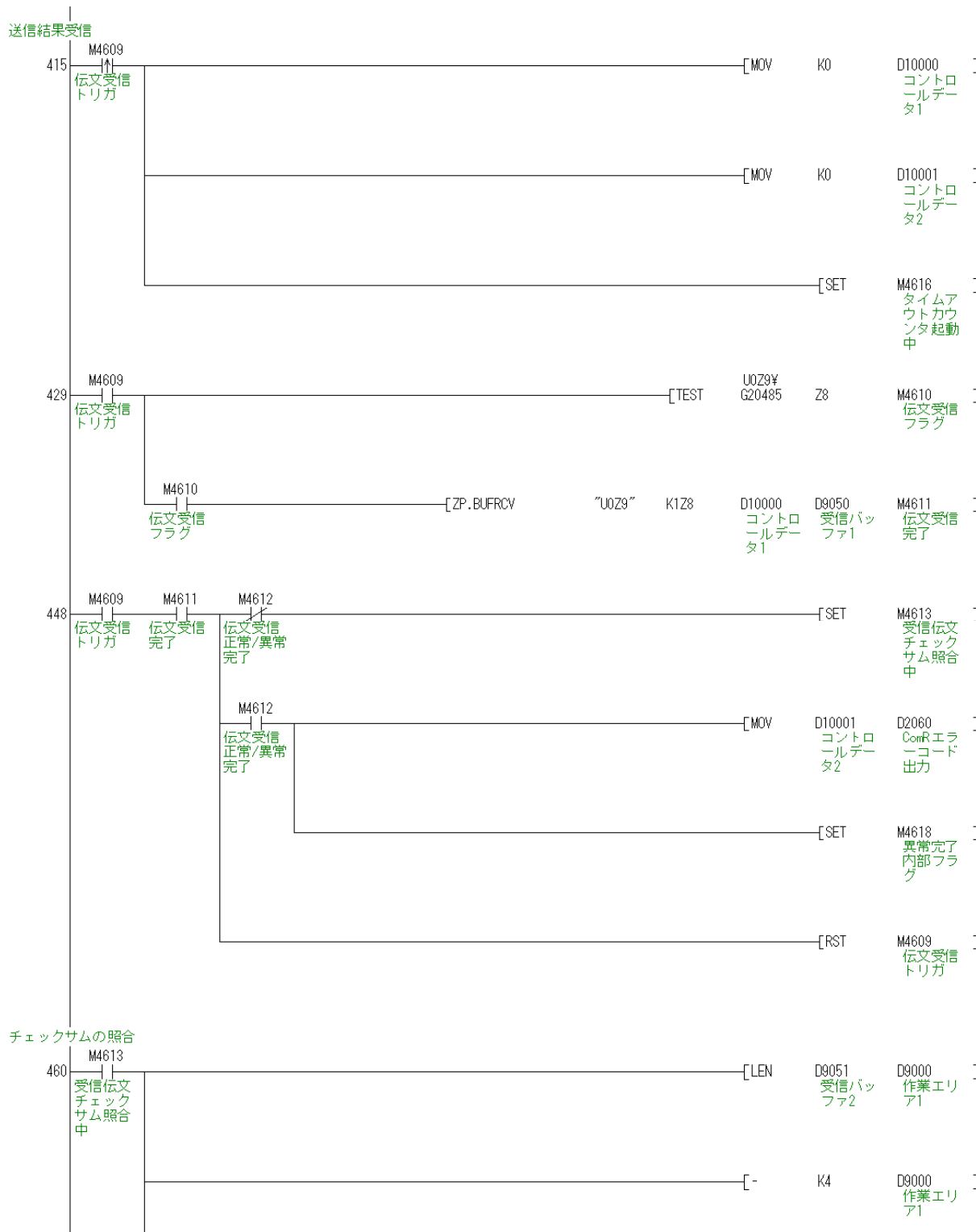
239



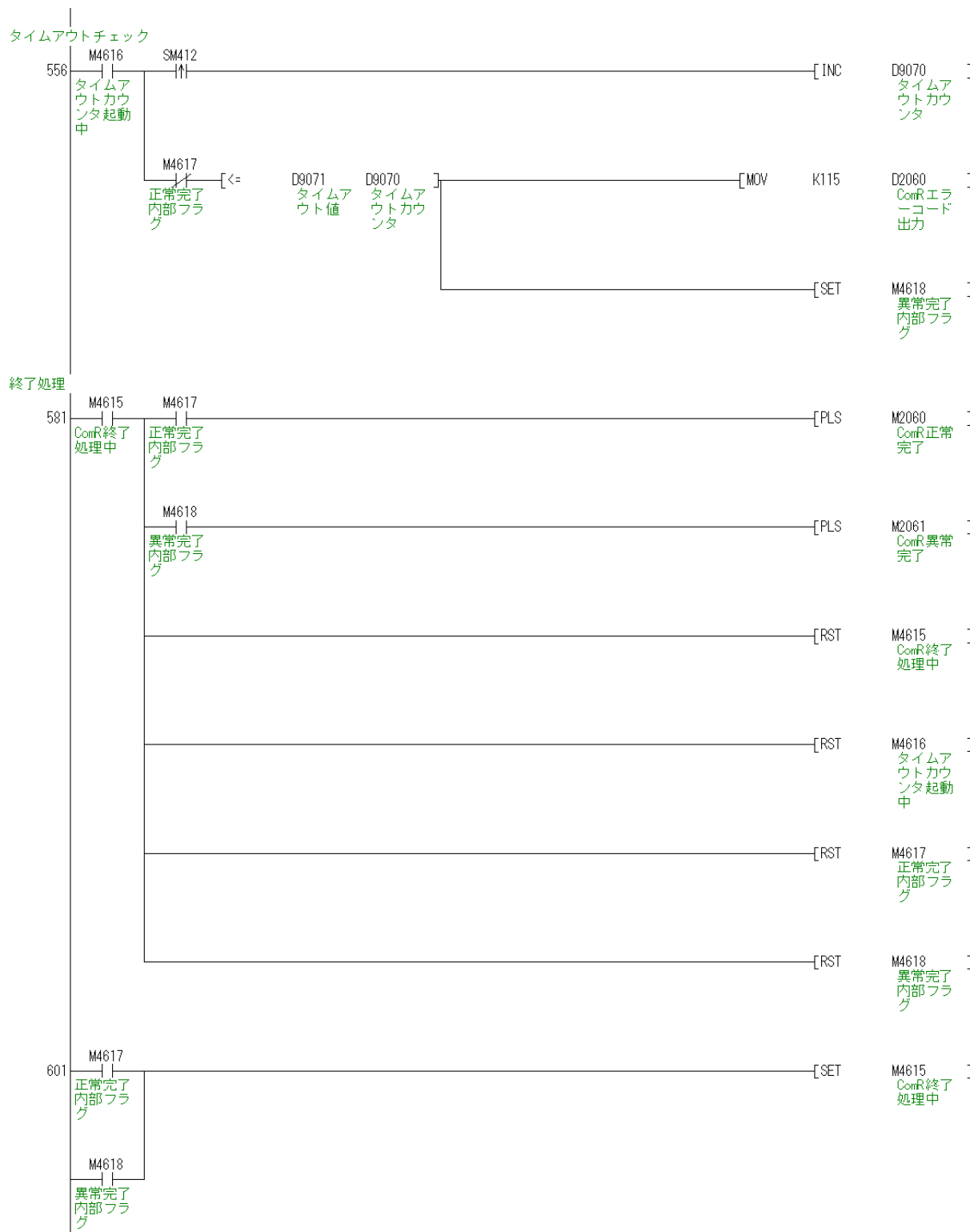












2. 8 PD3-E71_SetupCon (Ethernet通信設定)

2. 8. 1 プログラム機能概要

Ethernet 通信用のデータ設定を行います。

2. 8. 2 プログラム入力

本プログラムの入力すべき項目を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M1070	ビット	Ethernet 通信用のデータ設定を行います。	—
2	D1070	ワード	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。	X10 の場合、10H を入力します。
3	D1071	ワード	パラメータにて設定したコネクションの内、値の小さい方のコネクション No.を指定します。	コネクション No.2 と No.3 を使用したペアリングオープンの場合、2を入力します。
4	D1072～D1073	ダブルワード	LED 照明用デジタル電源に設定する IP アドレスを設定します。	—
5	D1074～D1075	ダブルワード	LED 照明用デジタル電源に設定するサブネットマスクを設定します。	—
6	D1076～D1077	ダブルワード	LED 照明用デジタル電源に設定するデフォルトゲートウェイを設定します。	—
7	D1078	ワード	LED 照明用デジタル電源に設定する受信ポートを設定します。	—
8	D1079～D1080	ダブルワード	LED 照明用デジタル電源に設定する返信先 IP アドレスを設定します。	—
9	D1081	ワード	LED 照明用デジタル電源に設定する返信先ポートを設定します。	—
10	D1082	ワード	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を 1～600(秒単位)の範囲で指定します。	範囲外の値を指定した場合は、応答待ち時間が 10(秒)になります。

2. 8. 3 プログラム出力

本プログラムにて出力する情報を以下に示します。

No.	デバイス名	データ型	説明	備考
1	M2070	ビット	Ethernet 通信設定が正常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
2	M2071	ビット	Ethernet 通信設定が異常完了した時に 1 スキャン ON します。	—
3	D2070	ワード	プログラムで発生したエラーコードを出力します。 (2. 8. 4項参照)	—

2. 8. 4 エラーコード出力

本プログラムにて出力するエラーコードを以下に示します。

No.	エラーコード	内容	処置方法
1	01 (10進数)	コマンド不良エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
2	02 (10進数)	チェックサムエラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照し、異常を取り除いてください。
3	03 (10進数)	設定値範囲外エラーが発生しました。	LED照明用デジタル電源の取扱説明書を参照してください。
4	101 (10進数)	指定したコネクションNoが範囲外か無効な値です。	EthernetインタフェースユニットのコネクションNo.を範囲内で指定してください。
5	115 (10進数)	タイムアウトが発生しました。	LED照明用デジタル電源の供給元電源の状態、通信ケーブルの断線などを見直した上、再度実行してください。
6	300 (10進数)	受信したデータのチェックサムが一致していません。	ノイズ対策が十分であることを確認してください。

2. 8. 5 使用デバイス

本プログラムにて使用するデバイスを以下に示します。

No.	デバイス名	用途	備考
1	M4700	入力範囲チェック	—
2	M4701	伝文クリアトリガ	—
3	M4702	伝文クリアフラグ	—
4	M4703	伝文クリア完了	—
5	M4704	伝文クリア正常/異常完了	—
6	M4705	伝文クリア確認	—
7	M4706	E01 伝文送信トリガ	—
8	M4707	E01 伝文送信完了	—
9	M4708	E01 伝文送信正常/異常完了	—
10	M4709	E01 伝文受信トリガ	—
11	M4710	E01 伝文受信フラグ	—
12	M4711	E01 伝文受信完了	—
13	M4712	E01 伝文受信正常/異常完了	—
14	M4713	E01 受信伝文チェックサム照合中	—
15	M4714	E01 受信データ内容確認中	—
16	M4715	E02 伝文送信トリガ	—
17	M4716	E02 伝文送信完了	—
18	M4717	E02 伝文送信正常/異常完了	—
19	M4718	E02 伝文受信トリガ	—
20	M4719	E02 伝文受信フラグ	—
21	M4720	E02 伝文受信完了	—
22	M4721	E02 伝文受信正常/異常完了	—
23	M4722	E02 受信伝文チェックサム照合中	—
24	M4723	E02 受信データ内容確認中	—
25	M4724	E03 伝文送信トリガ	—
26	M4725	E03 伝文送信完了	—
27	M4726	E03 伝文送信正常/異常完了	—
28	M4727	E03 伝文受信トリガ	—
29	M4728	E03 伝文受信フラグ	—
30	M4729	E03 伝文受信完了	—
31	M4730	E03 伝文受信正常/異常完了	—
32	M4731	E03 受信伝文チェックサム照合中	—
33	M4732	E03 受信データ内容確認中	—

No.	デバイス名	用途	備考
34	M4733	E04 伝文送信トリガ	—
35	M4734	E04 伝文送信完了	—
36	M4735	E04 伝文送信正常/異常完了	—
37	M4736	E04 伝文受信トリガ	—
38	M4737	E04 伝文受信フラグ	—
39	M4738	E04 伝文受信完了	—
40	M4739	E04 伝文受信正常/異常完了	—
41	M4740	E04 受信伝文チェックサム照合中	—
42	M4741	E04 受信データ内容確認中	—
43	M4742	E05 伝文送信トリガ	—
44	M4743	E05 伝文送信完了	—
45	M4744	E05 伝文送信正常/異常完了	—
46	M4745	E05 伝文受信トリガ	—
47	M4746	E05 伝文受信フラグ	—
48	M4747	E05 伝文受信完了	—
49	M4748	E05 伝文受信正常/異常完了	—
50	M4749	E05 受信伝文チェックサム照合中	—
51	M4750	E05 受信データ内容確認中	—
52	M4751	E06 伝文送信トリガ	—
53	M4752	E06 伝文送信完了	—
54	M4753	E06 伝文送信正常/異常完了	—
55	M4754	E06 伝文受信トリガ	—
56	M4755	E06 伝文受信フラグ	—
57	M4756	E06 伝文受信完了	—
58	M4757	E06 伝文受信正常/異常完了	—
59	M4758	E06 受信伝文チェックサム照合中	—
60	M4759	E06 受信データ内容確認中	—
61	M4760	SCon 終了処理中	—
62	M4761	タイムアウトカウンタ起動中	—
63	M4762	正常完了内部フラグ	—
64	M4763	異常完了内部フラグ	—
65	D9000～D9029	作業エリア	—
66	D9030～D9049	送信バッファ	—
67	D9050～D9069	受信バッファ	—
68	D9070	タイムアウトカウンタ	—
69	D9071	タイムアウト値	—

No.	デバイス名	用途	備考
70	D9072	読み捨て用タイムアウトカウンタ	—
71	D10000～D10001	コントロールデータ	—
72	D10200～D10201	インデックスレジスタ退避	—
73	Z8	ユニット装着位置決めインデックスレジスタ	—
74	Z9	コネクション No.位置決めインデックスレジスタ	—

2. 8. 6 プログラム内容

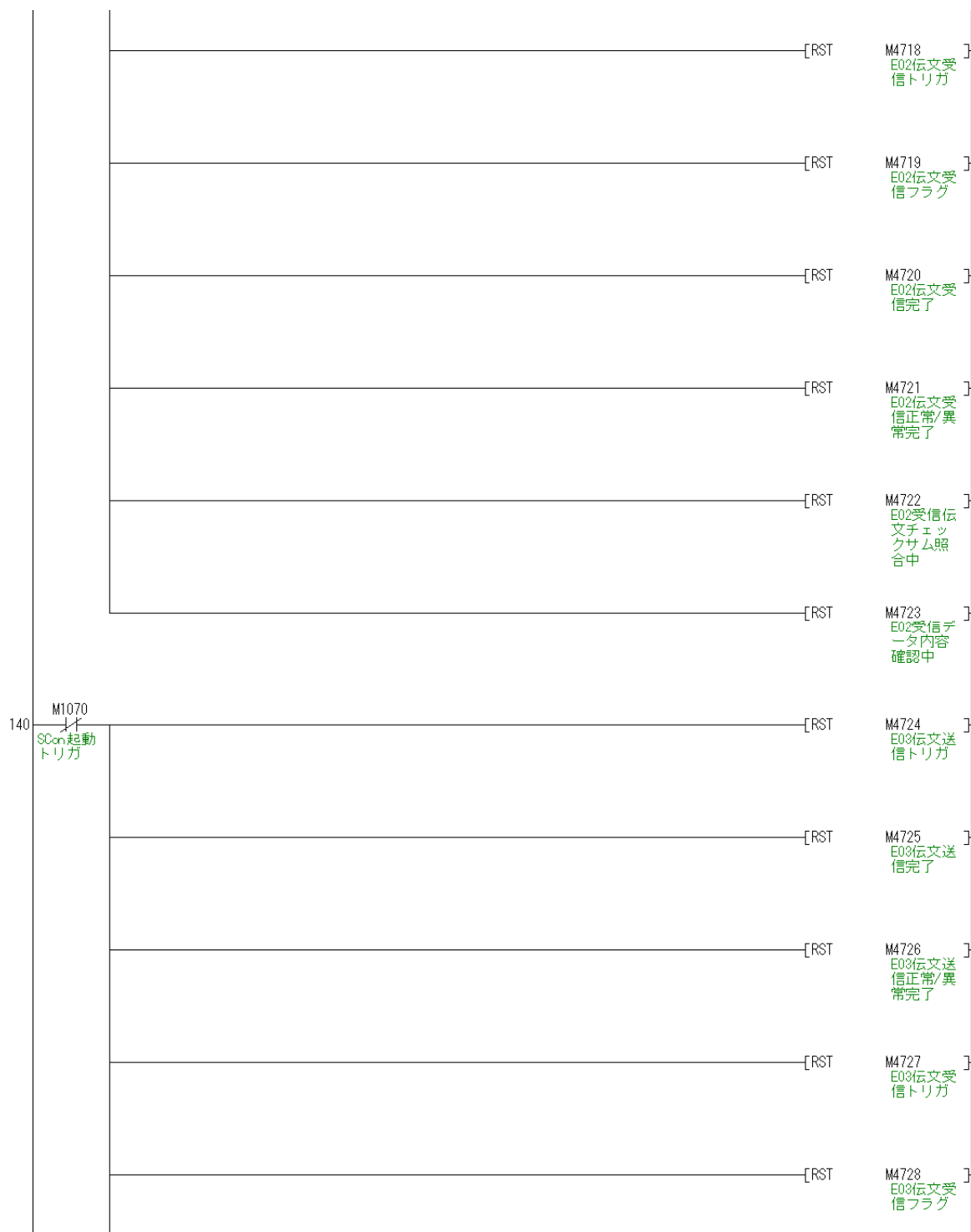
*プログラム名称: PD3-E71_SetupCon

*プログラム機能: Ethernet通信用のデータ設定を行います。

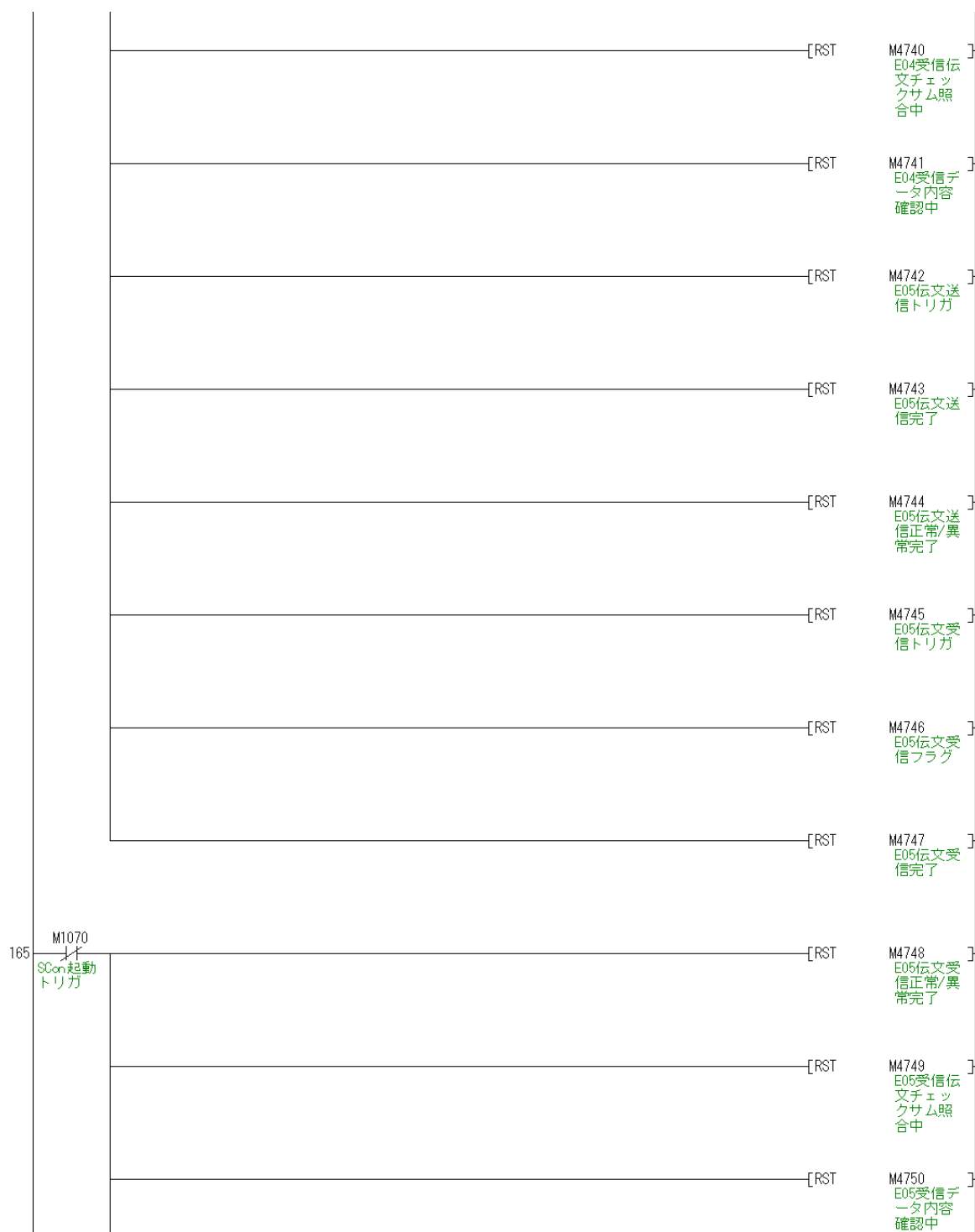
*バージョン: Ver1.00A



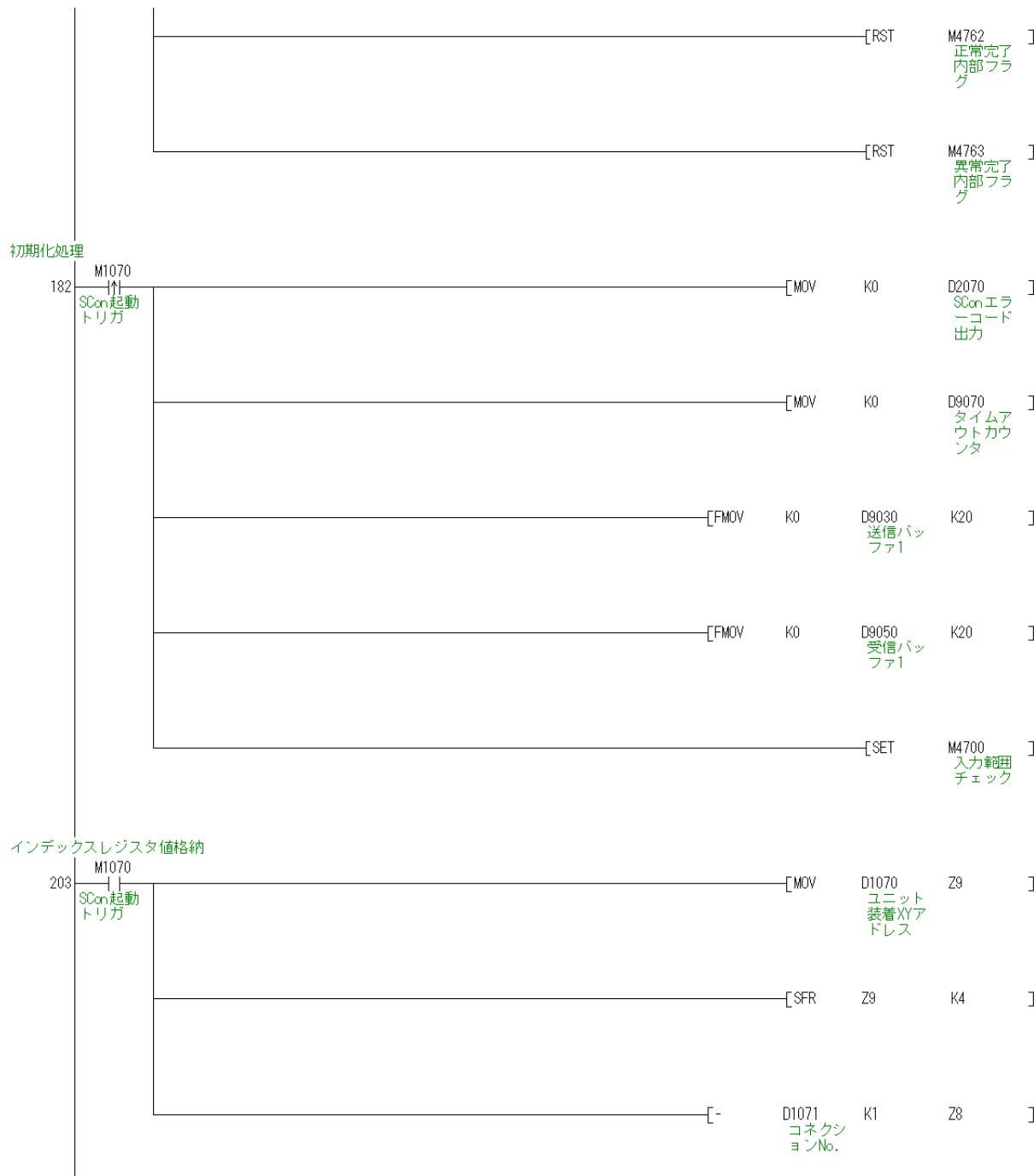
	[RST	M4707 E01伝文送 信完了]
	[RST	M4708 E01伝文送 信正常/異 常完了]
	[RST	M4709 E01伝文受 信トリガ]
	[RST	M4710 E01伝文受 信フラグ]
	[RST	M4711 E01伝文受 信完了]
	[RST	M4712 E01伝文受 信正常/異 常完了]
	[RST	M4713 E01受信伝 文チェッ クサム照 合中]
	[RST	M4714 E01受信デ ータ内容 確認中]
	[RST	M4715 E02伝文送 信トリガ]
	[RST	M4716 E02伝文送 信完了]
	[RST	M4717 E02伝文送 信正常/異 常完了]

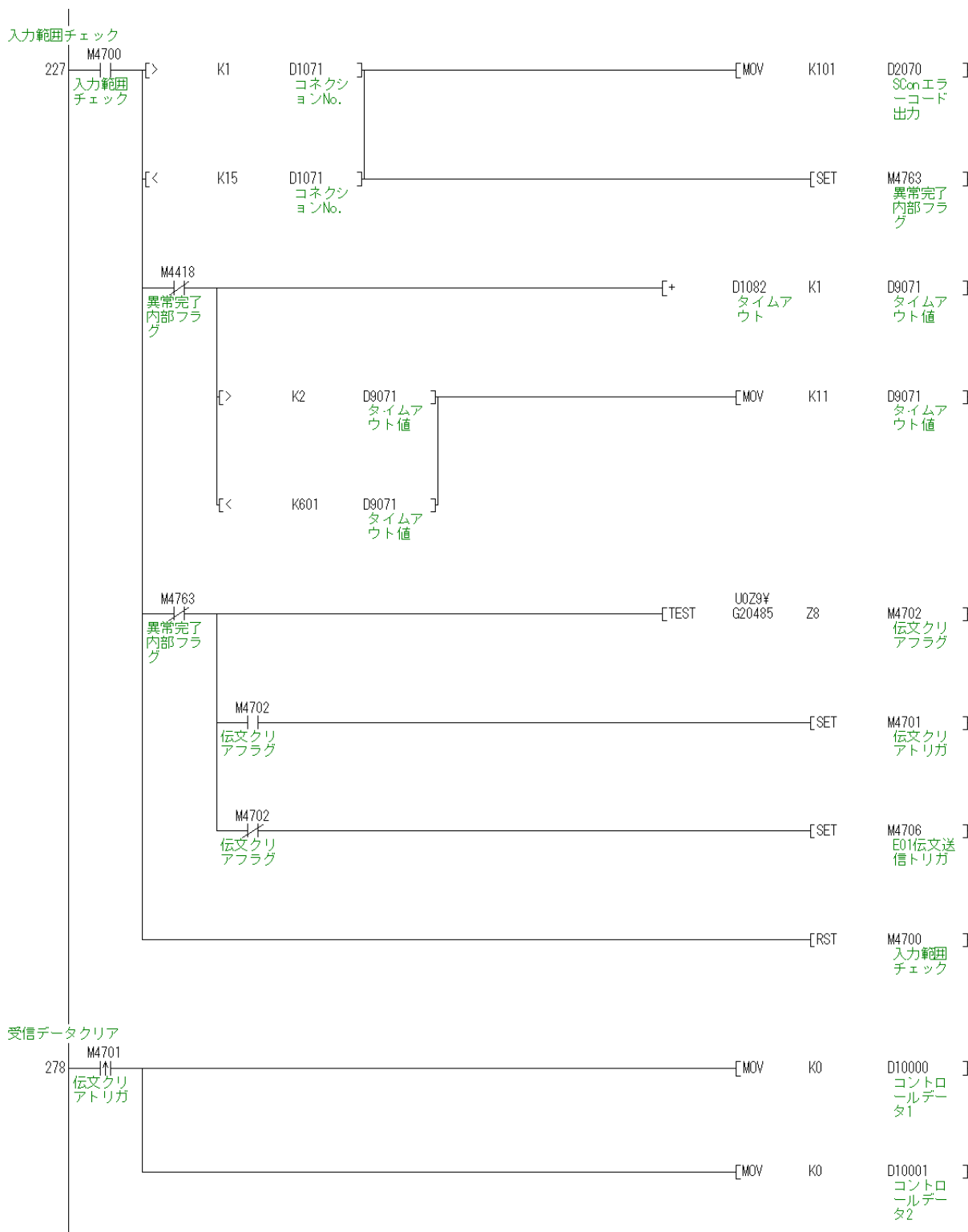


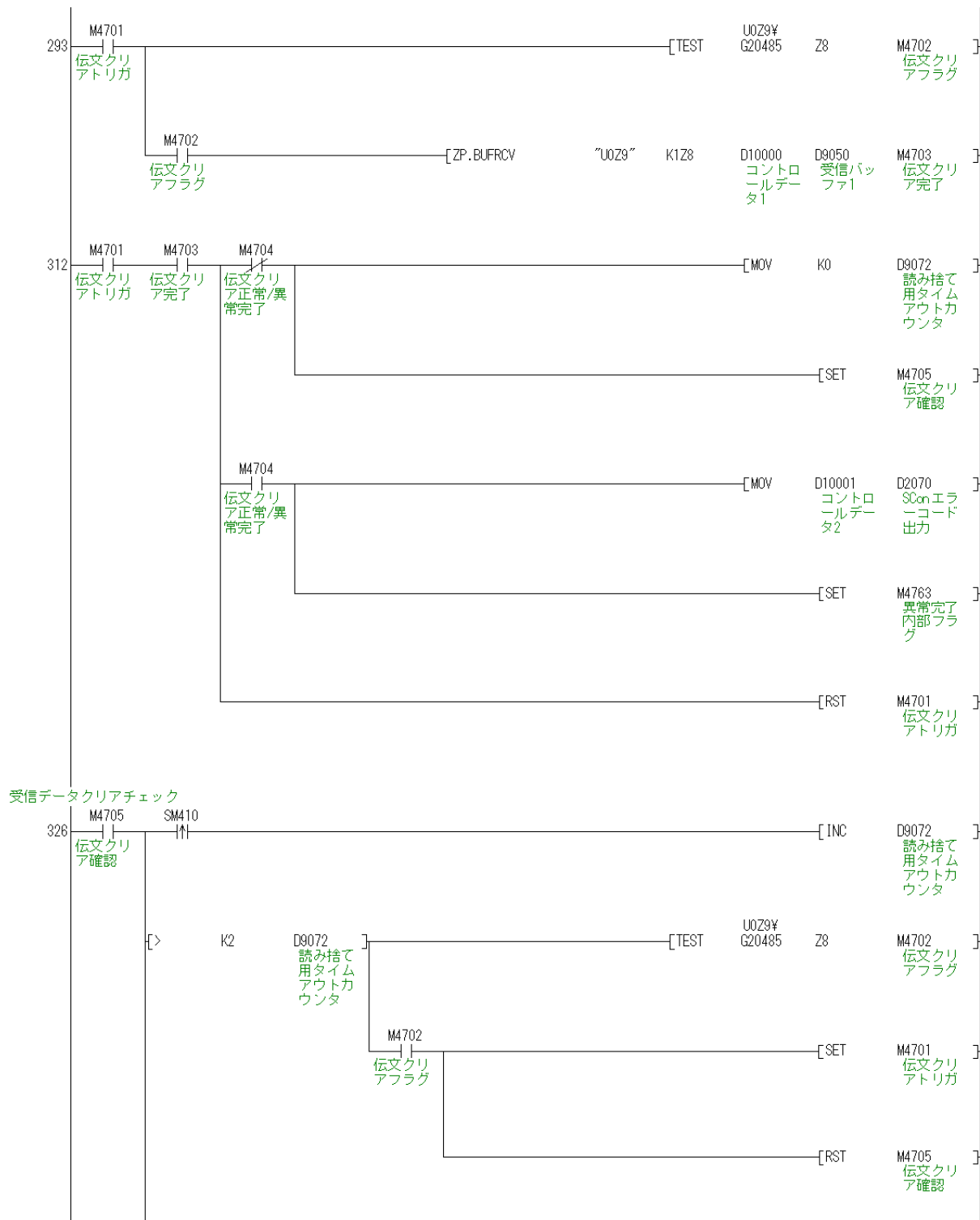
	[RST	M4729 E03伝文受 信完了]
	[RST	M4730 E03伝文受 信正常/異 常完了]
	[RST	M4731 E03受信伝 文チェッ クサム照 合中]
	[RST	M4732 E03受信デ ータ内容 確認中]
	[RST	M4733 E04伝文送 信トリガ]
	[RST	M4734 E04伝文送 信完了]
	[RST	M4735 E04伝文送 信正常/異 常完了]
	[RST	M4736 E04伝文受 信トリガ]
	[RST	M4737 E04伝文受 信フラグ]
	[RST	M4738 E04伝文受 信完了]
	[RST	M4739 E04伝文受 信正常/異 常完了]

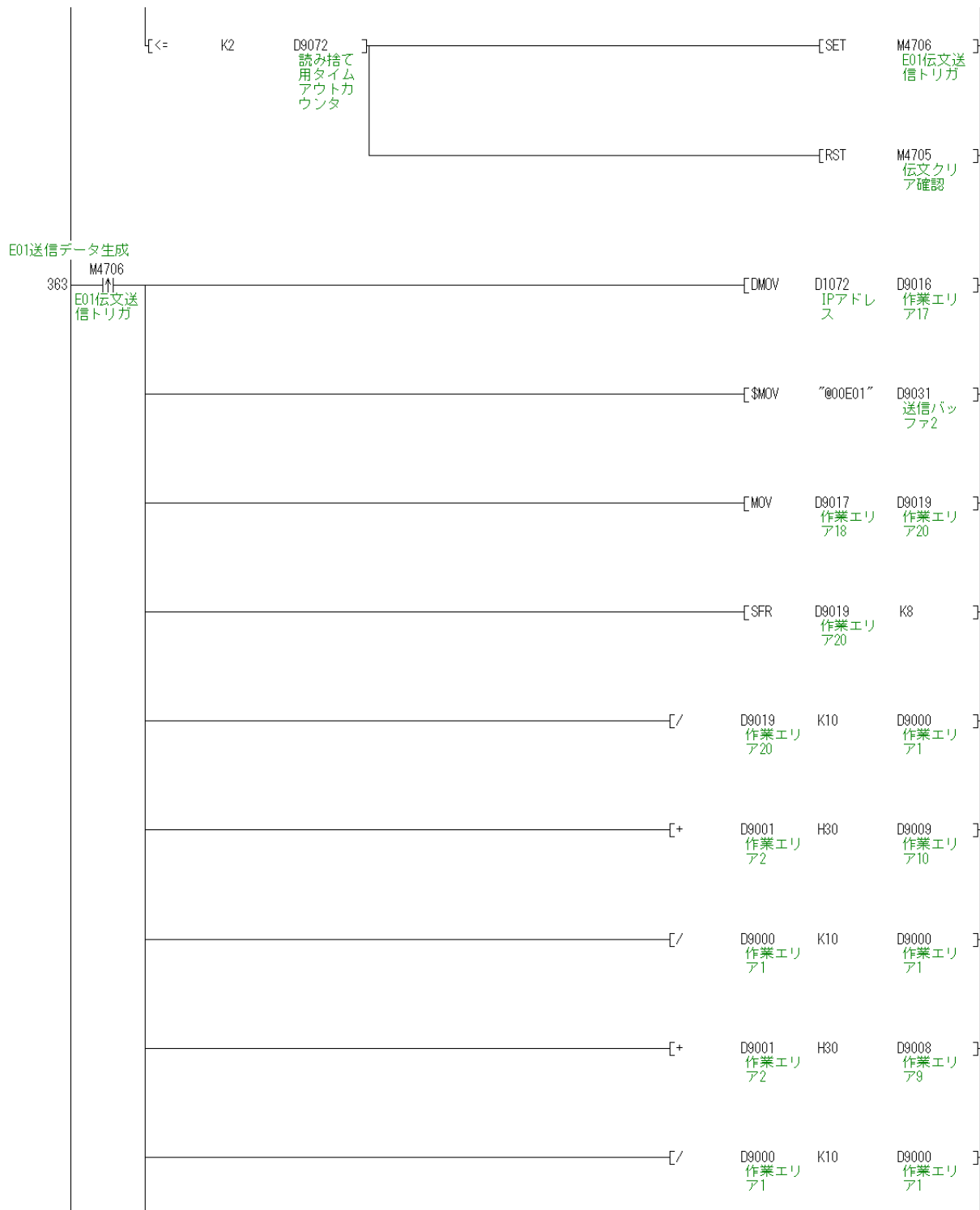


	[RST	M4751 E06伝文送 信トリガ]
	[RST	M4752 E06伝文送 信完了]
	[RST	M4753 E06伝文送 信正常/異 常完了]
	[RST	M4754 E06伝文受 信トリガ]
	[RST	M4755 E06伝文受 信フラグ]
	[RST	M4756 E06伝文受 信完了]
	[RST	M4757 E06伝文受 信正常/異 常完了]
	[RST	M4758 E06受信伝 文チェッ クサム照 合中]
	[RST	M4759 E06受信デ ータ内容 確認中]
	[RST	M4760 SCon終了 処理中]
	[RST	M4761 タイムア ウトカウ ンタ起動 中]







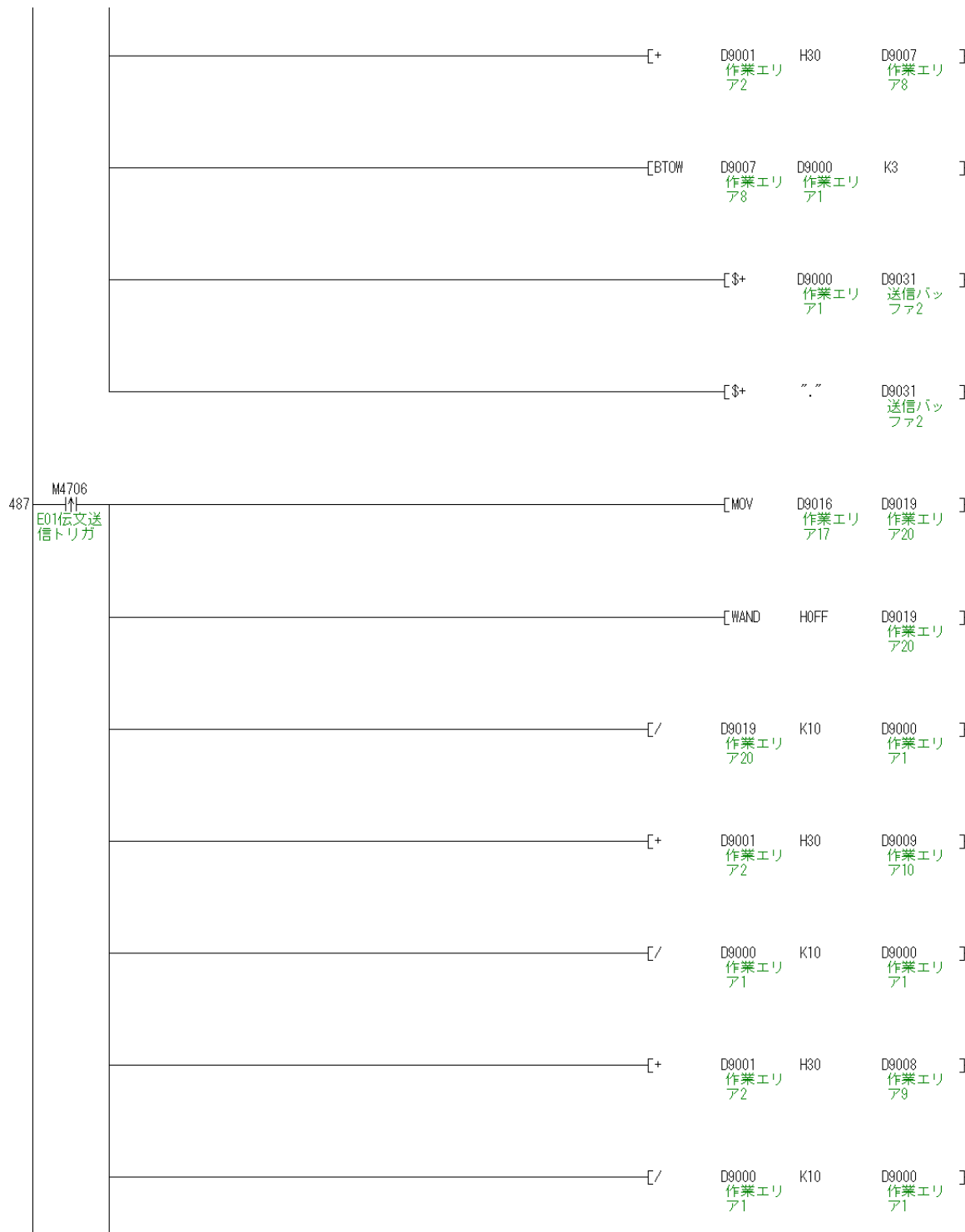




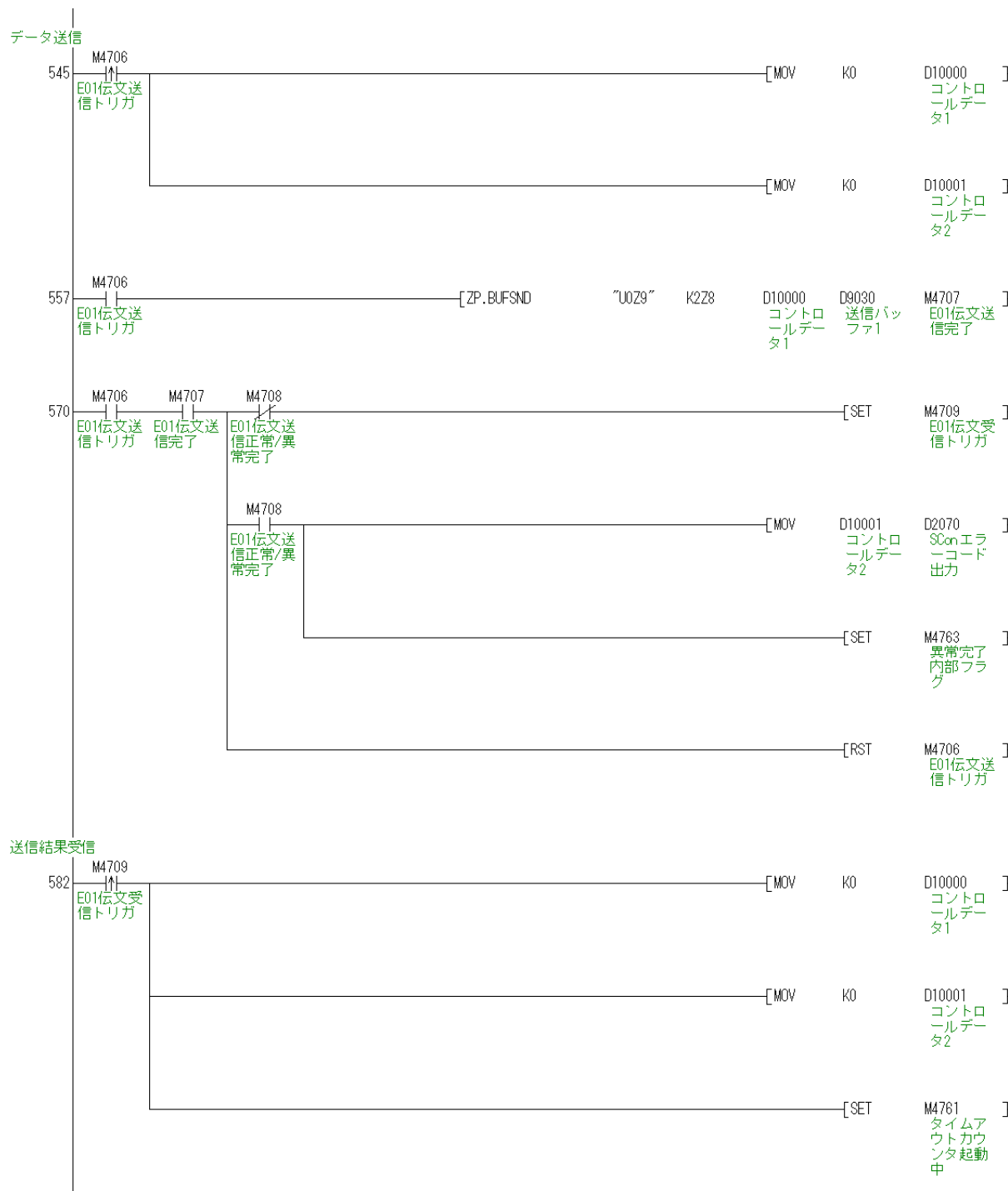
452

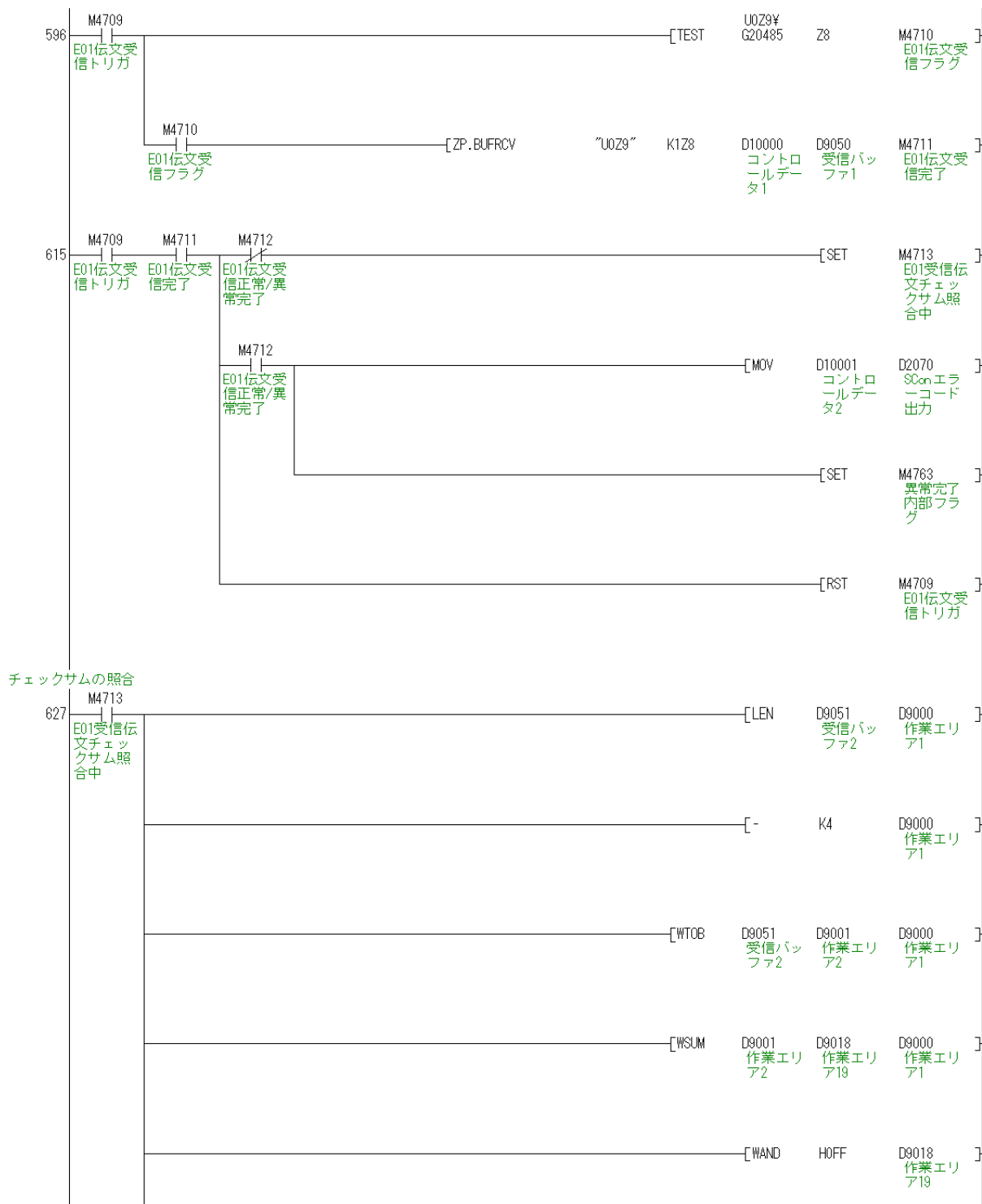
M4706
E01伝文送
信トリガ





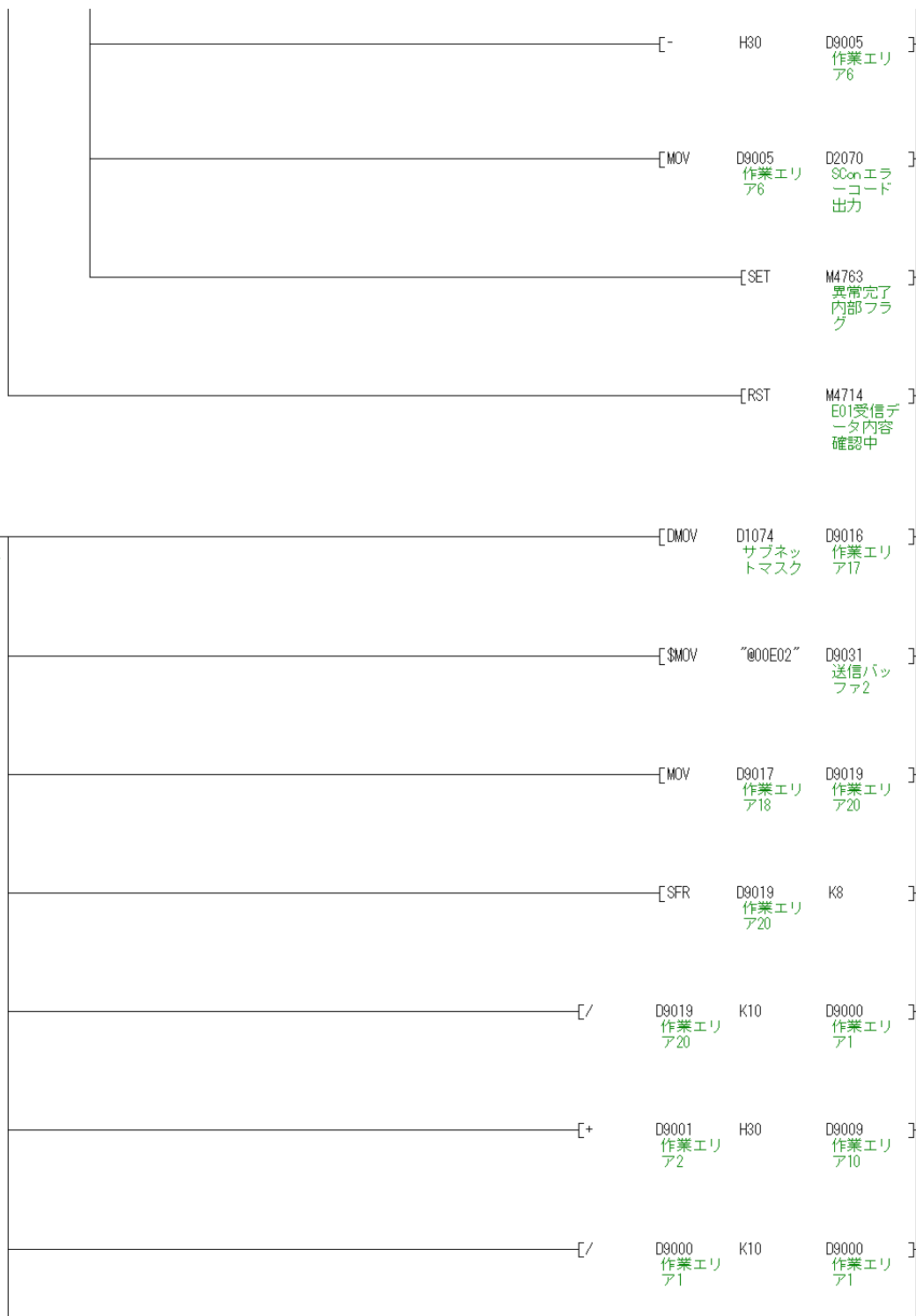








E02送信データ生成
M4715
715
E02伝文送信トリガ

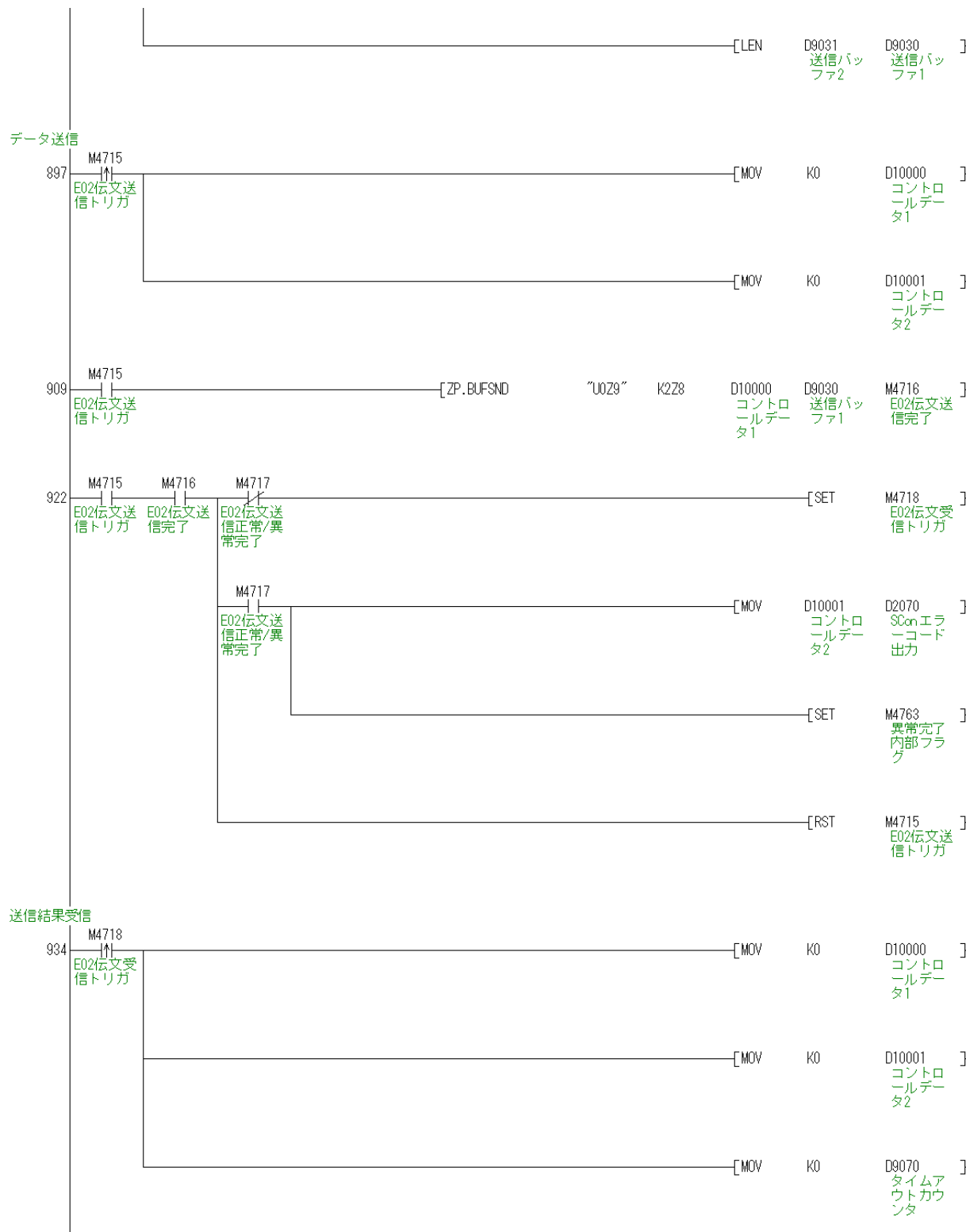


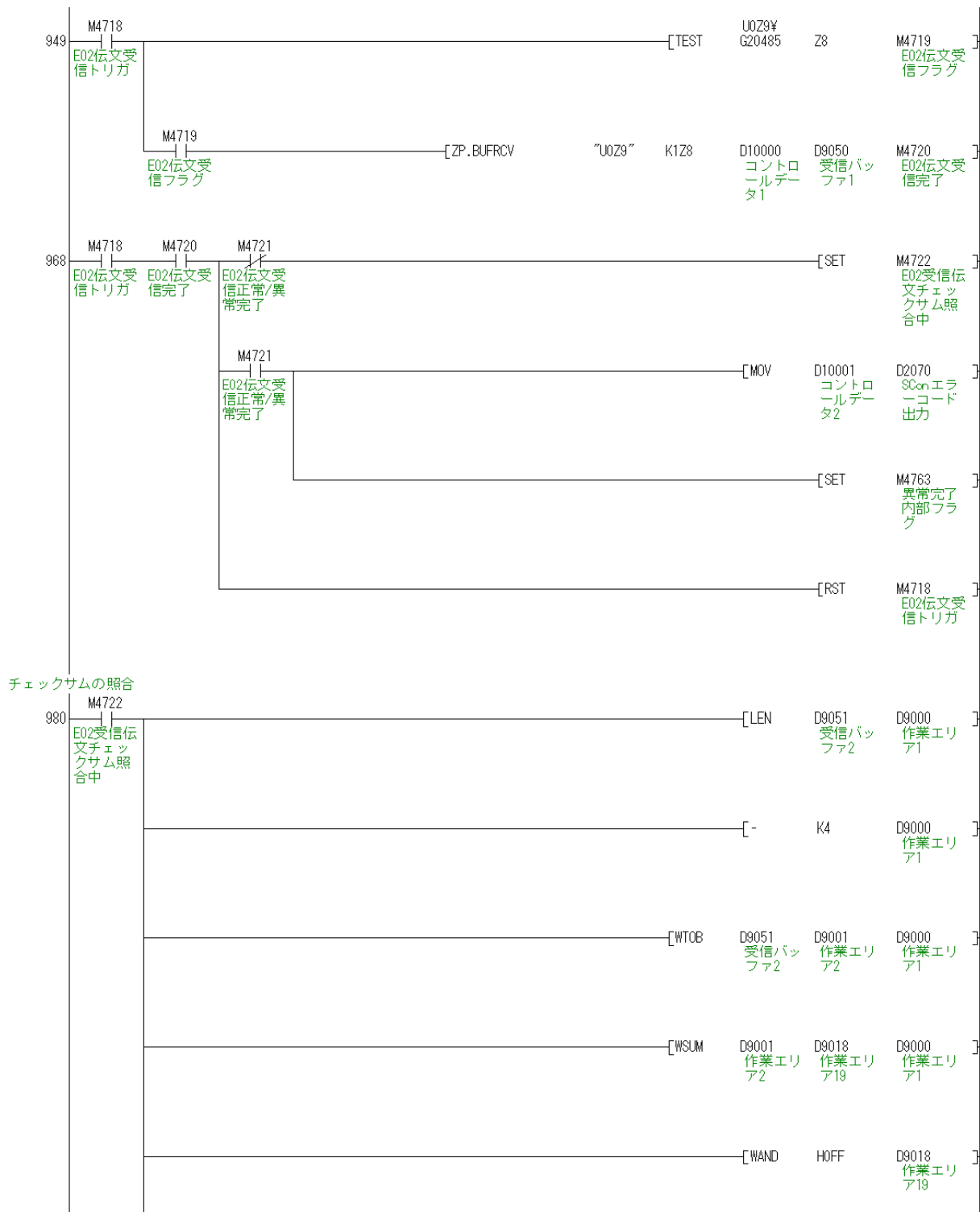












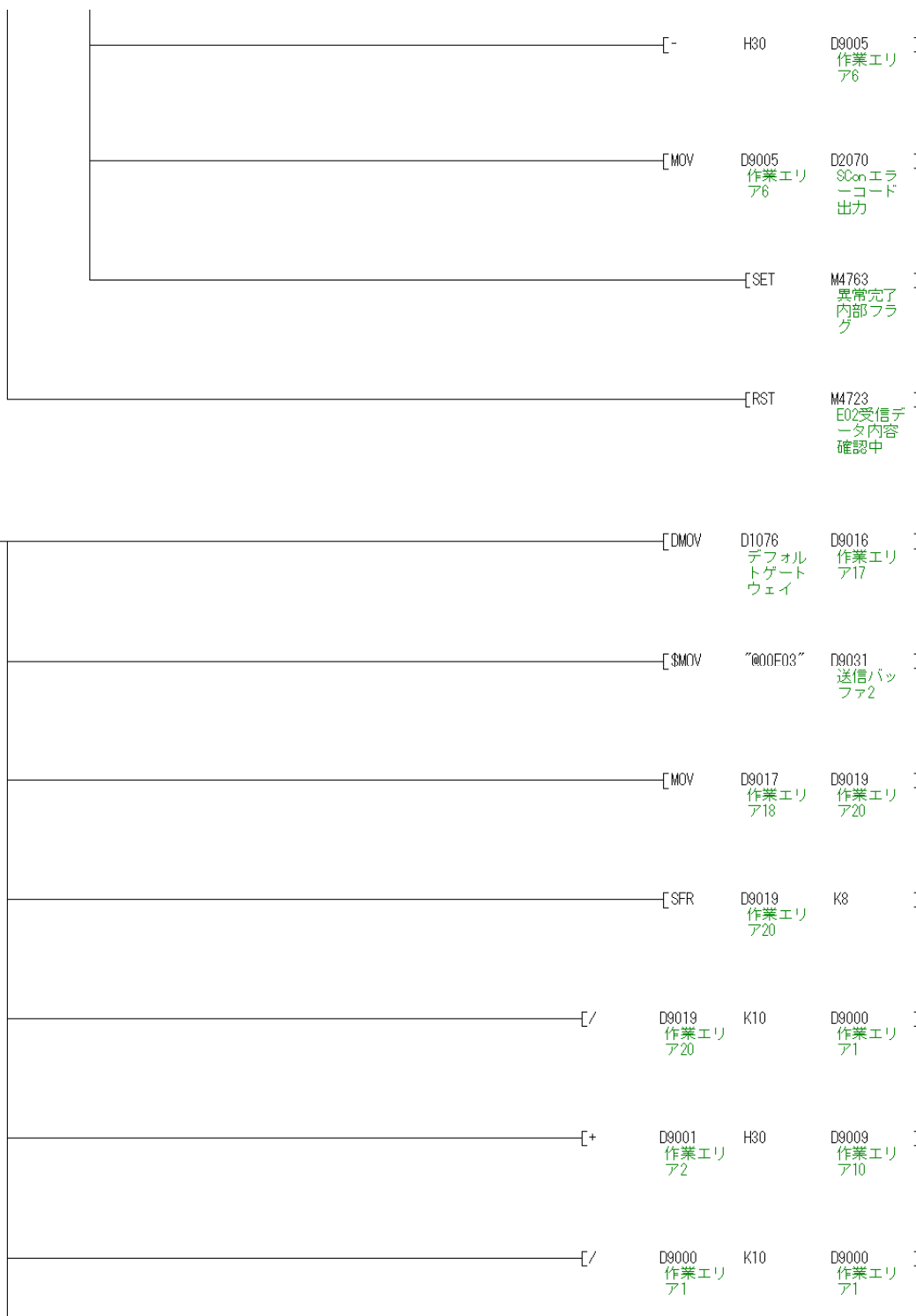


E03送信データ生成

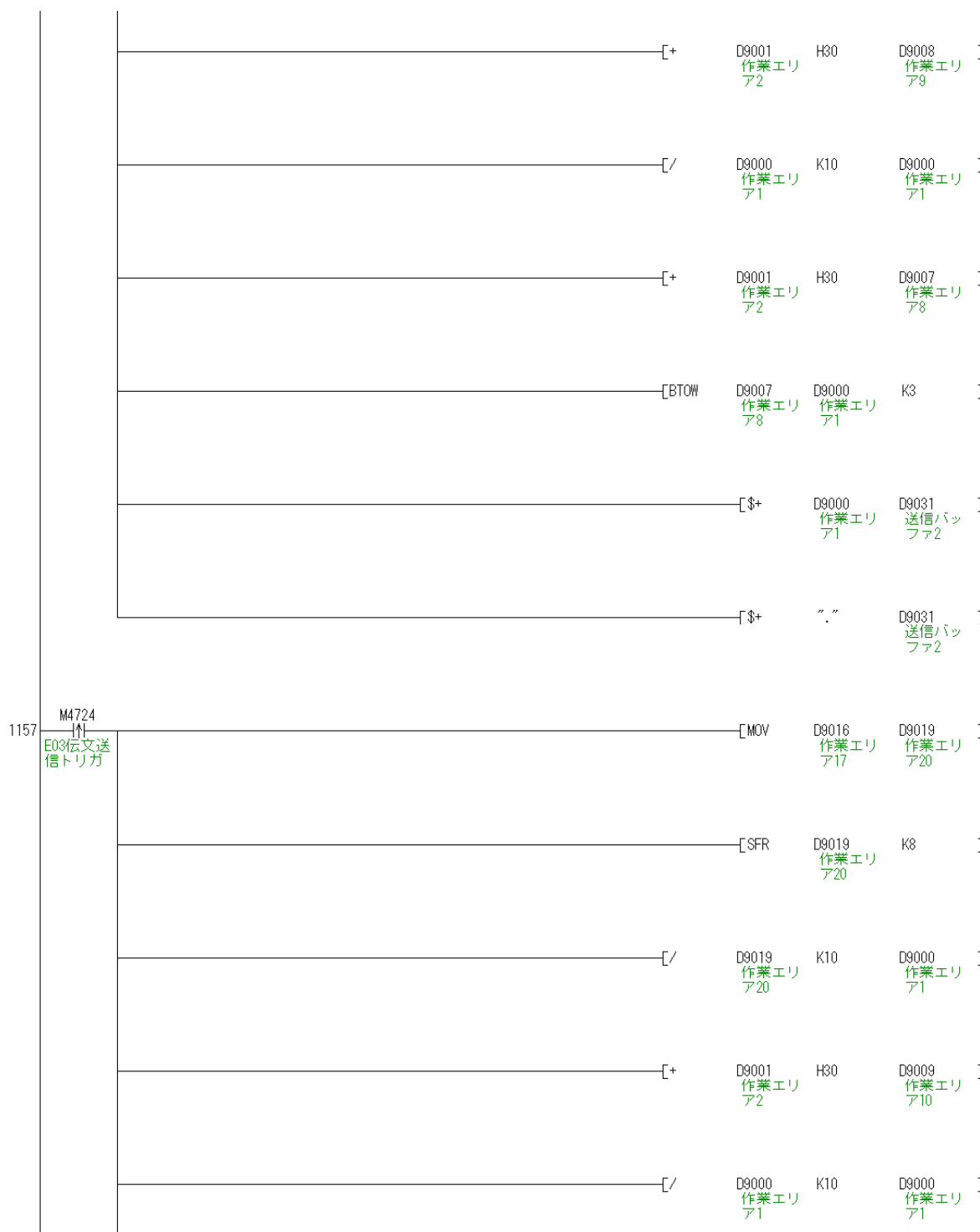
M4724

1068

E03伝文送信トリガ

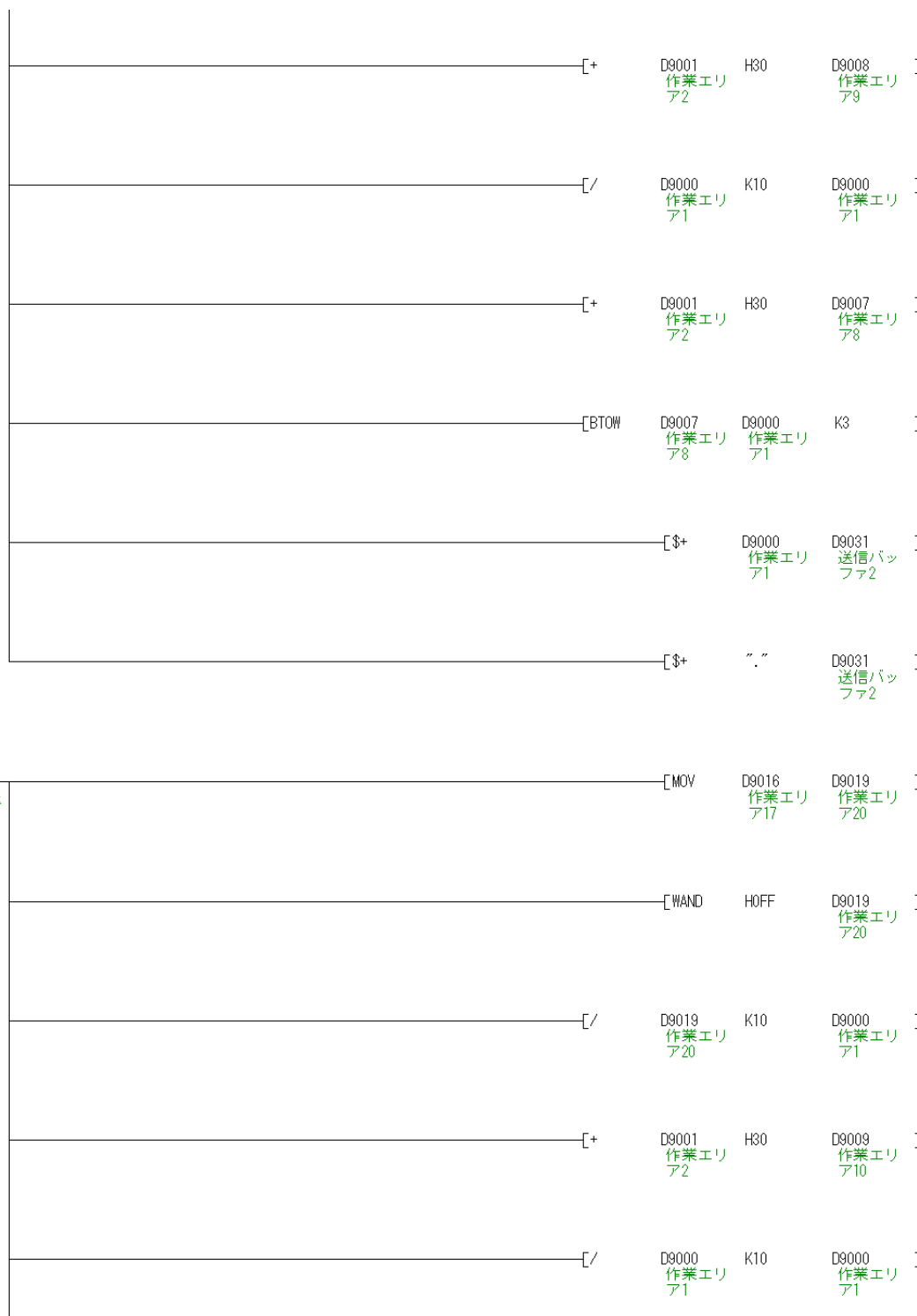


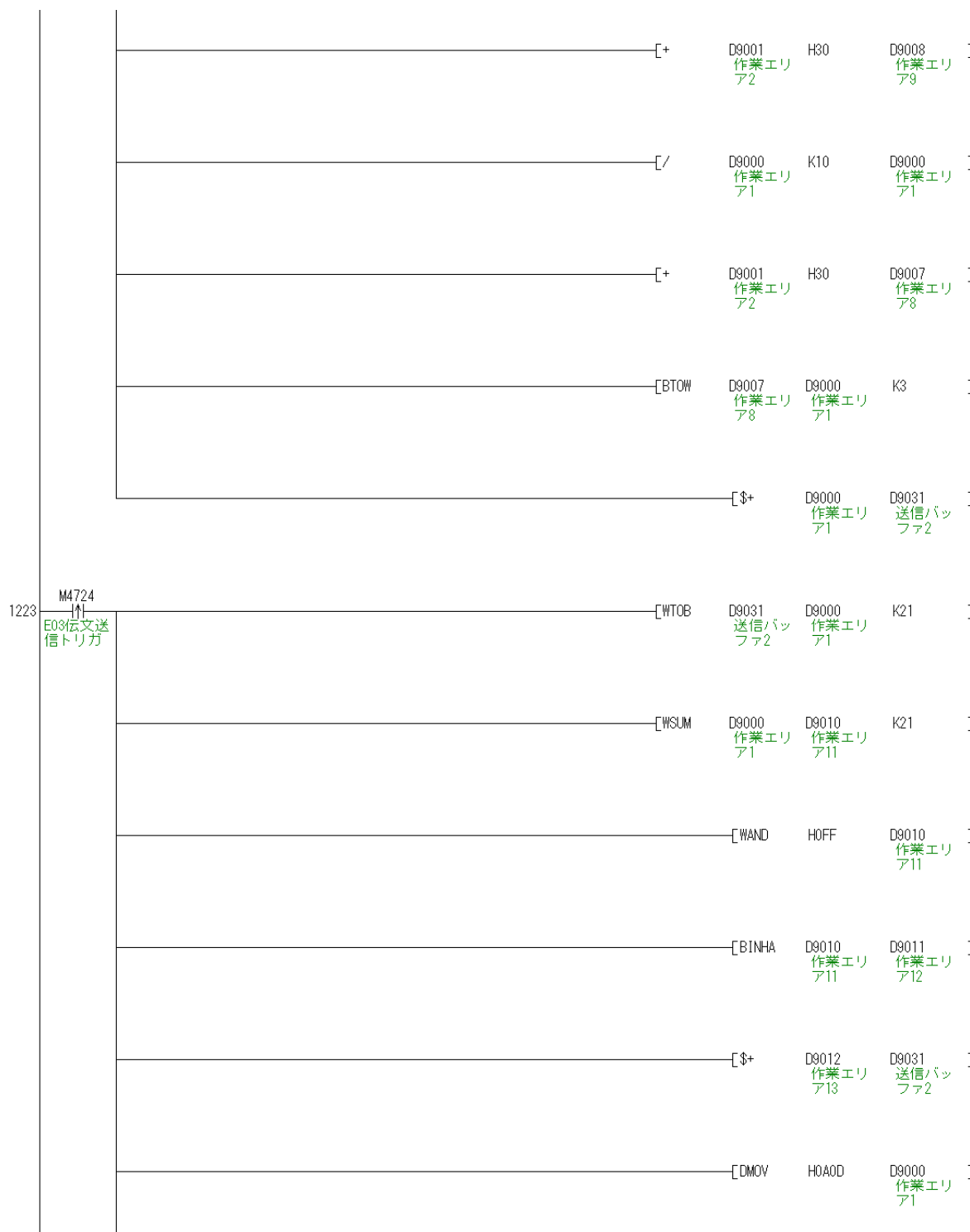


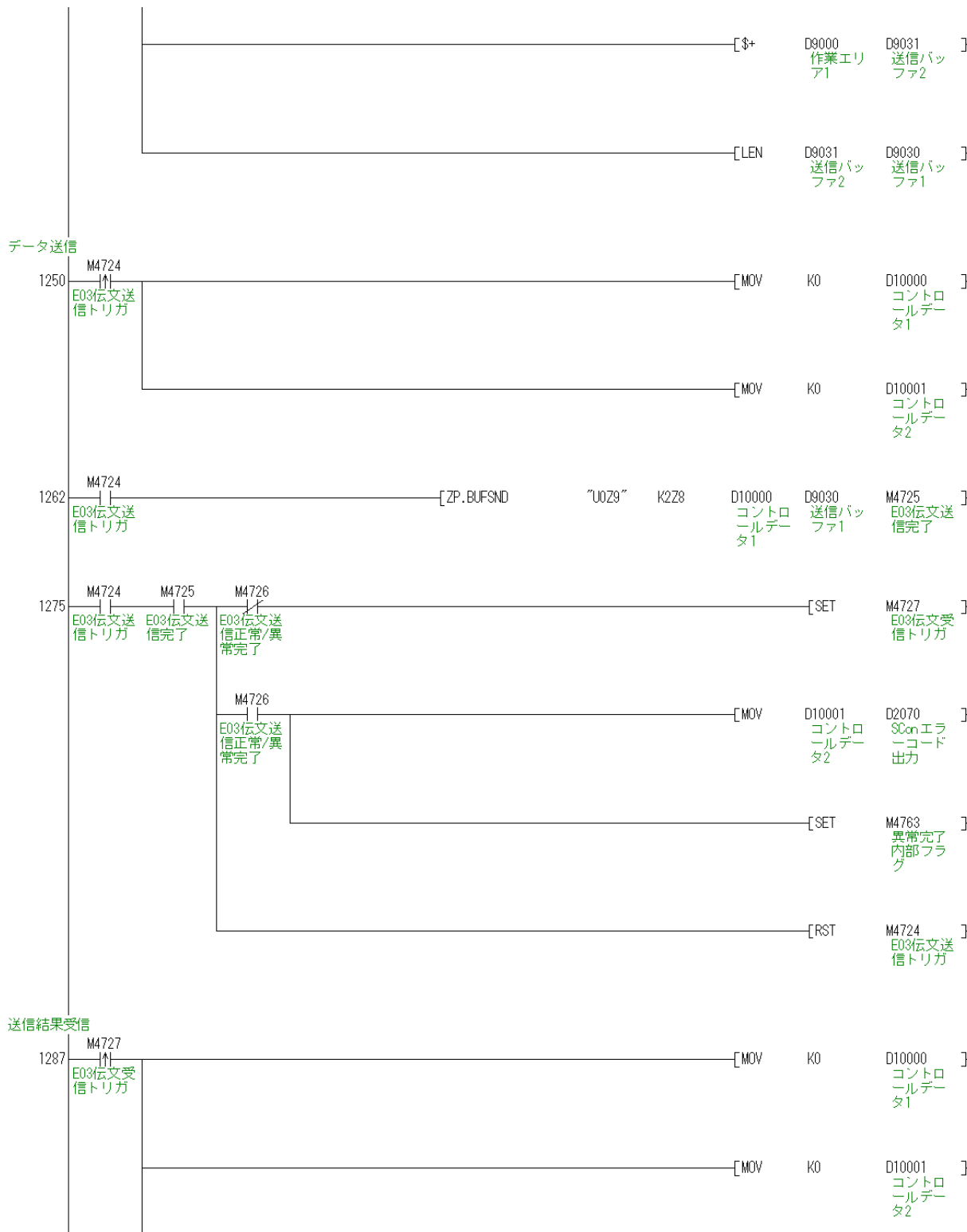


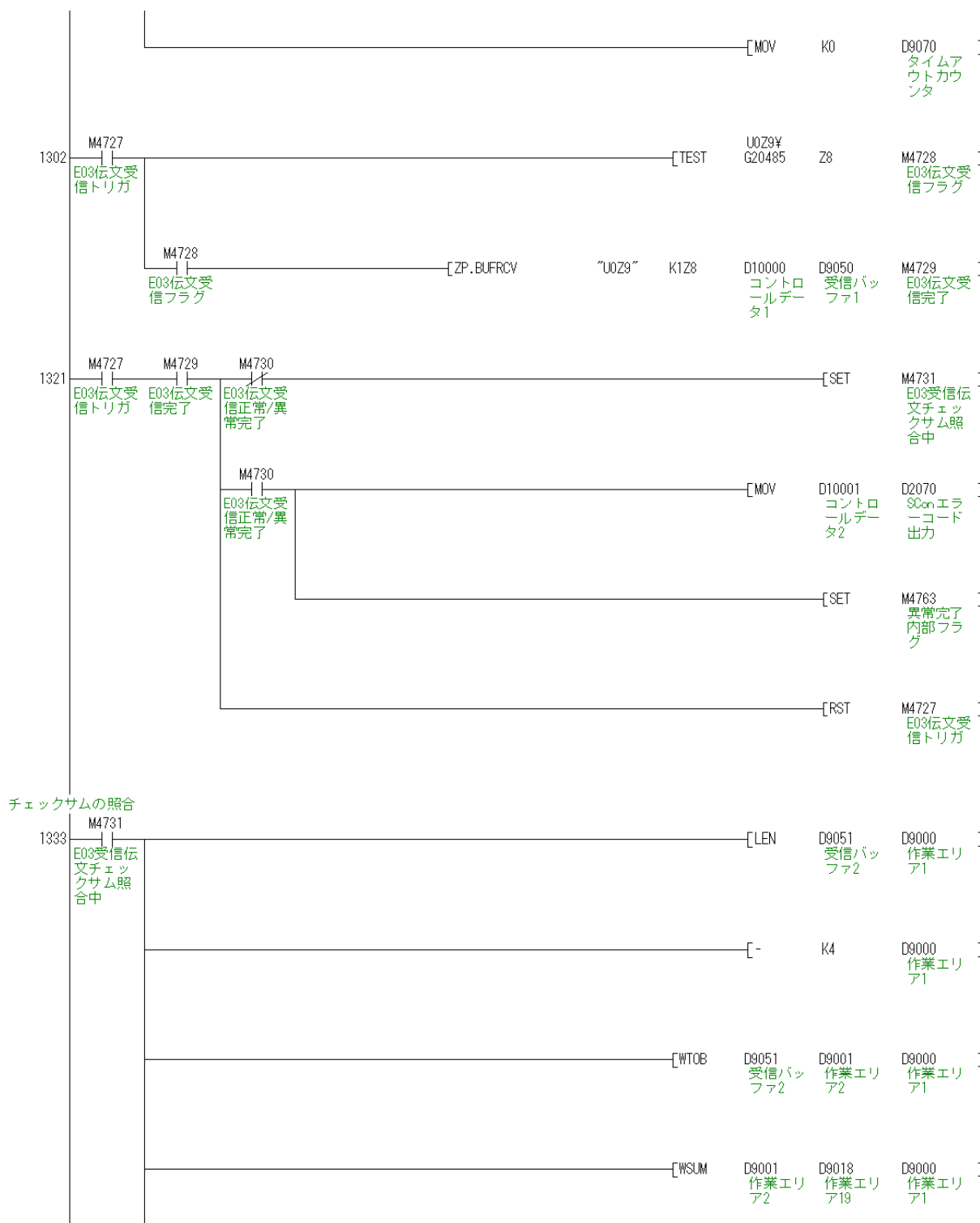
1192

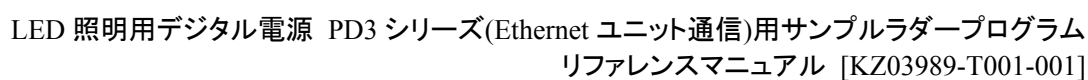
M4724
↑
E03伝文送
信トリガ



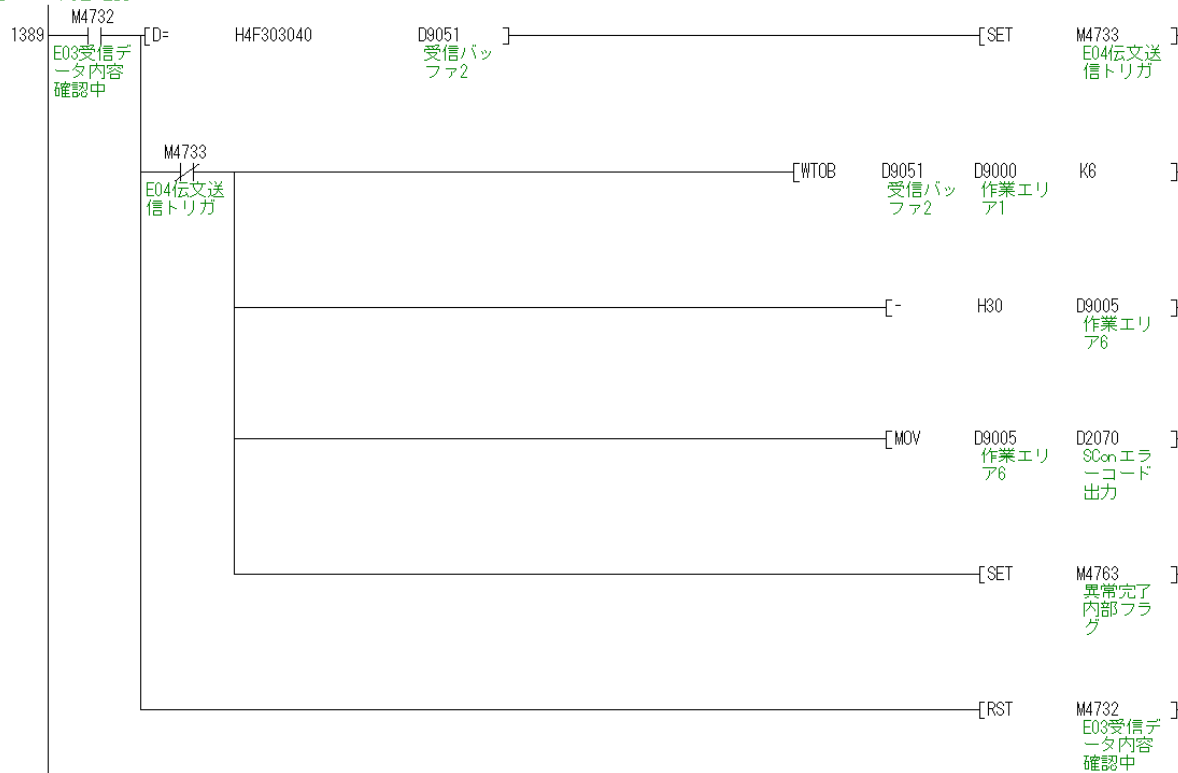








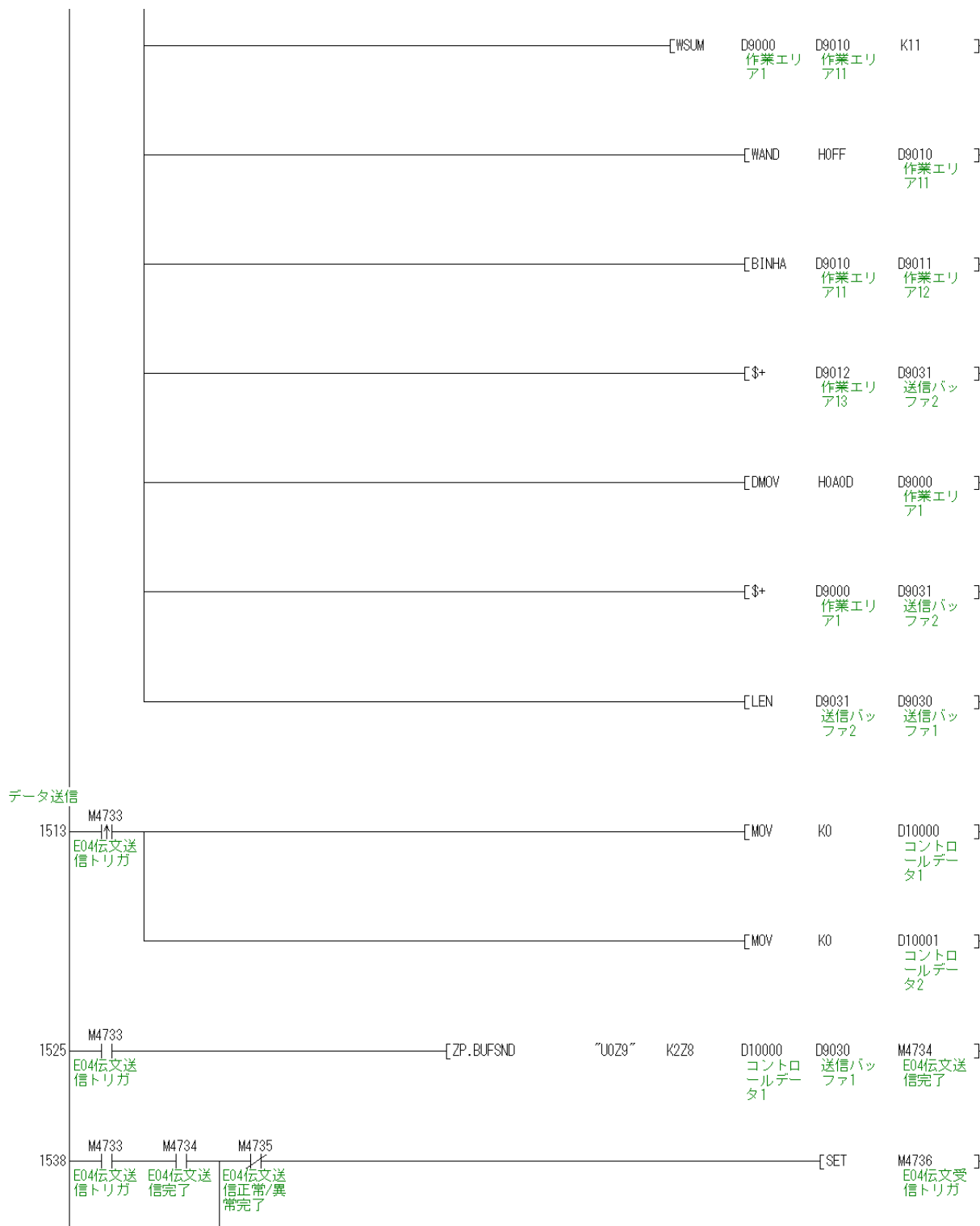
受信データ内容確認

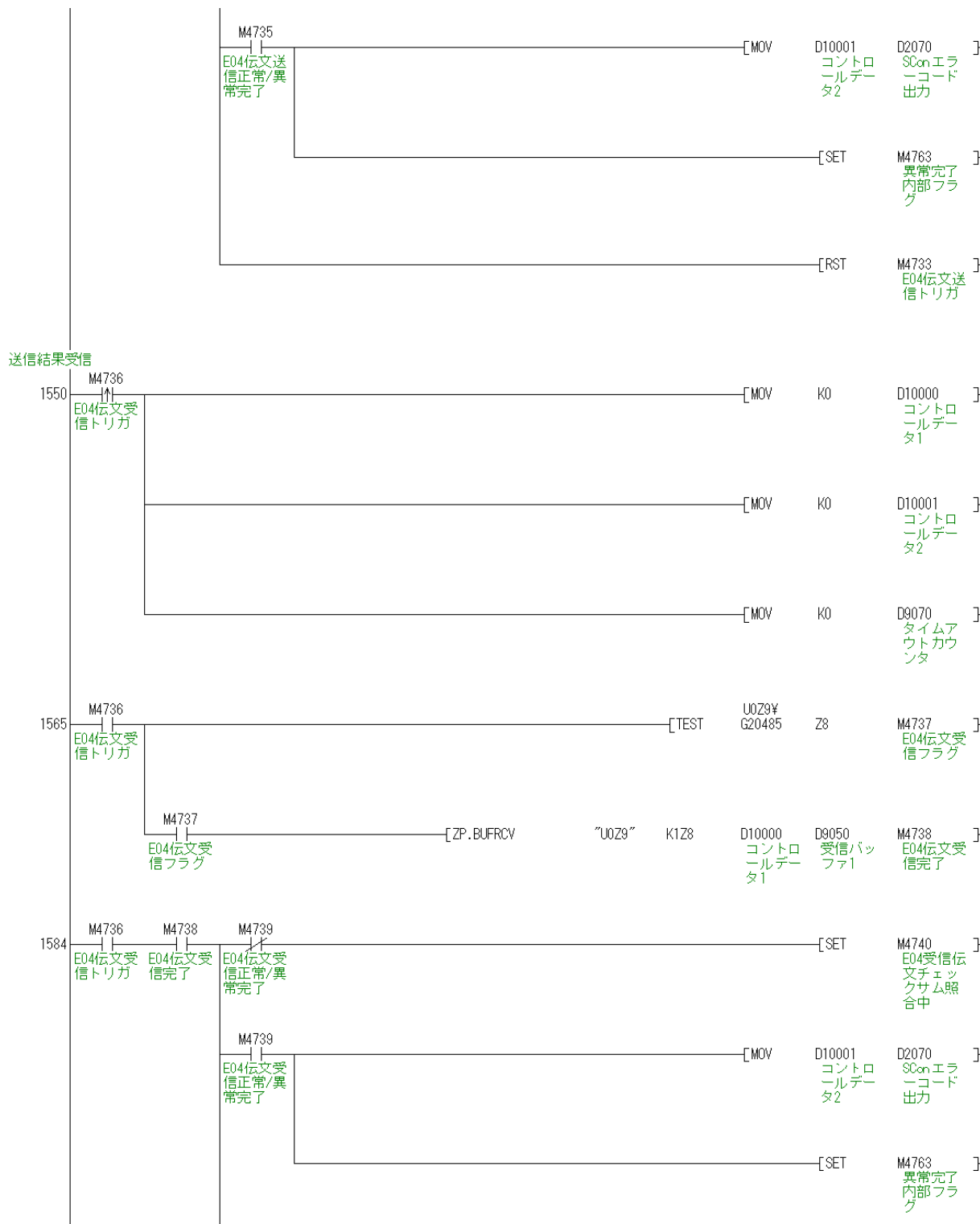


E04送信データ生成









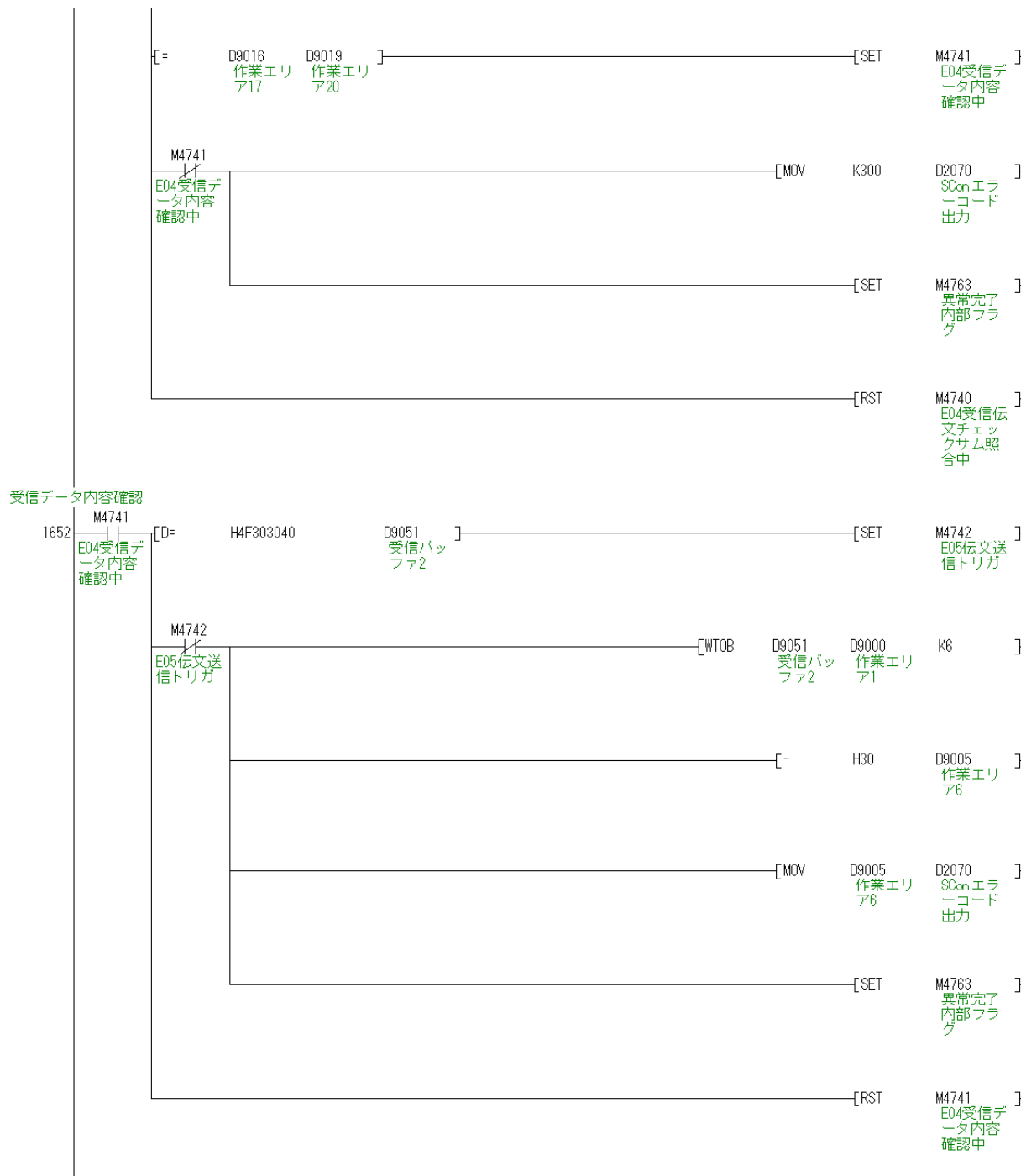
チェックサムの照合

1596

M4740
E04受信伝
文チェッ
クサム照
合中

		[RST	M4736 E04伝文受 信トリガ]
		[LEN	D9051 受信バッ ファ2	D9000 作業エリ ア1
		[-	K4	D9000 作業エリ ア1
		[WTOB	D9051 受信バッ ファ2	D9001 作業エリ ア2 D9000 作業エリ ア1
		[WSUM	D9001 作業エリ ア2	D9018 作業エリ ア19 D9000 作業エリ ア1
		[WAND	H0FF	D9018 作業エリ ア19
		[BINHA	D9018 作業エリ ア19	D9018 作業エリ ア19
		[LEN	D9051 受信バッ ファ2	D9014 作業エリ ア15
		[-	K3	D9014 作業エリ ア15
		[MOV	K2	D9015 作業エリ ア16
		[MIDR	D9051 受信バッ ファ2	D9016 作業エリ ア17 D9014 作業エリ ア15





E05送信データ生成

1684

M4742

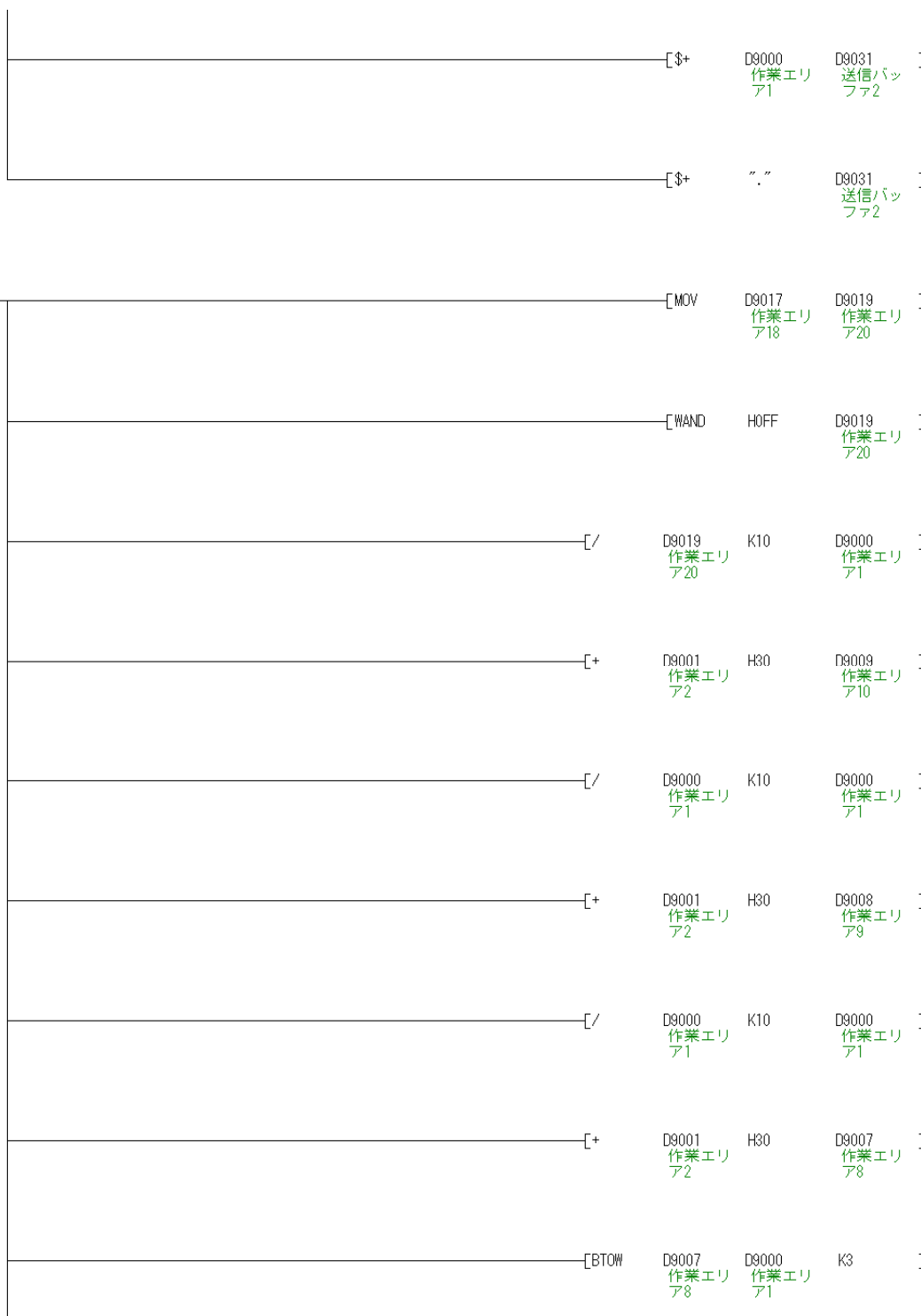
E05伝文送信トリガ

	[DMOV	D1079 返信先IP アドレス	D9016 作業エリ ア17]
	[\$MOV	"@00E05"	D9031 送信バッ ファ2]
	[MOV	D9017 作業エリ ア18	D9019 作業エリ ア20]
	[SFR	D9019 作業エリ ア20	K8]
	[/	D9019 作業エリ ア20	K10	D9000 作業エリ ア1
	[+	D9001 作業エリ ア2	H30	D9009 作業エリ ア10
	[/	D9000 作業エリ ア1	K10	D9000 作業エリ ア1
	[+	D9001 作業エリ ア2	H30	D9008 作業エリ ア9
	[/	D9000 作業エリ ア1	K10	D9000 作業エリ ア1
	[+	D9001 作業エリ ア2	H30	D9007 作業エリ ア8
	[BTOW	D9007 作業エリ ア8	D9000 作業エリ ア1	K3



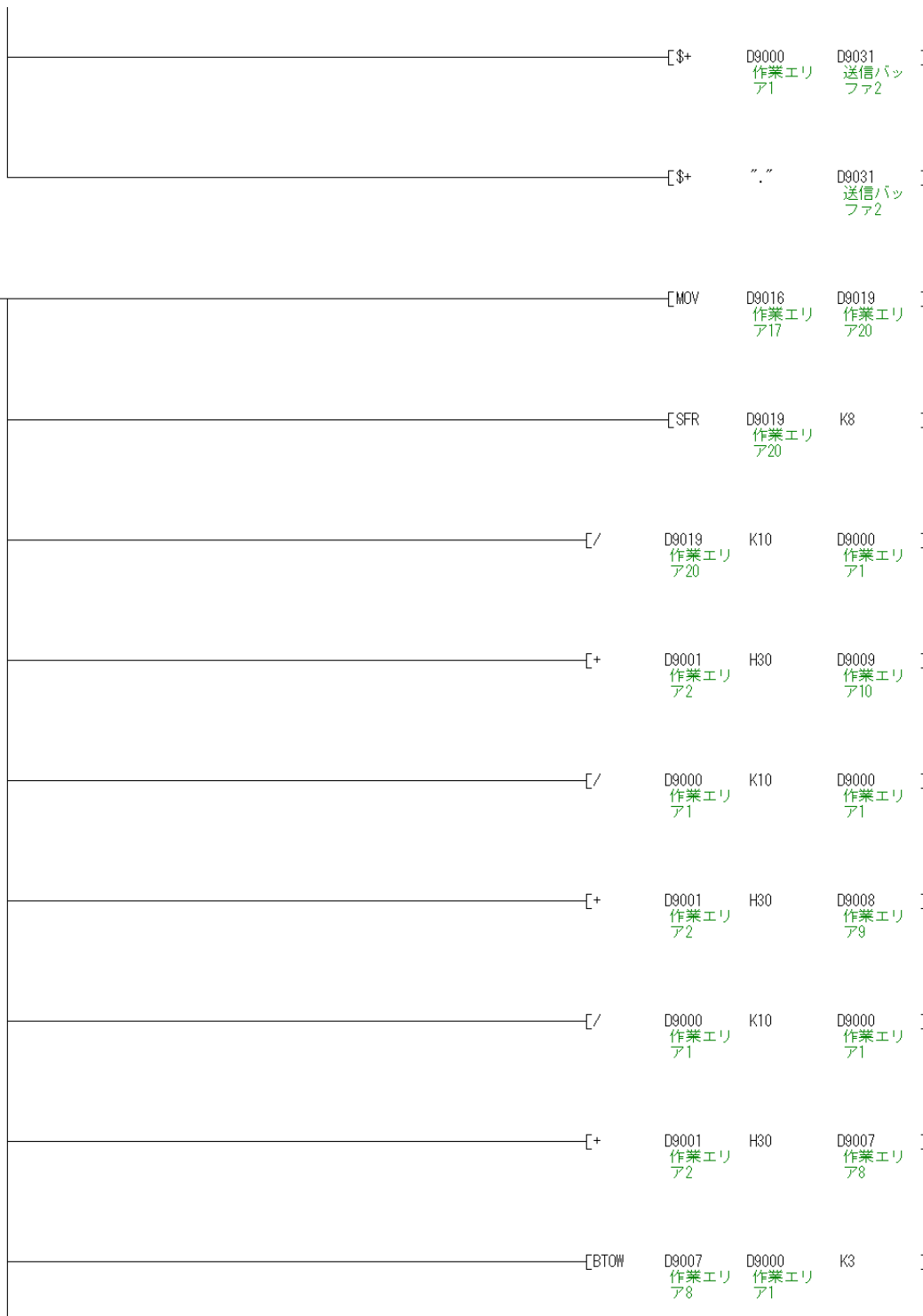
1738

M4742
↑↑
E05伝文送
信トリガ



1773

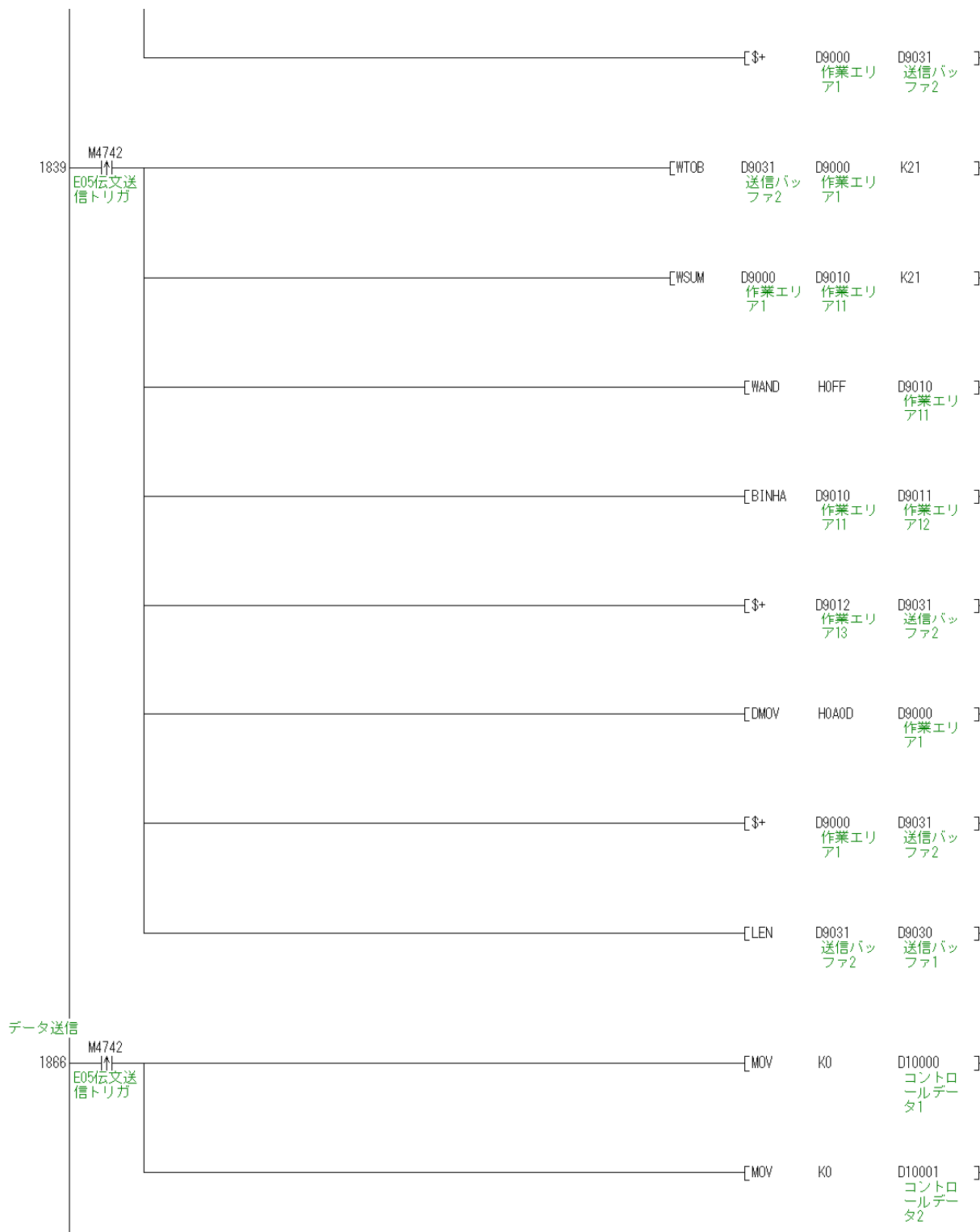
M4742
↑↑
E05伝文送
信トリガ

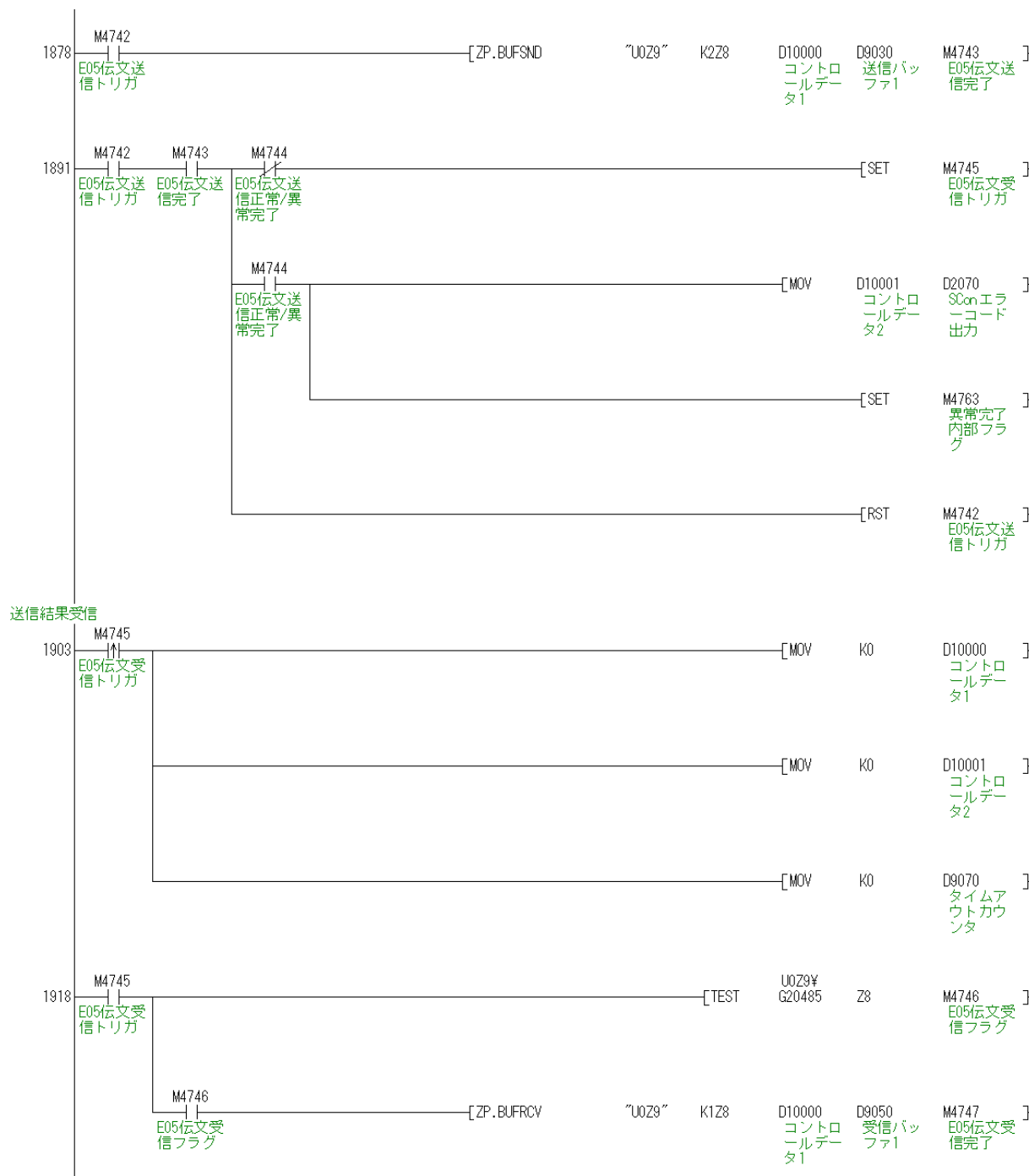


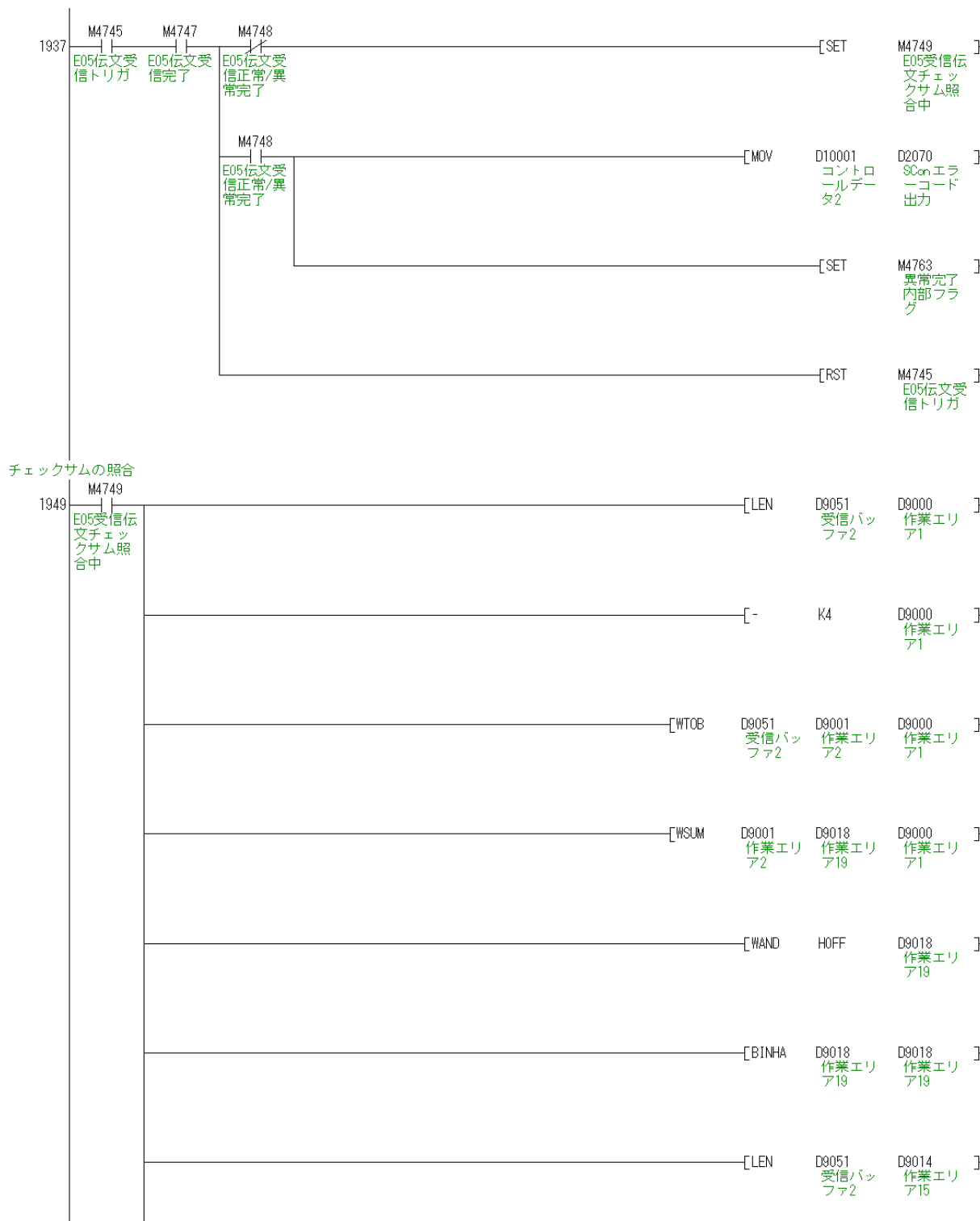
1808

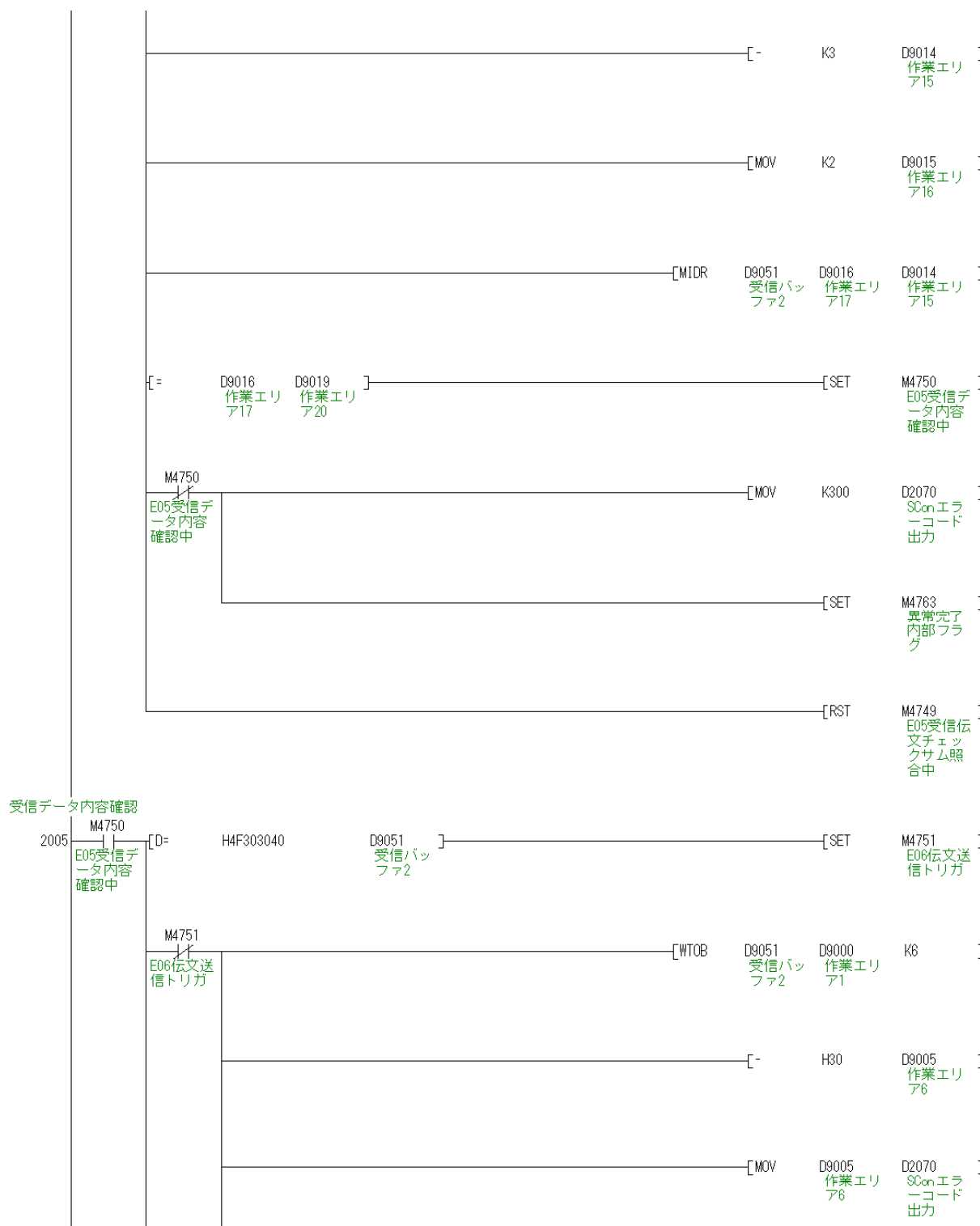
M4742
↑↑
E05伝文送
信トリガ

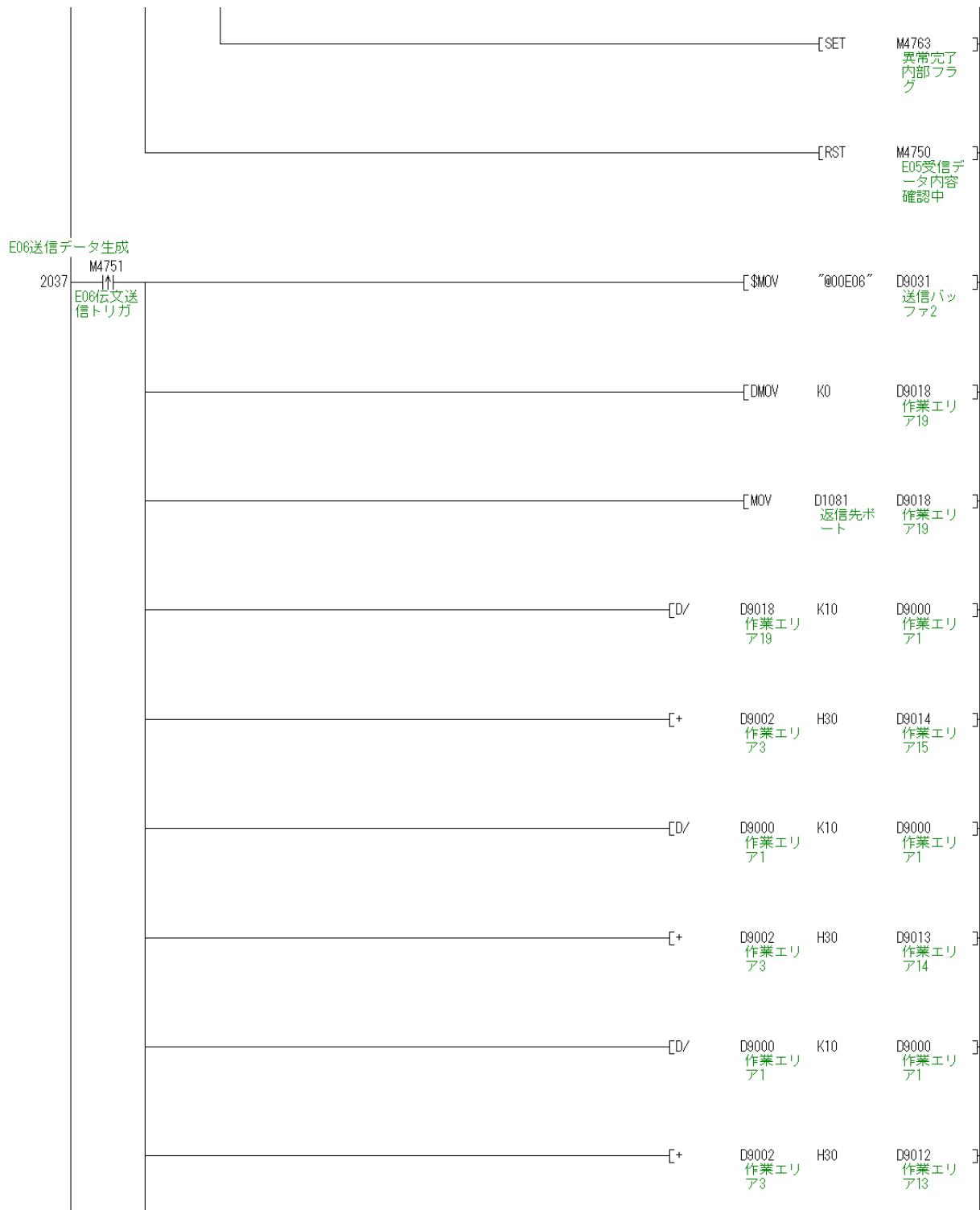
	[\$+]	D9000 作業エリ ア1	D9031 送信バッ ファ2	
	[\$+]	".."	D9031 送信バッ ファ2	
	[MOV]	D9016 作業エリ ア17	D9019 作業エリ ア20	
	[WAND]	H0FF	D9019 作業エリ ア20	
	[/]	D9019 作業エリ ア20	K10	D9000 作業エリ ア1
	[+]	D9001 作業エリ ア2	H30	D9009 作業エリ ア10
	[/]	D9000 作業エリ ア1	K10	D9000 作業エリ ア1
	[+]	D9001 作業エリ ア2	H30	D9008 作業エリ ア9
	[/]	D9000 作業エリ ア1	K10	D9000 作業エリ ア1
	[+]	D9001 作業エリ ア2	H30	D9007 作業エリ ア8
	[BTOW]	D9007 作業エリ ア8	D9000 作業エリ ア1	K3



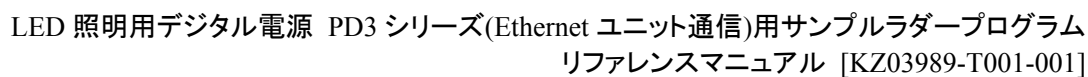


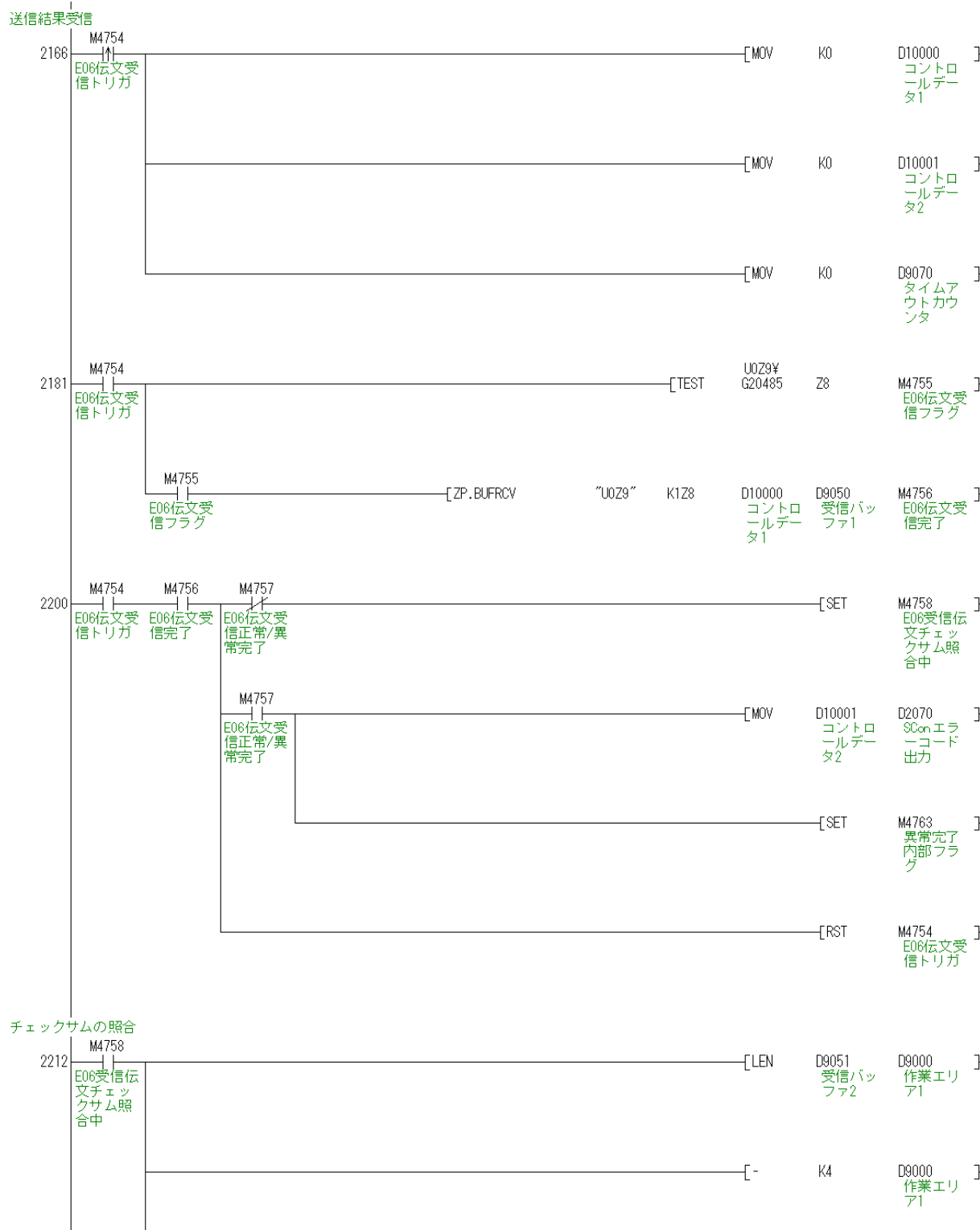




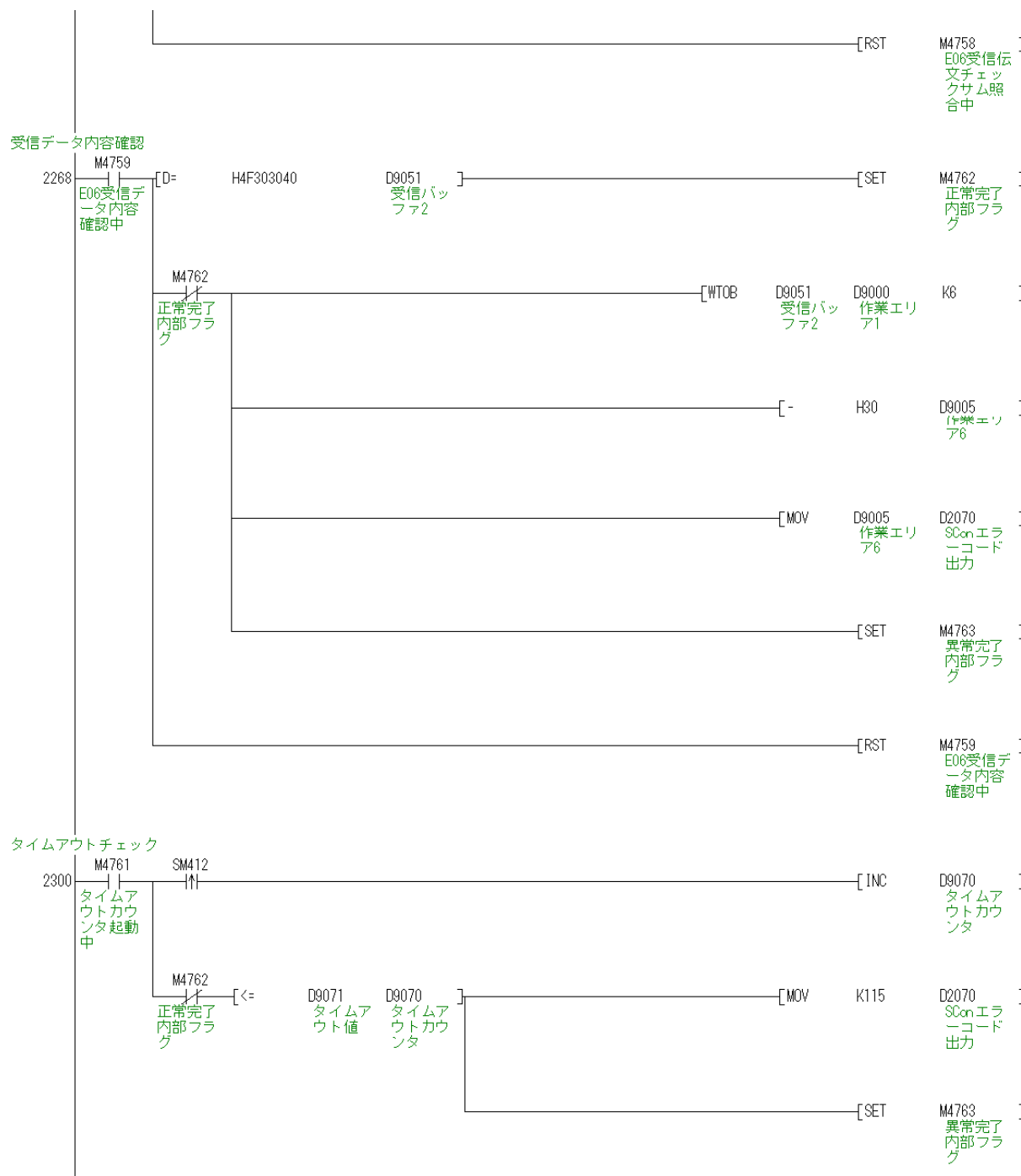




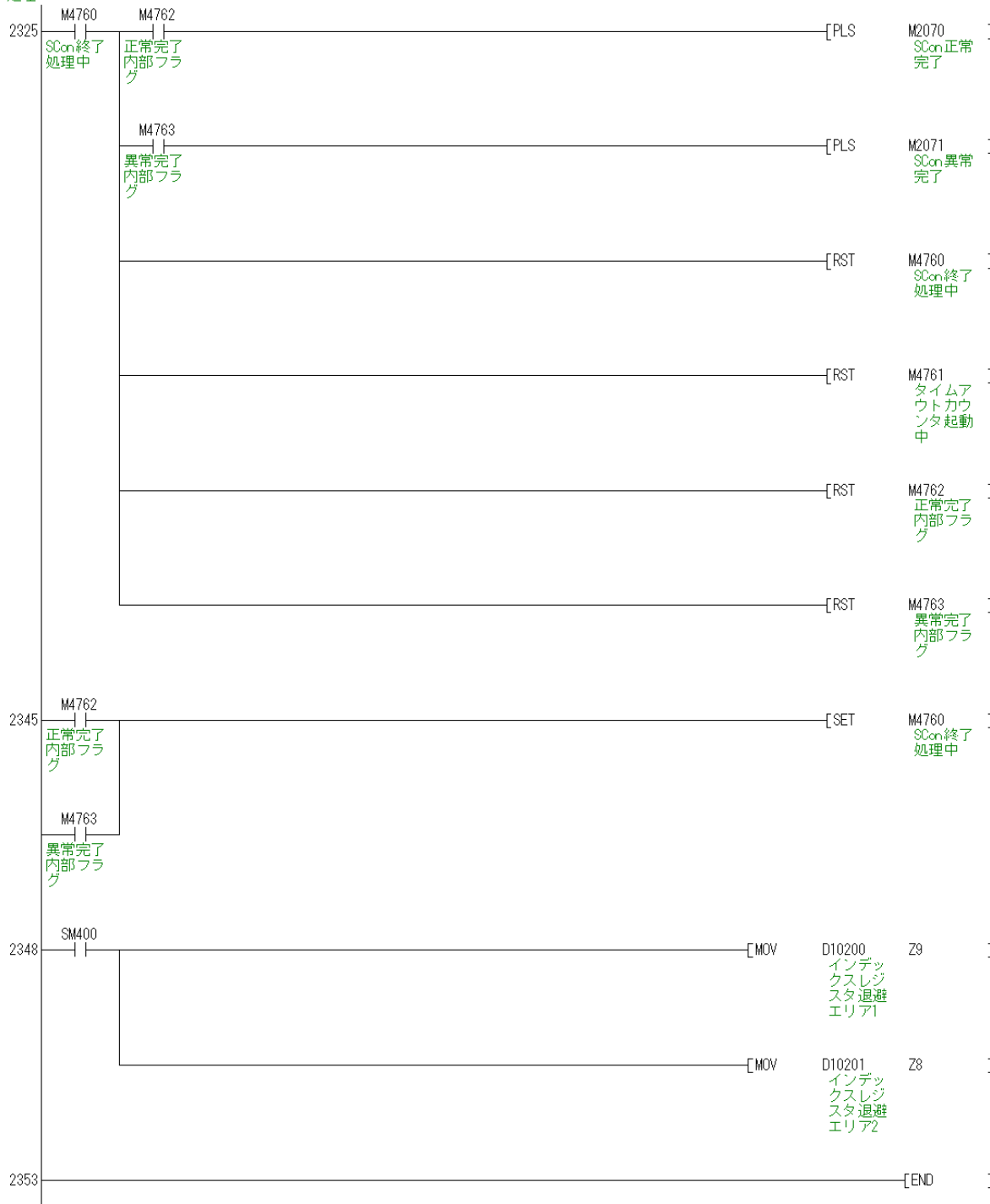








終了処理



付録1. サンプルラダープログラム使用例

付録1 . 1 使用デバイス

本プログラムで使用するデバイスを以下に示します。

■外部入力(指令)

デバイス	プログラム名称	用途
M100	PD3-E71_Connect	Ethernet 接続確立を行います。
D1000		Ethernet インタフェースユニットのユニット装着 XY アドレスを指定します。
D1001		パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
M110	PD3-E71_SetIntensity	調光データの設定を行います。
D1010		Ethernet インタフェースユニットのユニット装着 XY アドレスを指定します。
D1011		パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
D1012		LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
D1013		調光データを指定します。
D1014		LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。
M120	PD3-E71_SetLightingMode	発光モードの設定を行います。
D1020		Ethernet インタフェースユニットのユニット装着 XY アドレスを指定します。
D1021		パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
D1022		LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
D1023		発光モードを指定します。
D1024		LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。
M130	PD3-E71_SetOnOff	照明の ON/OFF 設定を行います。
D1030		Ethernet インタフェースユニットのユニット装着 XY アドレスを指定します。
D1031		パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
D1032		LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
D1033		ON/OFF 設定を指定します。
D1034		LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。
M140	PD3-E71_CheckSetting	設定状態の確認を行います。
D1040		Ethernet インタフェースユニットのユニット装着 XY アドレスを指定します。
D1041		パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
D1042		LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
D1043		LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。

デバイス	プログラム名称	用途
M150	PD3-E71_CheckErrStatus	エラー状態の確認を行います。
D1050		Ethernet インタフェースユニットのユニット装着 XY アドレスを指定します。
D1051		パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
D1052		LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
D1053		LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。
M160	PD3-E71_ResetAllChannel	全チャンネルの初期化設定を行います。
D1060		Ethernet インタフェースユニットのユニット装着 XY アドレスを指定します。
D1061		パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
D1062		LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
D1063		LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。
M170	PD3-E71_SetupCon	Ethernet 通信用のデータ設定を行います。
D1070		Ethernet インタフェースユニットのユニット装着 XY アドレスを指定します。
D1071		パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
D1072～ D1073		LED 照明用デジタル電源に設定する IP アドレスを設定します。
D1074～ D1075		LED 照明用デジタル電源に設定するサブネットマスクを設定します。
D1076～ D1077		LED 照明用デジタル電源に設定するデフォルトゲートウェイを設定します。
D1078		LED 照明用デジタル電源に設定する受信ポートを設定します。
D1079～ D1080		LED 照明用デジタル電源に設定する返信先 IP アドレスを設定します。
D1081		LED 照明用デジタル電源に設定する返信先ポートを設定します。
D1082		LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。



■外部出力(確認)

デバイス	プログラム名称	用途
M2000	PD3-E71_Connect	Ethernet 接続確立が正常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
M2001		Ethernet 接続確立が異常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
D2000		Ethernet 接続確立が異常完了した時にエラーコードが格納されます。
M2010	PD3-E71_SetIntensity	調光データ設定が正常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
M2011		調光データ設定が異常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
D2010		調光データ設定が異常完了した時にエラーコードが格納されます。
M2020	PD3-E71_SetLightingMode	発光モード設定が正常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
M2021		発光モード設定が異常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
D2020		発光モード設定が異常完了した時にエラーコードが格納されます。
M2030	PD3-E71_SetOnOff	ON/OFF 設定が正常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
M2031		ON/OFF 設定が異常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
D2030		ON/OFF 設定が異常完了した時にエラーコードが格納されます。
M2040	PD3-E71_CheckSetting	設定状態確認が正常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
M2041		設定状態確認が異常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
D2040		設定状態確認が異常完了した時にエラーコードが格納されます。
D2041		調光データ設定値が格納されます。
D2042		発光モード設定値が格納されます。
D2043		ON/OFF 設定値が格納されます。
M2050	PD3-E71_CheckErrStatus	エラー状態確認が正常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
M2051		エラー状態確認が異常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
D2050		エラー状態確認が異常完了した時にエラーコードが格納されます。
D2051		エラー状態が格納されます。
M2060	PD3-E71_ResetAllChannel	全チャンネル初期化が正常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
M2061		全チャンネル初期化が異常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
D2060		全チャンネル初期化が異常完了した時にエラーコードが格納されます。
M2070	PD3-E71_SetupCon	Ethernet 通信設定が正常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
M2071		Ethernet 通信設定が異常完了した時に 1 シーケンススキャン ON されます。
D2070		Ethernet 通信設定が異常完了した時にエラーコードが格納されます。



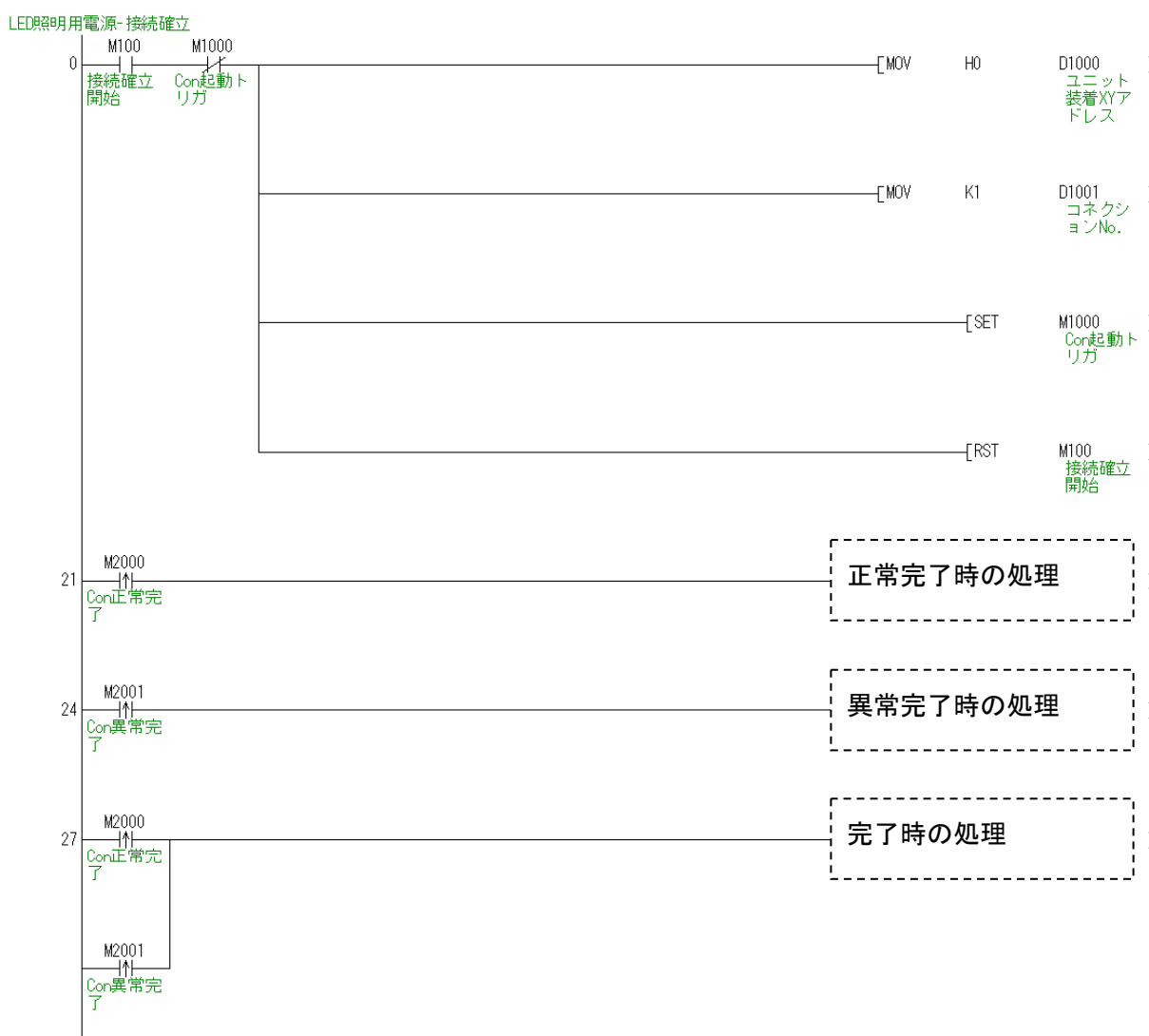
付録1 . 2 プログラム使用例

(1) PD3-E71_Connect

次の条件のプログラム例を以下に示します。

No.	デバイス名	設定値	説明
1	D1000	H0	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。
2	D1001	K1	パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。

M100 を ON すると Ethernet 接続確認を行います。



(2) PD3-E71_SetIntensity

次の条件のプログラム例を以下に示します。

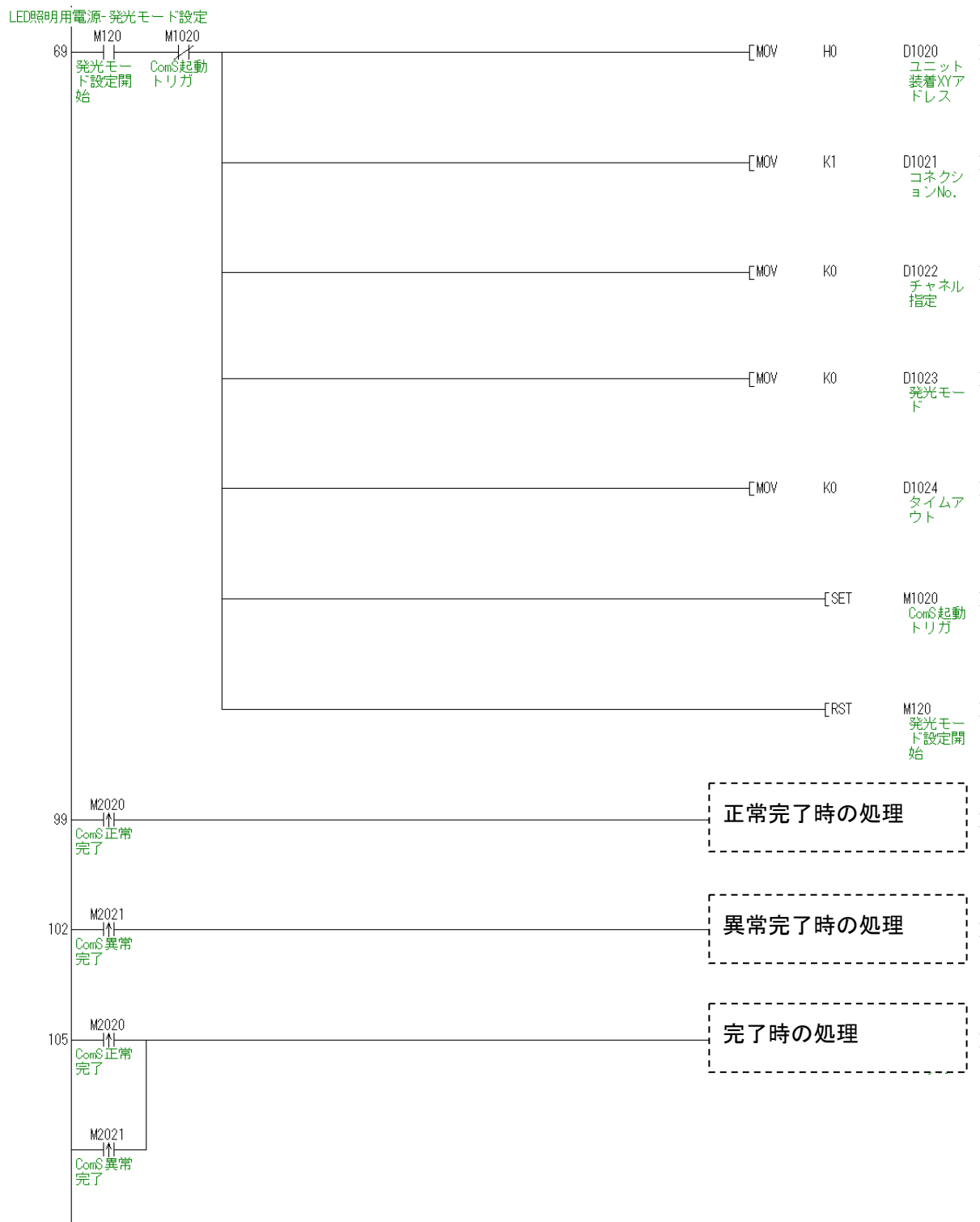
No.	デバイス名	設定値	説明
1	D1010	H0	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。
2	D1011	K1	パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
3	D1012	K0	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
4	D1013	K125	調光データを指定します。
5	D1014	K0	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。

(3) PD3-E71_SetLightingMode

次の条件のプログラム例を以下に示します。

No.	デバイス名	設定値	説明
1	D1020	H0	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。
2	D1021	K1	パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
3	D1022	K0	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
4	D1023	K10	発光モードを指定します。
5	D1024	K0	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。

M120 を ON すると発光モードの設定を行います。



(4) PD3-E71_SetOnOff

次の条件のプログラム例を以下に示します。

No.	デバイス名	設定値	説明
1	D1030	H0	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。
2	D1031	K1	パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
3	D1032	K0	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
4	D1033	K1	ON/OFF 設定を指定します。
5	D1034	K0	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。

M130 を ON すると ON/OFF 設定を行います。

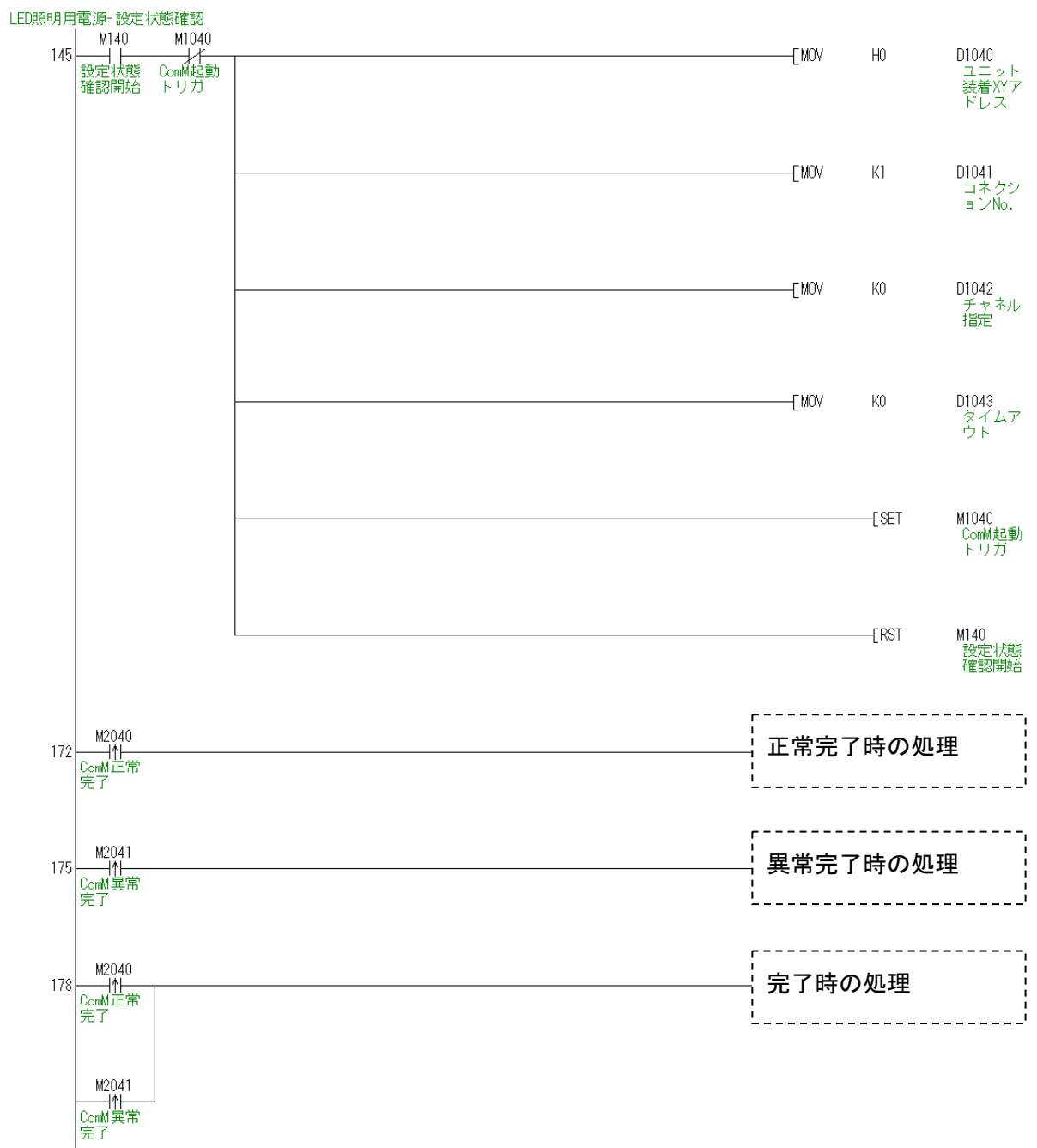


(5) PD3-E71_CheckSetting

次の条件のプログラム例を以下に示します。

No.	デバイス名	設定値	説明
1	D1040	H0	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。
2	D1041	K1	パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
3	D1042	K0	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
4	D1043	K0	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。

M140 を ON すると設定状態確認を行います。

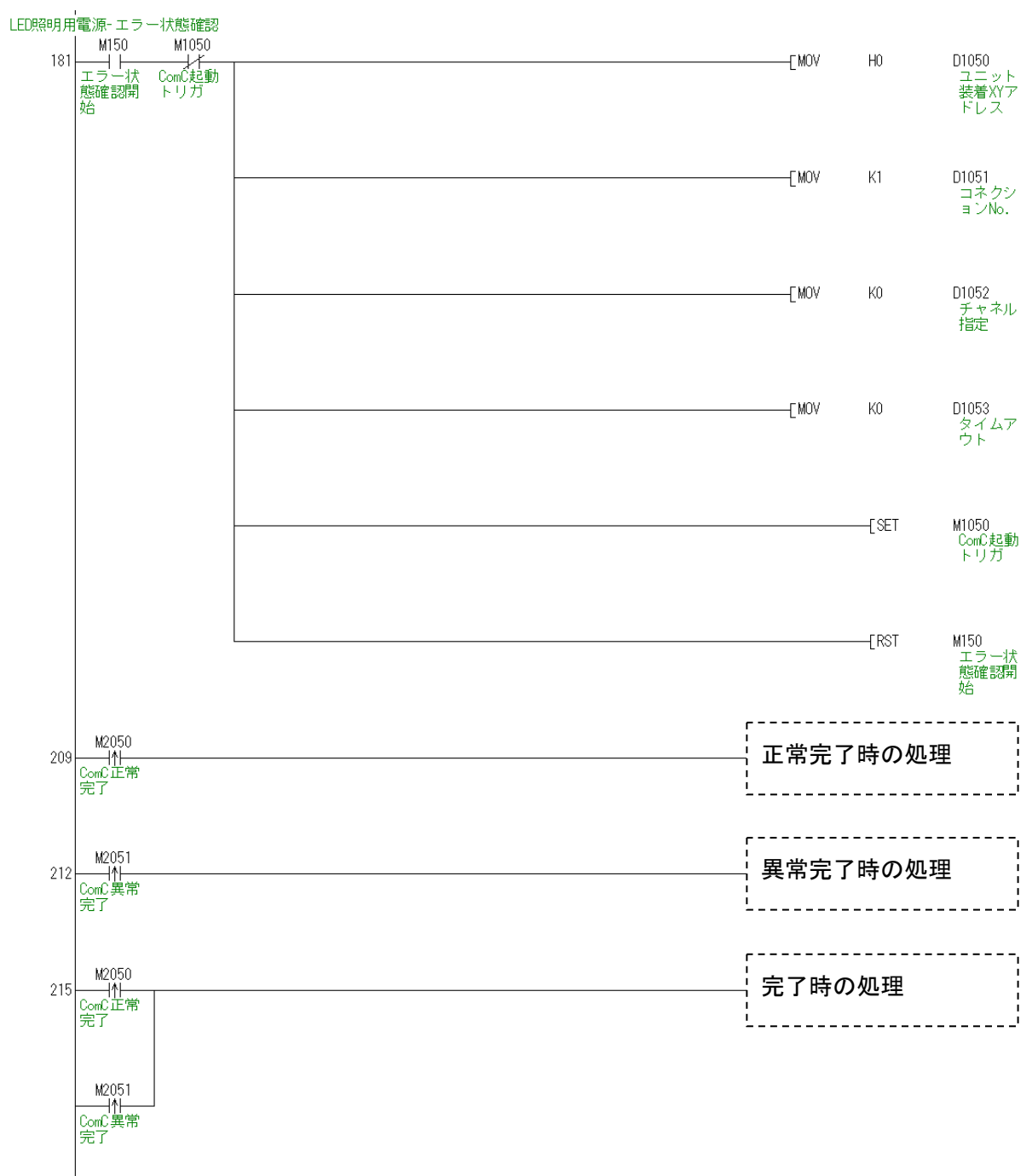


(6) PD3-E71_CheckErrStatus

次の条件のプログラム例を以下に示します。

No.	デバイス名	設定値	説明
1	D1050	H0	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。
2	D1051	K1	パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
3	D1052	K0	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
4	D1053	K0	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。

M150 を ON するとエラー状態確認を行います。

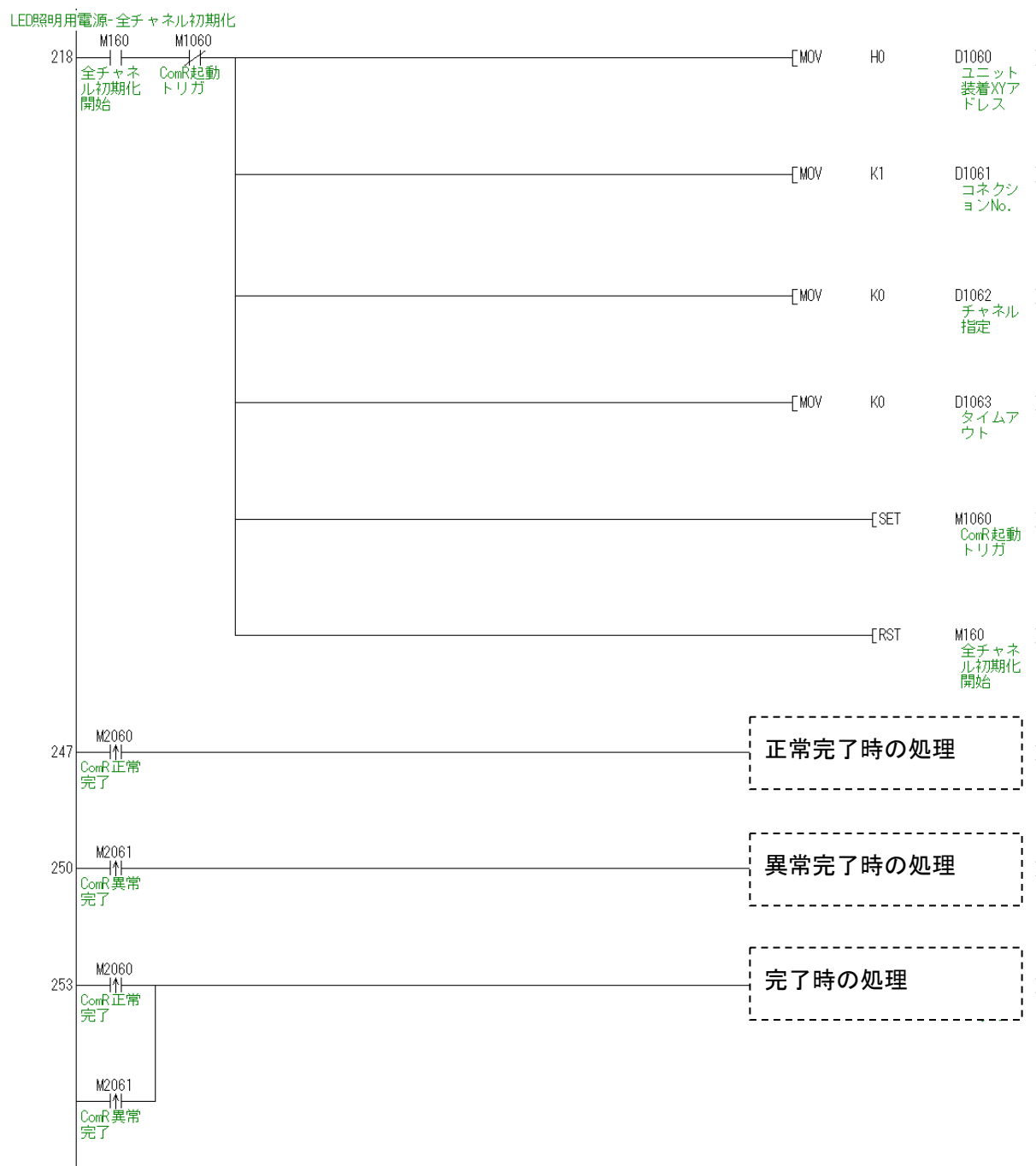


(7) PD3-E71_ResetAllChannel

次の条件のプログラム例を以下に示します。

No.	デバイス名	設定値	説明
1	D1060	H0	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。
2	D1061	K1	パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
3	D1062	K0	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
4	D1063	K0	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。

M160 を ON すると全チャンネルリセットを行います。



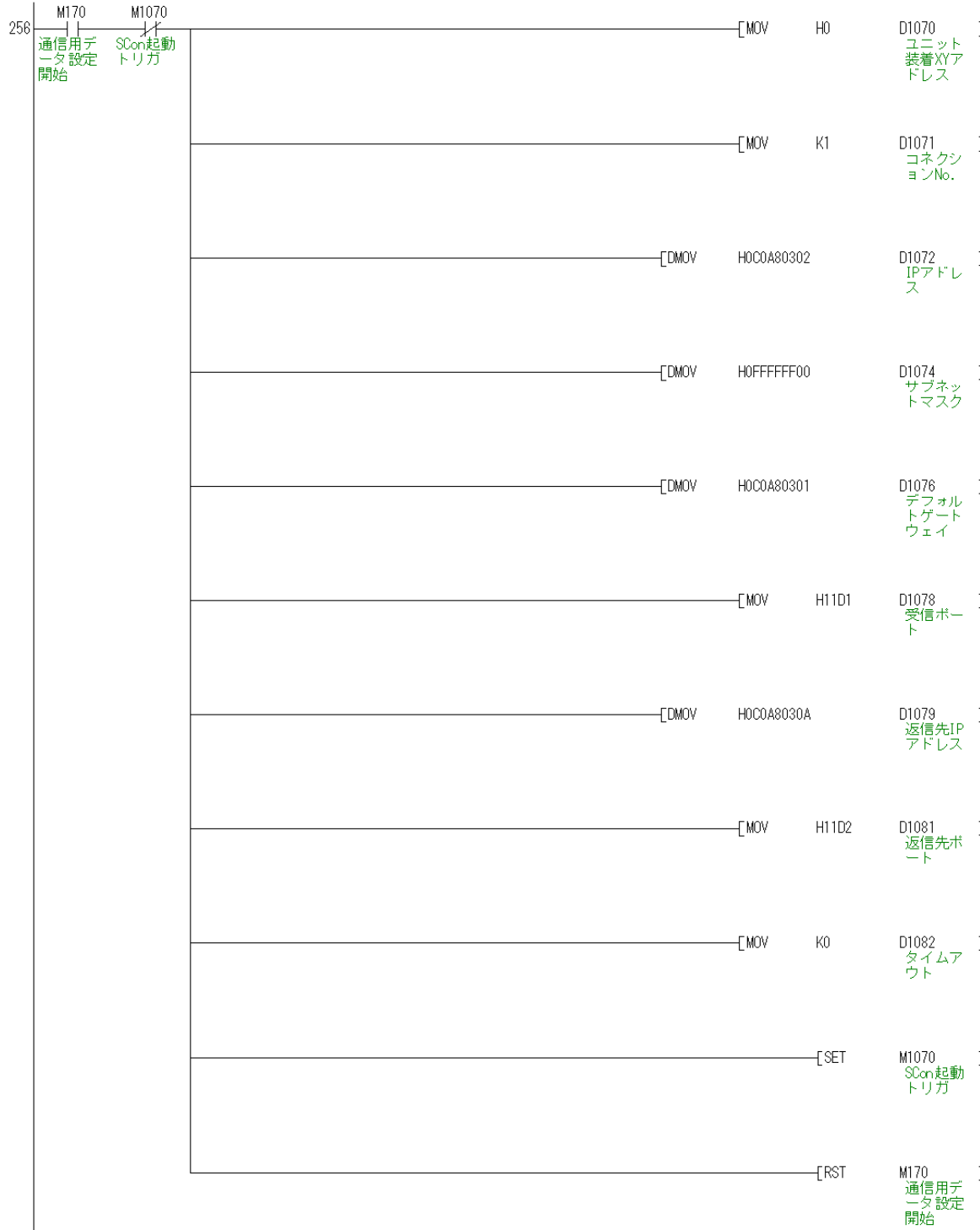
(8) PD3-E71_SetupCon

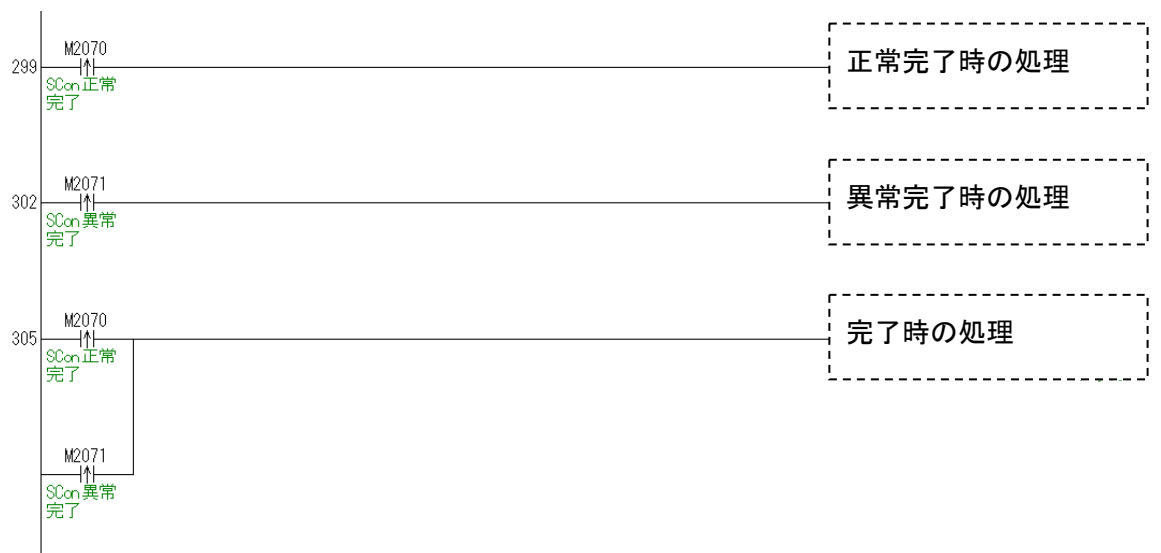
次の条件のプログラム例を以下に示します。

No.	デバイス名	設定値	説明
1	D1070	H0	Ethernet インタフェースユニットが装着されている先頭 XY アドレスを指定します。
2	D1071	K1	パラメータにて設定したコネクション No.を指定します。
3	D1072	K0	LED 照明用デジタル電源のチャンネルを指定します。
4	D1073	K0	LED 照明用デジタル電源からの応答待ち時間を指定します。

M170 を ON すると Ethernet 通信設定を行います。

LED照明用電源-通信用データ設定







本 社 〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル

TEL. 075-415-8277 FAX. 075-415-8278 E-mail: sales@ccs-inc.co.jp